

令和7年度
焼津市高齢者実態調査
調査結果報告書

令和8年3月
焼津市

目次

I 調査の概要	1
1) 調査の目的	1
2) 調査の設計	1
3) 回収状況	1
4) 注意事項	1
II 調査の結果（高齢者の生活と意識に関するアンケート調査）	2
1. 回答者自身について	2
2. からだを動かすことについて	8
3. 食べることについて	17
4. 毎日の生活について	23
5. 地域での活動について	29
6. 就労について	39
7. たすけあいについて	42
8. 健康について	50
9. 認知症にかかる相談窓口の把握について	59
10. その他について	61
III 調査の結果（在宅介護実態調査）	80
調査対象者本人について	80
主な介護者について	102
IV 資料 調査票	111

I 調査の概要

1) 調査の目的

本調査は、高齢者の日常生活の実態や健康状態、介護保険制度に対する意見・要望等を把握し、「第11期ほほえみプラン21（第11期焼津市高齢者保健福祉計画、第10期焼津市介護保険事業計画・認知症施策推進計画）」策定の基礎資料とすることを目的として実施しました。

2) 調査の設計

	①高齢者の生活と意識に関するアンケート調査	②在宅介護実態調査
調査地域	焼津市内	
調査対象	要支援認定者・事業対象者を含む65歳以上の高齢者（以下、一般）	在宅要介護認定者（以下、要介護）
標本数	1,400人	700人
調査方法	郵送配布－郵送・インターネット回答	郵送配布－郵送回答
調査期間	令和7年12月3日～令和7年12月22日	

3) 回収状況

	①高齢者の生活と意識に関するアンケート調査	②在宅介護実態調査
配布数	一般：1,400	要介護：700
有効回収数	一般：1,088	要介護：404
有効回収率	一般：77.7%	要介護：57.7%

*有効回収数：回収数のうち白票・無効票・施設入居者などを除いた数

4) 注意事項

※回答率（％）は、その質問の回答者数を基数として算出し、小数第2位を四捨五入しています。したがって、比率の数値の合計が100.0%にならない場合があります。

※複数回答可の設問は、すべての比率を合計すると100.0%を超える場合があります。

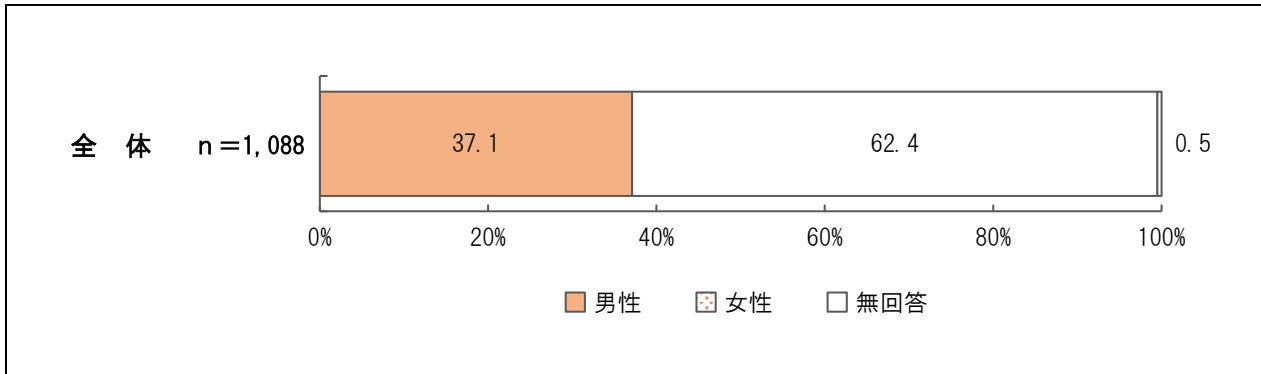
※グラフ中の「n（Number of caseの略）」は基数で、その質問に回答すべき人数を表しています。

※経年比較のグラフに対するコメントは、5.0ポイント以上の変化がある回答についてのみ掲載しています。

Ⅱ 調査の結果（高齢者の生活と意識に関するアンケート調査）

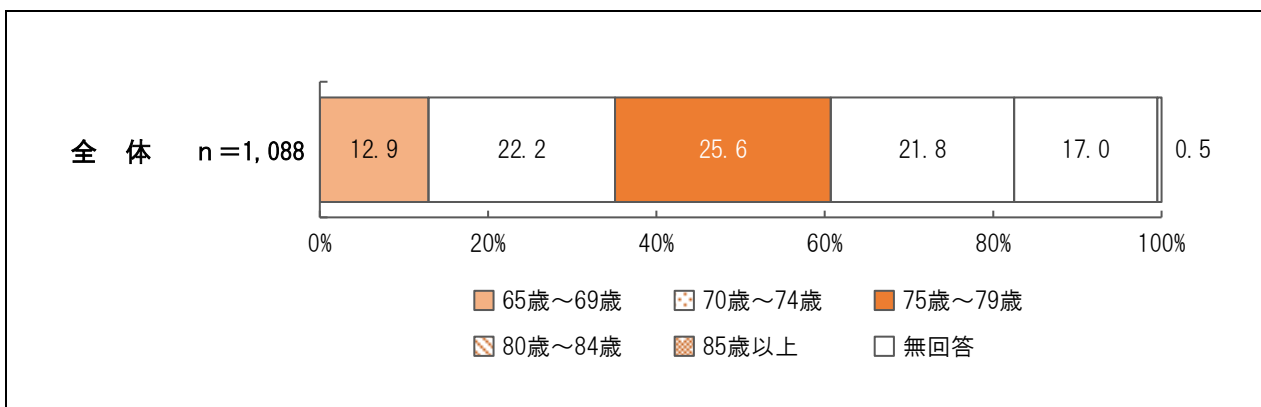
1. 回答者自身について

■ 性別



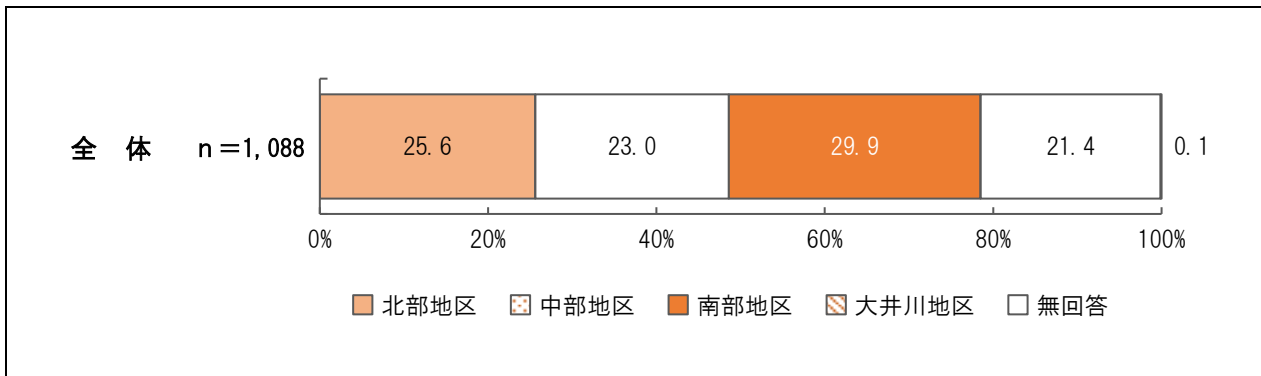
性別については、「男性」が37.1%、「女性」が62.4%となっています。

■ 年齢



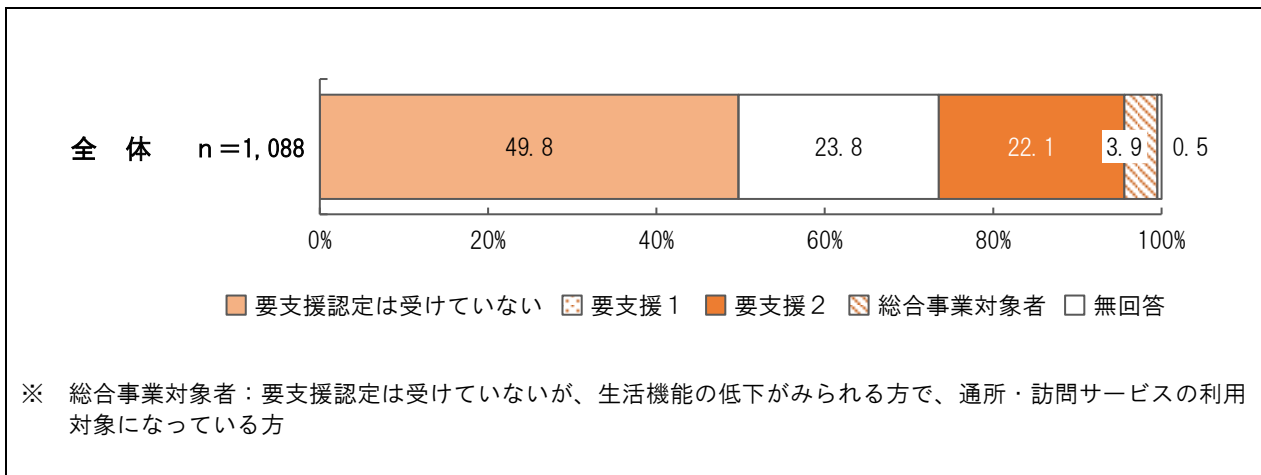
年齢については、「65～69歳」が12.9%、「70～74歳」が22.2%、「75～79歳」が25.6%、「80～84歳」が21.8%、「85歳以上」が17.0%となっています。

■ 居住地区



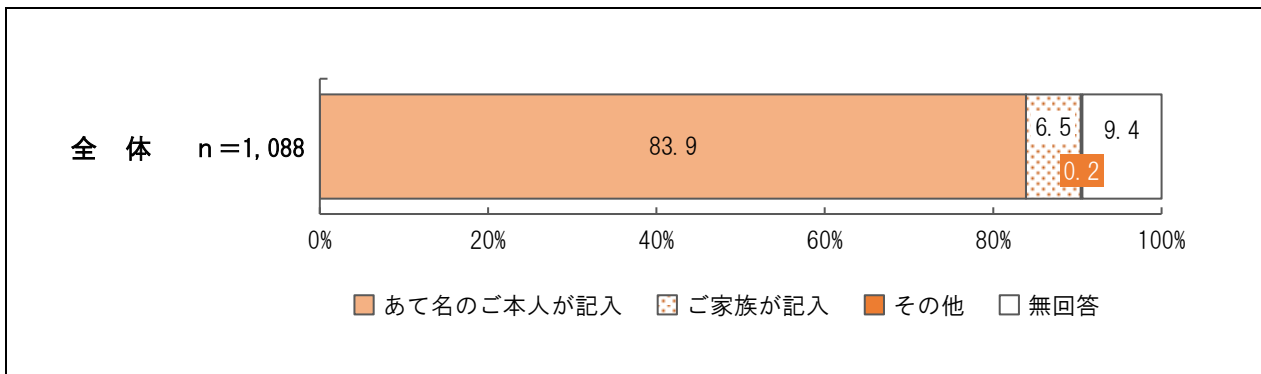
居住地区については、「北部地区」が 25.6%、「中部地区」が 23.0%、「南部地区」が 29.9%、「大井川地区」が 21.4%となっています。

■ 現在の要支援認定の状況



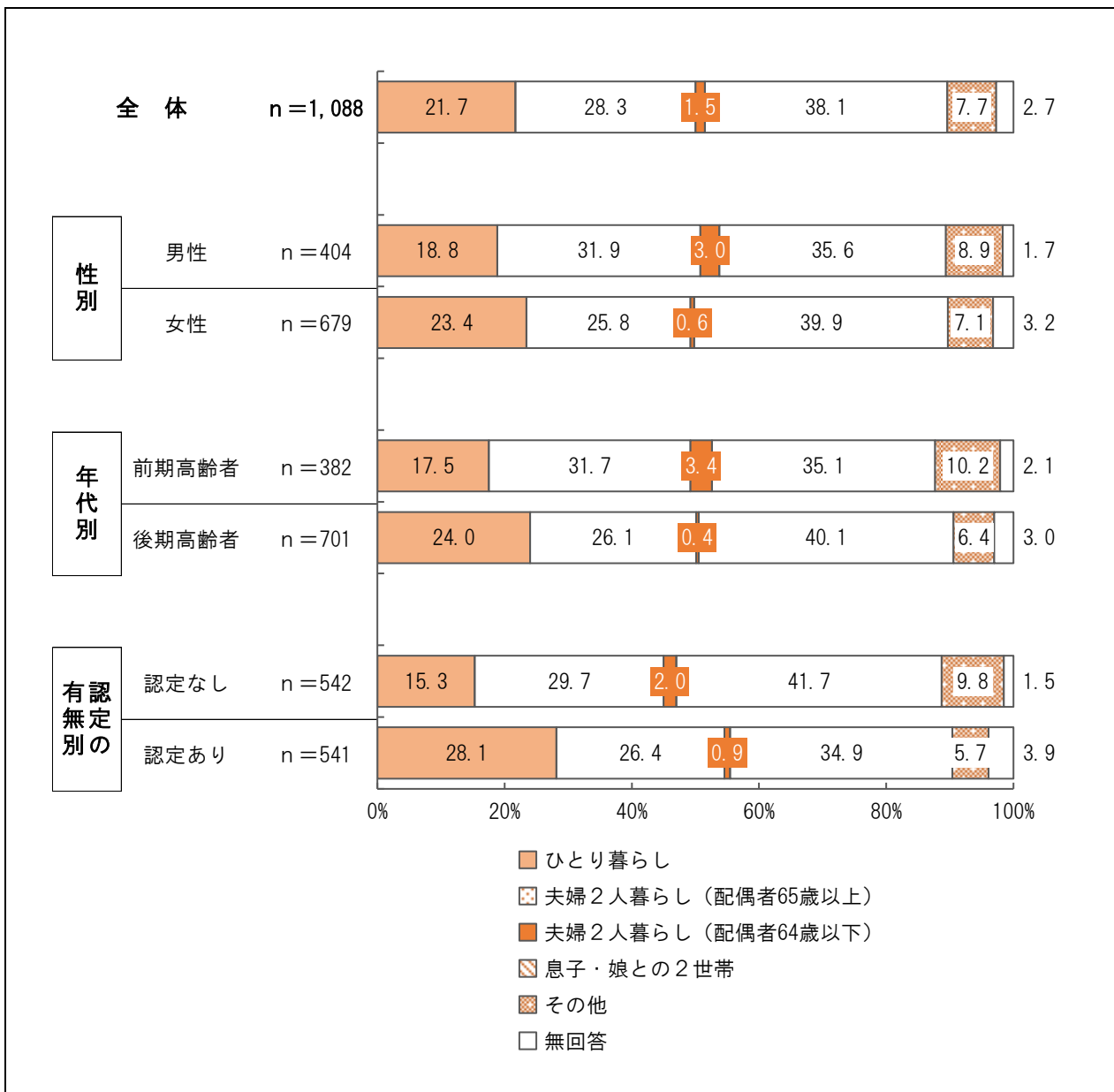
現在の要支援認定の状況については、「要支援認定は受けていない」が 49.8%、「要支援 1」が 23.8%、「要支援 2」が 22.1%、「総合事業対象者」が 3.9%となっています。

■ この調査票を記入されたのはどなたですか（1つに○）



調査票の記入者については、「あて名のご本人が記入」が 83.9%、「ご家族が記入」が 6.5%、「その他」が 0.2%となっています。

問4 家族構成を教えてください（1つに○）



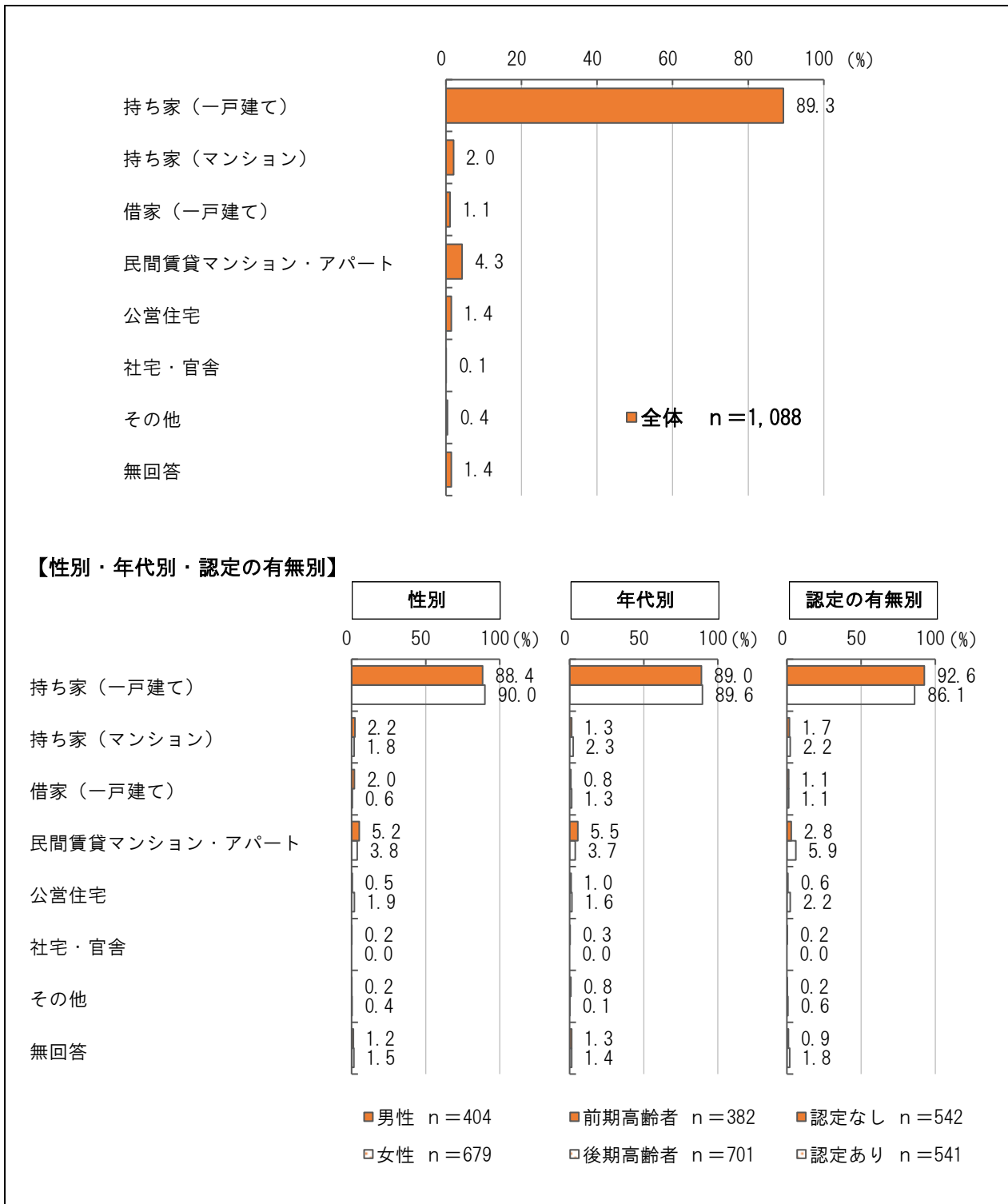
家族構成については、「息子・娘との2世帯」が38.1%と最も多く、次いで「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」が28.3%、「ひと暮らし」が21.7%などとなっています。

性別で見ると、「息子・娘との2世帯」が男性において35.6%、女性においては39.9%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「息子・娘との2世帯」が前期高齢者において35.1%、後期高齢者においては40.1%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ても、「息子・娘との2世帯」が認定なしにおいて41.7%、認定ありにおいては34.9%と最も多くなっています。

問5 あなたのお住まいの状況はどれですか（1つに○）



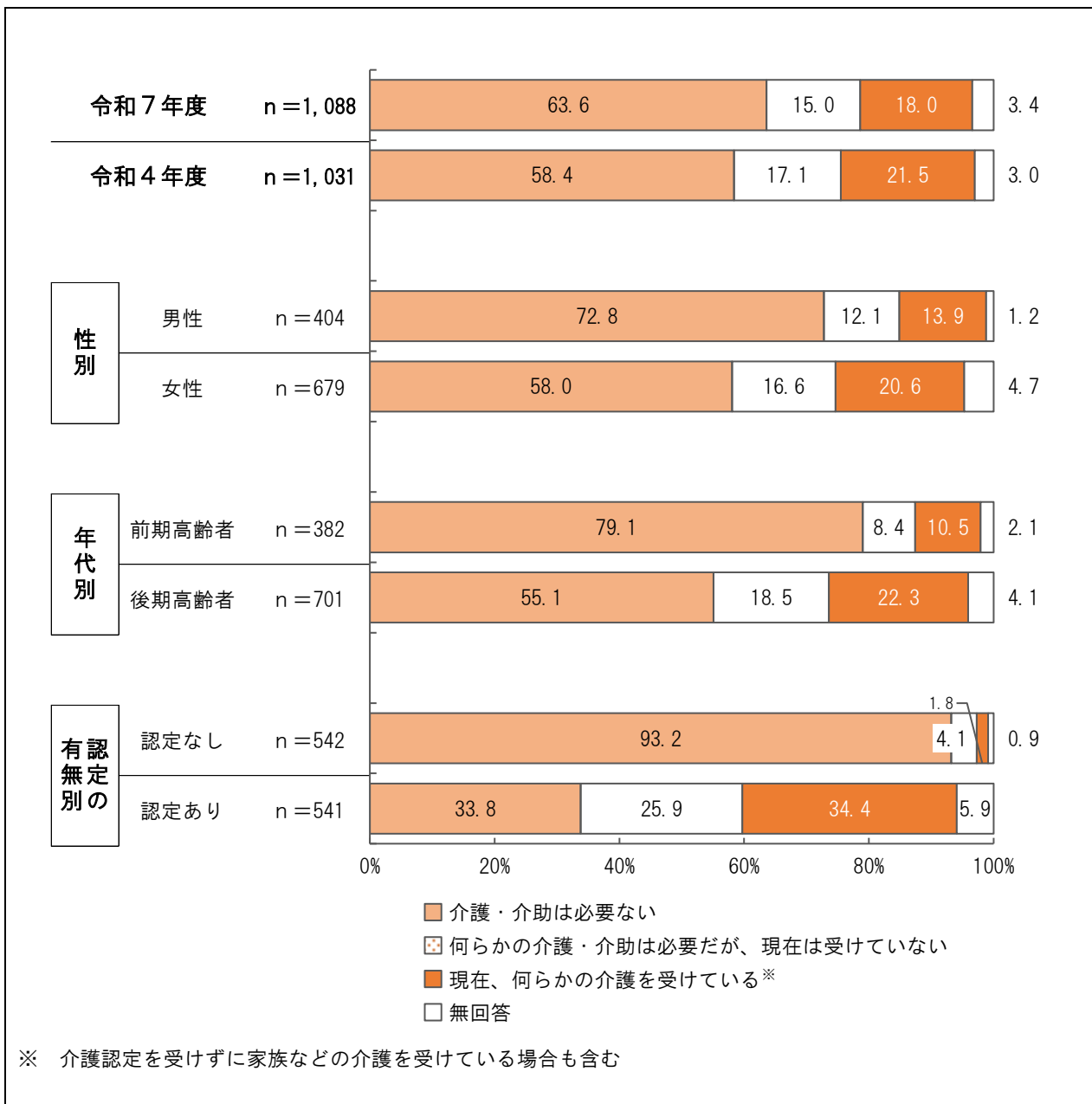
住まいの状況については、「持ち家（一戸建て）」が 89.3%と最も多く、次いで「民間賃貸マンション・アパート」が4.3%、「持ち家（マンション）」が2.0%などとなっています。

性別でみると、「持ち家（一戸建て）」が男性において 88.4%、女性においては 90.0%と最も多くなっています。

年代別でも、「持ち家（一戸建て）」が前期高齢者において 89.0%、後期高齢者においては 89.6%と最も多くなっています。

認定の有無別でも、「持ち家（一戸建て）」が認定なしにおいて 92.6%、認定ありにおいては 86.1%と最も多くなっています。

問6 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか（1つに○）



普段の生活での介護・介助の有無については、「介護・介助は必要ない」が63.6%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が15.0%、「現在、何らかの介護を受けている」が18.0%となっています。

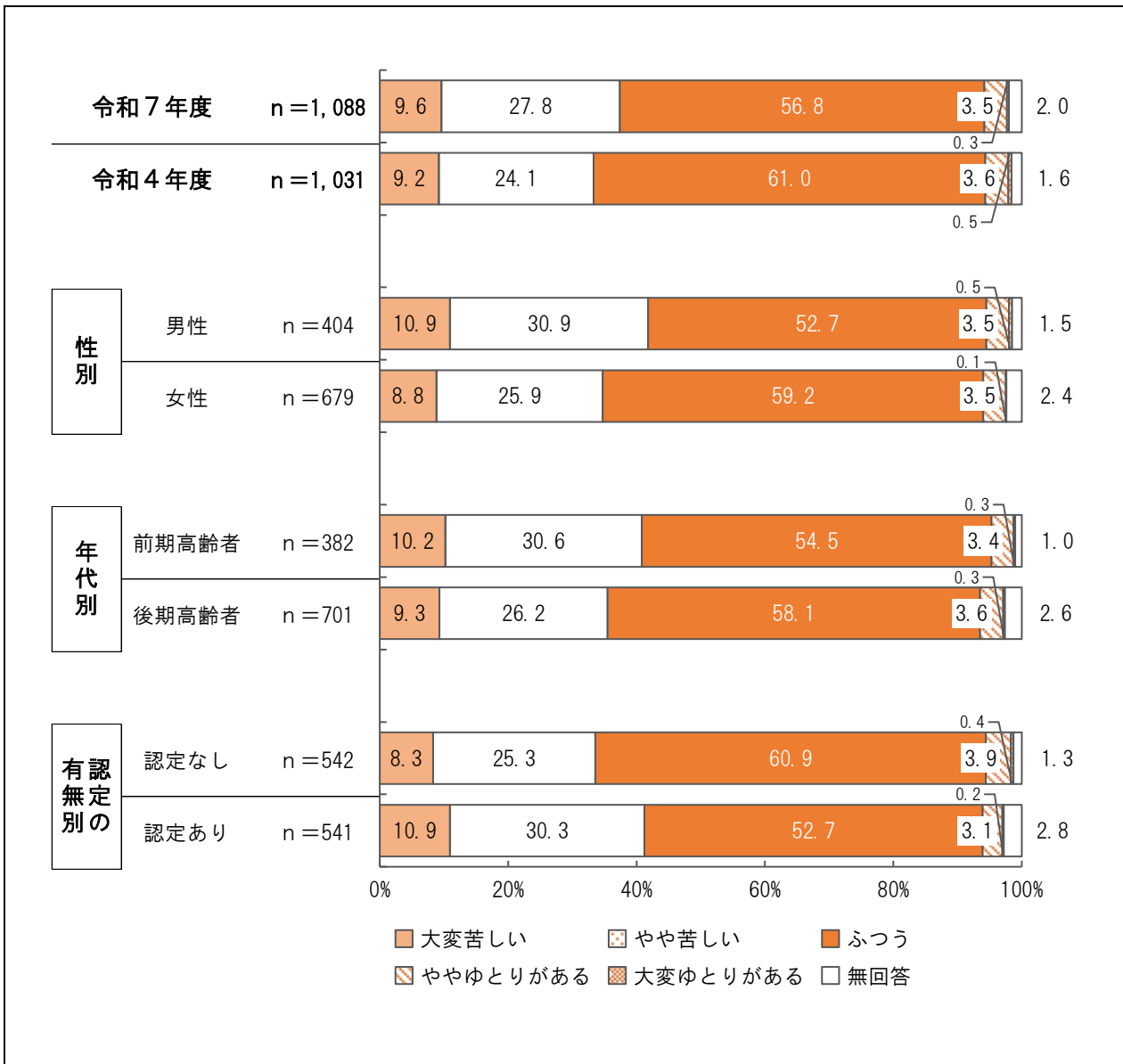
令和4年度と比較すると、「介護・介助は必要ない」が5.2ポイント増加しています。

性別で見ると、「介護・介助は必要ない」が男性において72.8%、女性においては58.0%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「介護・介助は必要ない」が前期高齢者において79.1%、後期高齢者においては55.1%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ると、認定なしにおいて「介護・介助は必要ない」が93.2%、認定ありにおいては「現在、何らかの介護を受けている」が34.4%と最も多くなっています。

問7 現在の暮らしの状況を経済的にみて、どう感じていますか（1つに○）



現在の経済的な暮らしの状況については、「ふつう」が56.8%と最も多く、次いで「やや苦しい」が27.8%、「大変苦しい」が9.6%などとなっています。また、『苦しい』（「大変苦しい」+「やや苦しい」）は37.4%、『ゆとりがある』（「ややゆとりがある」+「大変ゆとりがある」）は3.8%となっています。

令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。

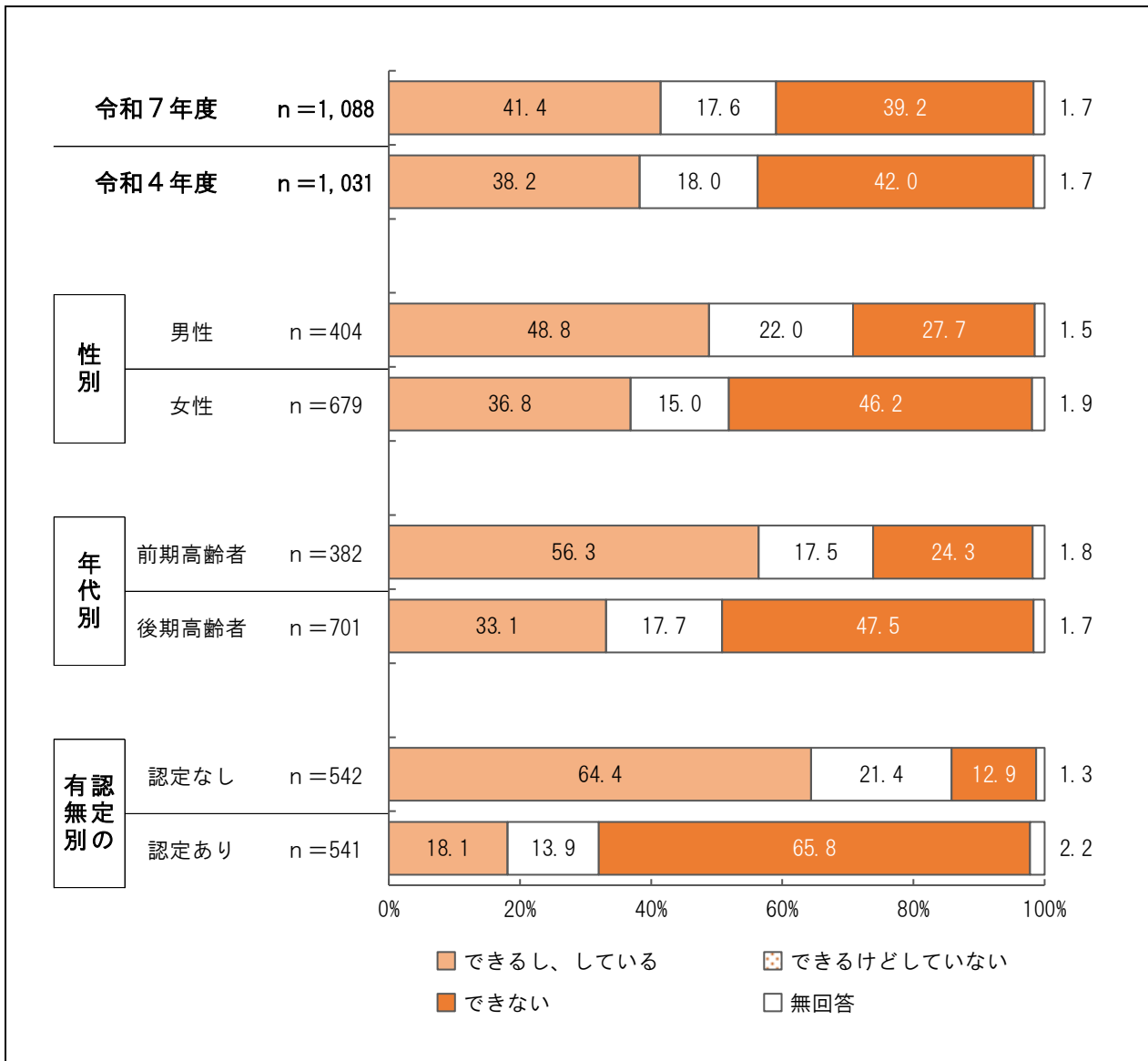
性別でみると、「ふつう」が男性において52.7%、女性においては59.2%と最も多くなっています。

年代別でも、「ふつう」が前期高齢者において54.5%、後期高齢者においては58.1%と最も多くなっています。

認定の有無別でも、「ふつう」が認定なしにおいて60.9%、認定ありにおいては52.7%と最も多くなっています。

2. からだを動かすことについて

問8 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか（1つに○）



階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについては、「できるし、している」が41.4%、「できるけどしていない」が17.6%、「できない」が39.2%となっています。

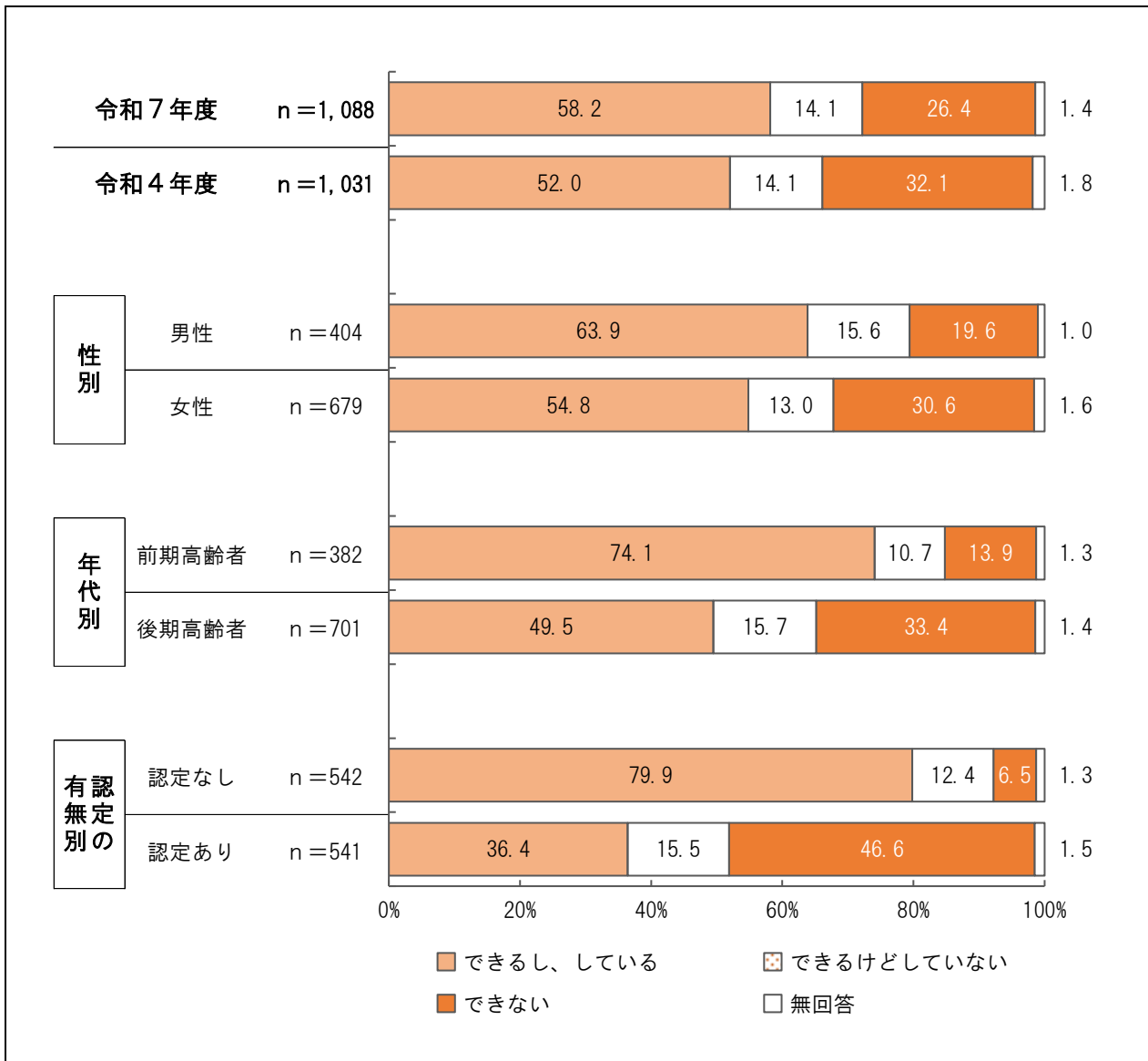
令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。

性別で見ると、男性において「できるし、している」が48.8%、女性においては「できない」が46.2%と最も多くなっています。

年代別で見ると、前期高齢者において「できるし、している」が56.3%、後期高齢者においては「できない」が47.5%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ると、認定なしにおいて「できるし、している」が64.4%、認定ありにおいては「できない」が65.8%と最も多くなっています。

問9 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか（1つに○）



椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかについては、「できるし、している」が58.2%、「できるけどしていない」が14.1%、「できない」が26.4%となっています。

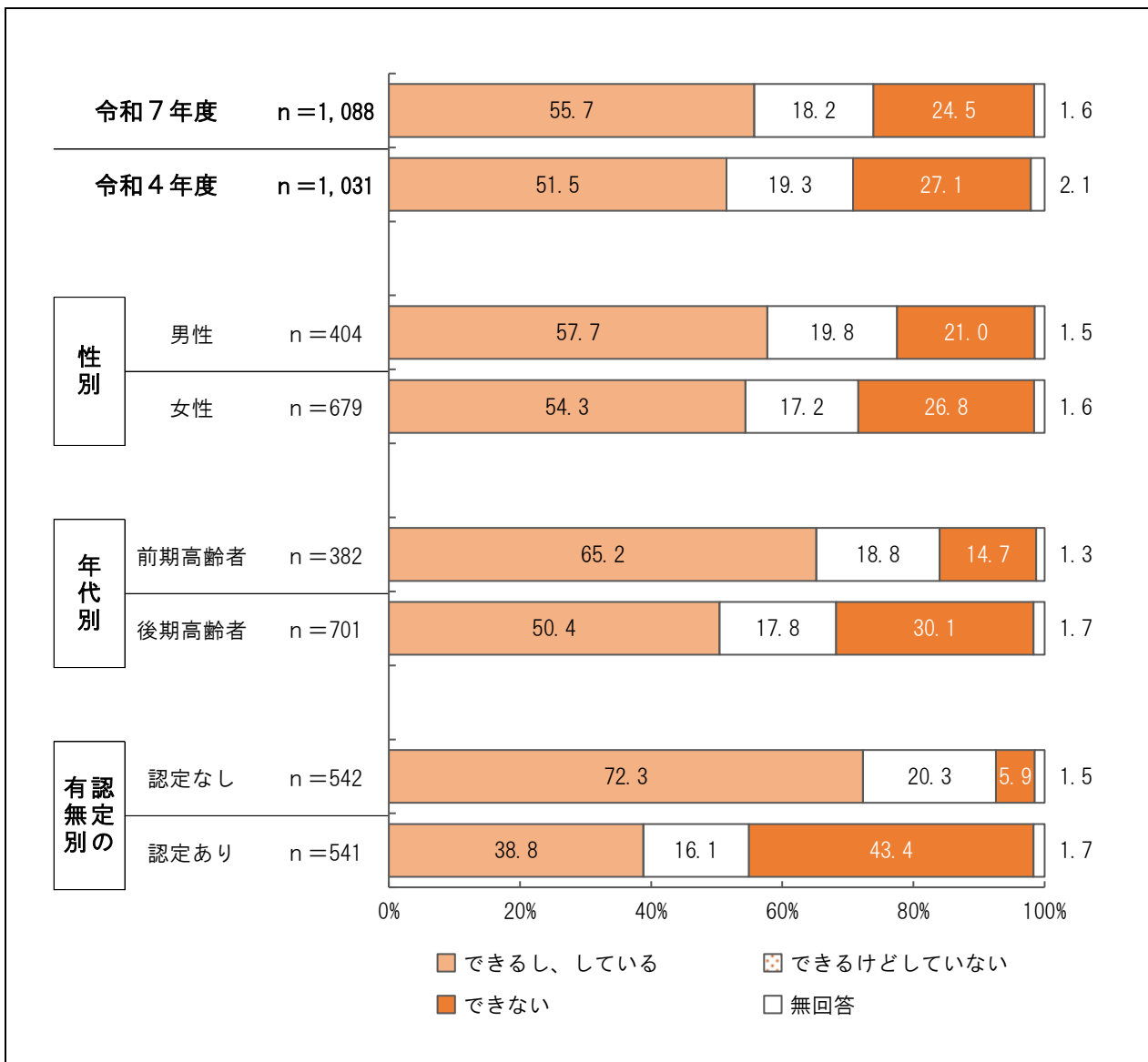
令和4年度と比較すると、「できるし、している」が6.2ポイント増加し、「できない」が5.7ポイント減少しています。

性別で見ると、「できるし、している」が男性において63.9%、女性においては54.8%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「できるし、している」が前期高齢者において74.1%、後期高齢者においては49.5%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ると、認定なしにおいて「できるし、している」が79.9%、認定ありにおいては「できない」が46.6%と最も多くなっています。

問10 15分位続けて歩いていますか（1つに○）



15分位続けて歩いているかについては、「できるし、している」が55.7%、「できるけどしていない」が18.2%、「できない」が24.5%となっています。

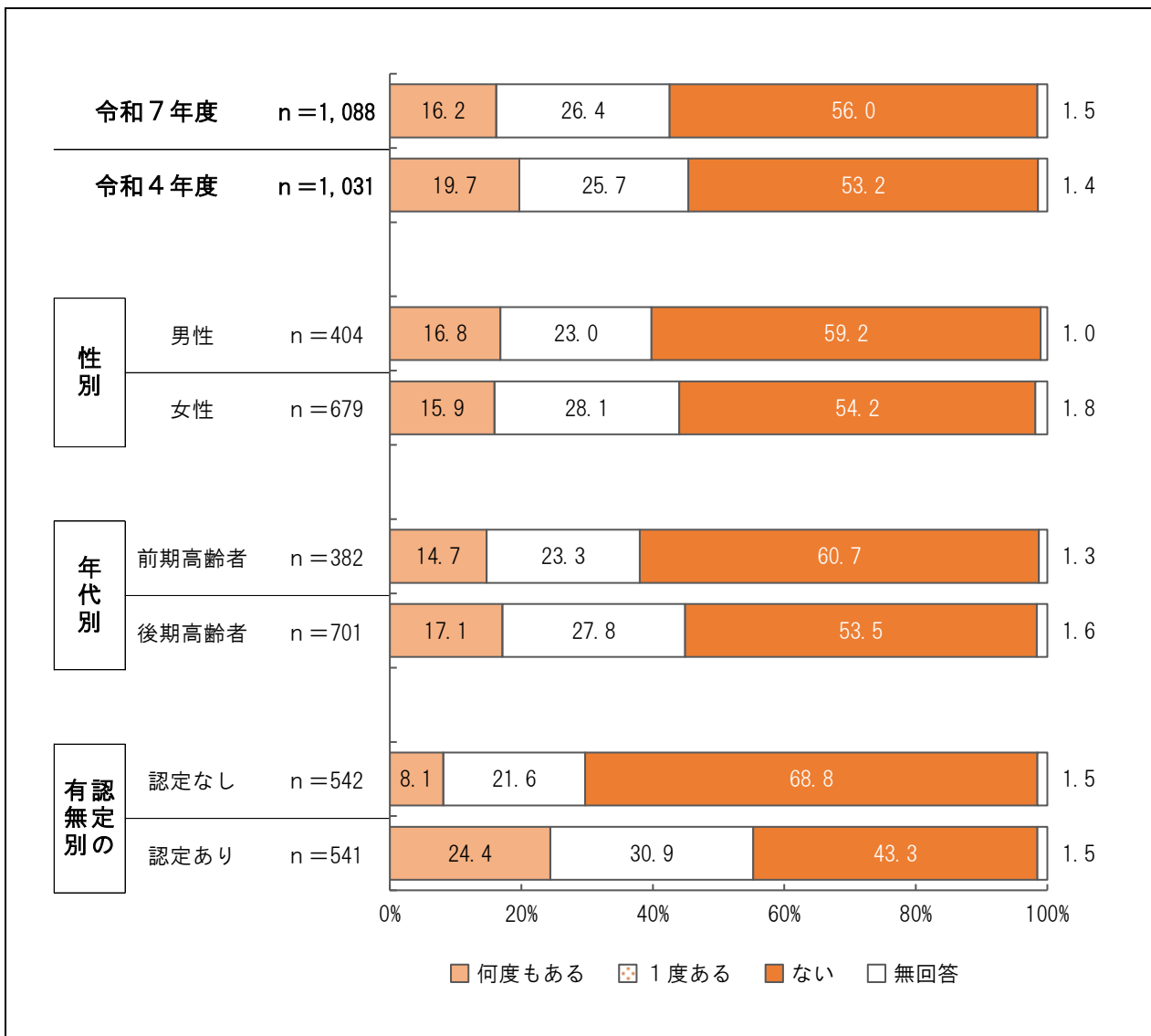
令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。

性別で見ると、「できるし、している」が男性において57.7%、女性においては54.3%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「できるし、している」が前期高齢者において65.2%、後期高齢者においては50.4%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ると、認定なしにおいて「できるし、している」が72.3%、認定ありにおいては「できない」が43.4%と最も多くなっています。

問11 過去1年間に転んだ経験がありますか（1つに○）



過去1年間にける転んだ経験については、「何度もある」が16.2%、「1度ある」が26.4%、「ない」が56.0%となっています。

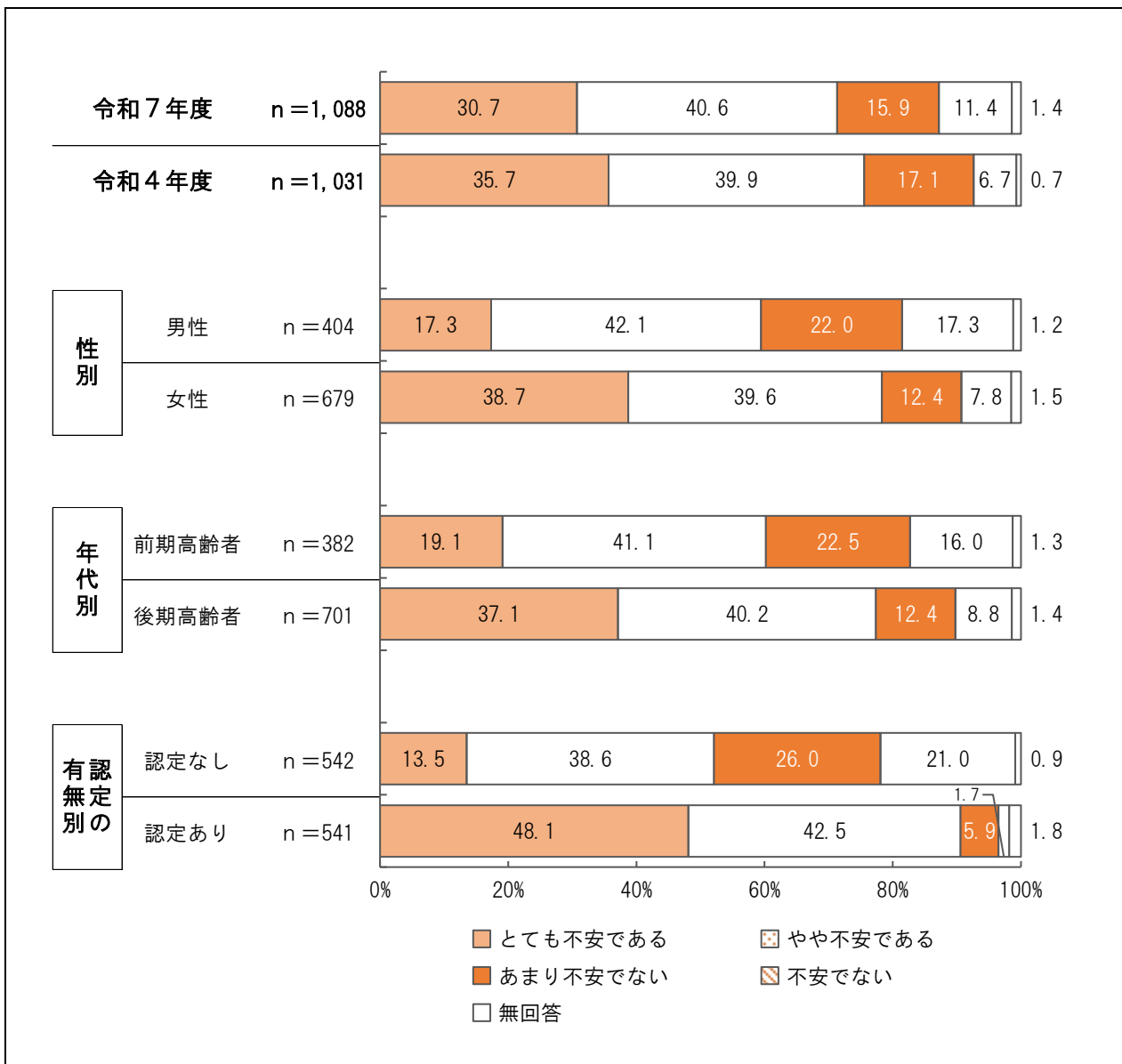
令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。

性別で見ると、「ない」が男性において59.2%、女性においては54.2%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「ない」が前期高齢者において60.7%、後期高齢者においては53.5%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ても、「ない」が認定なしにおいて68.8%、認定ありにおいては43.3%と最も多くなっています。

問12 転倒に対する不安は大きいですか（1つに○）



転倒に対する不安は大きいかについては、「やや不安である」が40.6%と最も多く、次いで「とても不安である」が30.7%、「あまり不安でない」が15.9%となっています。また、『不安である』（「とても不安である」+「やや不安である」）は71.3%、『不安でない』（「あまり不安でない」+「不安でない」）は27.3%となっています。

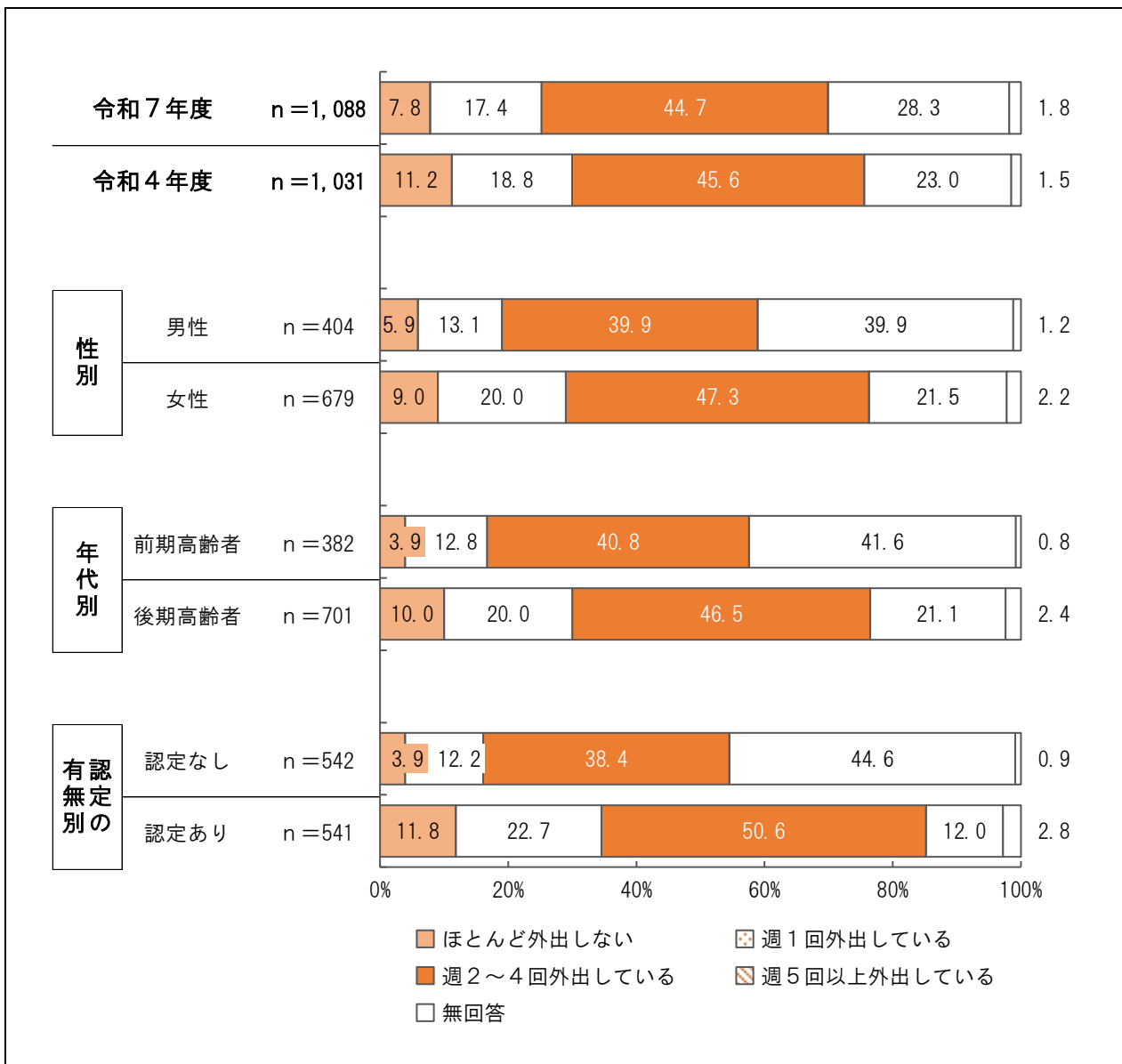
令和4年度と比較すると、「とても不安である」が5.0ポイント減少しています。

性別でみると、「やや不安である」が男性において42.1%、女性においては39.6%と最も多くなっています。

年代別でも、「やや不安である」が前期高齢者において41.1%、後期高齢者においては40.2%と最も多くなっています。

認定の有無別でみると、認定なしにおいて「やや不安である」が38.6%、認定ありにおいては「とても不安である」が48.1%と最も多くなっています。

問13 週に1回以上は外出していますか（1つに○）



週に1回以上は外出しているかについては、「週2~4回外出している」が44.7%と最も多く、次いで「週5回以上外出している」が28.3%、「週1回外出している」が17.4%などとなっています。

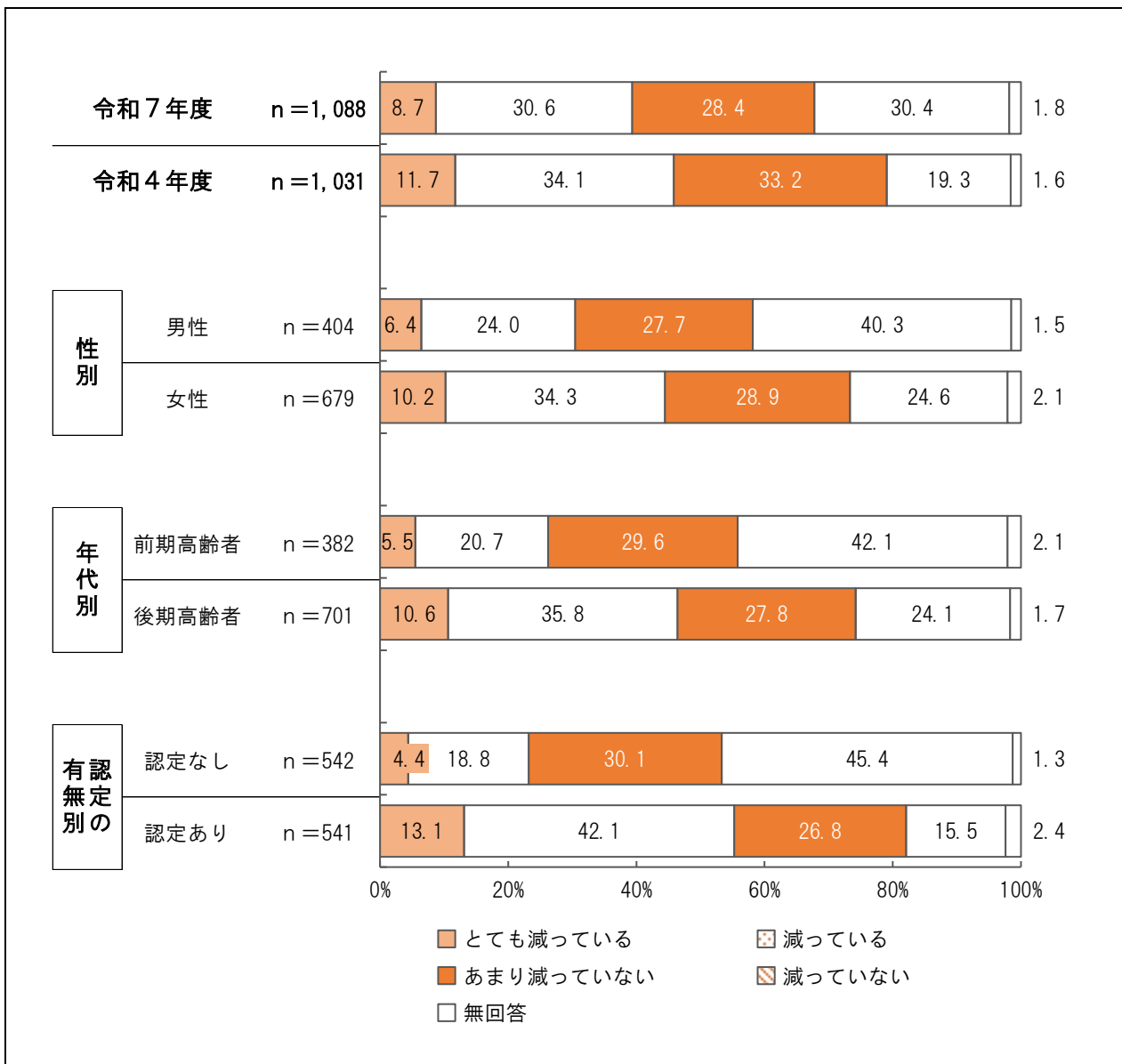
令和4年度と比較すると、「週5回以上外出している」が5.3ポイント増加しています。

性別でみると、男性において「週2~4回外出している」「週5回以上外出している」がともに39.9%、女性においては「週2~4回外出している」が47.3%と最も多くなっています。

年代別でみると、前期高齢者において「週5回以上外出している」が41.6%、後期高齢者においては「週2~4回外出している」が46.5%と最も多くなっています。

認定の有無別でみると、認定なしにおいて「週5回以上外出している」が44.6%、認定ありにおいては「週2~4回外出している」が50.6%と最も多くなっています。

問14 昨年と比べて外出の回数が減っていますか（1つに○）



昨年と比べて外出の回数が減っているかについては、「減っている」が30.6%と最も多く、次いで「減っていない」が30.4%、「あまり減っていない」が28.4%などとなっています。また、『減っている』（「とても減っている」＋「減っている」）は39.3%、『減っていない』（「あまり減っていない」＋「減っていない」）は58.8%となっています。

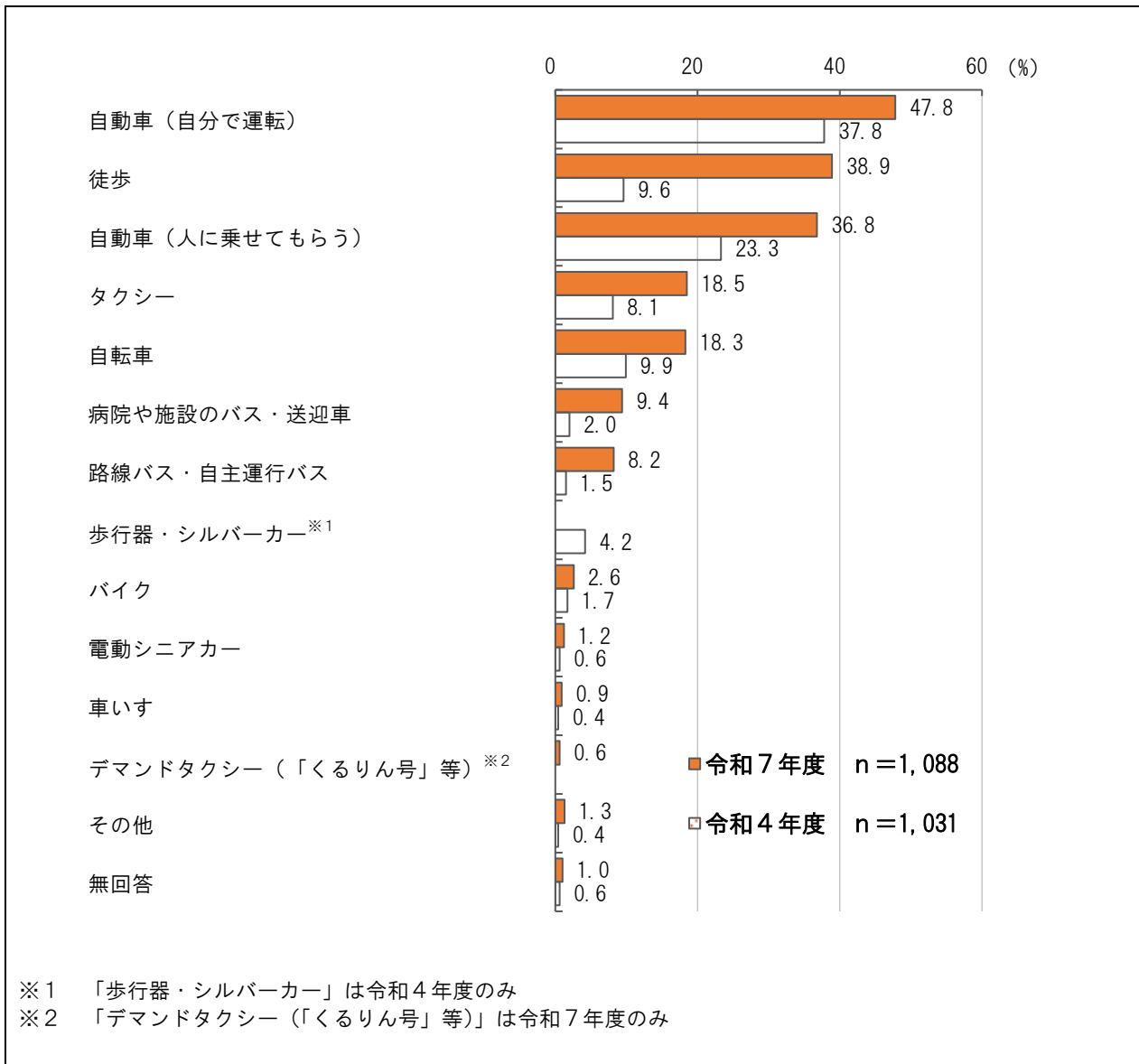
令和4年度と比較すると、『減っていない』が6.3ポイント増加しています。

性別で見ると、男性において「減っていない」が40.3%、女性においては「減っている」が34.3%と最も多くなっています。

年代別で見ると、前期高齢者において「減っていない」が42.1%、後期高齢者においては「減っている」が35.8%と最も多くなっています。

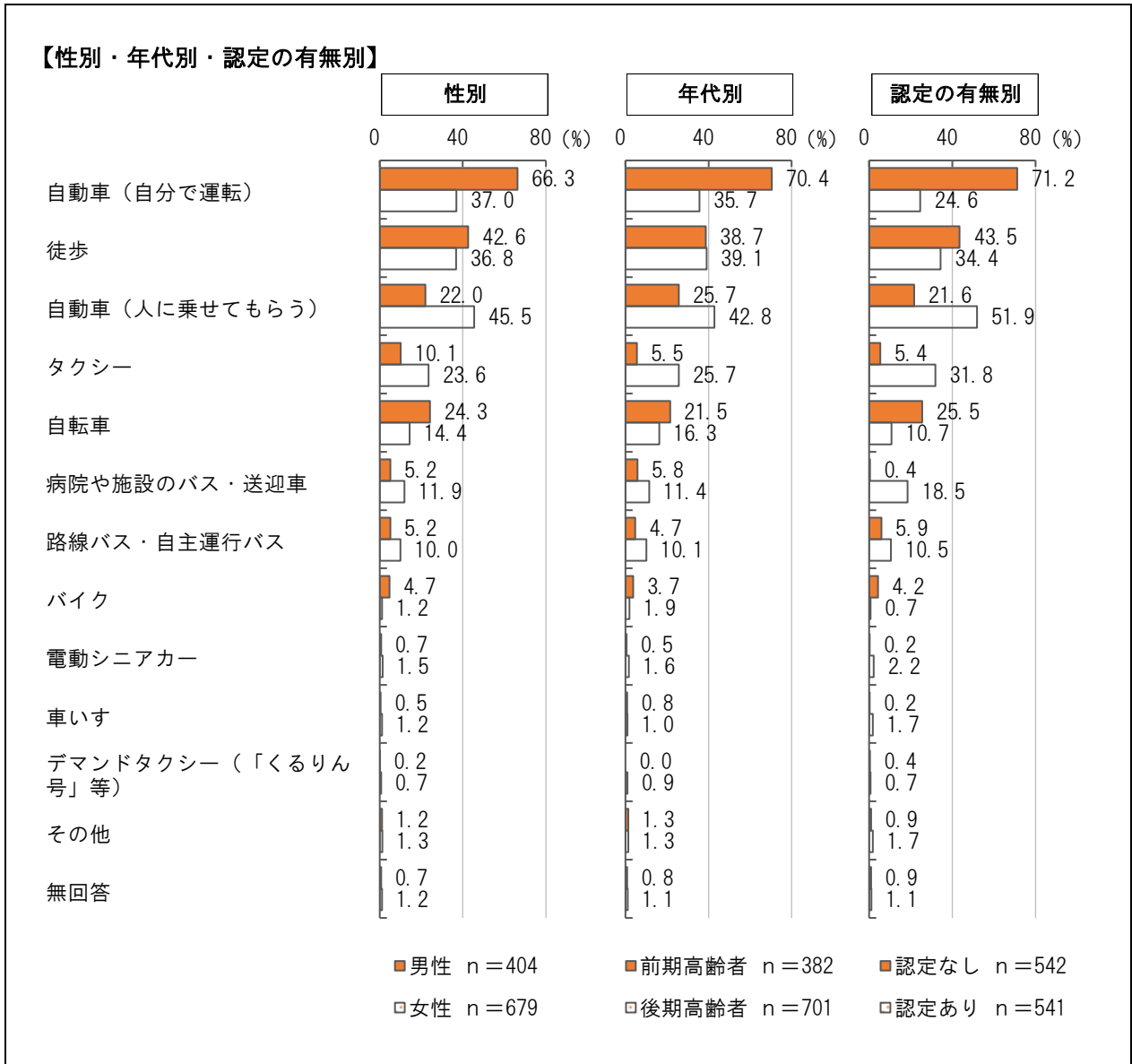
認定の有無別で見ると、認定なしにおいて「減っていない」が45.4%、認定ありにおいては「減っている」が42.1%と最も多くなっています。

問15 日頃、外出する際の主な手段は何ですか（いくつでも○）



日頃、外出する際の主な手段については、「自動車（自分で運転）」が47.8%と最も多く、次いで「徒歩」が38.9%、「自動車（人に乗せてもらう）」が36.8%などとなっています。

令和4年度と比較すると、「自動車（自分で運転）」「徒歩」「自動車（人に乗せてもらう）」等7項目が6ポイント以上増加しています。



性別で見ると、男性において「自動車（自分で運転）」が66.3%、女性においては「自動車（人に乗せてもらう）」が45.5%と最も多くなっています。

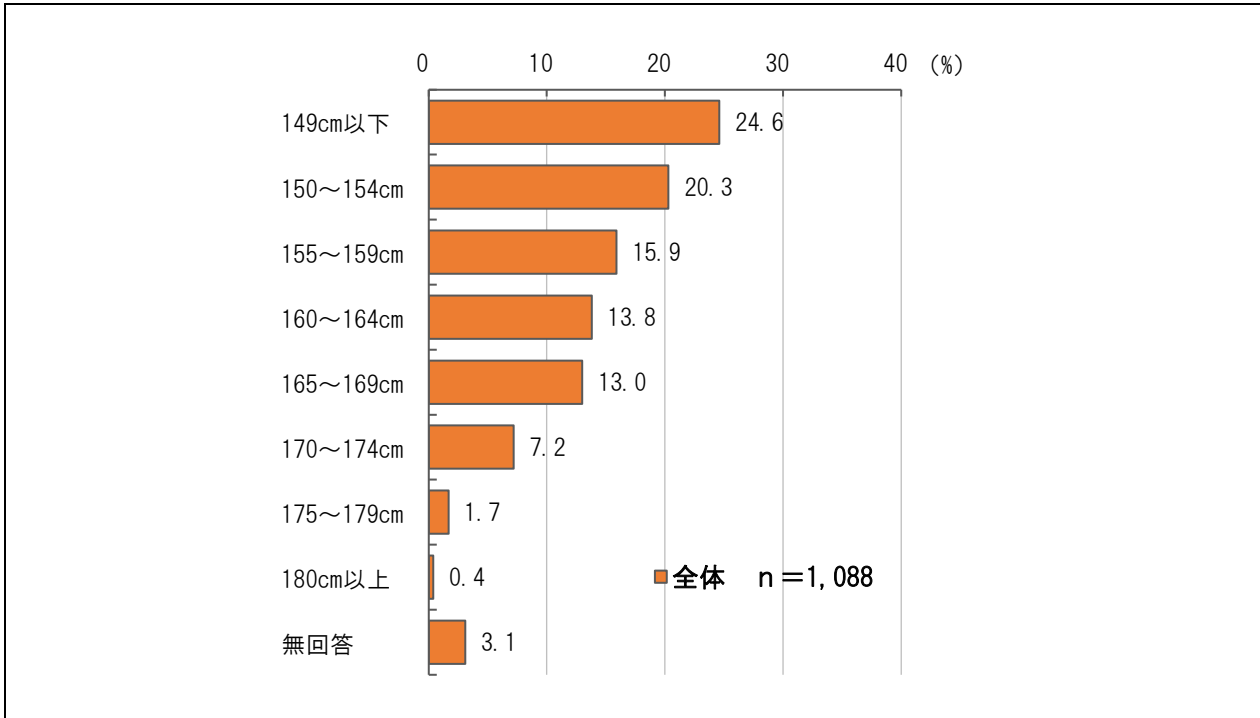
年代別で見ると、前期高齢者において「自動車（自分で運転）」が70.4%、後期高齢者においては「自動車（人に乗せてもらう）」が42.8%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ると、認定なしにおいて「自動車（自分で運転）」が71.2%、認定ありにおいては「自動車（人に乗せてもらう）」が51.9%と最も多くなっています。

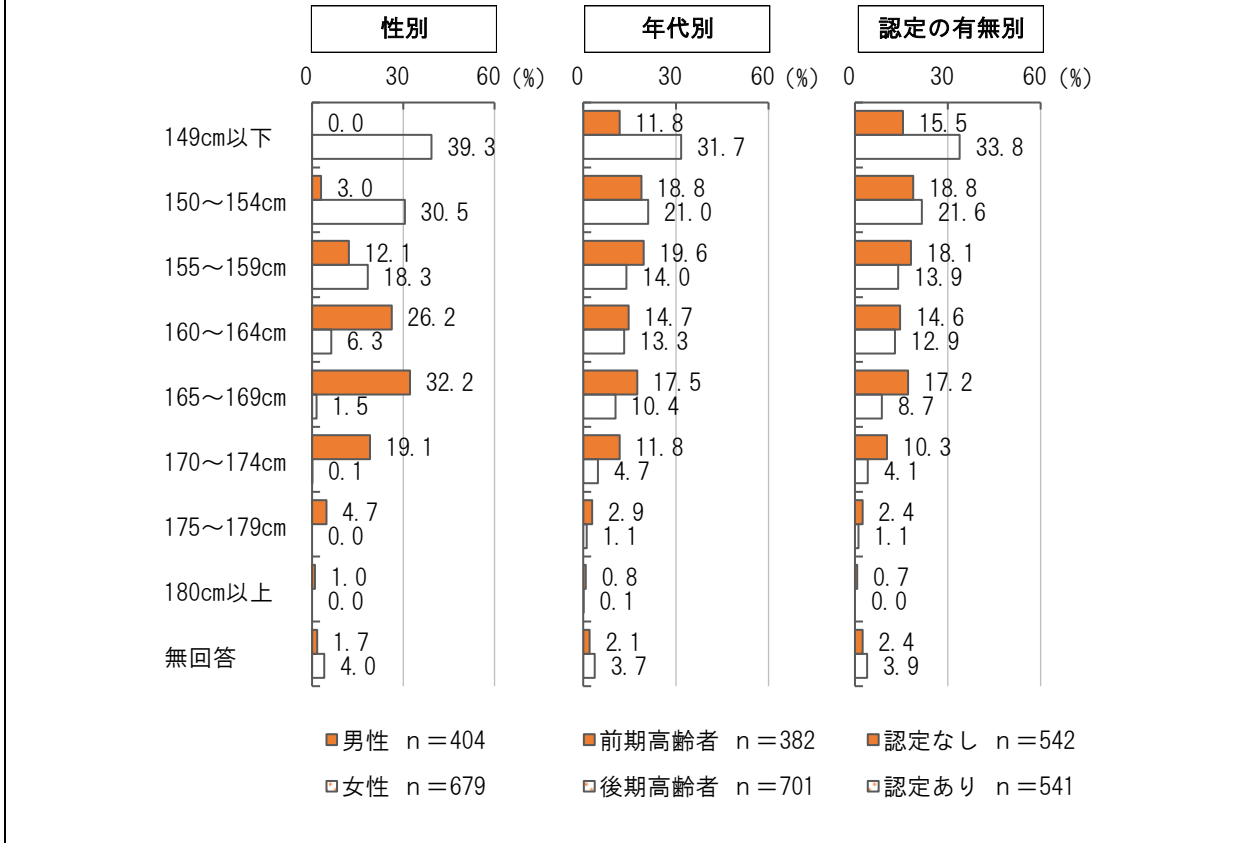
3. 食べることについて

問16 身長・体重（数字で記入）

① 身長



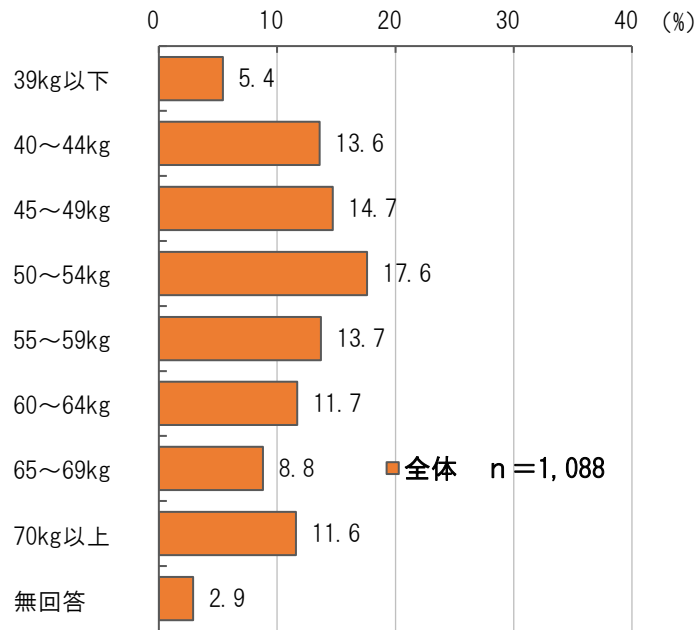
【性別・年代別・認定の有無別】



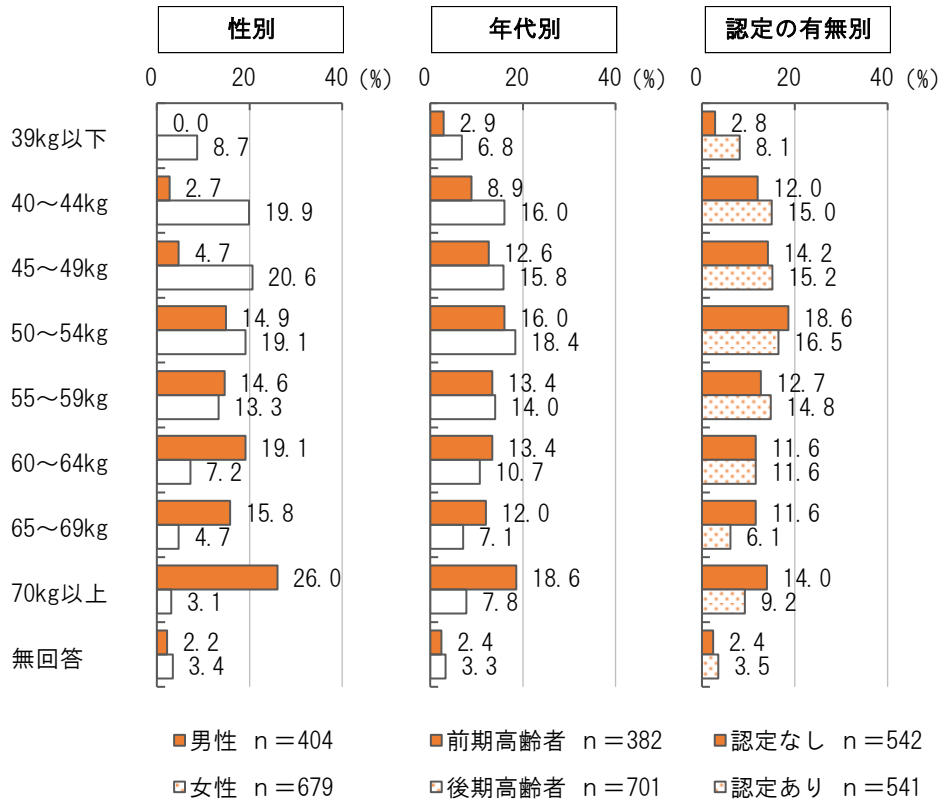
身長については、上図の通りとなっています。

身長の平均は、男性が 165.4cm、女性が 150.6cm、前期高齢者が 159.6cm、後期高齢者が 154.3cm、認定なしが 158.7cm、認定ありが 153.6cm となっています。

② 体重



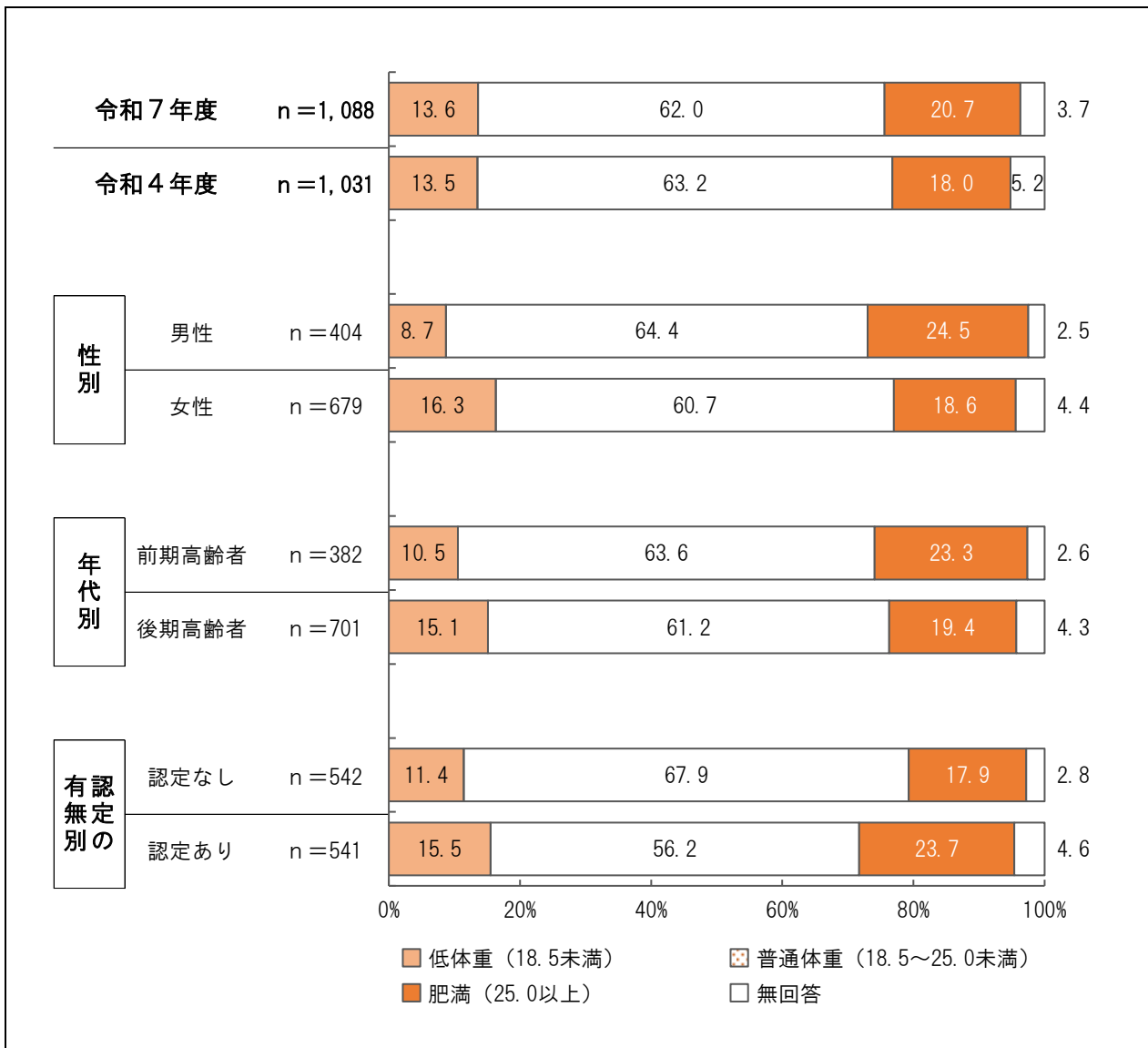
【性別・年代別・認定の有無別】



体重については、上図の通りとなっています。

体重の平均は、男性が62.7kg、女性が50.0kg、前期高齢者が58.3kg、後期高齢者が52.9kg、認定なしが56.4kg、認定ありが53.2kg となっています。

③ BMI



BMIについては、「低体重（18.5未満）」が13.6%、「普通体重（18.5～25.0未満）」が62.0%、「肥満（25.0以上）」が20.7%となっています。

BMIの平均は、男性が22.9、女性が22.1、前期高齢者が22.8、後期高齢者が22.2、認定なしが22.3、認定ありが22.6となっています。

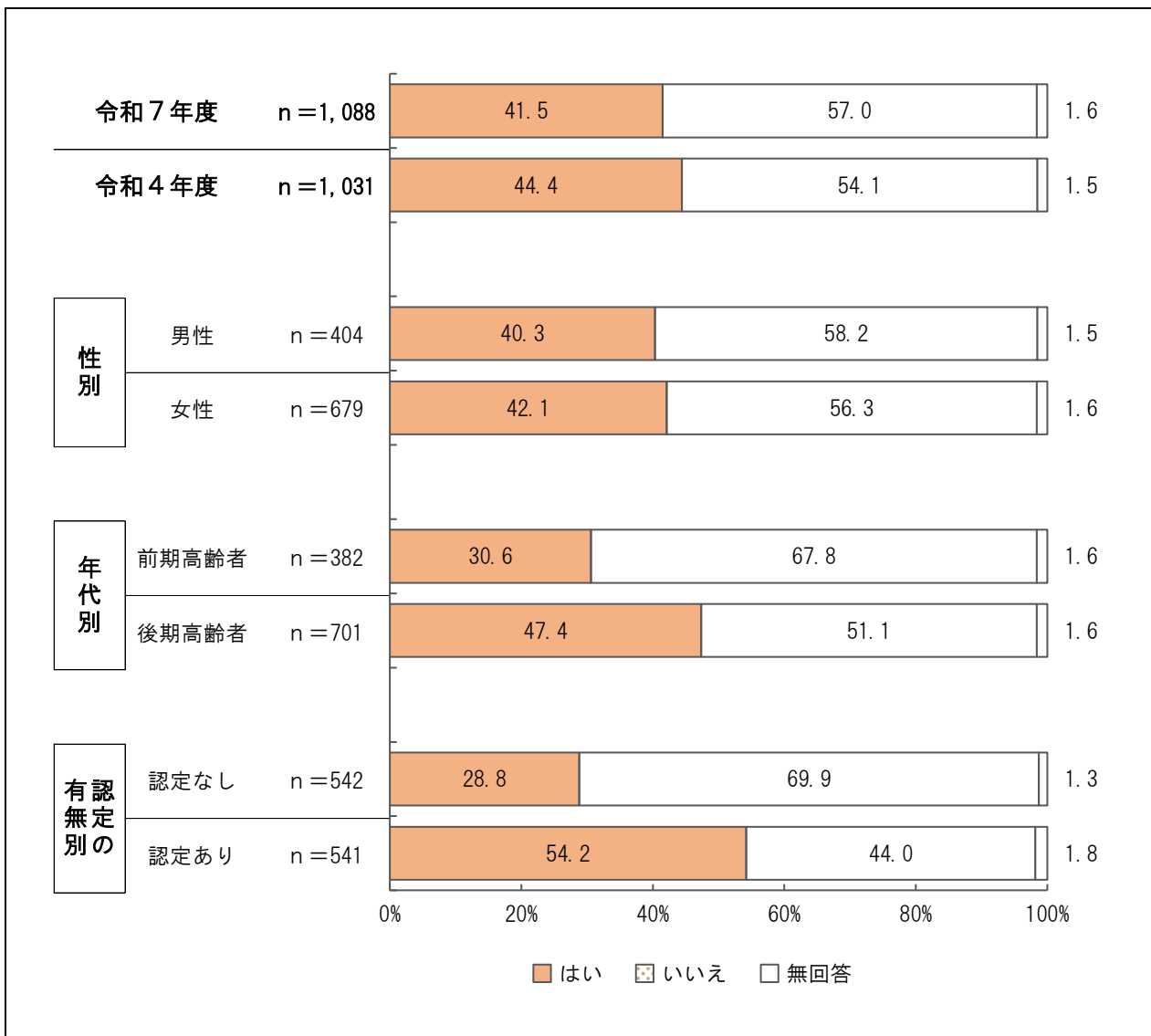
令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。

性別で見ると、「普通体重（18.5～25.0未満）」が男性において64.4%、女性においては60.7%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「普通体重（18.5～25.0未満）」が前期高齢者において63.6%、後期高齢者においては61.2%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ても、「普通体重（18.5～25.0未満）」が認定なしにおいて67.9%、認定ありにおいては56.2%と最も多くなっています。

問17 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか（1つに○）



半年前に比べて固いものが食べにくくなったかについては、「はい」が41.5%、「いいえ」が57.0%となっています。

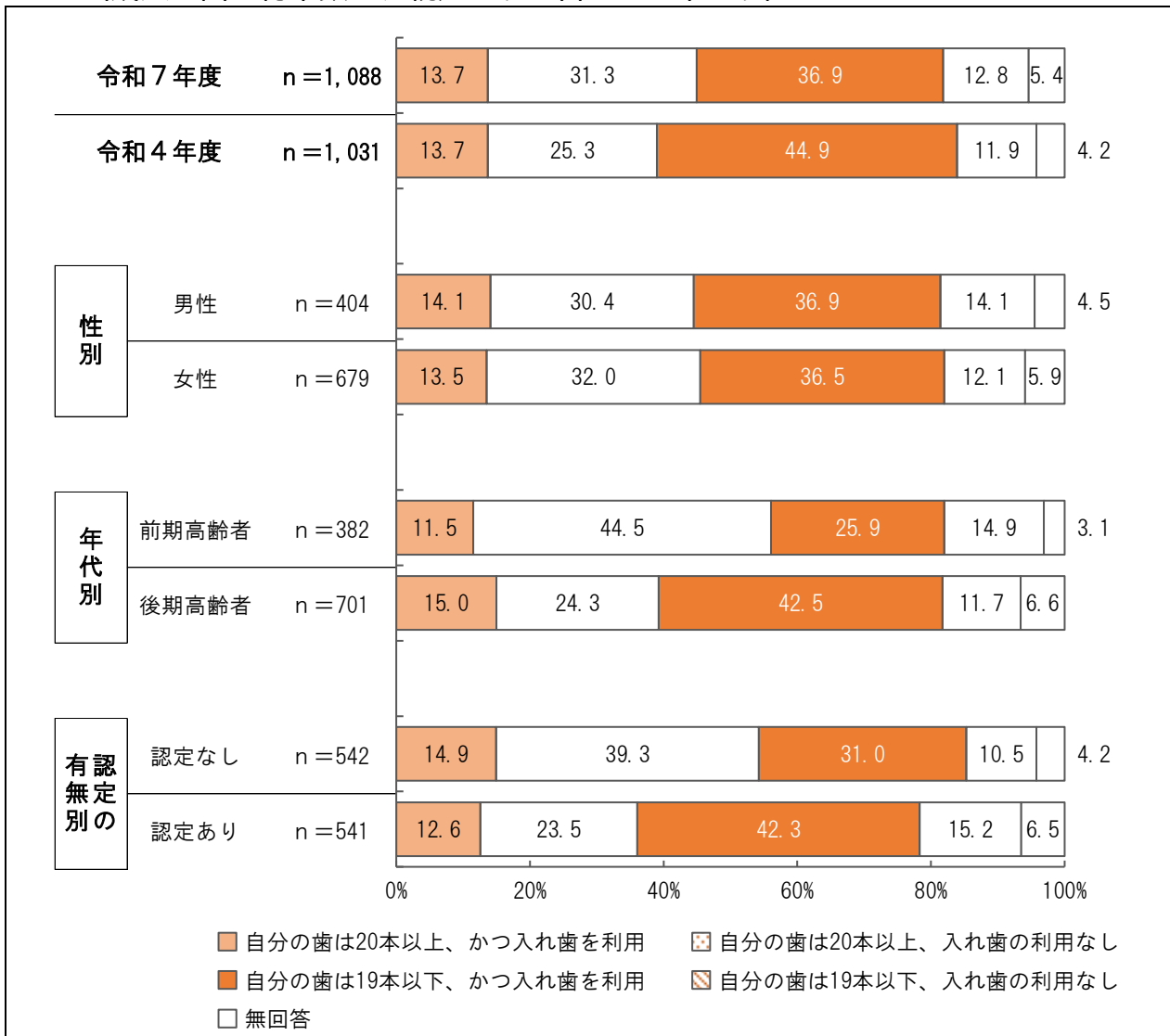
令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。

性別で見ると、「いいえ」が男性において58.2%、女性においては56.3%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「いいえ」が前期高齢者において67.8%、後期高齢者においては51.1%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ると、認定なしにおいて「いいえ」が69.9%、認定ありにおいては「はい」が54.2%と最も多くなっています。

問18 歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください（1つに○）
（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です）



歯の数と入れ歯の利用状況については、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 36.9%と最も多く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 31.3%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」が 13.7%などとなっています。また、『自分の歯は 20 本以上』（「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」 + 「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」）は 45.0%、『自分の歯は 19 本以下』（「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」 + 「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」）は 49.7%、『入れ歯を利用』（「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」 + 「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」）は 50.6%、『入れ歯の利用なし』（「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」 + 「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」）は 44.1%となっています。

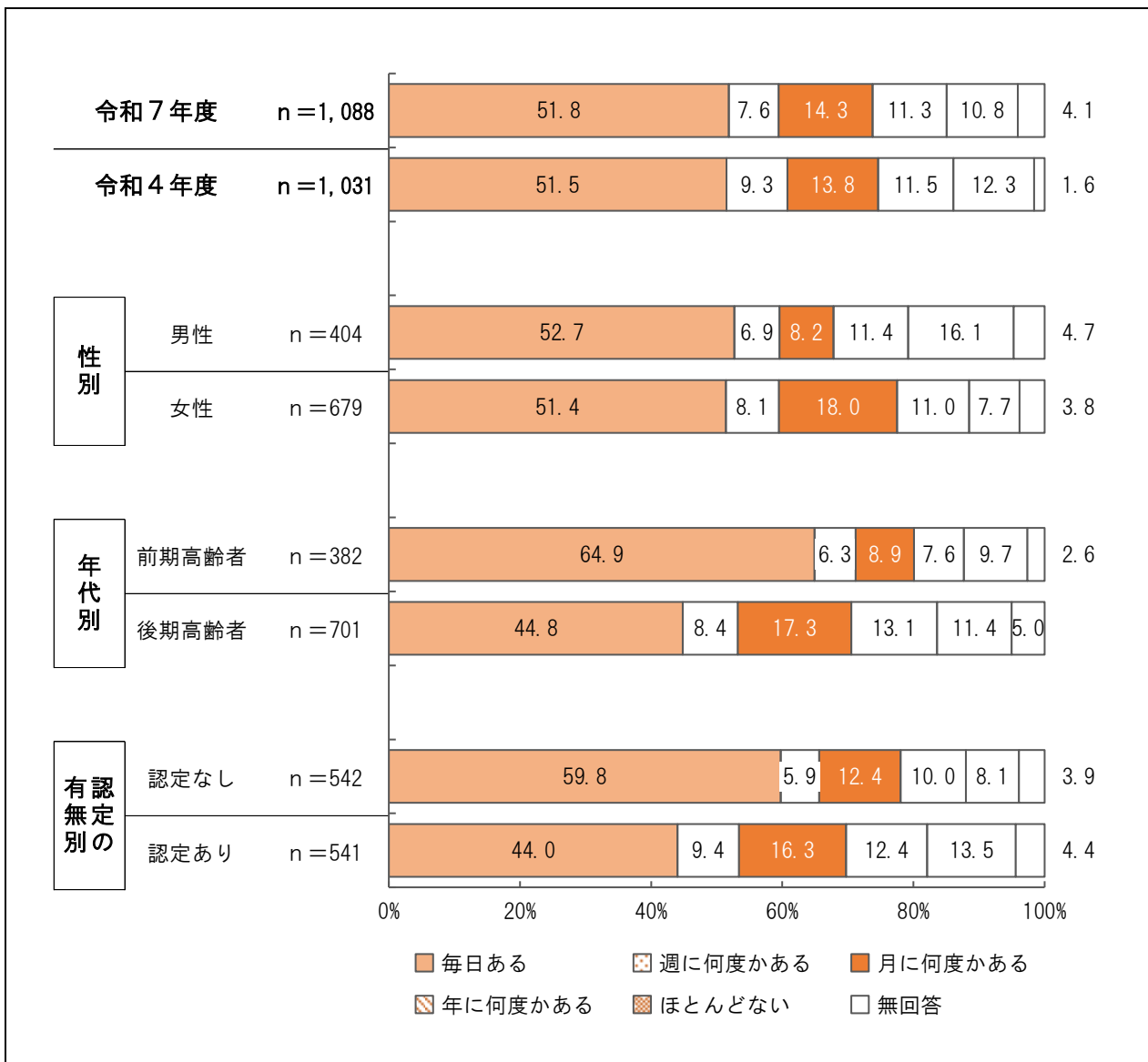
令和4年度と比較すると、『自分の歯は 20 本以上』『入れ歯の利用なし』が5ポイント以上増加しています。

性別でみると、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が男性において 36.9%、女性においては 36.5%と最も多くなっています。

年代別でみると、前期高齢者において「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 44.5%、後期高齢者においては「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 42.5%と最も多くなっています。

認定の有無別でみると、認定なしにおいて「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」が 39.3%、認定ありにおいては「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 42.3%と最も多くなっています。

問19 どなたかと食事をとる機会がありますか（1つに○）



誰かと食事をとる機会の有無については、「毎日ある」が51.8%と最も多く、次いで「月に何度かある」が14.3%、「年に何度かある」が11.3%などとなっています。

令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。

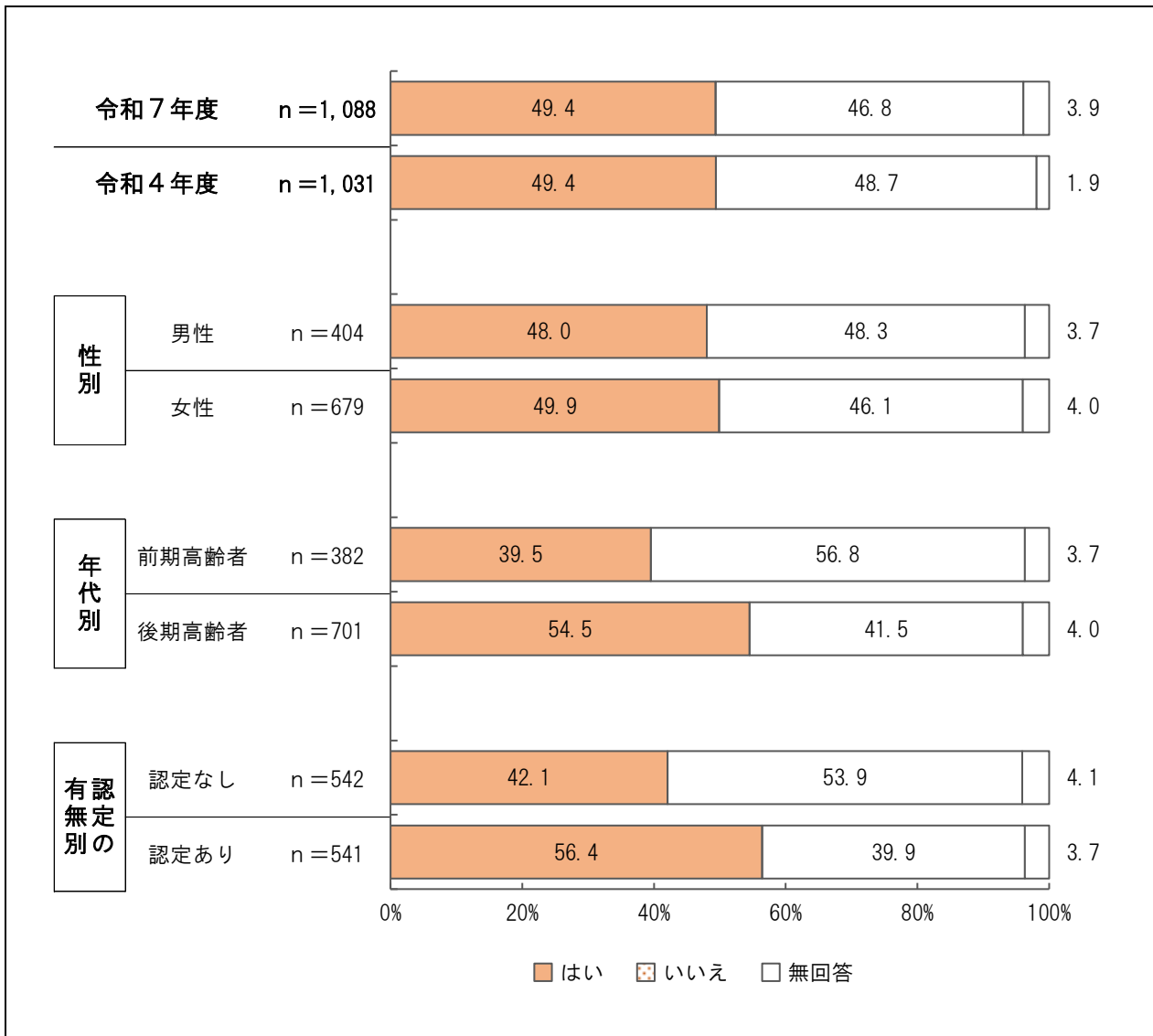
性別で見ると、「毎日ある」が男性において52.7%、女性においては51.4%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「毎日ある」が前期高齢者において64.9%、後期高齢者においては44.8%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ても、「毎日ある」が認定なしにおいて59.8%、認定ありにおいては44.0%と最も多くなっています。

4. 毎日の生活について

問20 物忘れが多いと感じますか。（1つに○）



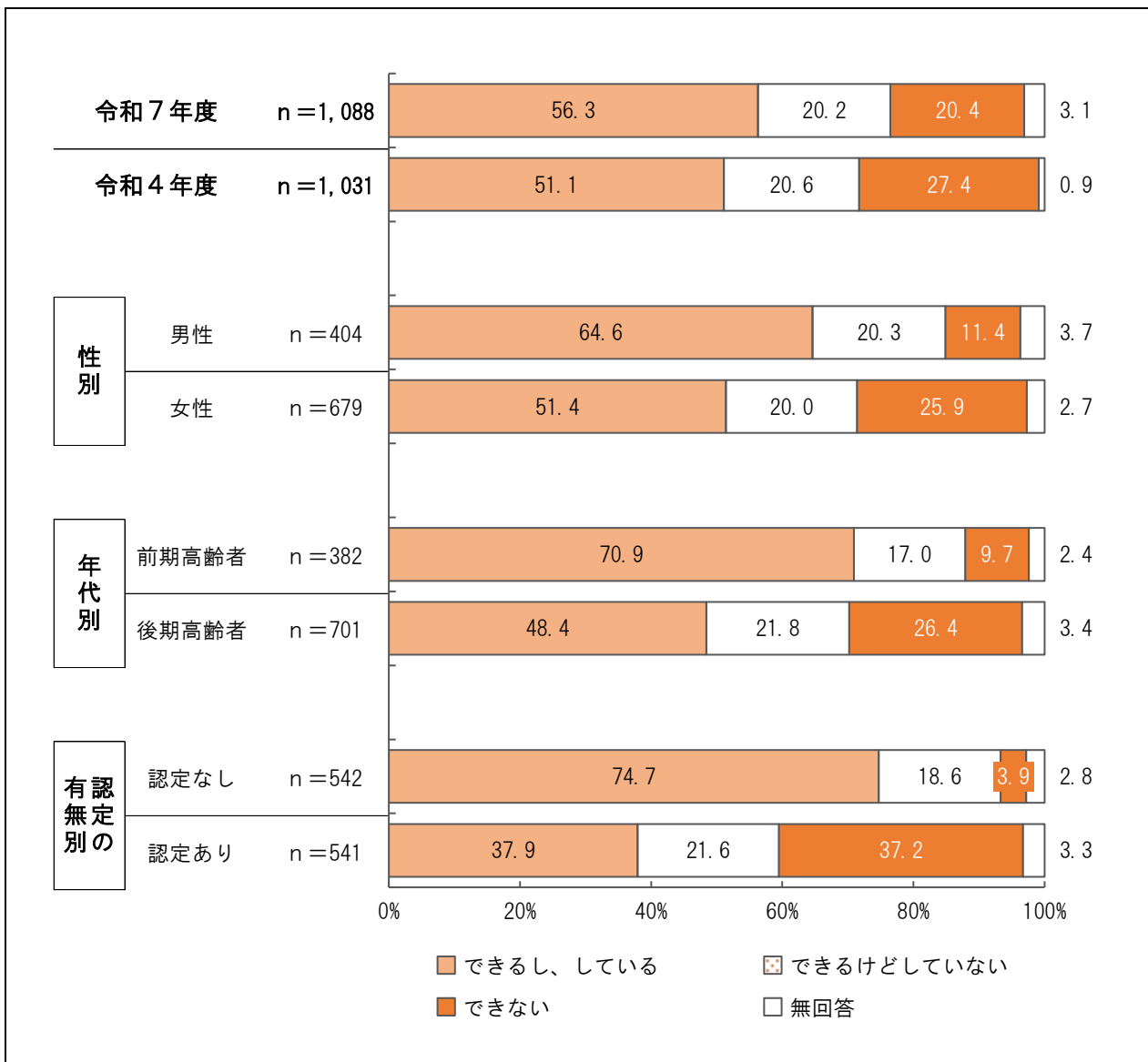
物忘れが多いと感じるかについては、「はい」が49.4%、「いいえ」が46.8%となっています。令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。

性別でみると、男性において「いいえ」が48.3%、女性においては「はい」が49.9%と最も多くなっています。

年代別でみると、前期高齢者において「いいえ」が56.8%、後期高齢者においては「はい」が54.5%と最も多くなっています。

認定の有無別でみると、認定なしにおいて「いいえ」が53.9%、認定ありにおいては「はい」が56.4%と最も多くなっています。

問21 バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）（1つに○）



バスや電車を使って1人で外出しているかについては、「できるし、している」が56.3%、「できるけどしていない」が20.2%、「できない」が20.4%となっています。

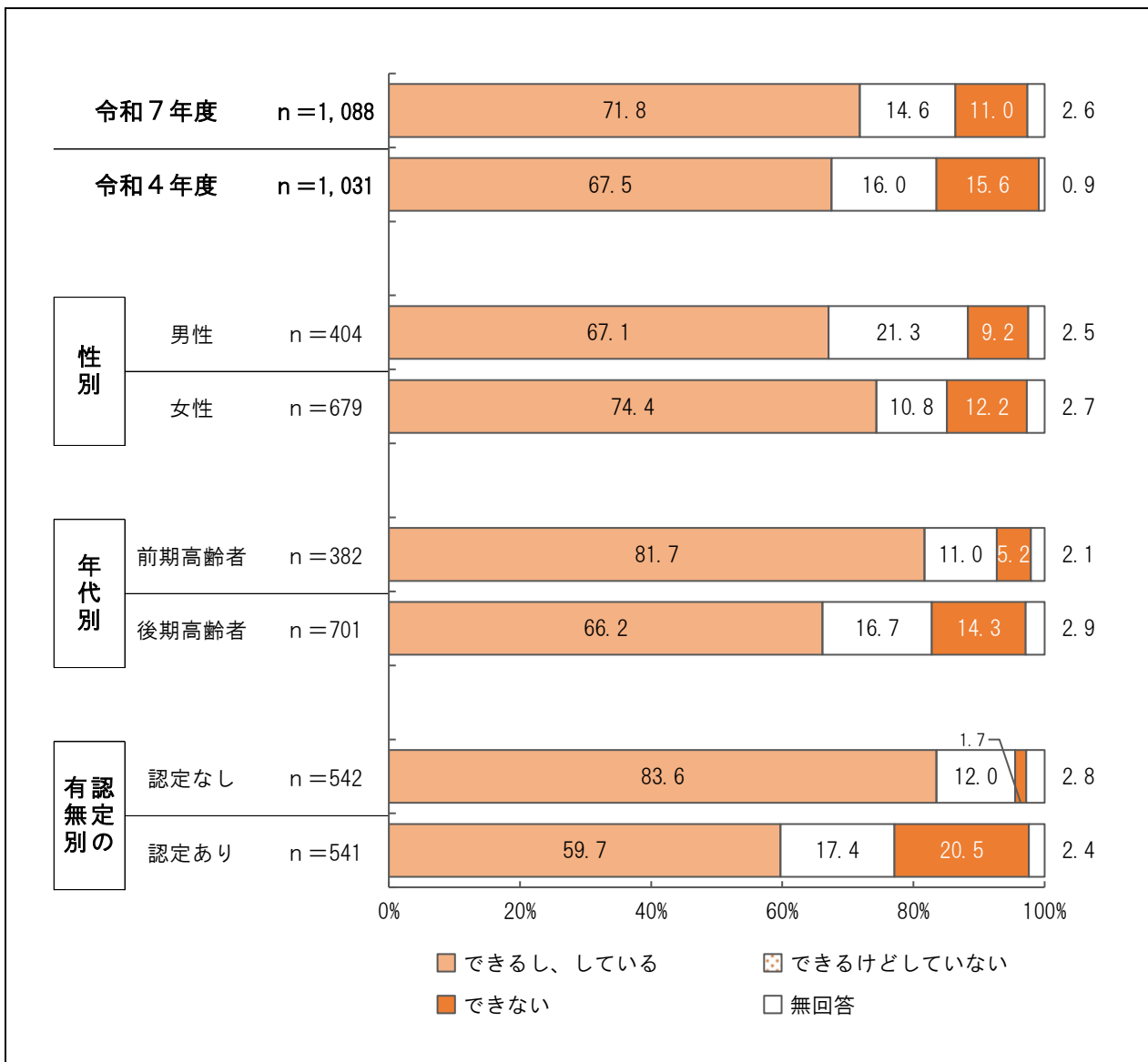
令和4年度と比較すると、「できるし、している」が5.2ポイント増加し、「できない」が7.0ポイント減少しています。

性別で見ると、「できるし、している」が男性において64.6%、女性においては51.4%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「できるし、している」が前期高齢者において70.9%、後期高齢者においては48.4%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ても、「できるし、している」が認定なしにおいて74.7%、認定ありにおいては37.9%と最も多くなっています。

問22 自分で食品・日用品の買物をしていますか（1つに○）



自分で食品・日用品の買物をしているかについては、「できるし、している」が71.8%、「できるけどしていない」が14.6%、「できない」が11.0%となっています。

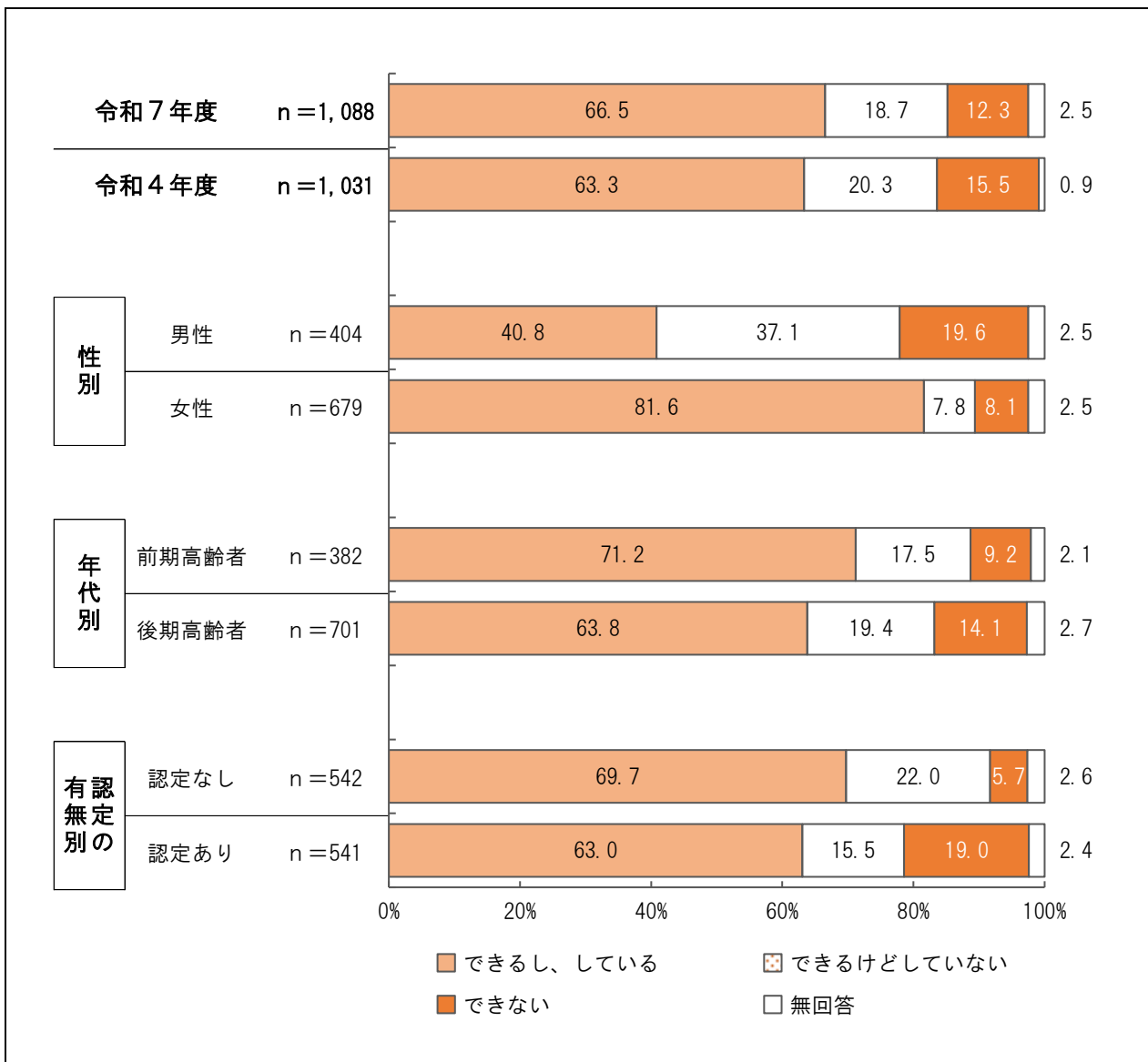
令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。

性別で見ると、「できるし、している」が男性において67.1%、女性においては74.4%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「できるし、している」が前期高齢者において81.7%、後期高齢者においては66.2%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ても、「できるし、している」が認定なしにおいて83.6%、認定ありにおいては59.7%と最も多くなっています。

問23 自分で食事の用意をしていますか（1つに○）



自分で食事の用意をしているかについては、「できるし、している」が66.5%、「できるけどしていない」が18.7%、「できない」が12.3%となっています。

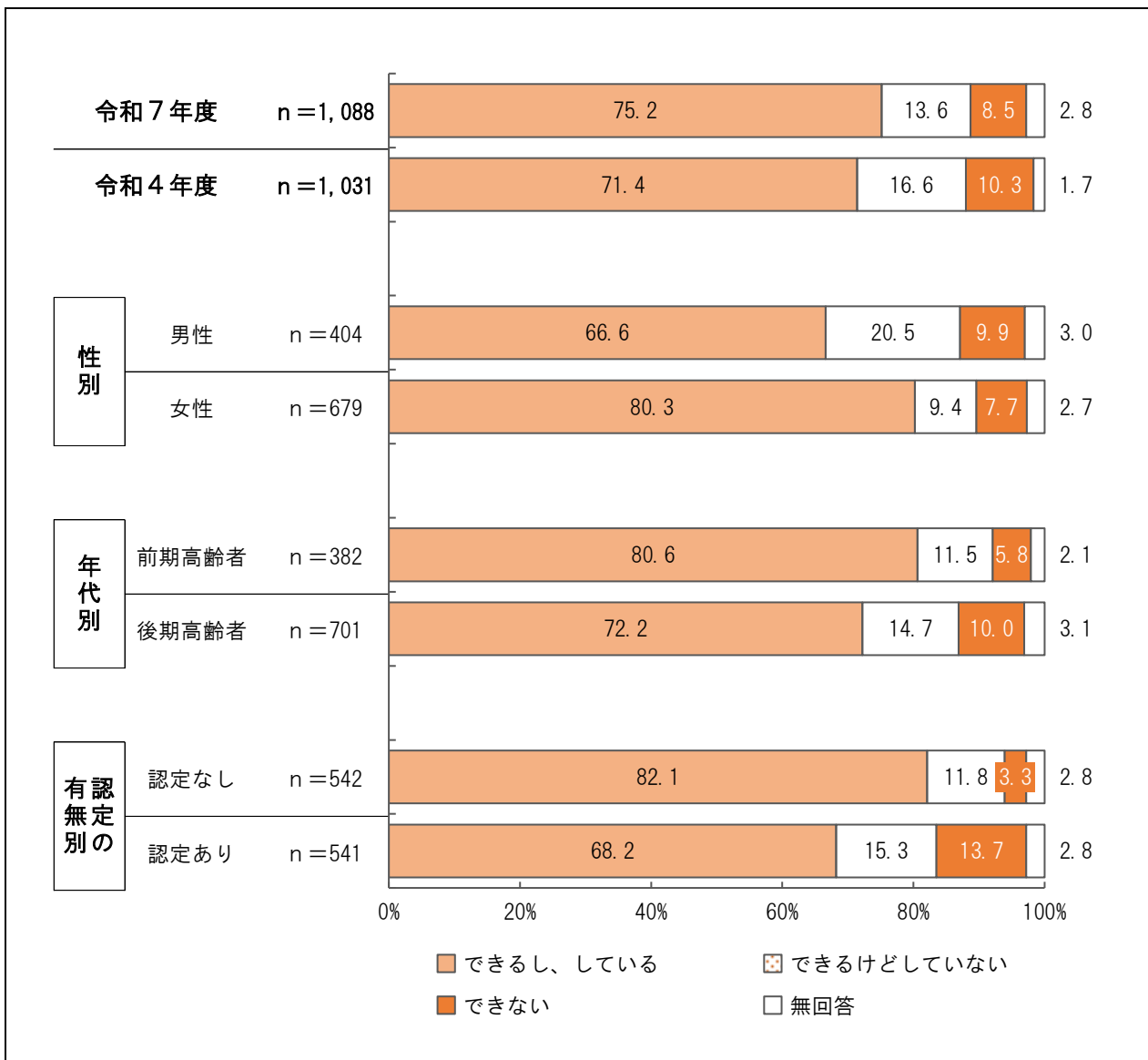
令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。

性別で見ると、「できるし、している」が男性において40.8%、女性においては81.6%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「できるし、している」が前期高齢者において71.2%、後期高齢者においては63.8%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ても、「できるし、している」が認定なしにおいて69.7%、認定ありにおいては63.0%と最も多くなっています。

問24 自分で請求書の支払いをしていますか（1つに○）



自分で請求書の支払いをしているかについては、「できるし、している」が75.2%、「できるけどしていない」が13.6%、「できない」が8.5%となっています。

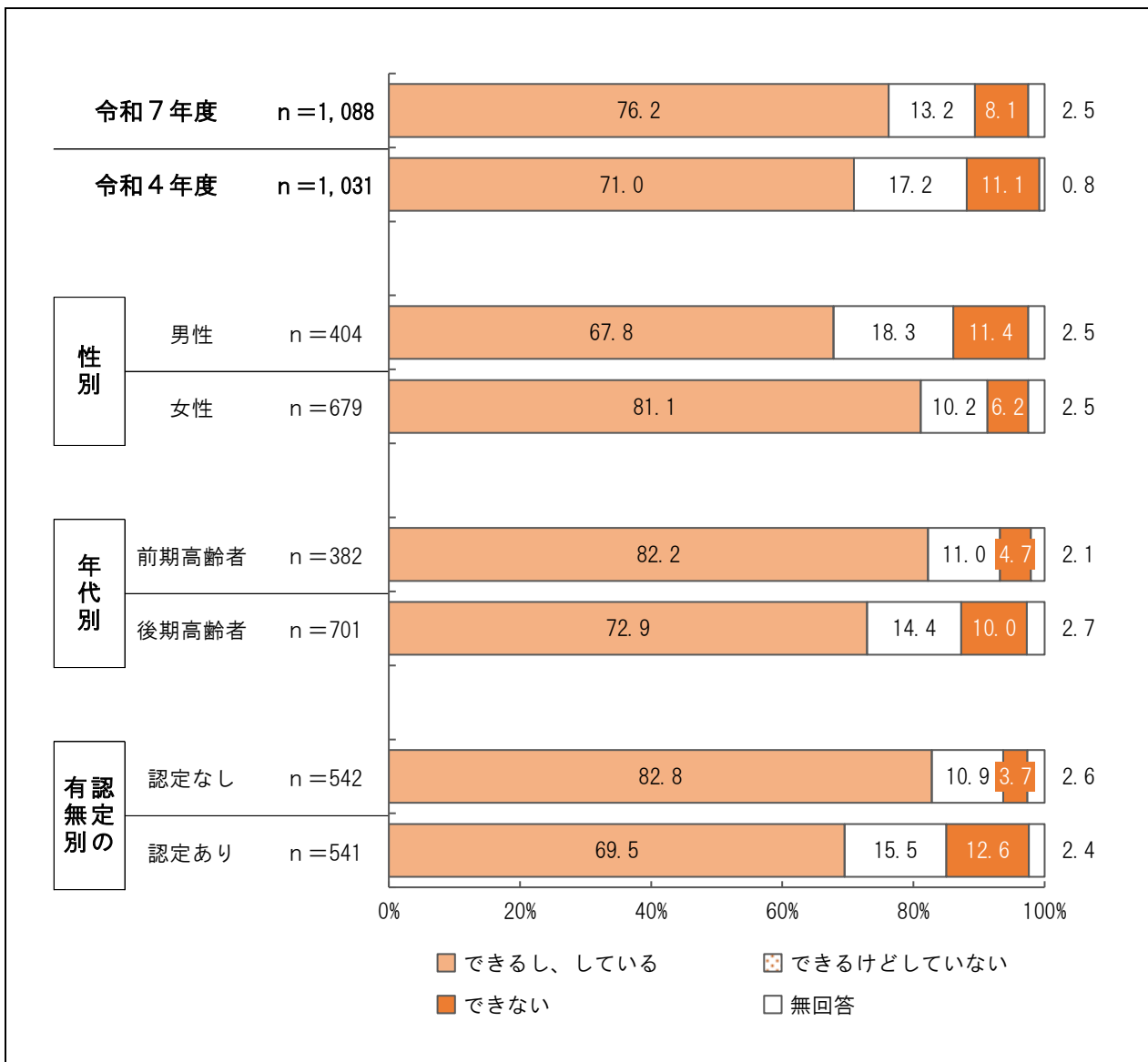
令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。

性別で見ると、「できるし、している」が男性において66.6%、女性においては80.3%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「できるし、している」が前期高齢者において80.6%、後期高齢者においては72.2%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ても、「できるし、している」が認定なしにおいて82.1%、認定ありにおいては68.2%と最も多くなっています。

問25 自分で預貯金の出し入れをしていますか（1つに○）



自分で預貯金の出し入れをしているかについては、「できるし、している」が76.2%、「できるけどしていない」が13.2%、「できない」が8.1%となっています。

令和4年度と比較すると、「できるし、している」が5.2ポイント増加しています。

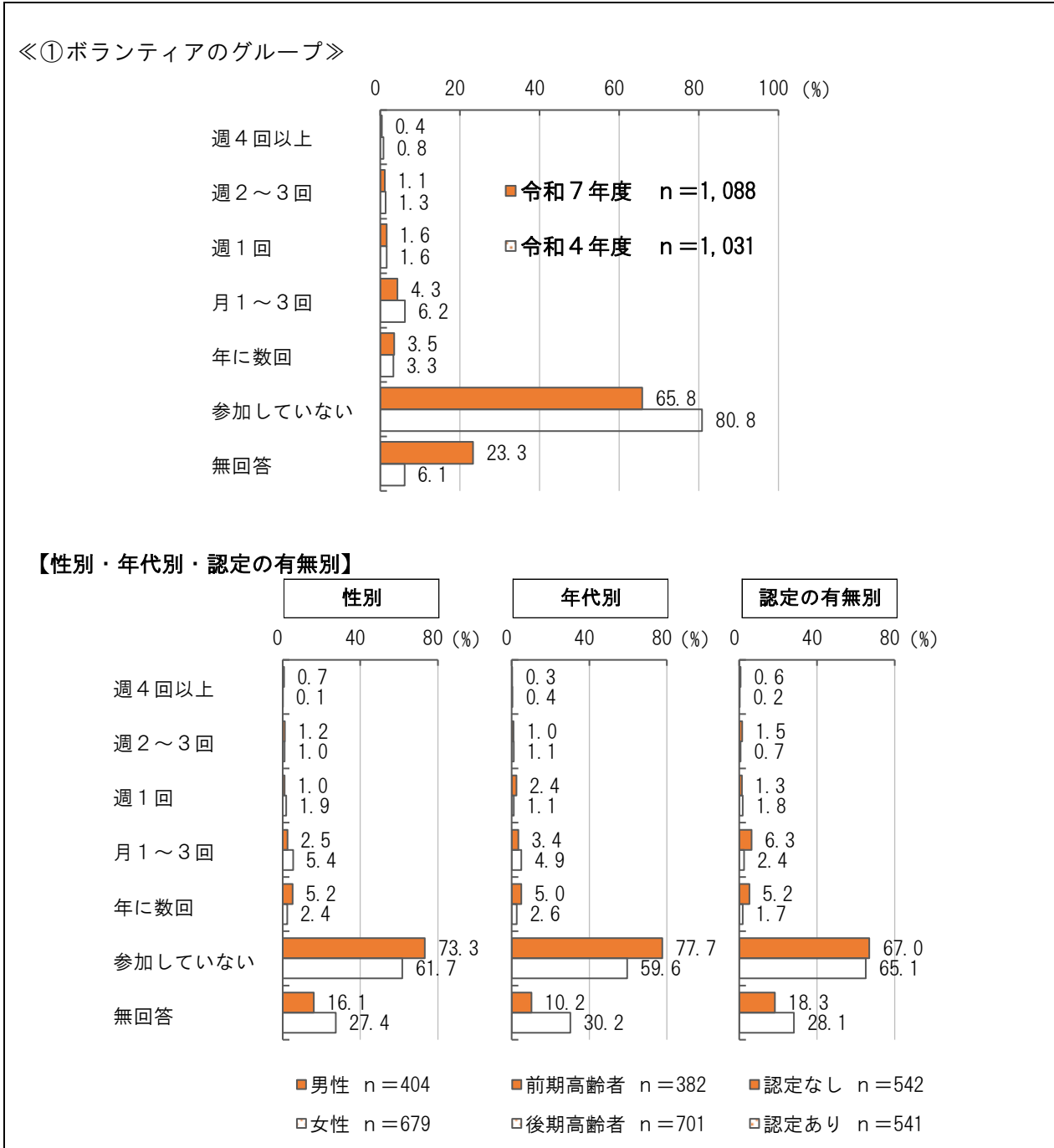
性別で見ると、「できるし、している」が男性において67.8%、女性においては81.1%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「できるし、している」が前期高齢者において82.2%、後期高齢者においては72.9%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ても、「できるし、している」が認定なしにおいて82.8%、認定ありにおいては69.5%と最も多くなっています。

5. 地域での活動について

問26 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。①～⑧のそれぞれに回答してください（○は①～⑧それぞれ1つ）



ボランティアのグループへの参加頻度については、「参加していない」が65.8%と最も多く、次いで「月1～3回」が4.3%、「年に数回」が3.5%などとなっています。

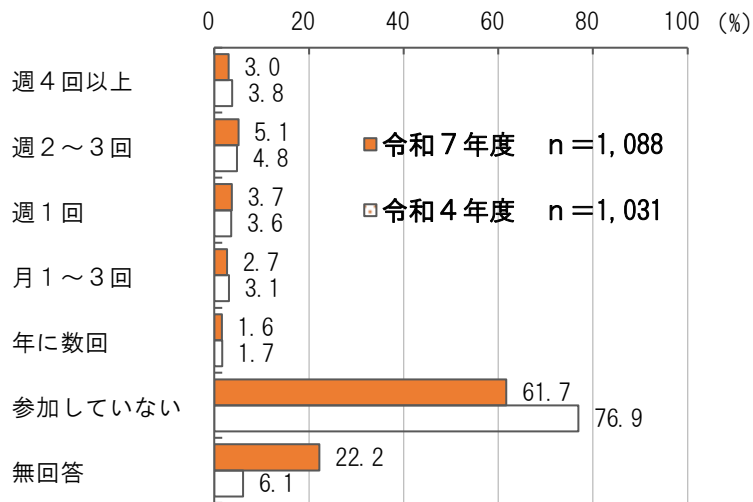
令和4年度と比較すると、「参加していない」が15.0ポイント減少しています。

性別でみると、「参加していない」が男性において73.3%、女性においては61.7%と最も多くなっています。

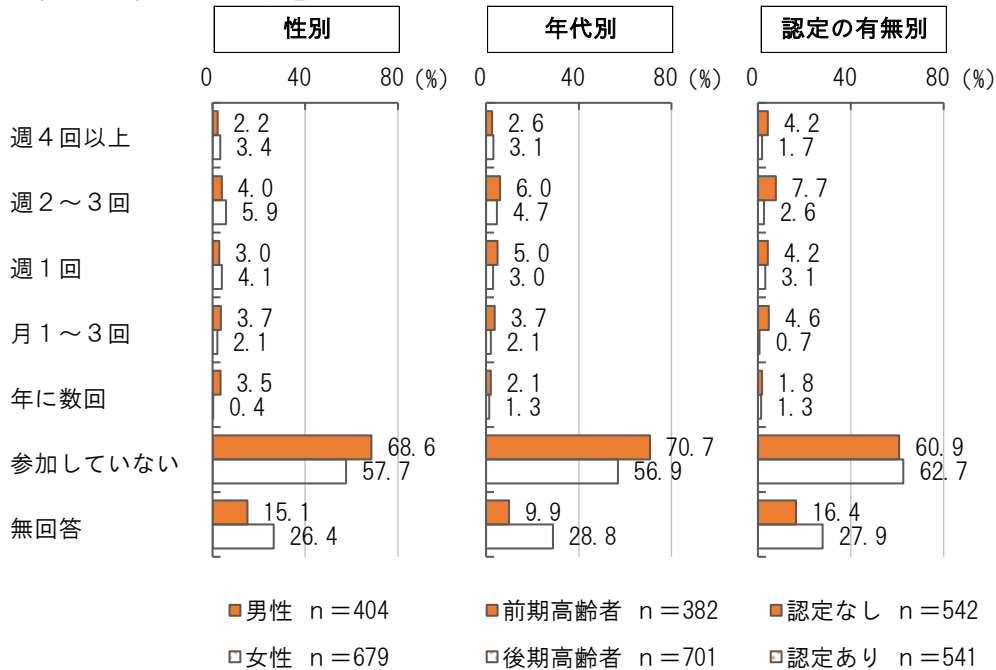
年代別でも、「参加していない」が前期高齢者において77.7%、後期高齢者においては59.6%と最も多くなっています。

認定の有無別でも、「参加していない」が認定なしにおいて67.0%、認定ありにおいては65.1%と最も多くなっています。

《②スポーツ関係のグループやクラブ》



【性別・年代別・認定の有無別】



スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度については、「参加していない」が61.7%と最も多く、次いで「週2～3回」が5.1%、「週1回」が3.7%などとなっています。

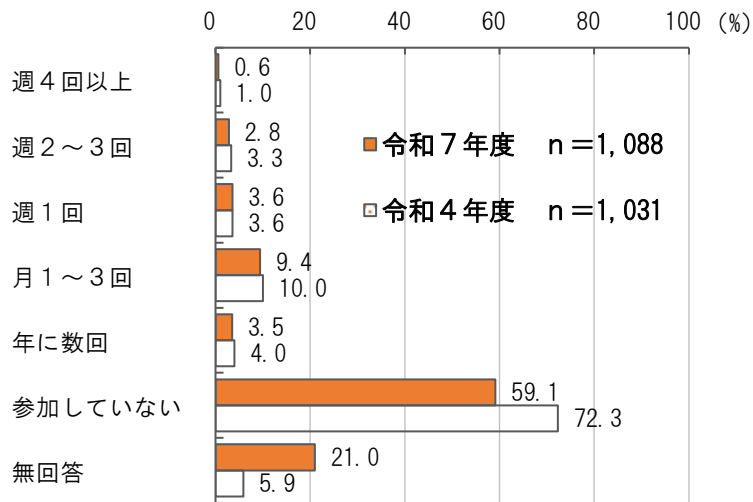
令和4年度と比較すると、「参加していない」が15.2ポイント減少しています。

性別で見ると、「参加していない」が男性において68.6%、女性においては57.7%と最も多くなっています。

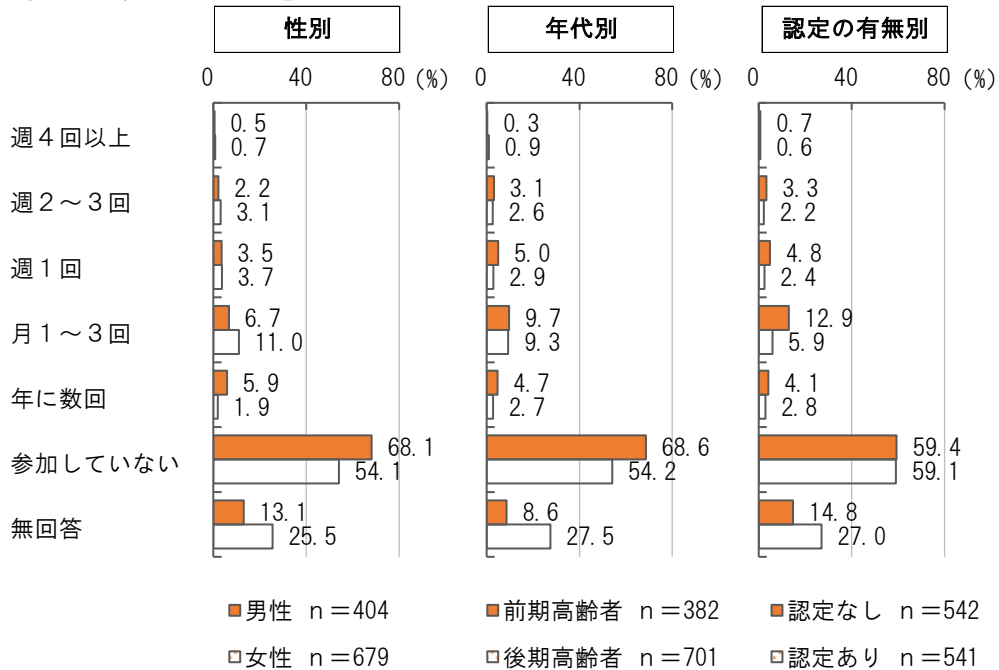
年代別で見ても、「参加していない」が前期高齢者において70.7%、後期高齢者においては56.9%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ても、「参加していない」が認定なしにおいて60.9%、認定ありにおいては62.7%と最も多くなっています。

《③趣味関係のグループ》



【性別・年代別・認定の有無別】



趣味関係のグループへの参加頻度については、「参加していない」が59.1%と最も多く、次いで「月1～3回」が9.4%、「週1回」が3.6%などとなっています。

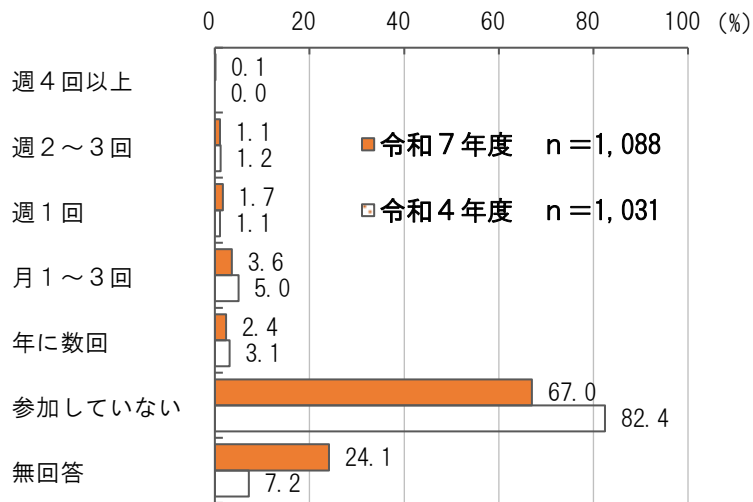
令和4年度と比較すると、「参加していない」が13.2ポイント減少しています。

性別で見ると、「参加していない」が男性において68.1%、女性においては54.1%と最も多くなっています。

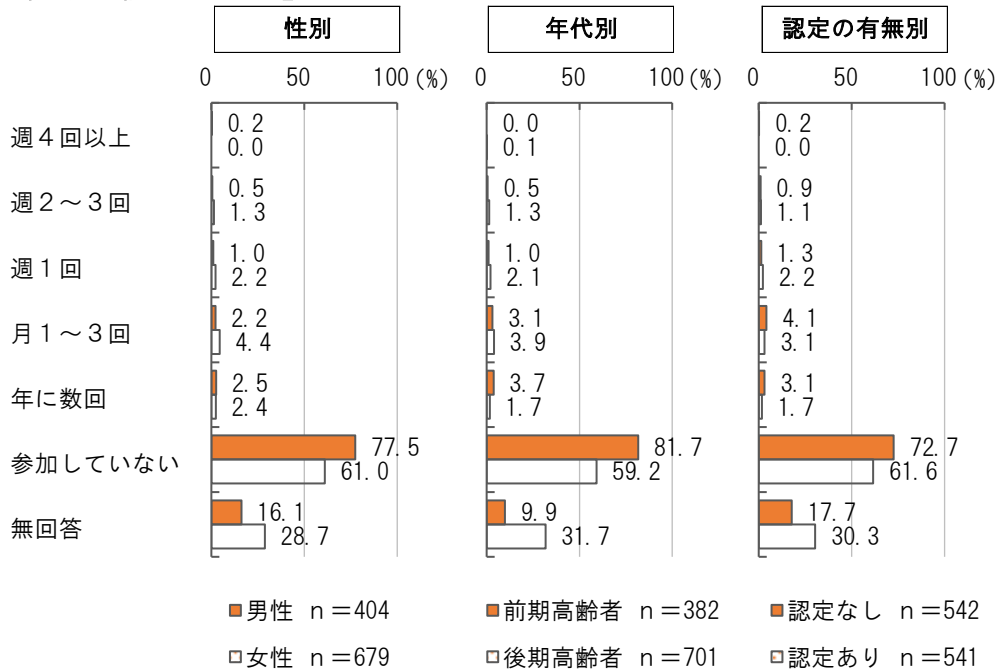
年代別で見ても、「参加していない」が前期高齢者において68.6%、後期高齢者においては54.2%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ても、「参加していない」が認定なしにおいて59.4%、認定ありにおいては59.1%と最も多くなっています。

《④学習・教養サークル》



【性別・年代別・認定の有無別】



学習・教養サークルへの参加頻度については、「参加していない」が67.0%と最も多く、次いで「月1～3回」が3.6%、「年に数回」が2.4%などとなっています。

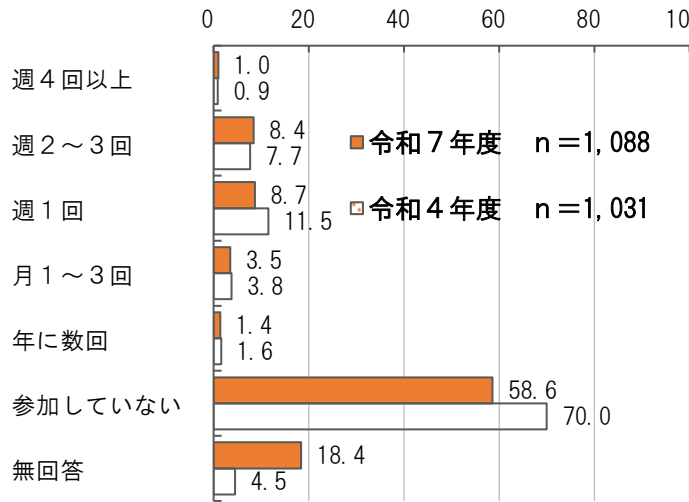
令和4年度と比較すると、「参加していない」が15.4ポイント減少しています。

性別で見ると、「参加していない」が男性において77.5%、女性においては61.0%と最も多くなっています。

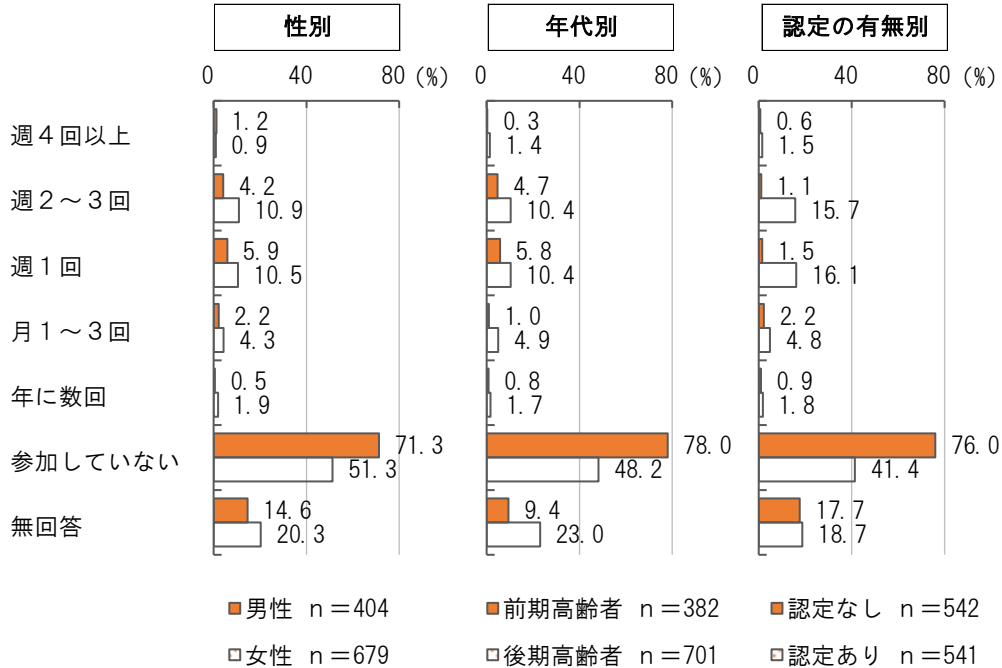
年代別で見ても、「参加していない」が前期高齢者において81.7%、後期高齢者においては59.2%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ても、「参加していない」が認定なしにおいて72.7%、認定ありにおいては61.6%と最も多くなっています。

《⑤介護予防のための通いの場（居場所・ミニデイ・サロン・体操会場など）》



【性別・年代別・認定の有無別】



介護予防のための通いの場（居場所・ミニデイ・サロン・体操会場など）への参加頻度については、「参加していない」が58.6%と最も多く、次いで「週1回」が8.7%、「週2～3回」が8.4%などとなっています。

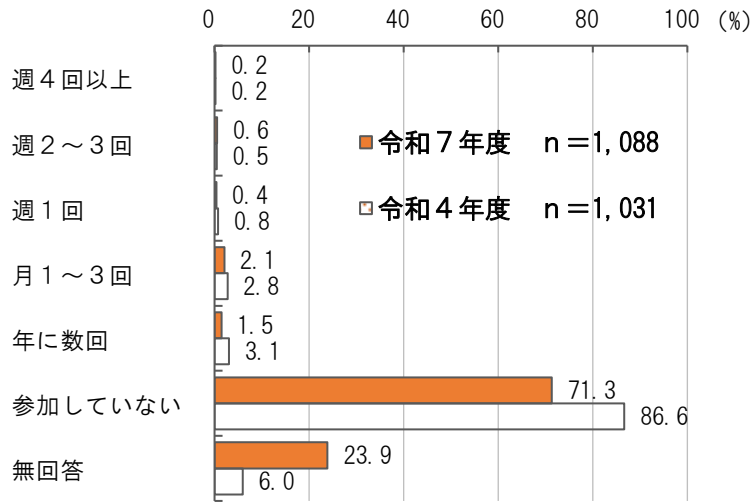
令和4年度と比較すると、「参加していない」が11.4ポイント減少しています。

性別でみると、「参加していない」が男性において71.3%、女性においては51.3%と最も多くなっています。

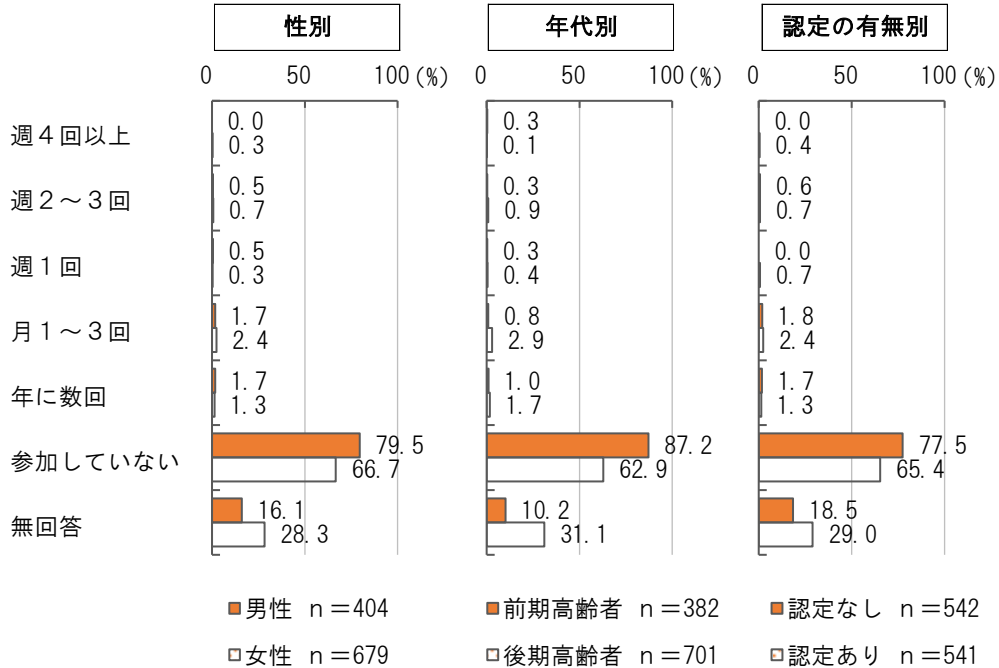
年代別でも、「参加していない」が前期高齢者において78.0%、後期高齢者においては48.2%と最も多くなっています。

認定の有無別でも、「参加していない」が認定なしにおいて76.0%、認定ありにおいては41.4%と最も多くなっています。

《⑥シニアクラブ》



【性別・年代別・認定の有無別】



シニアクラブへの参加頻度については、「参加していない」が71.3%と最も多く、次いで「月1~3回」が2.1%、「年に数回」が1.5%などとなっています。

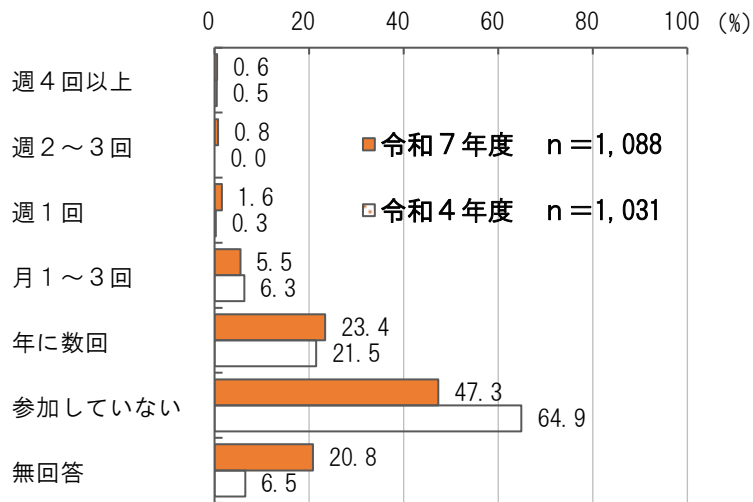
令和4年度と比較すると、「参加していない」が15.3ポイント減少しています。

性別で見ると、「参加していない」が男性において79.5%、女性においては66.7%と最も多くなっています。

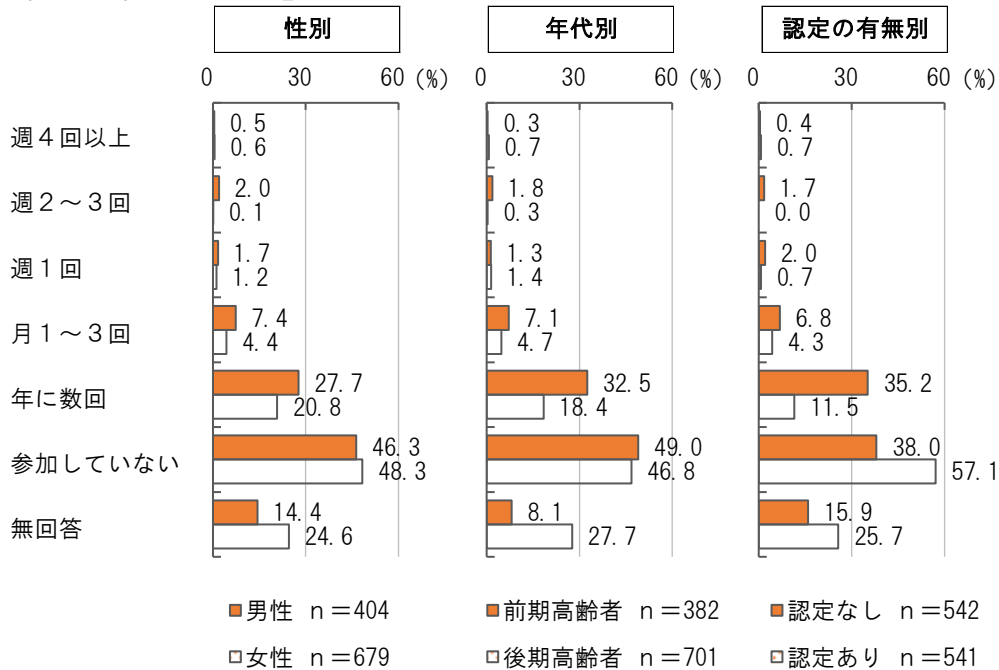
年代別でも、「参加していない」が前期高齢者において87.2%、後期高齢者においては62.9%と最も多くなっています。

認定の有無別でも、「参加していない」が認定なしにおいて77.5%、認定ありにおいては65.4%と最も多くなっています。

《⑦町内会・自治会》



【性別・年代別・認定の有無別】



町内会・自治会への参加頻度については、「参加していない」が47.3%と最も多く、次いで「年に数回」が23.4%、「月1～3回」が5.5%などとなっています。

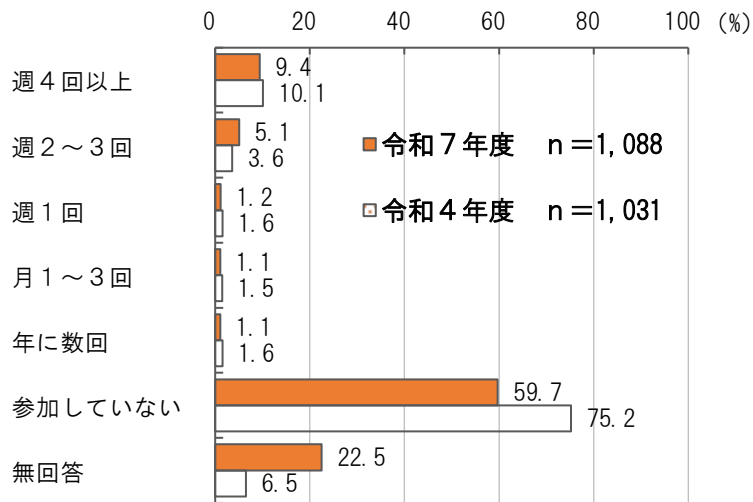
令和4年度と比較すると、「参加していない」が17.6ポイント減少しています。

性別で見ると、「参加していない」が男性において46.3%、女性においては48.3%と最も多くなっています。

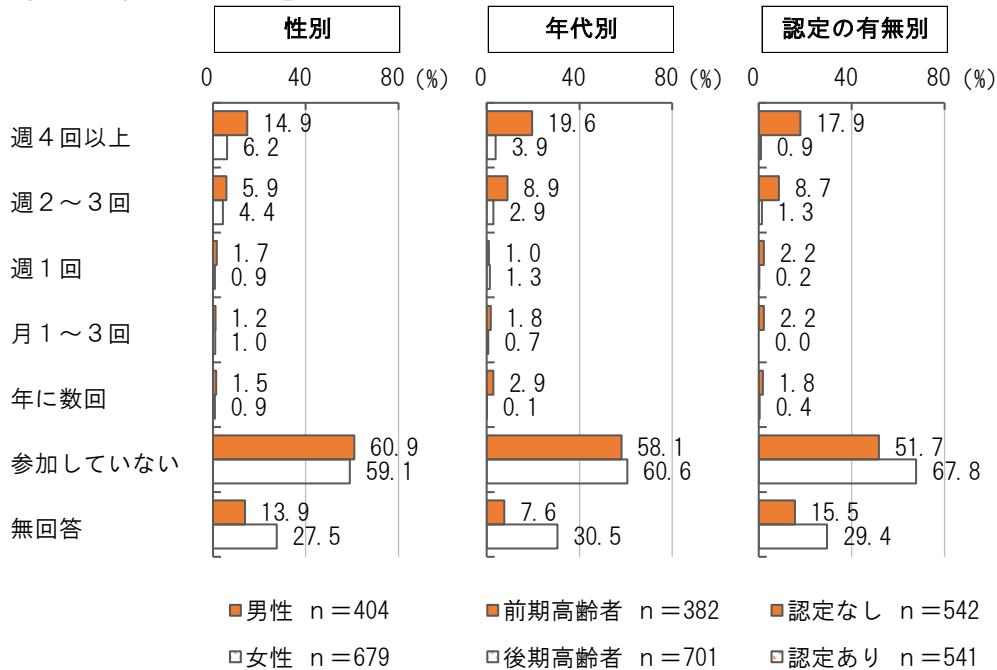
年代別で見ても、「参加していない」が前期高齢者において49.0%、後期高齢者においては46.8%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ても、「参加していない」が認定なしにおいて38.0%、認定ありにおいては57.1%と最も多くなっています。

《⑧収入のある仕事》



【性別・年代別・認定の有無別】



収入のある仕事への参加頻度については、「参加していない」が59.7%と最も多く、次いで「週4回以上」が9.4%、「週2～3回」が5.1%などとなっています。

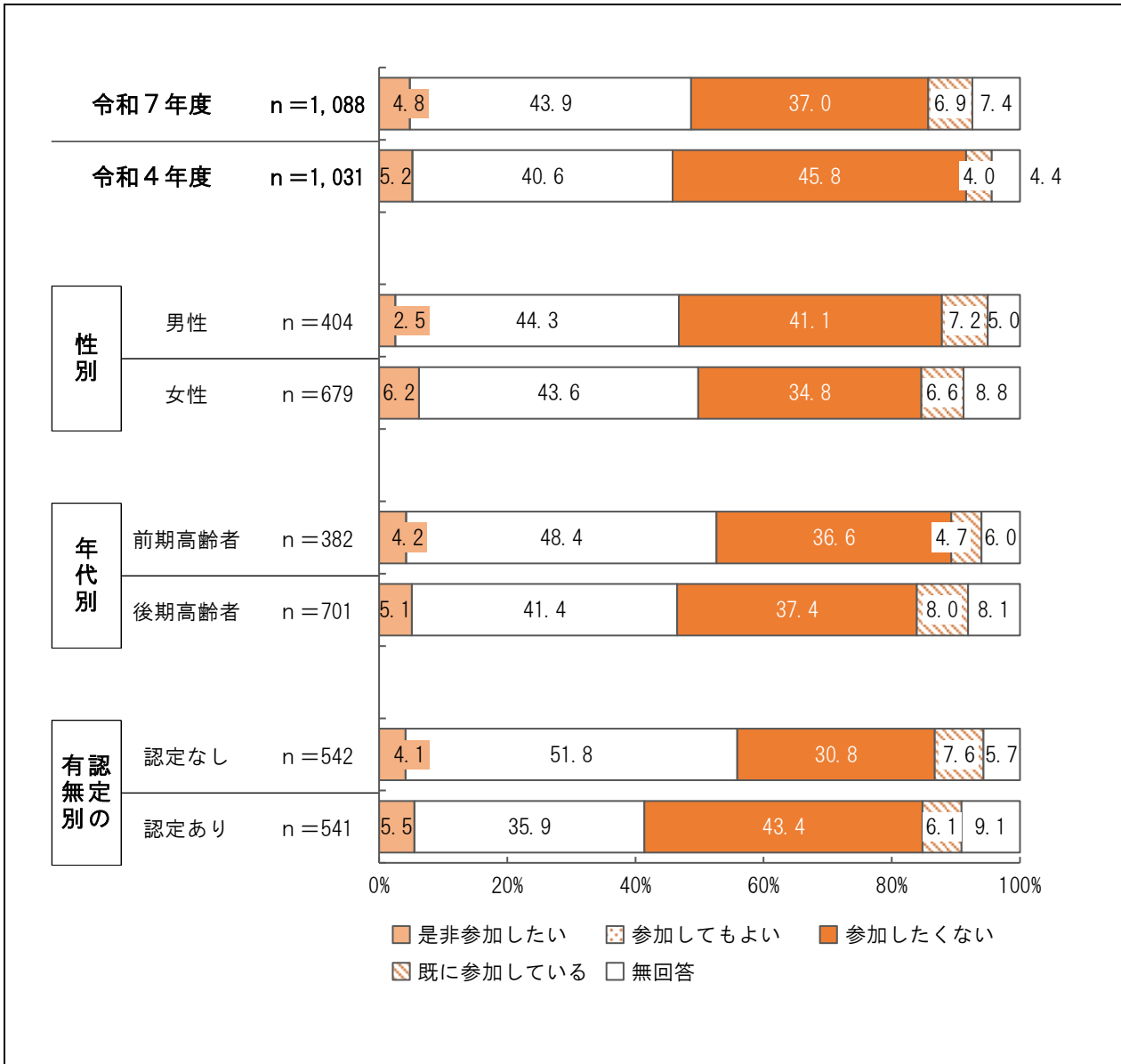
令和4年度と比較すると、「参加していない」が15.5ポイント減少しています。

性別で見ると、「参加していない」が男性において60.9%、女性においては59.1%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「参加していない」が前期高齢者において58.1%、後期高齢者においては60.6%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ても、「参加していない」が認定なしにおいて51.7%、認定ありにおいては67.8%と最も多くなっています。

問27 地域住民の有志によって健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行い、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか（1つに○）



地域住民による健康づくり活動等への参加者としての参加意向については、「参加してもよい」が43.9%と最も多く、次いで「参加したくない」が37.0%、「既に参加している」が6.9%などとなっています。

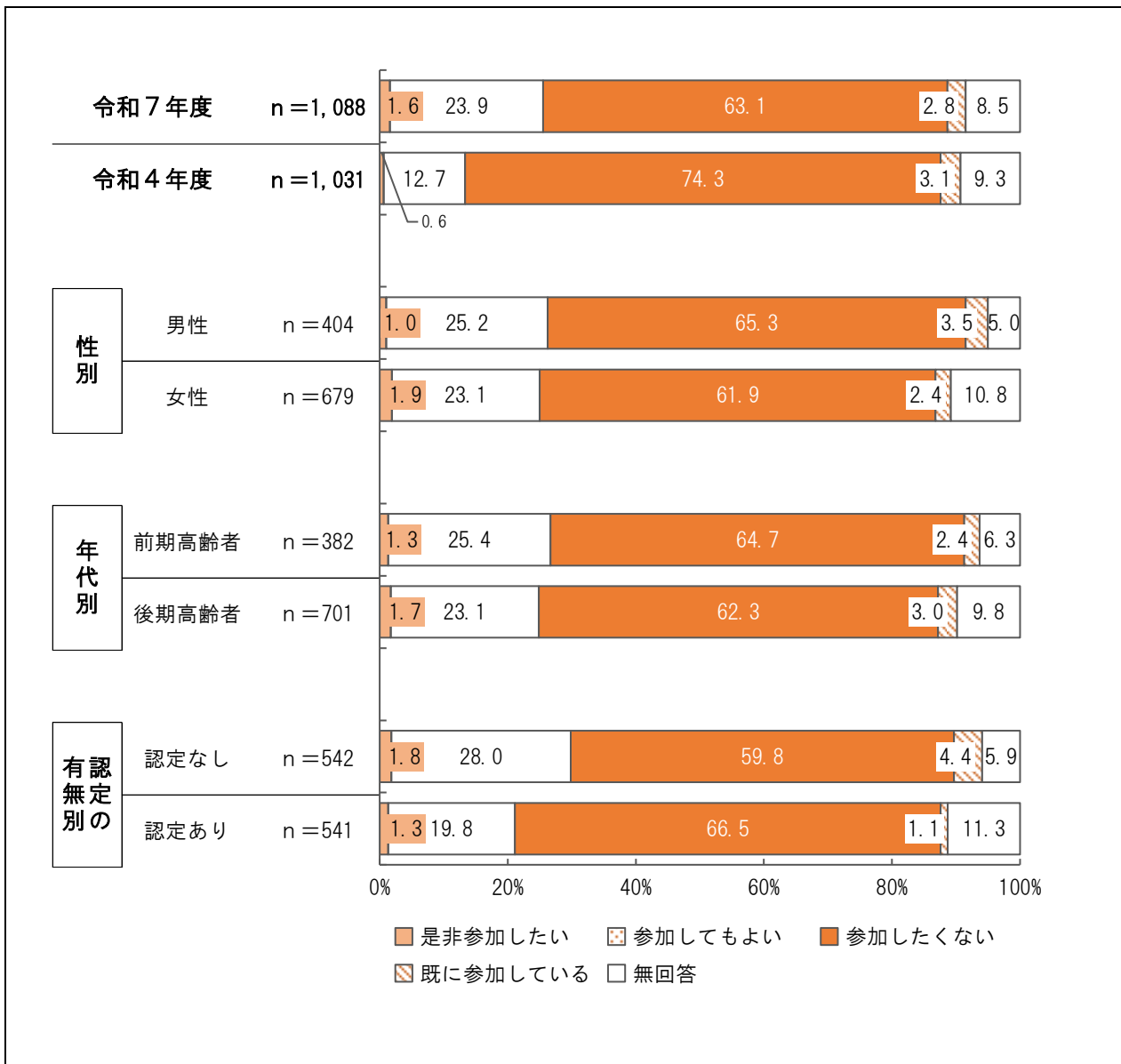
令和4年度と比較すると、「参加したくない」が8.8ポイント減少しています。

性別でみると、「参加してもよい」が男性において44.3%、女性においては43.6%と最も多くなっています。

年代別でも、「参加してもよい」が前期高齢者において48.4%、後期高齢者においては41.4%と最も多くなっています。

認定の有無別でみると、認定なしにおいて「参加してもよい」が51.8%、認定ありにおいては「参加したくない」が43.4%と最も多くなっています。

問28 地域住民の有志によって健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行い、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか（1つに○）



地域住民による健康づくり活動等への企画・運営としての参加意向については、「参加したくない」が63.1%と最も多く、次いで「参加してもよい」が23.9%、「既に参加している」が2.8%などとなっています。

令和4年度と比較すると、「参加してもよい」が11.2ポイント増加し、「参加したくない」が11.2ポイント減少しています。

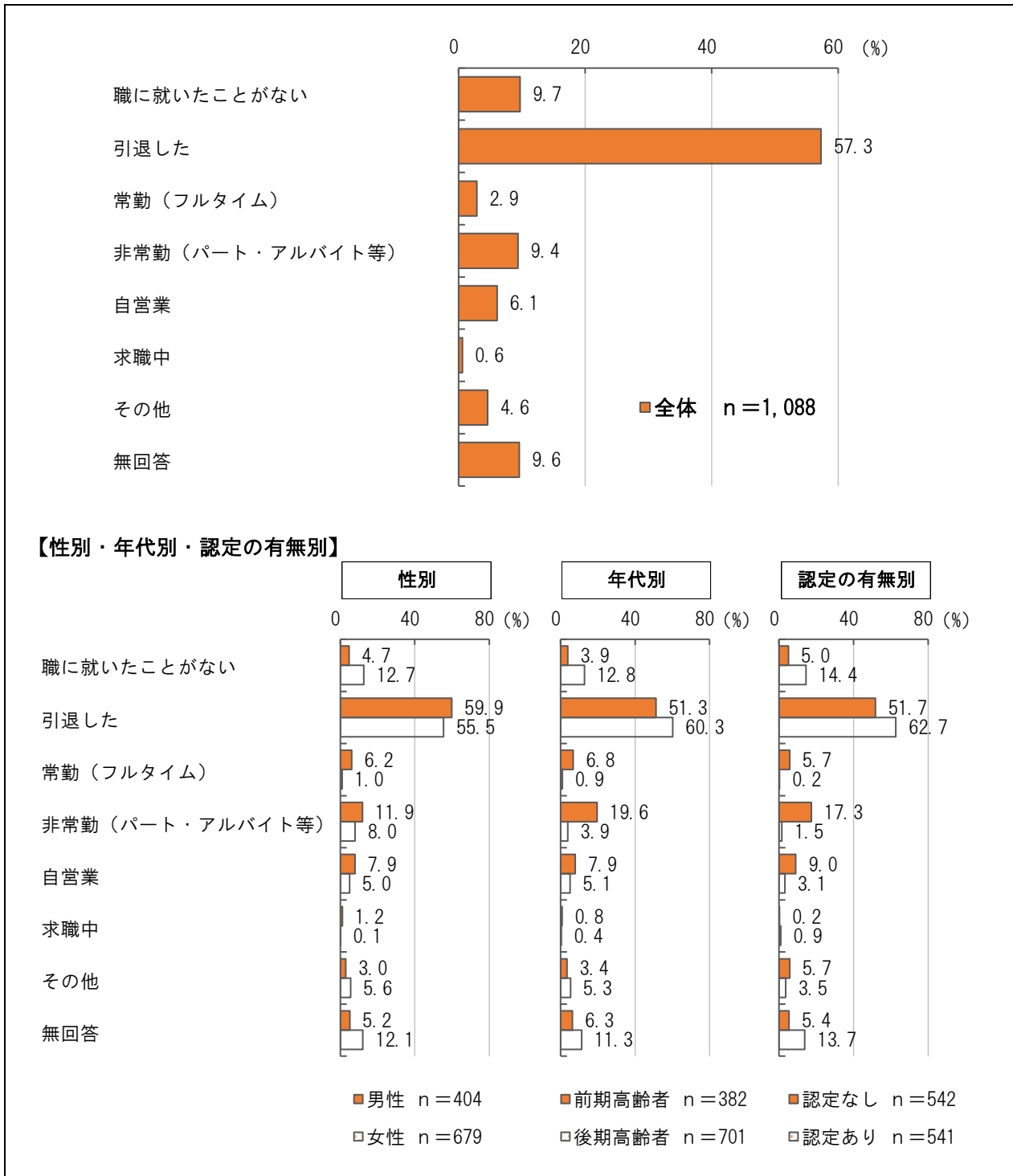
性別で見ると、「参加したくない」が男性において65.3%、女性においては61.9%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「参加したくない」が前期高齢者において64.7%、後期高齢者においては62.3%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ても、「参加したくない」が認定なしにおいて59.8%、認定ありにおいては66.5%と最も多くなっています。

6. 就労について

問29 現在のあなたの就労状態はどれですか（1つに○）



就労状態については、「引退した」が57.3%と最も多く、次いで「職に就いたことがない」が9.7%、「非常勤（パート・アルバイト等）」が9.4%などとなっています。

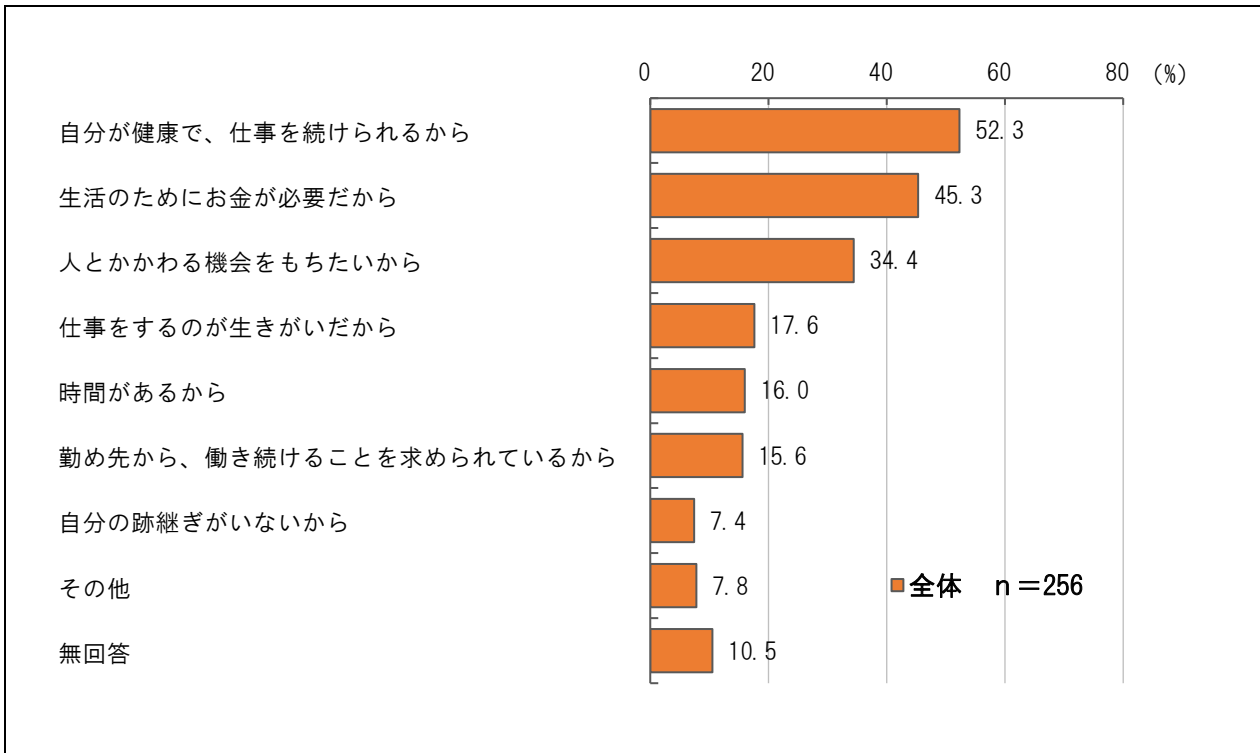
性別でみると、「引退した」が男性において59.9%、女性においては55.5%と最も多くなっています。

年代別でも、「引退した」が前期高齢者において51.3%、後期高齢者においては60.3%と最も多くなっています。

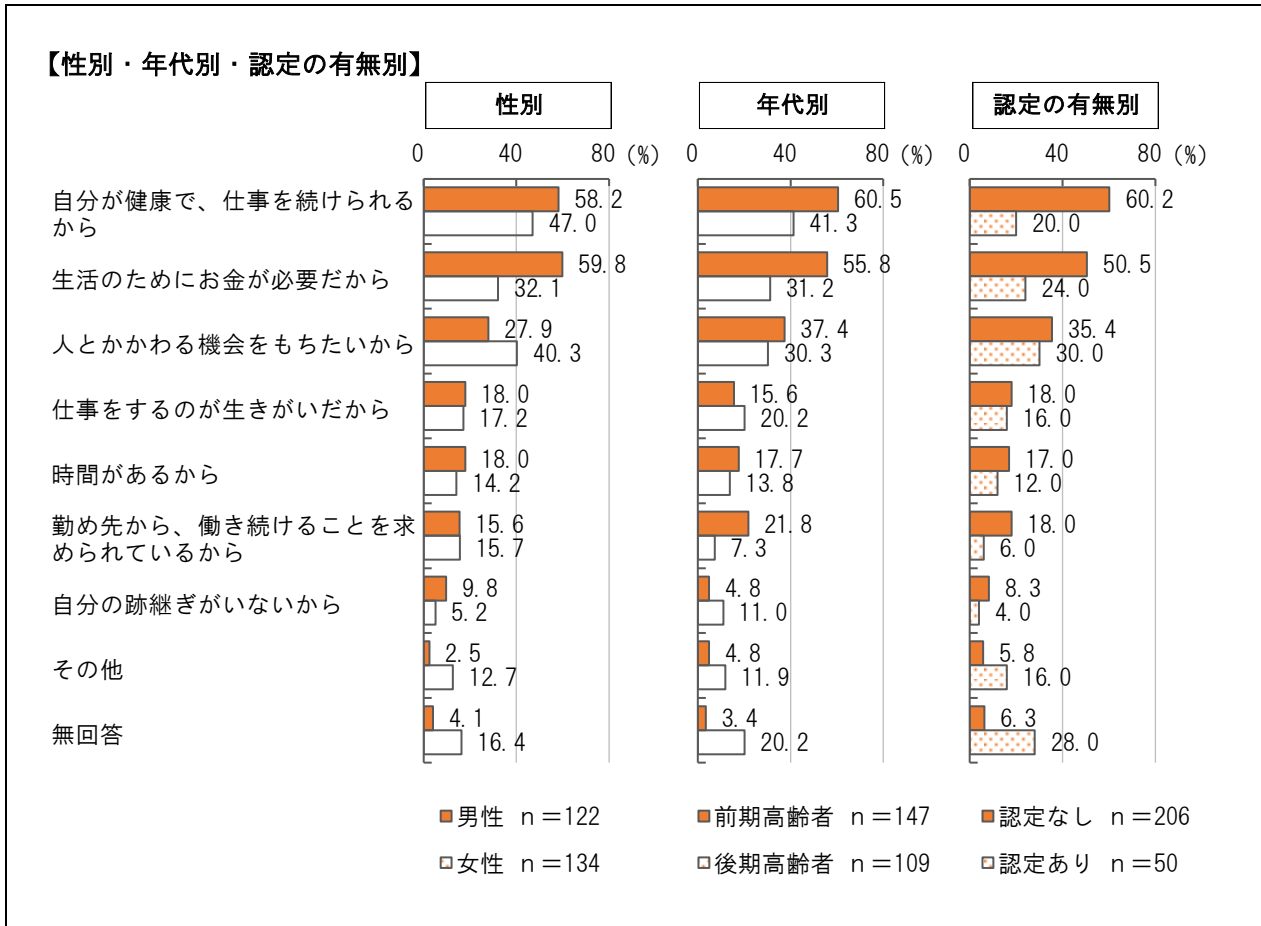
認定の有無別でも、「引退した」が認定なしにおいて51.7%、認定ありにおいては62.7%と最も多くなっています。

問29で「常勤（フルタイム）」～「その他」と回答した方のみ

問29-1 あなたが、今仕事をしている（探している）理由は何ですか（いくつでも○）



今仕事をしている（探している）理由については、「自分が健康で、仕事を続けられるから」が 52.3%と最も多く、次いで「生活のためにお金が必要だから」が 45.3%、「人とかかわる機会をもちたいから」が 34.4%などとなっています。



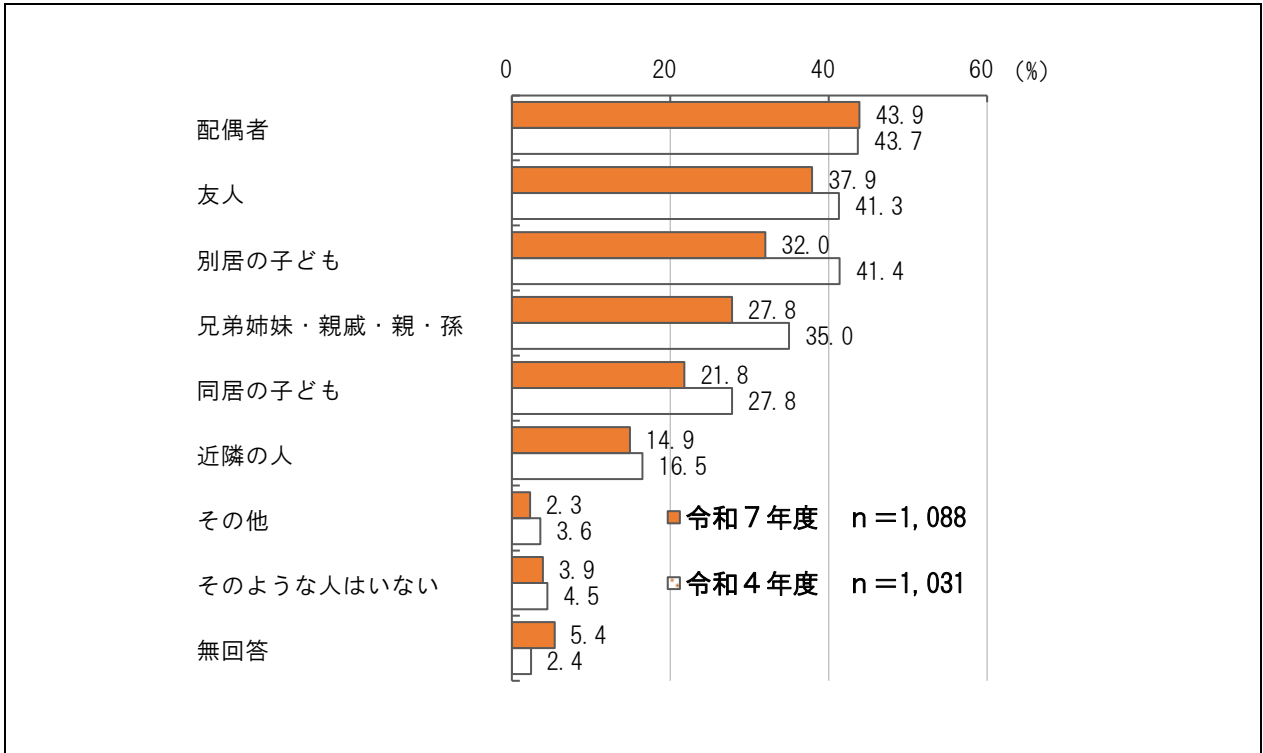
性別で見ると、男性において「生活のためにお金が必要だから」が 59.8%、女性においては「自分が健康で、仕事を続けられるから」が 47.0%と最も多くなっています。

年代別で見ると、「自分が健康で、仕事を続けられるから」が前期高齢者において 60.5%、後期高齢者においては 41.3%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ると、認定なしにおいて「自分が健康で、仕事を続けられるから」が 60.2%、認定ありにおいては「人とかかわる機会をもちたいから」が 30.0%と最も多くなっています。

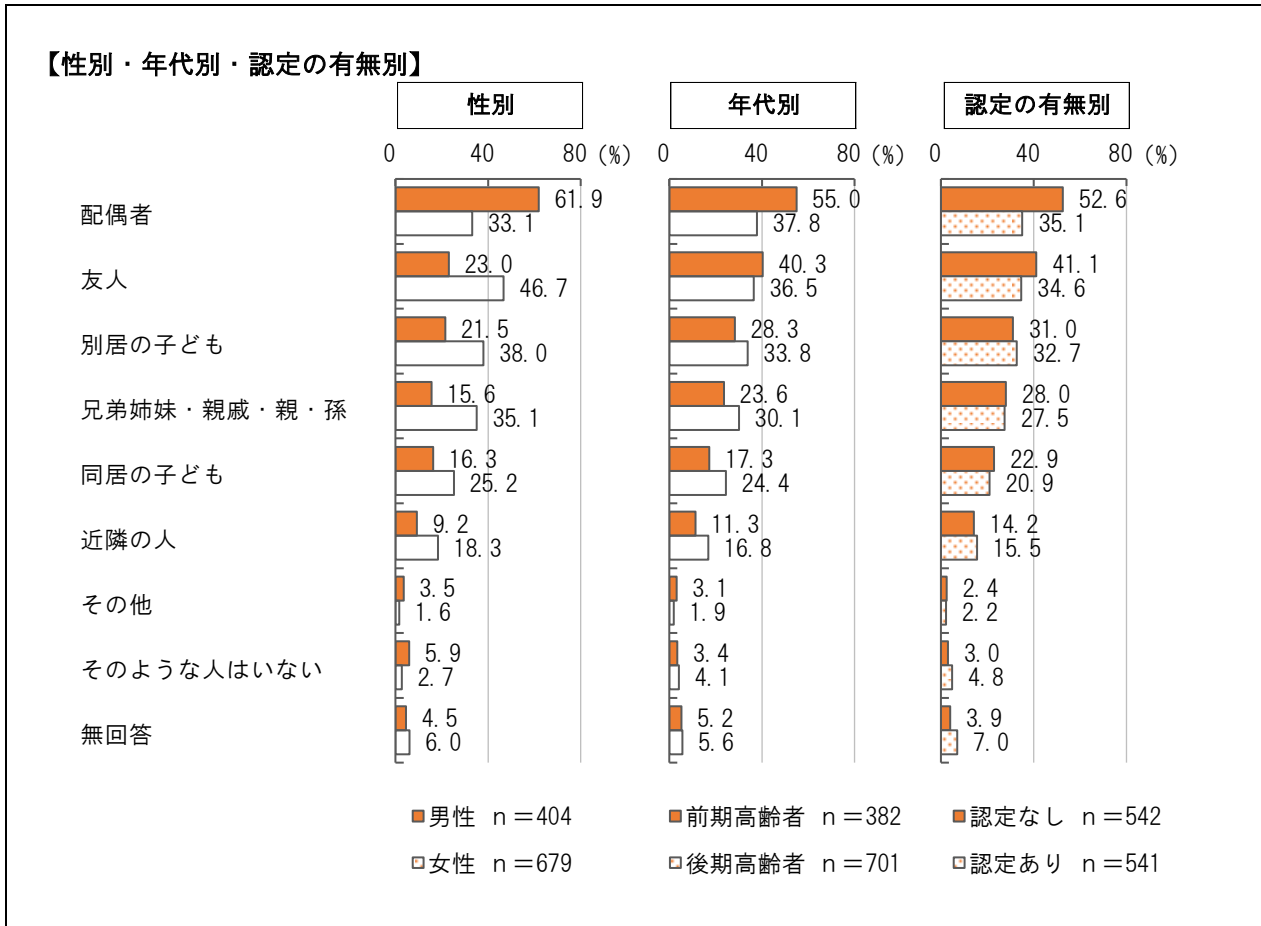
7. たすけあいについて

問30 あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人はどなたですか（いくつでも○）



心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人については、「配偶者」が43.9%と最も多く、次いで「友人」が37.9%、「別居の子ども」が32.0%などとなっています。

令和4年度と比較すると、「別居の子ども」「兄弟姉妹・親戚・親・孫」「同居の子ども」が6ポイント以上減少しています。

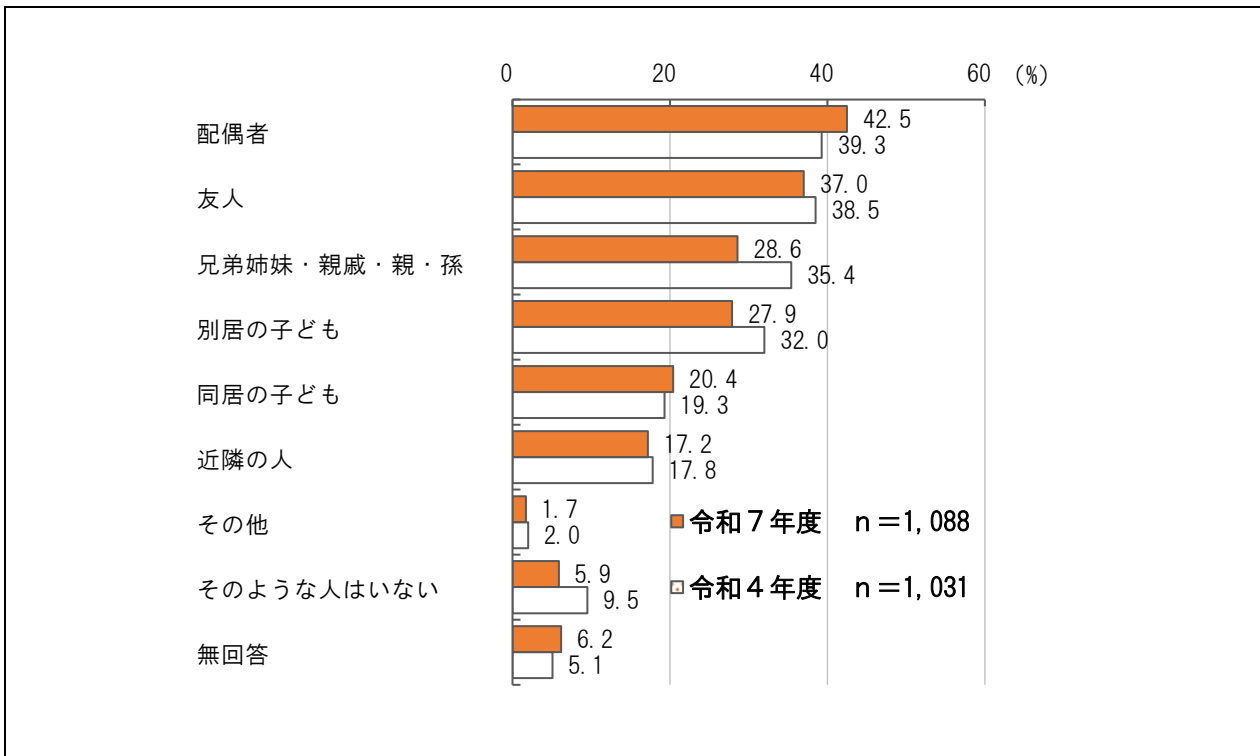


性別で見ると、男性において「配偶者」が61.9%、女性においては「友人」が46.7%と最も多くなっています。

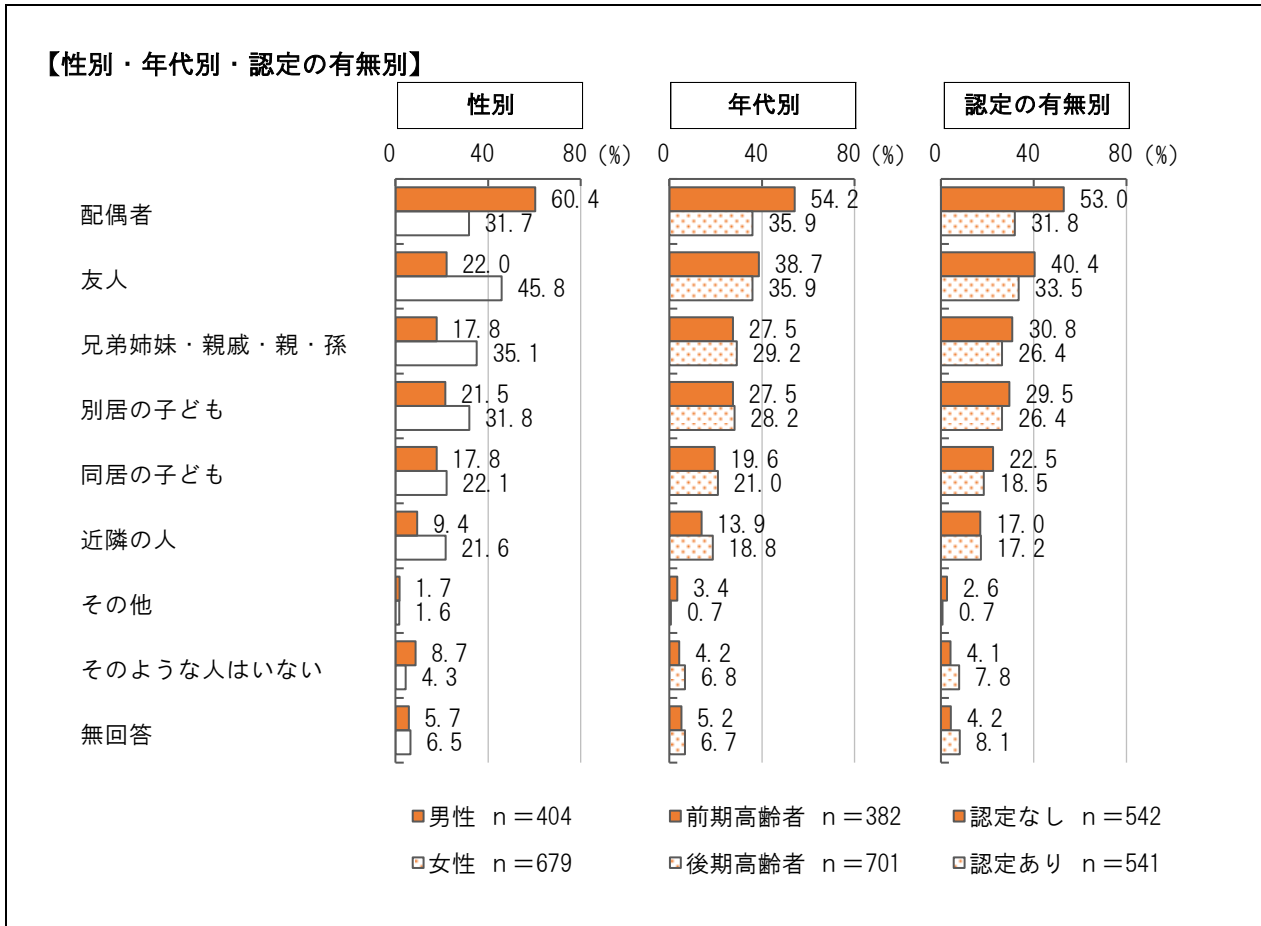
年代別で見ると、「配偶者」が前期高齢者において55.0%、後期高齢者においては37.8%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ても、「配偶者」が認定なしにおいて52.6%、認定ありにおいては35.1%と最も多くなっています。

問31 あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人はどなたですか（いくつでも○）



心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人については、「配偶者」が42.5%と最も多く、次いで「友人」が37.0%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が28.6%などとなっています。
 令和4年度と比較すると、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が6.8ポイント減少しています。

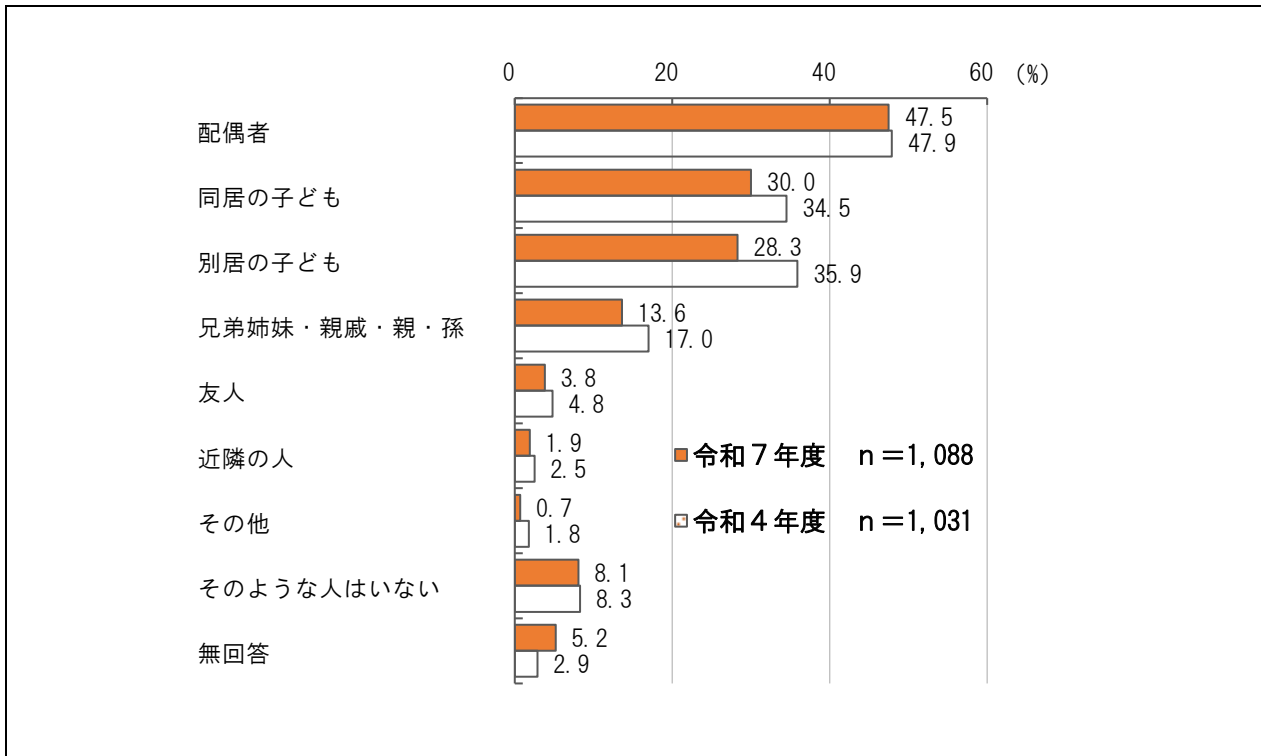


性別で見ると、男性において「配偶者」が60.4%、女性においては「友人」が45.8%と最も多くなっています。

年代別で見ると、前期高齢者において「配偶者」が54.2%、後期高齢者においては「配偶者」「友人」がともに35.9%と最も多くなっています。

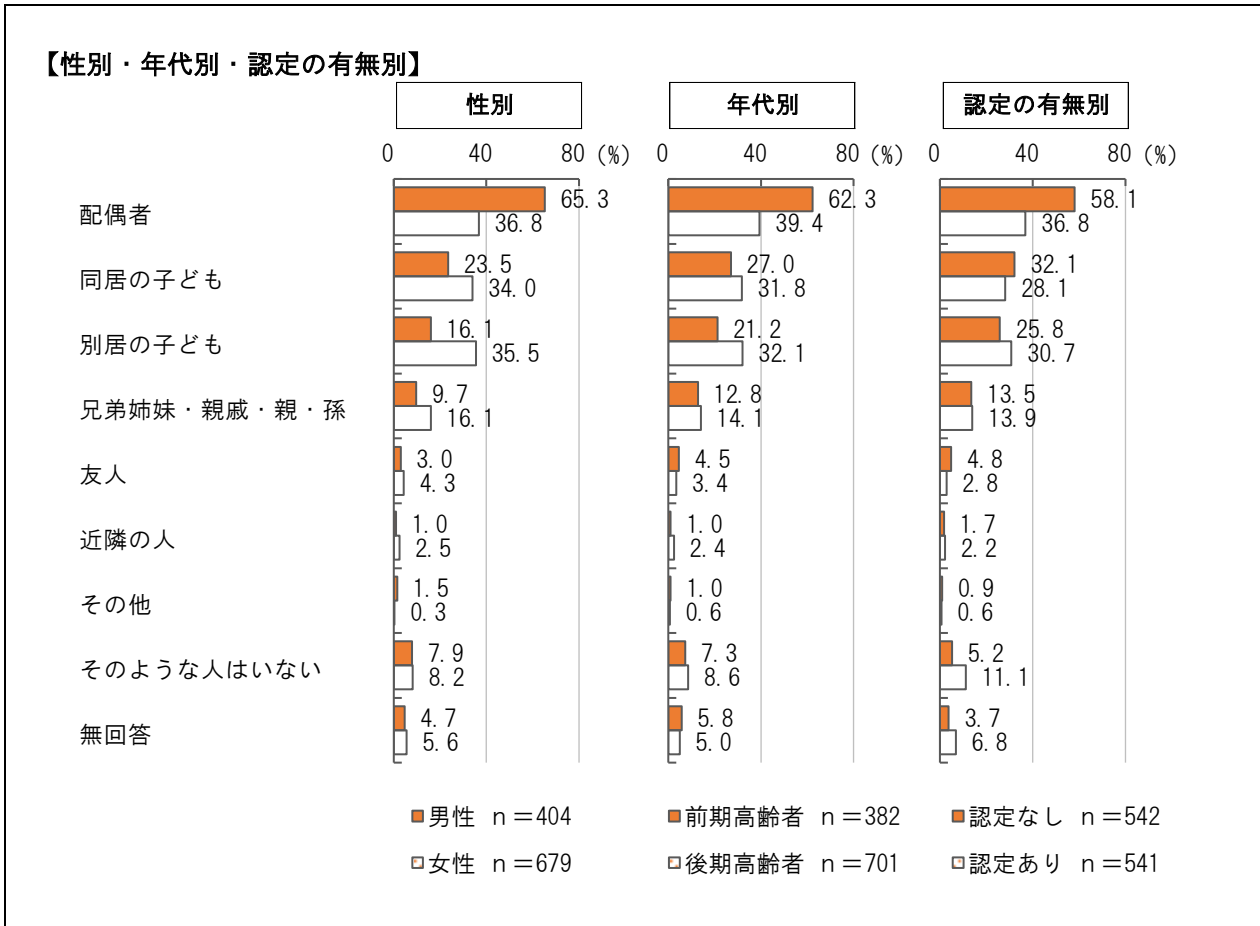
認定の有無別で見ると、認定なしにおいて「配偶者」が53.0%、認定ありにおいては「友人」が33.5%と最も多くなっています。

問32 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はどなたですか
(いくつでも○)



病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人については、「配偶者」が47.5%と最も多く、次いで「同居の子ども」が30.0%、「別居の子ども」が28.3%などとなっています。

令和4年度と比較すると、「別居の子ども」が7.6ポイント減少しています。

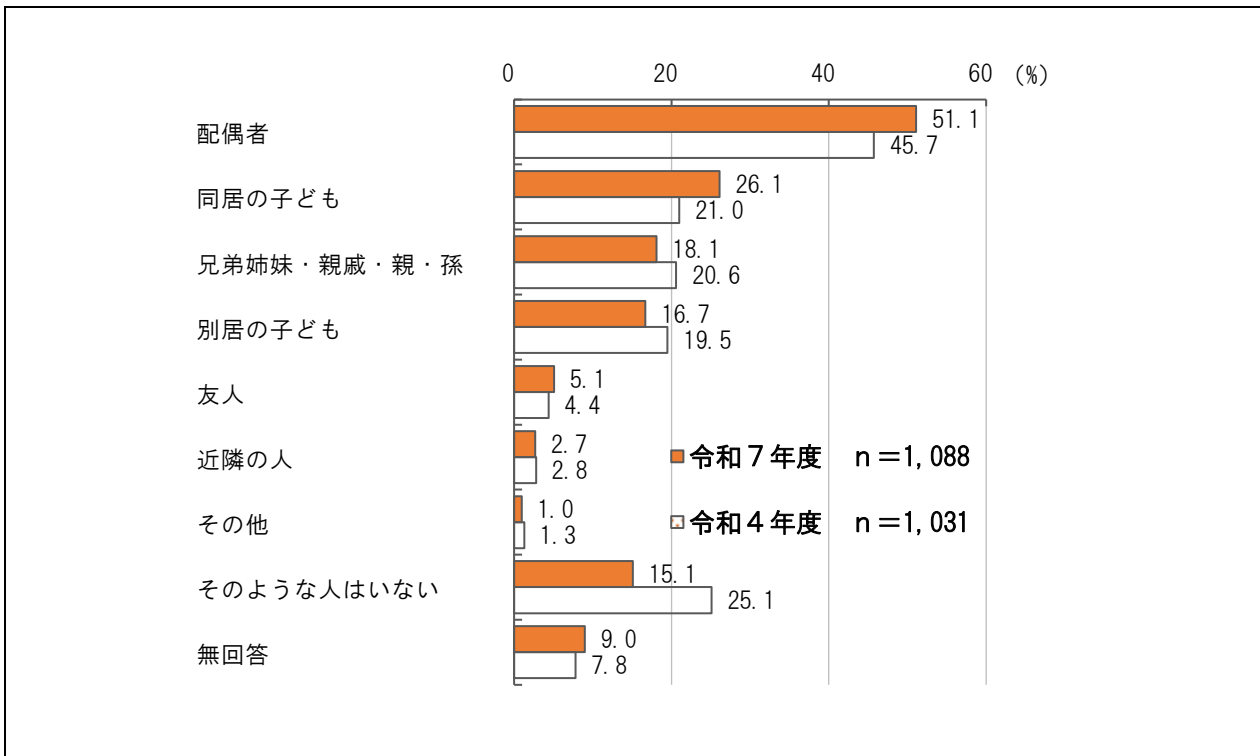


性別で見ると、「配偶者」が男性において65.3%、女性においては36.8%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「配偶者」が前期高齢者において62.3%、後期高齢者においては39.4%と最も多くなっています。

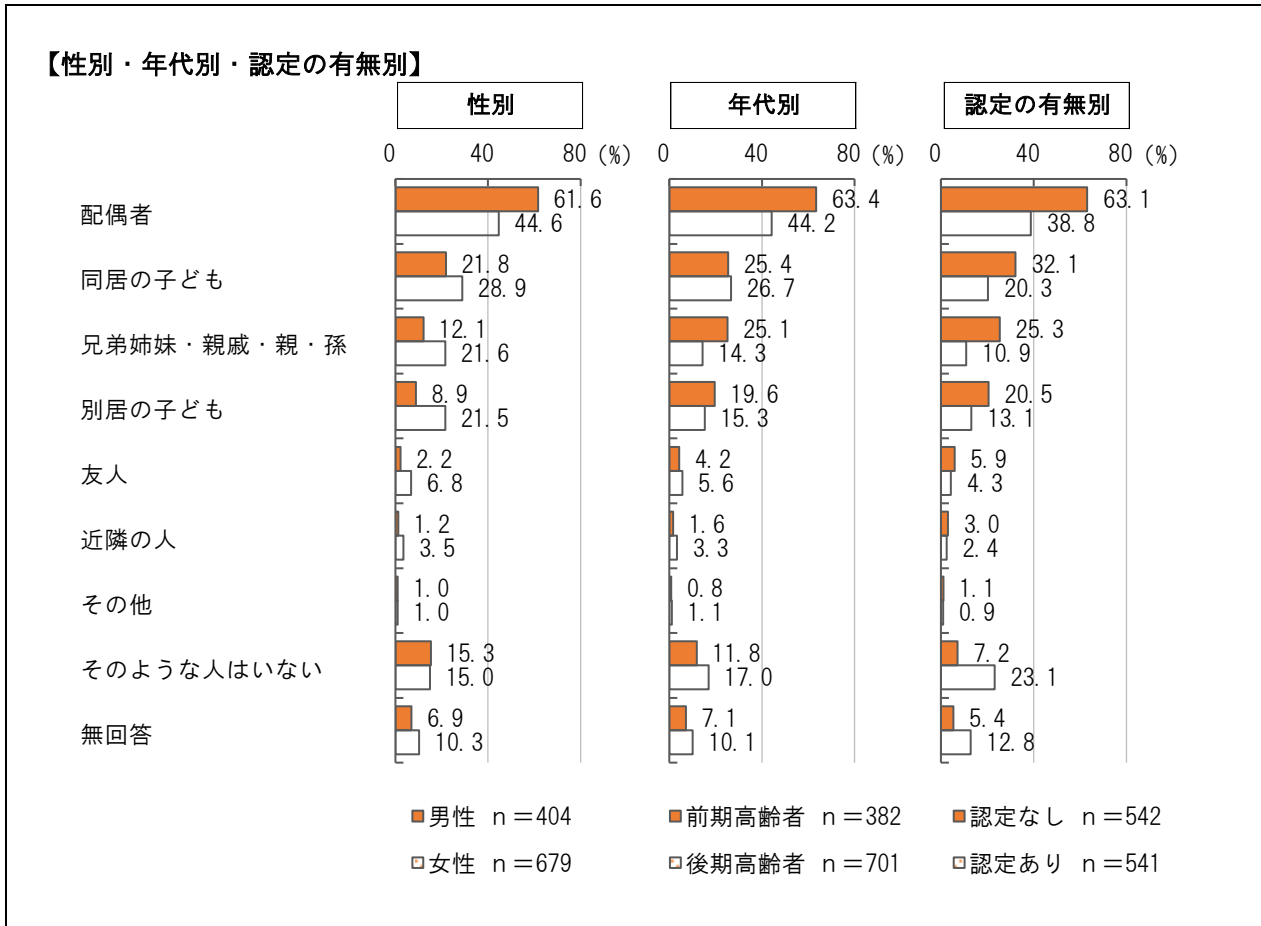
認定の有無別で見ても、「配偶者」が認定なしにおいて58.1%、認定ありにおいては36.8%と最も多くなっています。

問33 反対に、あなたが看病や世話をしあける人はどなたですか（いくつでも○）



看病や世話をしあける人については、「配偶者」が51.1%と最も多く、次いで「同居の子ども」が26.1%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が18.1%などとなっています。

令和4年度と比較すると、「配偶者」「同居の子ども」が5ポイント以上増加し、「そのような人はいない」が10.0ポイント減少しています。



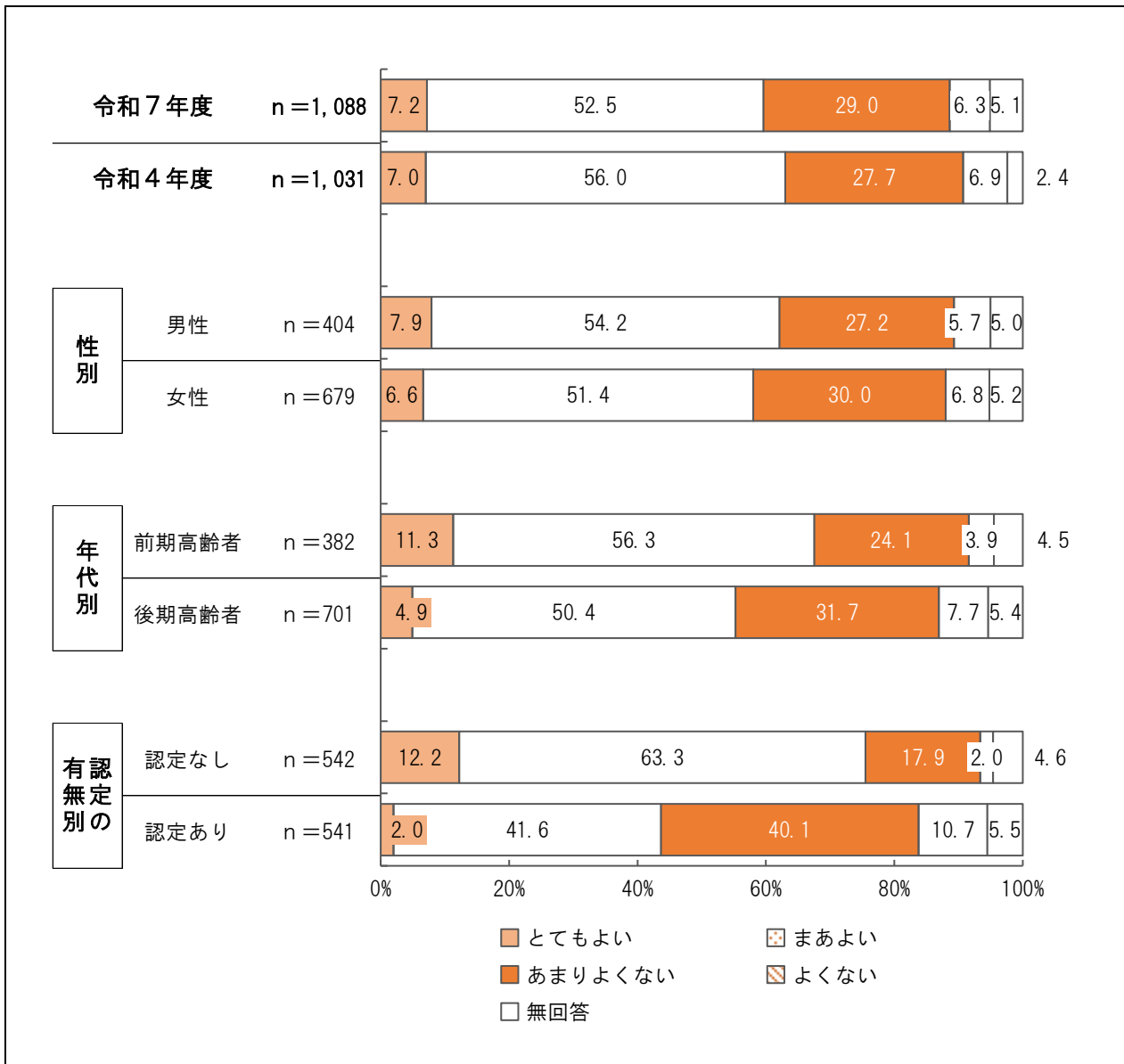
性別で見ると、「配偶者」が男性において61.6%、女性においては44.6%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「配偶者」が前期高齢者において63.4%、後期高齢者においては44.2%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ても、「配偶者」が認定なしにおいて63.1%、認定ありにおいては38.8%と最も多くなっています。

8. 健康について

問34 現在のあなたの健康状態はいかがですか（1つに○）



現在の健康状態については、「まあよい」が52.5%と最も多く、次いで「あまりよくない」が29.0%、「とてもよい」が7.2%などとなっています。また、『よい』（「とてもよい」 + 「まあよい」）は59.7%、『よくない』（「あまりよくない」 + 「よくない」）は35.3%となっています。

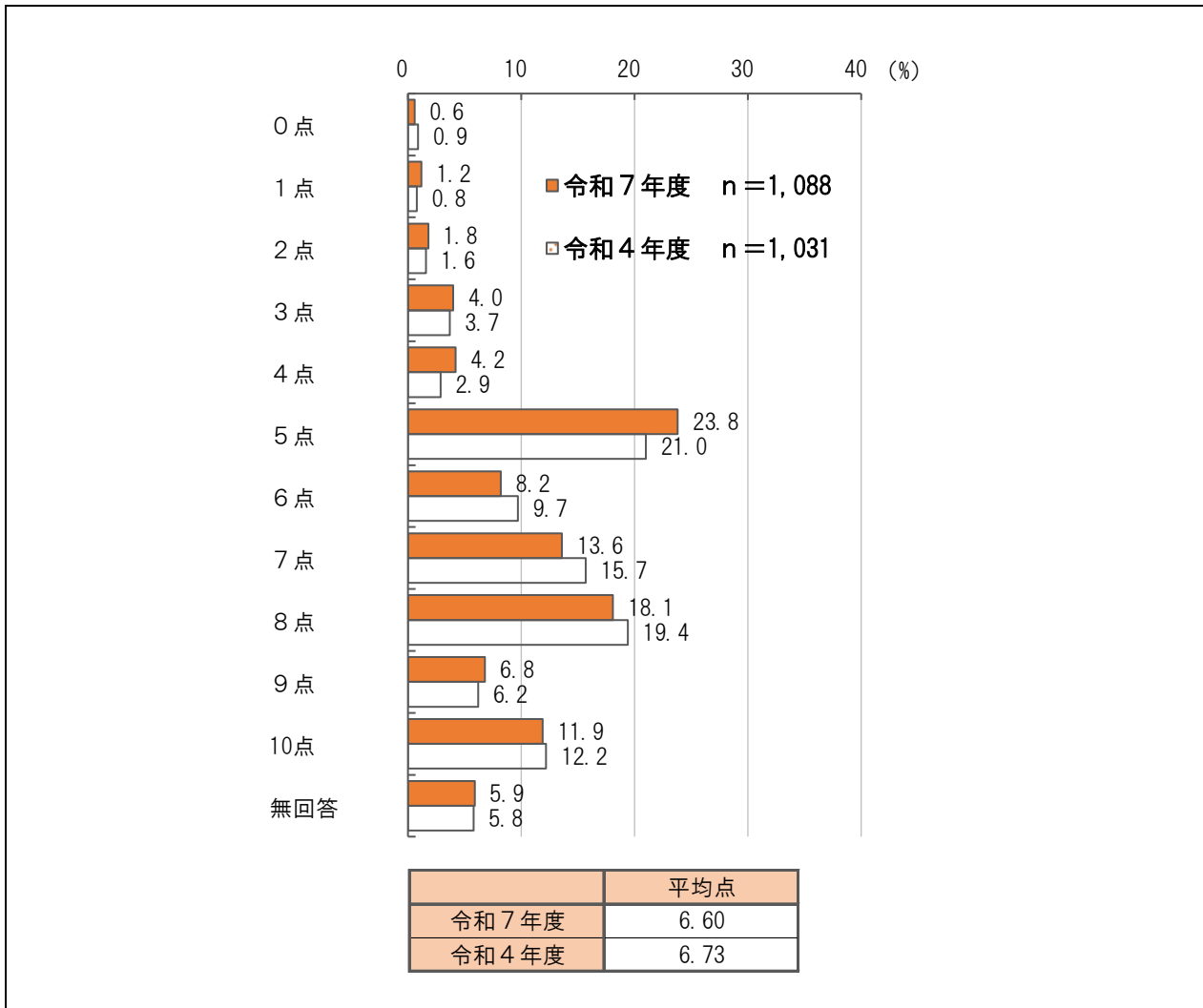
令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。

性別で見ると、「まあよい」が男性において54.2%、女性においては51.4%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「まあよい」が前期高齢者において56.3%、後期高齢者においては50.4%と最も多くなっています。

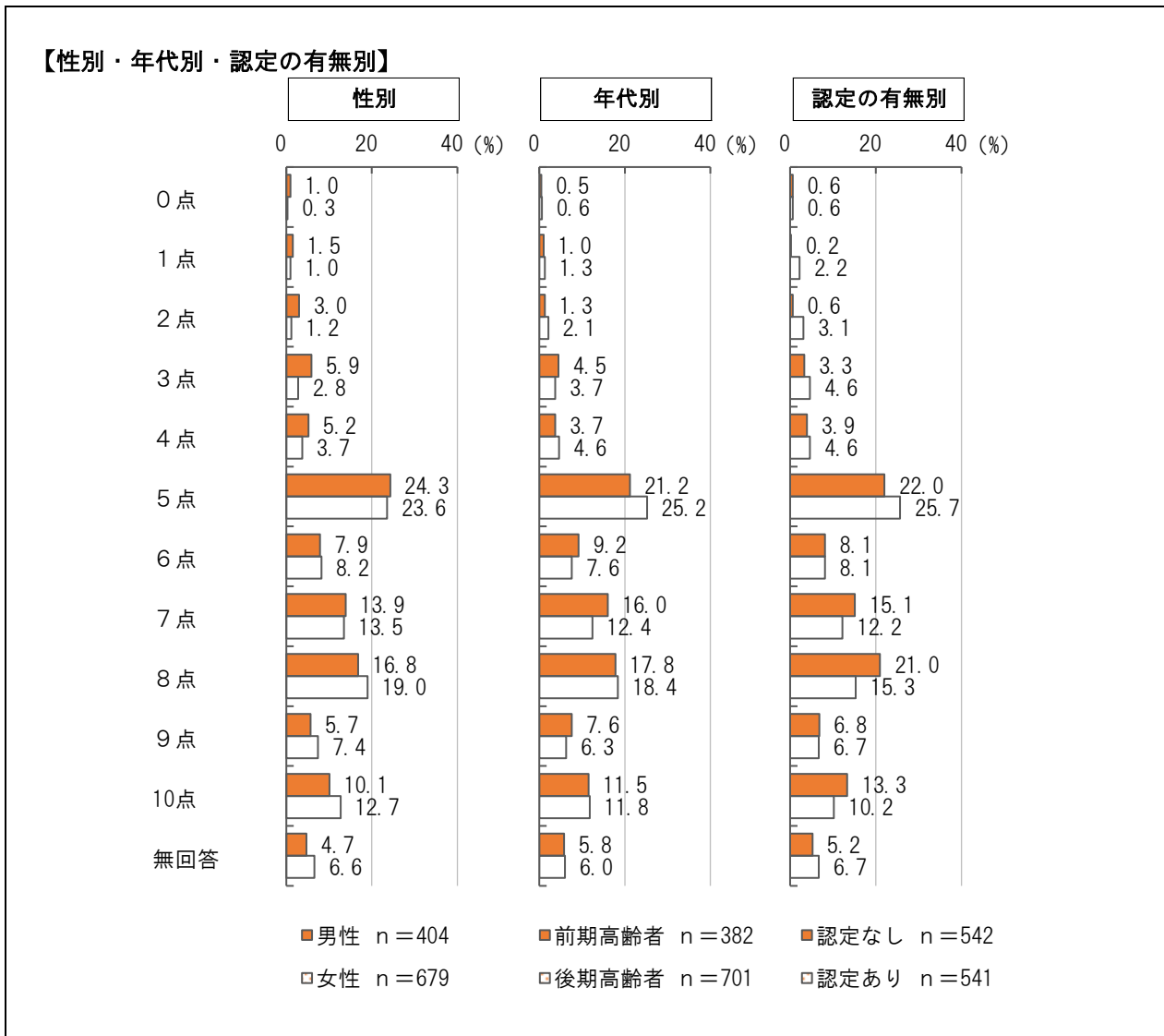
認定の有無別で見ても、「まあよい」が認定なしにおいて63.3%、認定ありにおいては41.6%と最も多くなっています。

問35 あなたは、現在どの程度幸せですか（1つに○）
 （「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点としてご記入ください）



現在の幸福度については、「5点」が23.8%と最も多く、次いで「8点」が18.1%、「7点」が13.6%などとなっています。また、平均は6.60点となっています。

令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。



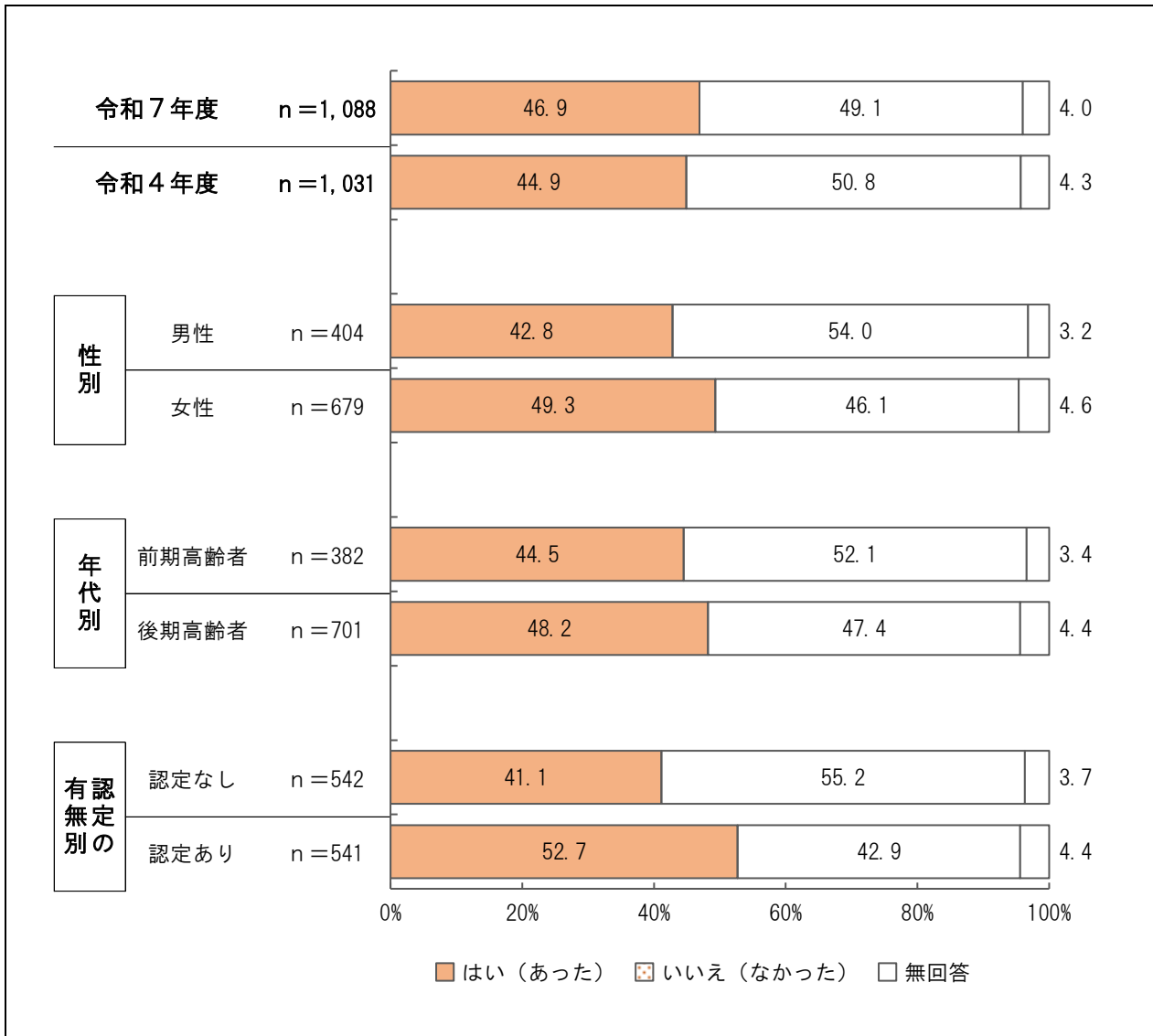
幸福度の平均は、男性が 6.3 点、女性が 6.8 点、前期高齢者が 6.7 点、後期高齢者が 6.6 点、認定なしが 6.9 点、認定ありが 6.3 点となっています。

性別で見ると、「5点」が男性において24.3%、女性においては23.6%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「5点」が前期高齢者において21.2%、後期高齢者においては25.2%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ても、「5点」が認定なしにおいて22.0%、認定ありにおいては25.7%と最も多くなっています。

問36 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか（1つに○）



この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについては、「はい（あった）」が46.9%、「いいえ（なかった）」が49.1%となっています。

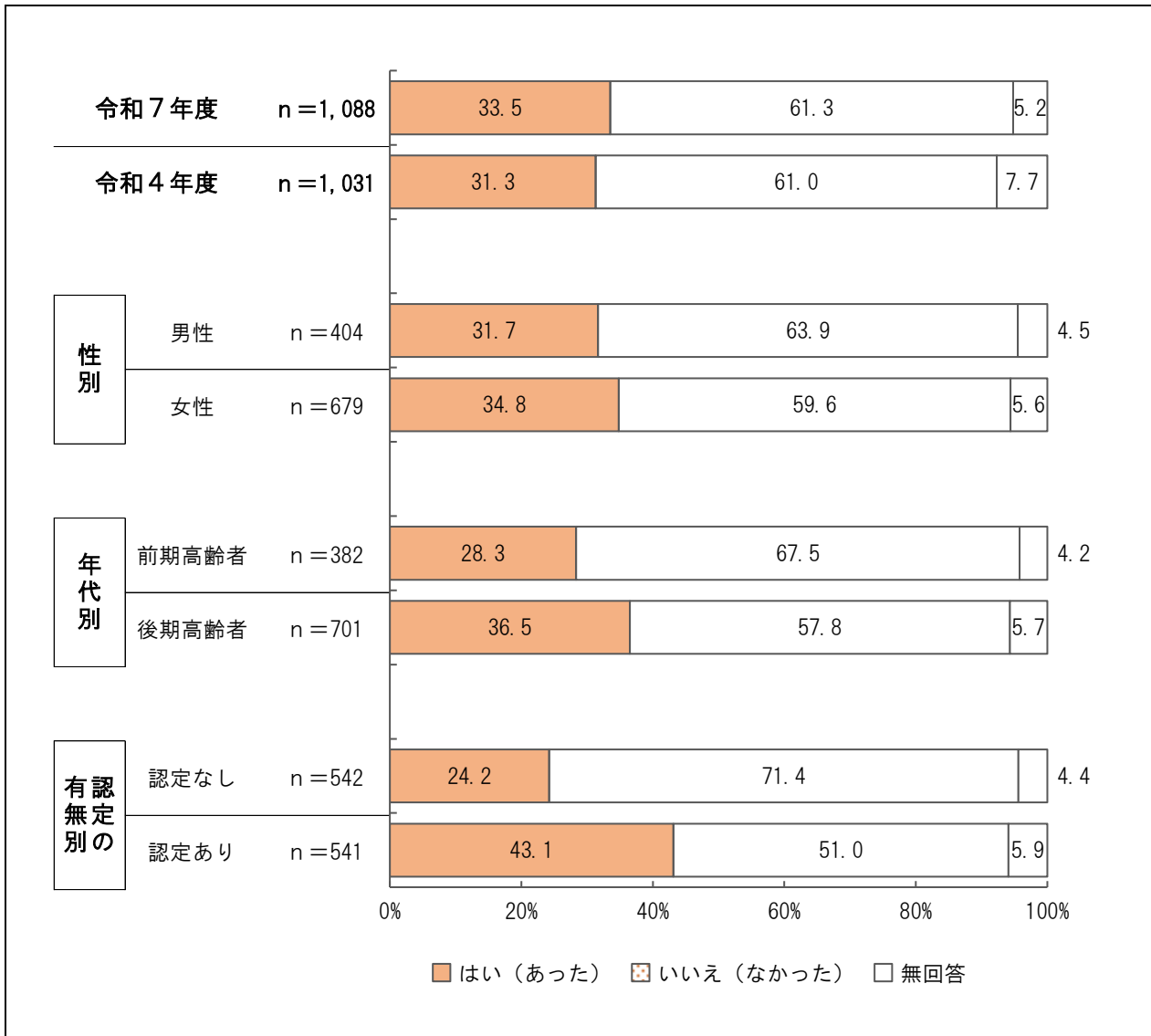
令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。

性別でみると、男性において「いいえ（なかった）」が54.0%、女性においては「はい（あった）」が49.3%と最も多くなっています。

年代別でみると、前期高齢者において「いいえ（なかった）」が52.1%、後期高齢者においては「はい（あった）」が48.2%と最も多くなっています。

認定の有無別でみると、認定なしにおいて「いいえ（なかった）」が55.2%、認定ありにおいては「はい（あった）」が52.7%と最も多くなっています。

問37 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか（1つに○）



この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかについては、「はい（あった）」が33.5%、「いいえ（なかった）」が61.3%となっています。

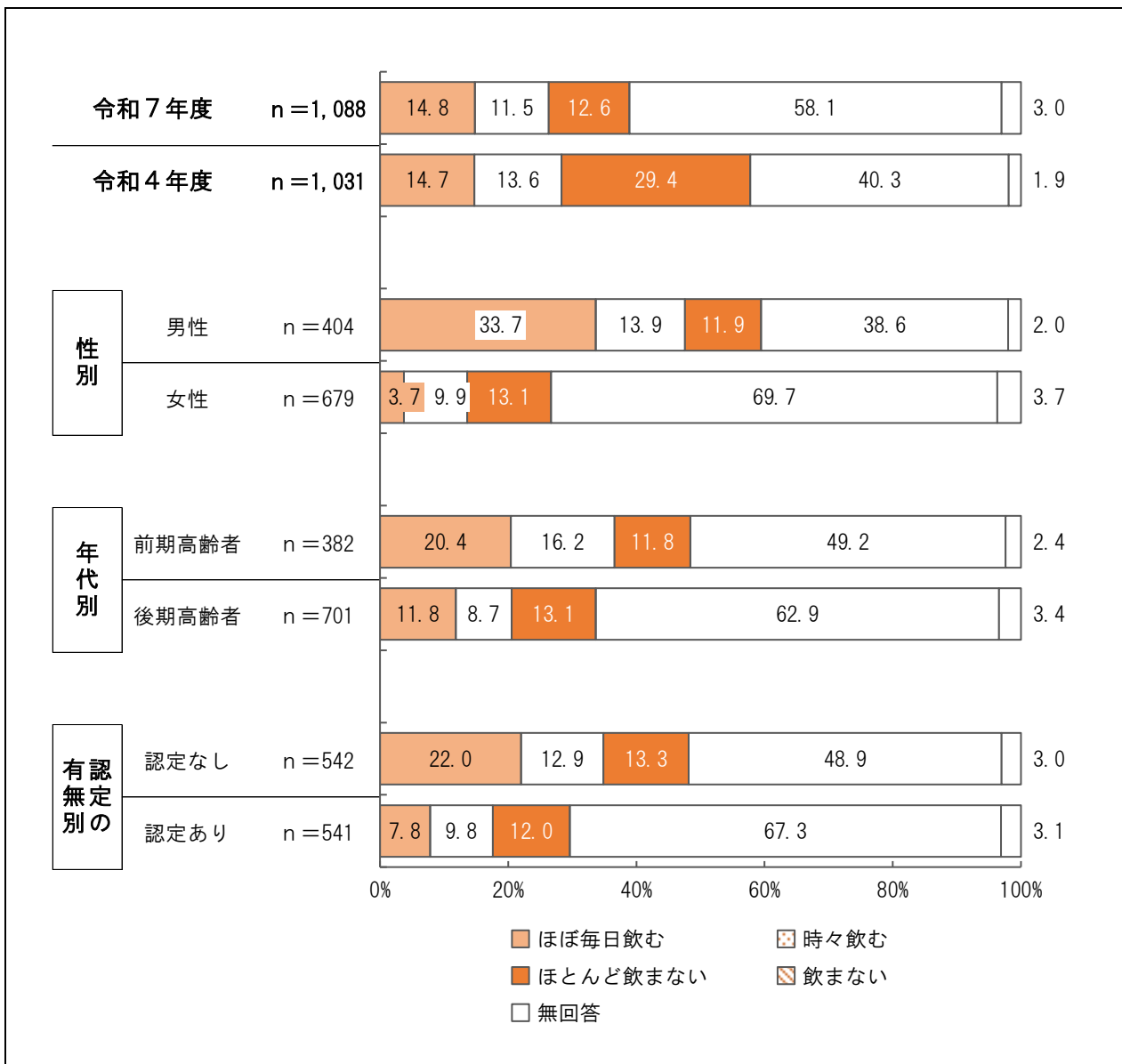
令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。

性別で見ると、「いいえ（なかった）」が男性において63.9%、女性においては59.6%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「いいえ（なかった）」が前期高齢者において67.5%、後期高齢者においては57.8%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ても、「いいえ（なかった）」が認定なしにおいて71.4%、認定ありにおいては51.0%と最も多くなっています。

問38 お酒は飲みますか（1つに○）



飲酒の有無や頻度については、「飲まない」が58.1%と最も多く、次いで「ほぼ毎日飲む」が14.8%、「ほとんど飲まない」が12.6%などとなっています。

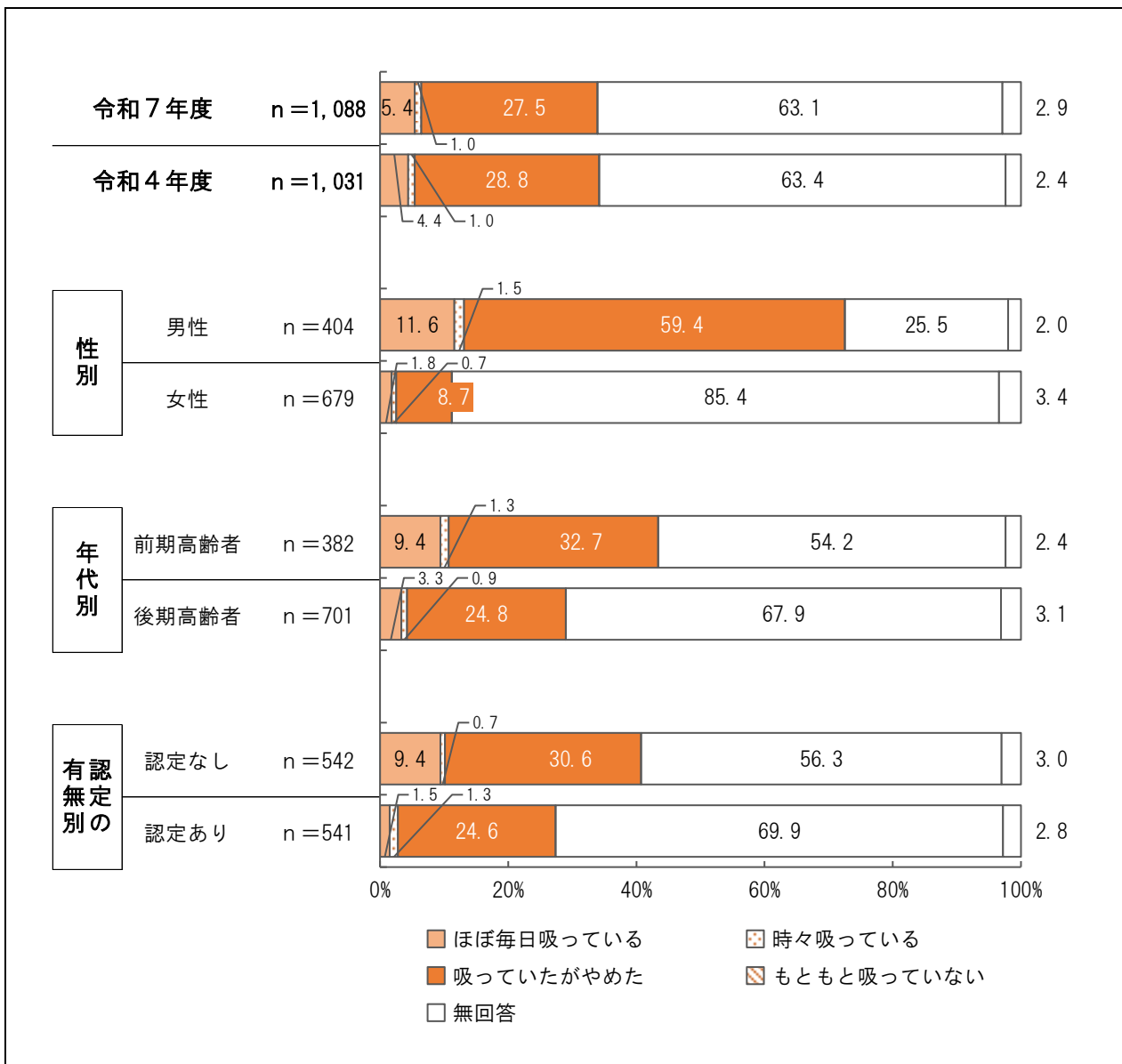
令和4年度と比較すると、「飲まない」が17.8ポイント増加し、「ほとんど飲まない」が16.8ポイント減少しています。

性別で見ると、「飲まない」が男性において38.6%、女性においては69.7%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「飲まない」が前期高齢者において49.2%、後期高齢者においては62.9%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ても、「飲まない」が認定なしにおいて48.9%、認定ありにおいては67.3%と最も多くなっています。

問39 タバコは吸っていますか（1つに○）



喫煙の有無や頻度については、「もともと吸っていない」が63.1%と最も多く、次いで「吸っていたがやめた」が27.5%、「ほぼ毎日吸っている」が5.4%などとなっています。

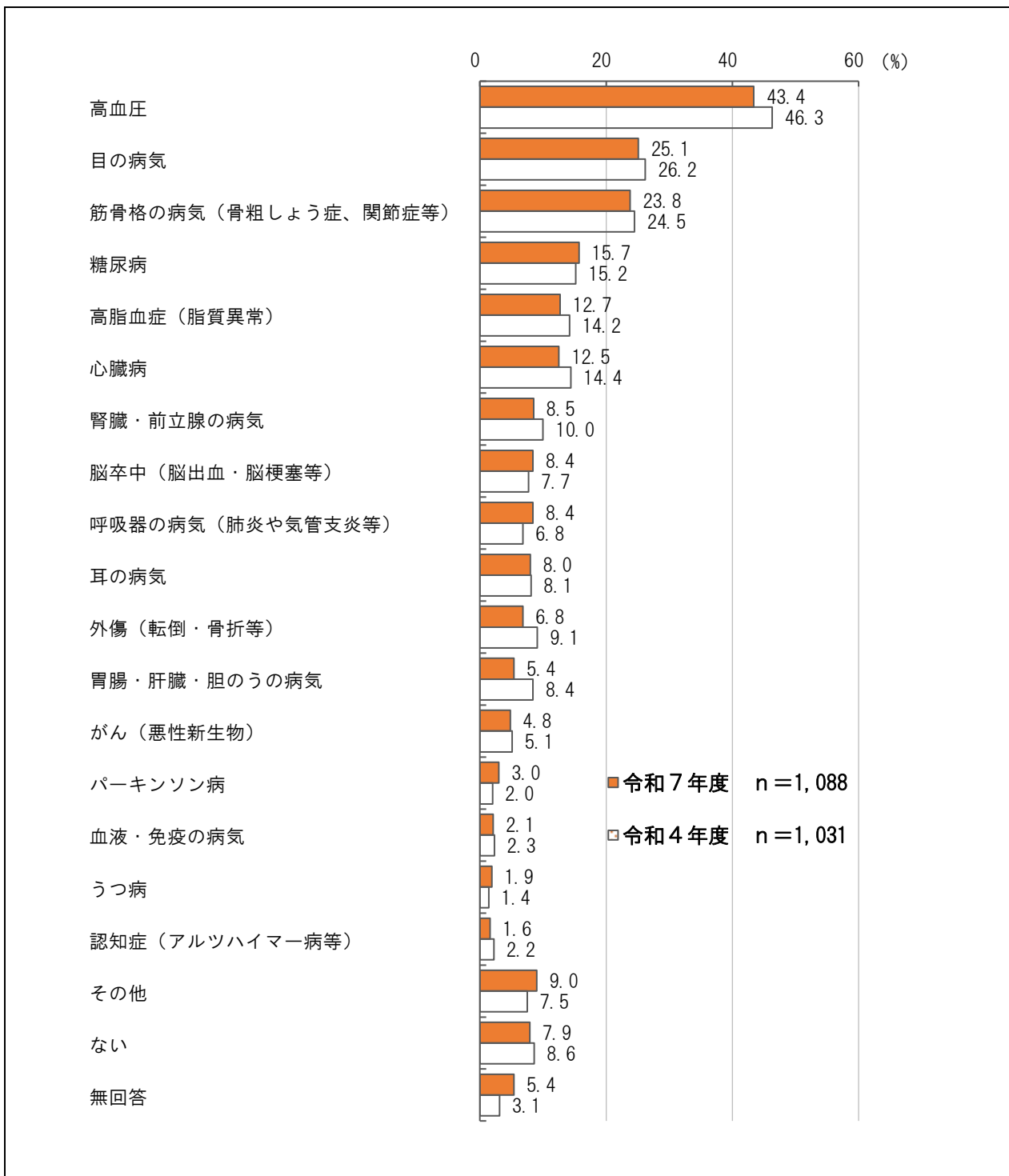
令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。

性別で見ると、男性において「吸っていたがやめた」が59.4%、女性においては「もともと吸っていない」が85.4%と最も多くなっています。

年代別で見ると、「もともと吸っていない」が前期高齢者において54.2%、後期高齢者においては67.9%と最も多くなっています。

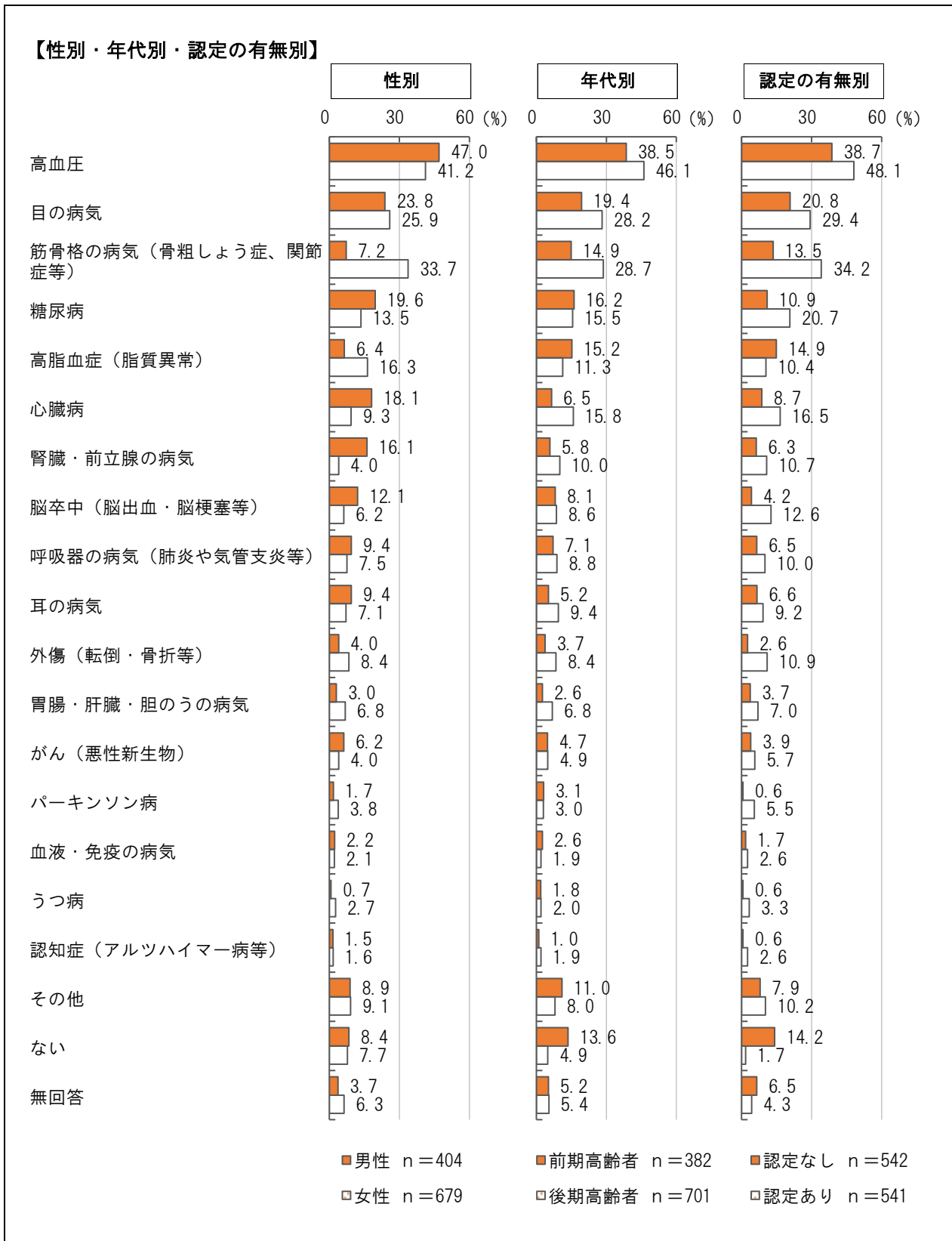
認定の有無別でも、「もともと吸っていない」が認定なしにおいて56.3%、認定ありにおいては69.9%と最も多くなっています。

問40 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（いくつでも○）



現在治療中、または後遺症のある病気については、「高血圧」が43.4%と最も多く、次いで「目の病気」が25.1%、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」が23.8%などとなっています。

令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。



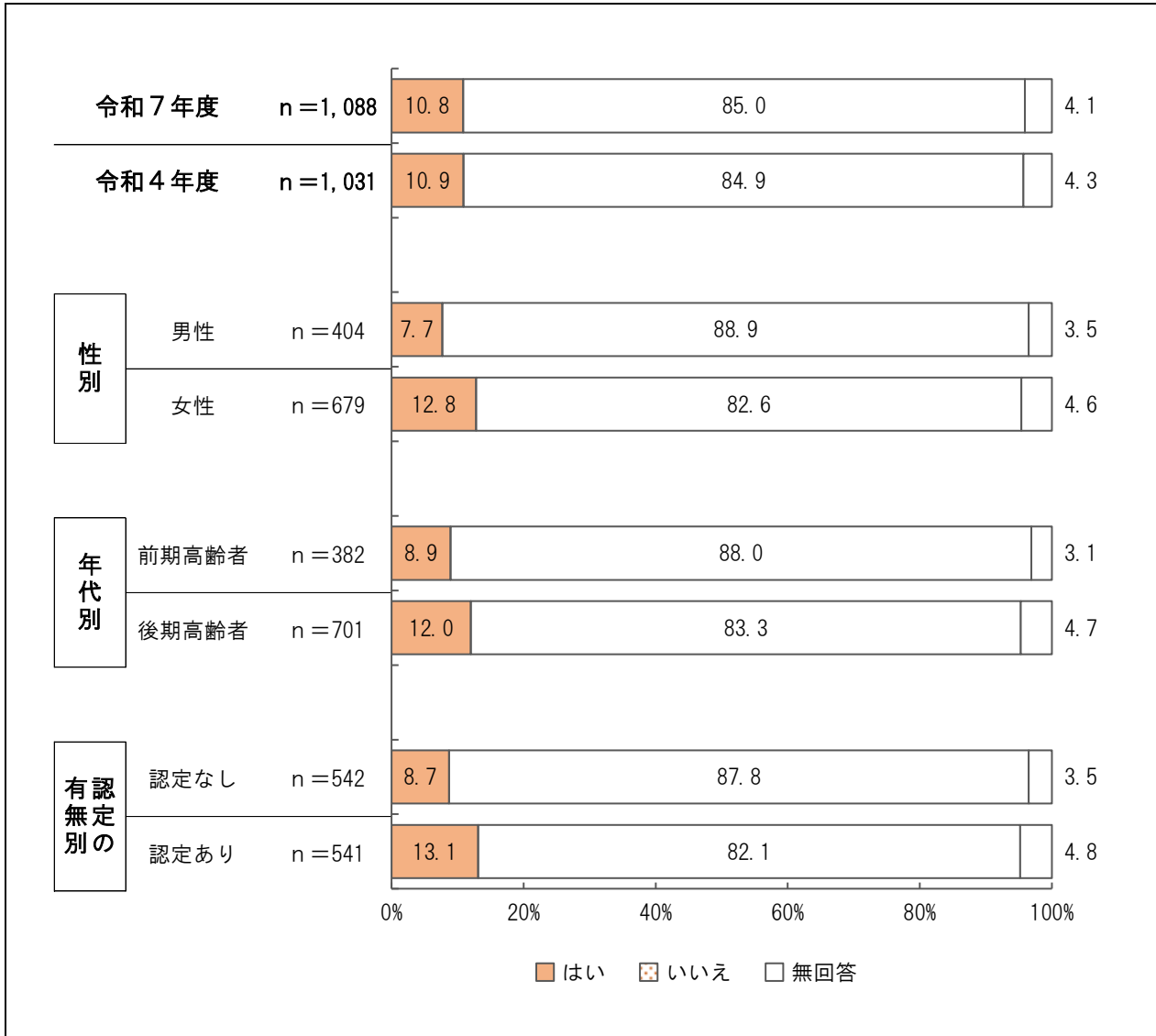
性別で見ると、「高血圧」が男性において47.0%、女性においては41.2%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「高血圧」が前期高齢者において38.5%、後期高齢者においては46.1%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ても、「高血圧」が認定なしにおいて38.7%、認定ありにおいては48.1%と最も多くなっています。

9. 認知症にかかる相談窓口の把握について

問41 認知症の症状があるまたは家族に認知症の症状がある人がいますか（1つに○）



認知症の症状があるまたは家族に認知症の症状がある人がいるかについては、「はい」が10.8%、「いいえ」が85.0%となっています。

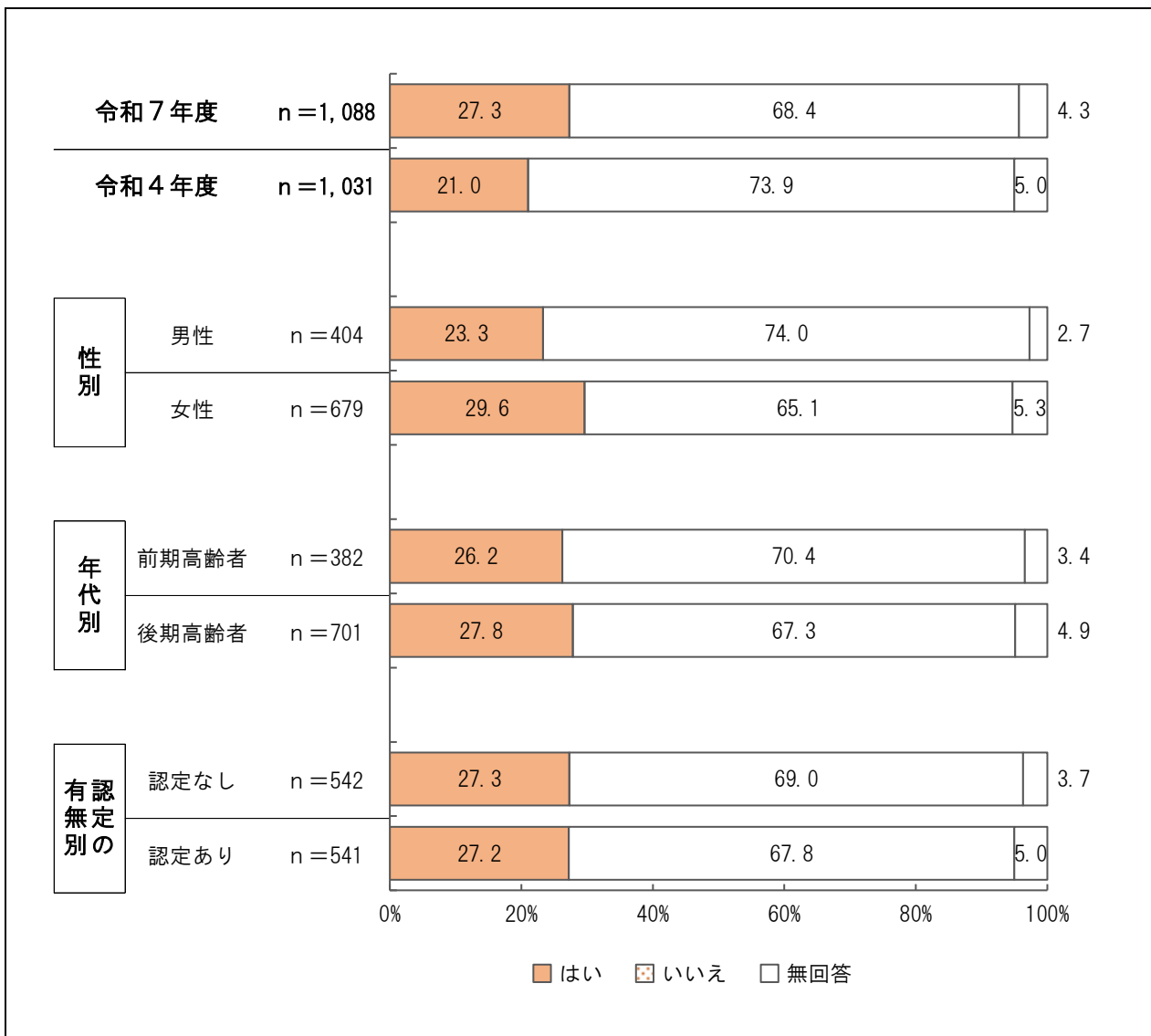
令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。

性別で見ると、「いいえ」が男性において88.9%、女性においては82.6%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「いいえ」が前期高齢者において88.0%、後期高齢者においては83.3%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ても、「いいえ」が認定なしにおいて87.8%、認定ありにおいては82.1%と最も多くなっています。

問42 認知症に関する相談窓口を知っていますか（1つに○）



認知症に関する相談窓口を知っているかについては、「はい」が 27.3%、「いいえ」が 68.4%となっています。

令和4年度と比較すると、「はい」が6.3ポイント増加しています。

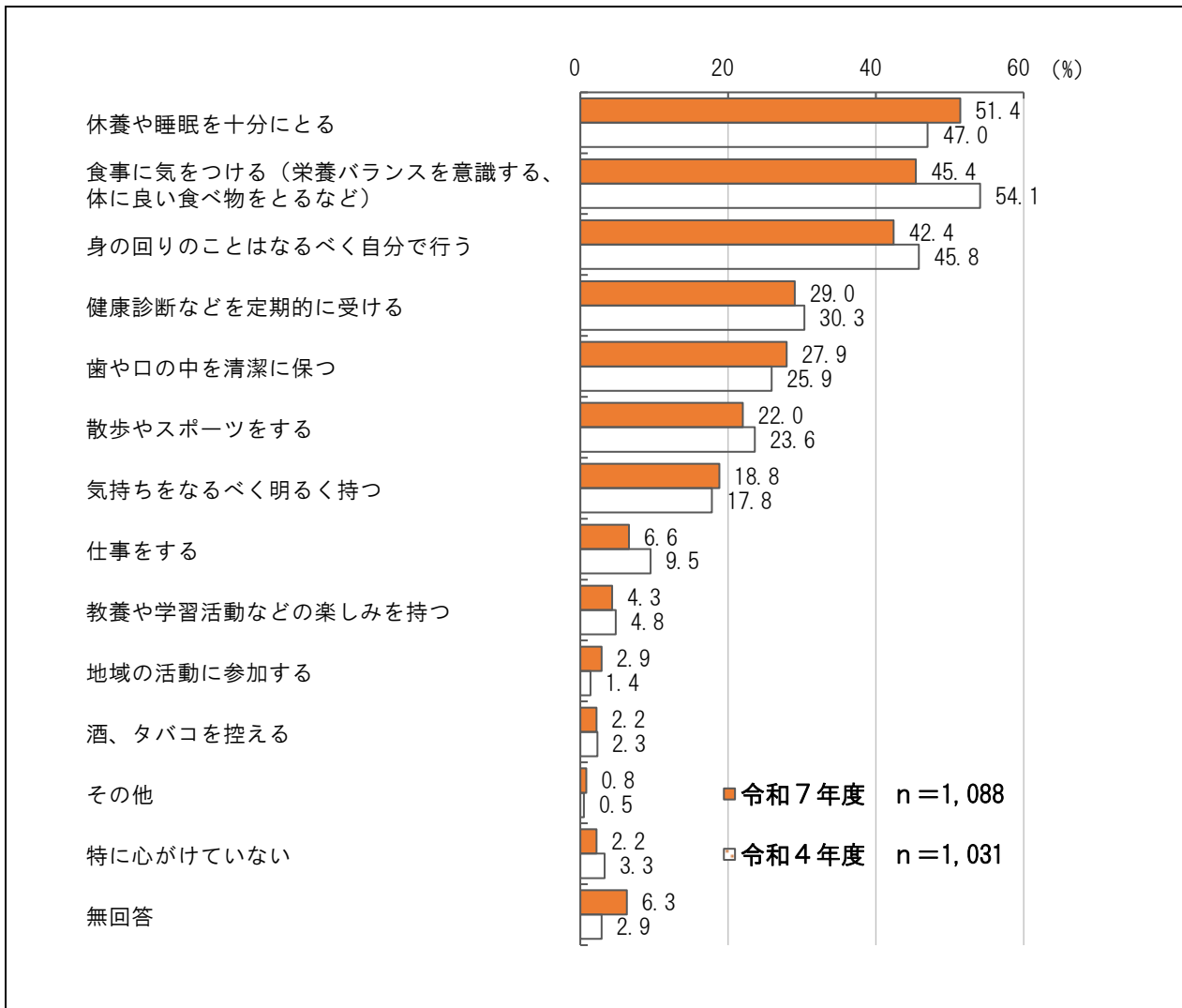
性別で見ると、「いいえ」が男性において74.0%、女性においては65.1%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「いいえ」が前期高齢者において70.4%、後期高齢者においては67.3%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ても、「いいえ」が認定なしにおいて69.0%、認定ありにおいては67.8%と最も多くなっています。

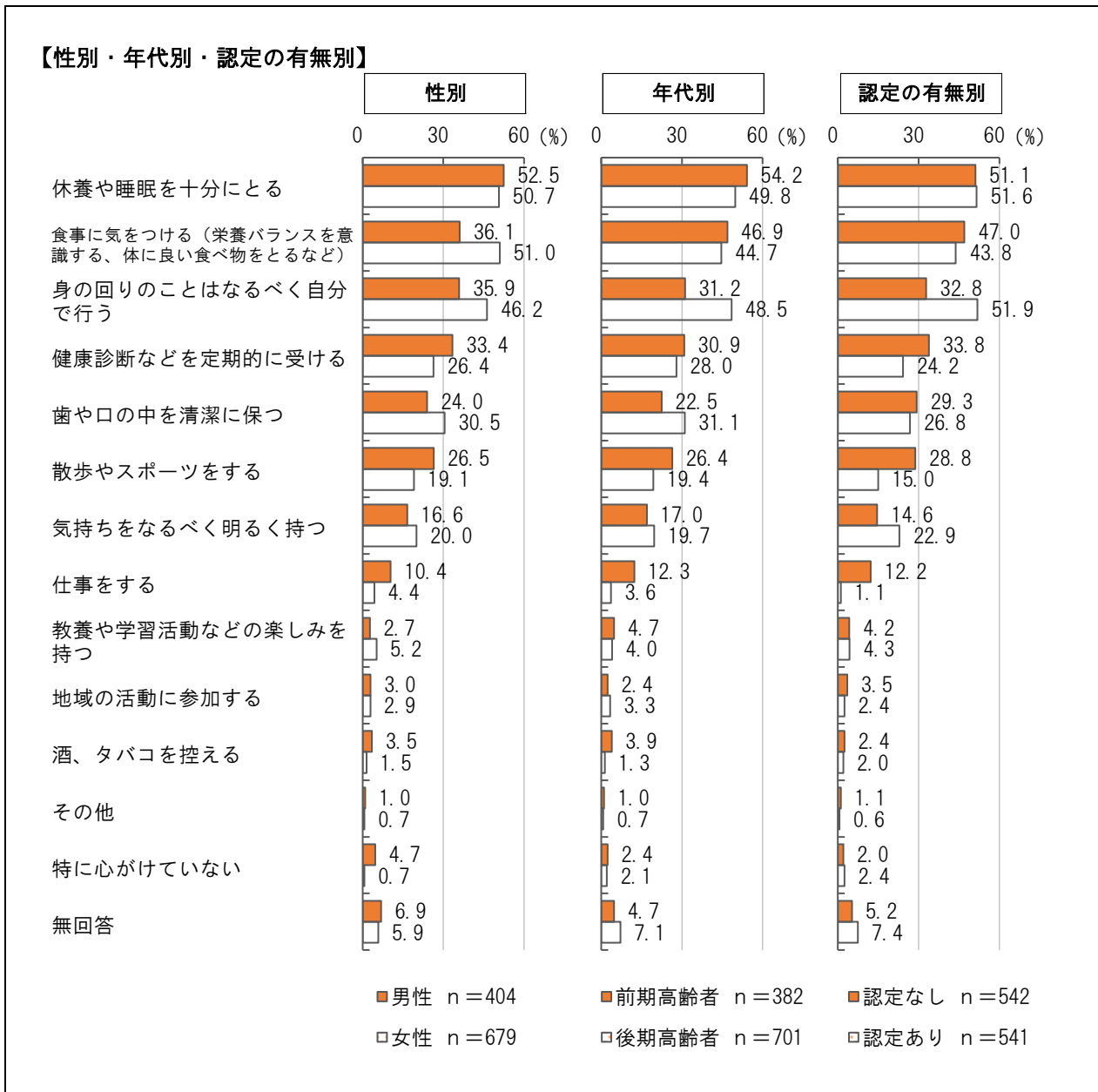
10. その他について

問43 あなたは、ご自分の健康のためにどんなことを心がけていますか（3つまで○）



健康のために心がけていることについては、「休養や睡眠を十分にとる」が51.4%と最も多く、次いで「食事に気をつける（栄養バランスを意識する、体に良い食べ物をとるなど）」が45.4%、「身の回りのことはなるべく自分で行う」が42.4%などとなっています。

令和4年度と比較すると、「食事に気をつける（栄養バランスを意識する、体に良い食べ物をとるなど）」が8.7ポイント減少しています。

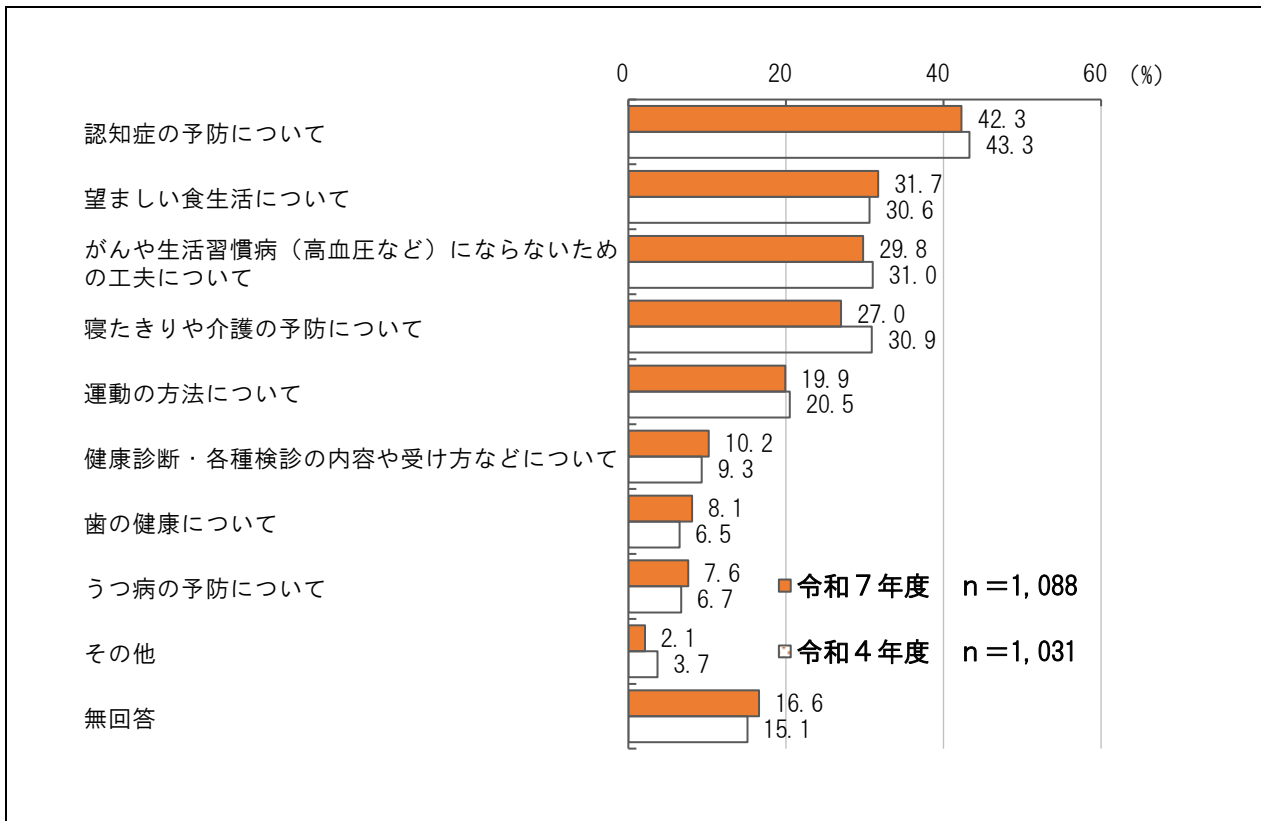


性別で見ると、男性において「休養や睡眠を十分にとる」が 52.5%、女性においては「食事に気をつける（栄養バランスを意識する、体に良い食べ物をとるなど）」が 51.0%と最も多くなっています。

年代別で見ると、「休養や睡眠を十分にとる」が前期高齢者において 54.2%、後期高齢者においては 49.8%と最も多くなっています。

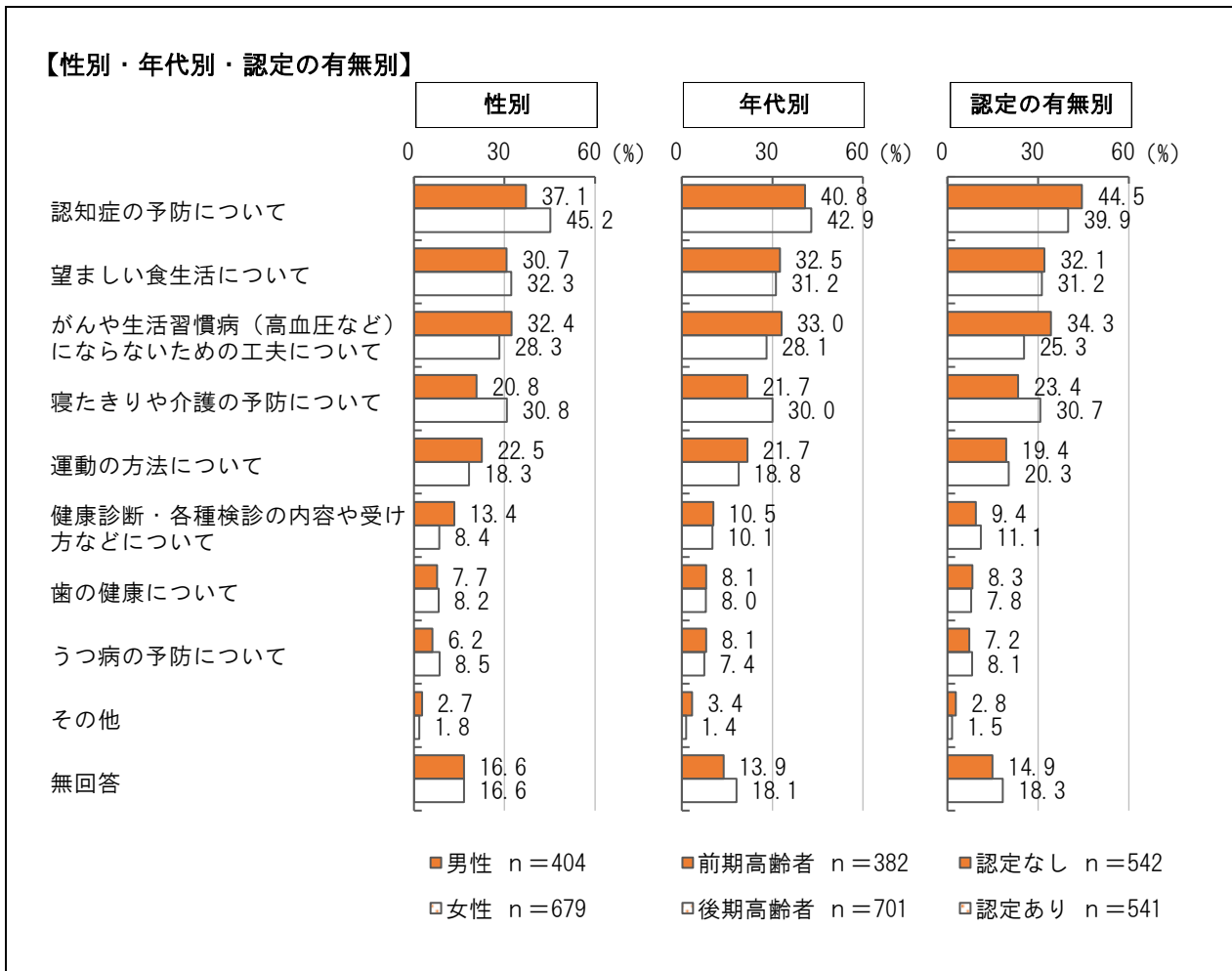
認定の有無別で見ると、認定なしにおいて「休養や睡眠を十分にとる」が 51.1%、認定ありにおいては「身の回りのことはなるべく自分で行う」が 51.9%と最も多くなっています。

問44 健康についてどのようなことが知りたいですか（3つまで○）



健康について知りたいことについては、「認知症の予防について」が42.3%と最も多く、次いで「望ましい食生活について」が31.7%、「がんや生活習慣病（高血圧など）にならないための工夫について」が29.8%などとなっています。

令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。

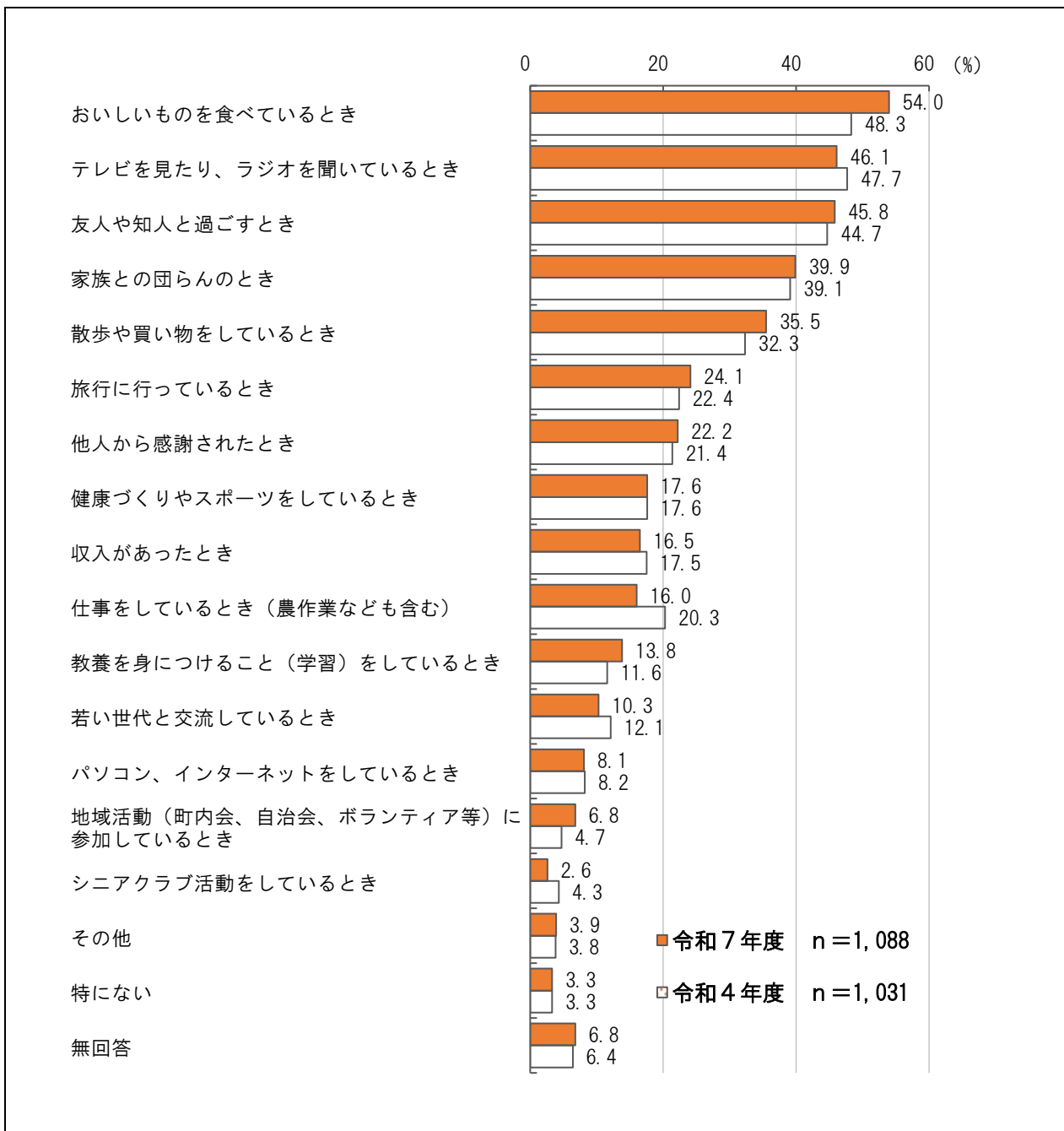


性別で見ると、「認知症の予防について」が男性において37.1%、女性においては45.2%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「認知症の予防について」が前期高齢者において40.8%、後期高齢者においては42.9%と最も多くなっています。

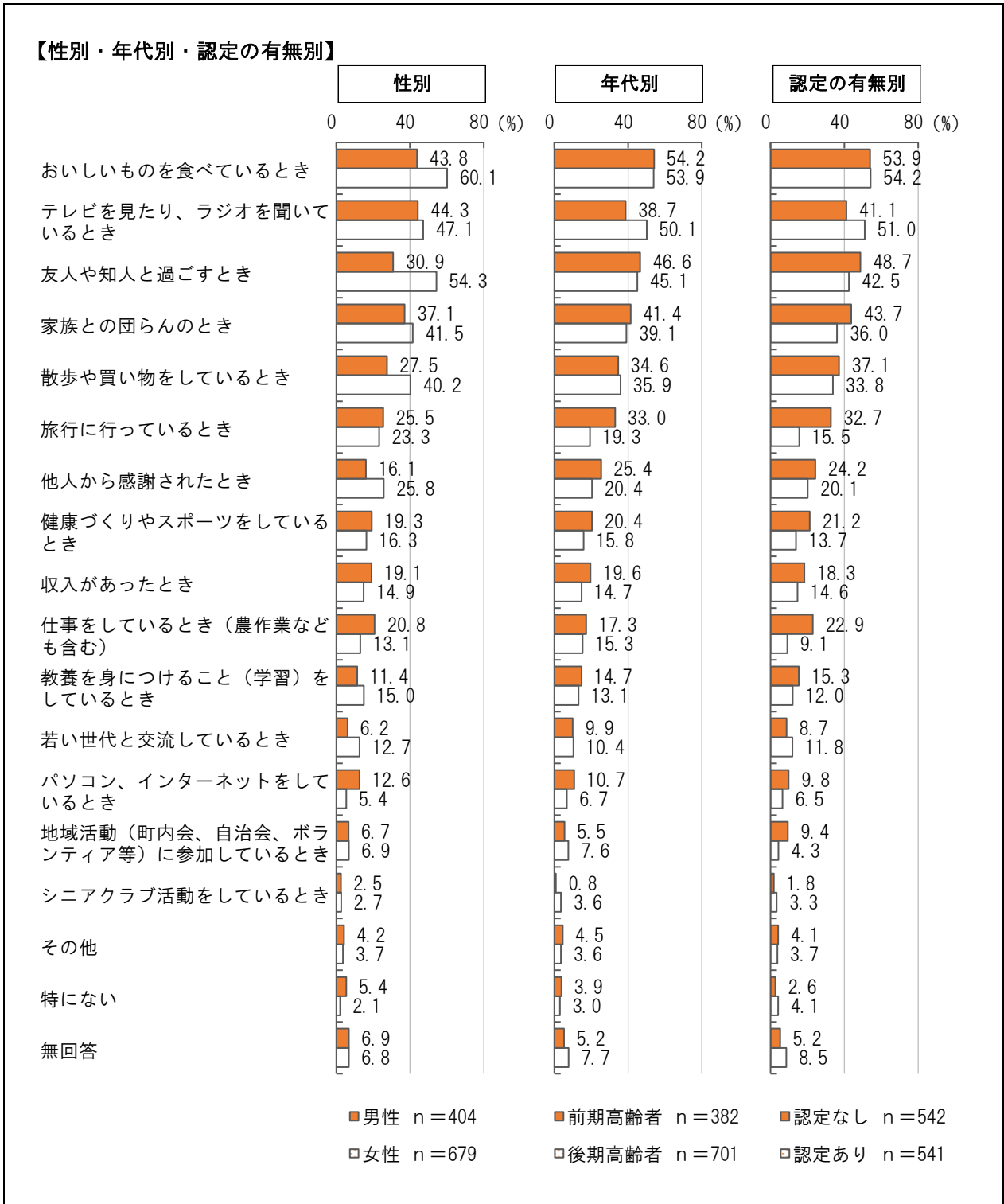
認定の有無別で見ても、「認知症の予防について」が認定なしにおいて44.5%、認定ありにおいては39.9%と最も多くなっています。

問45 生きがい（喜びや楽しみ）を感じるのはどのようなときですか（いくつでも○）



生きがい（喜びや楽しみ）を感じるタイミングについては、「おいしいものを食べているとき」が54.0%と最も多く、次いで「テレビを見たり、ラジオを聞いているとき」が46.1%、「友人や知人と過ごすとき」が45.8%などとなっています。

令和4年度と比較すると、「おいしいものを食べているとき」が5.7ポイント増加しています。

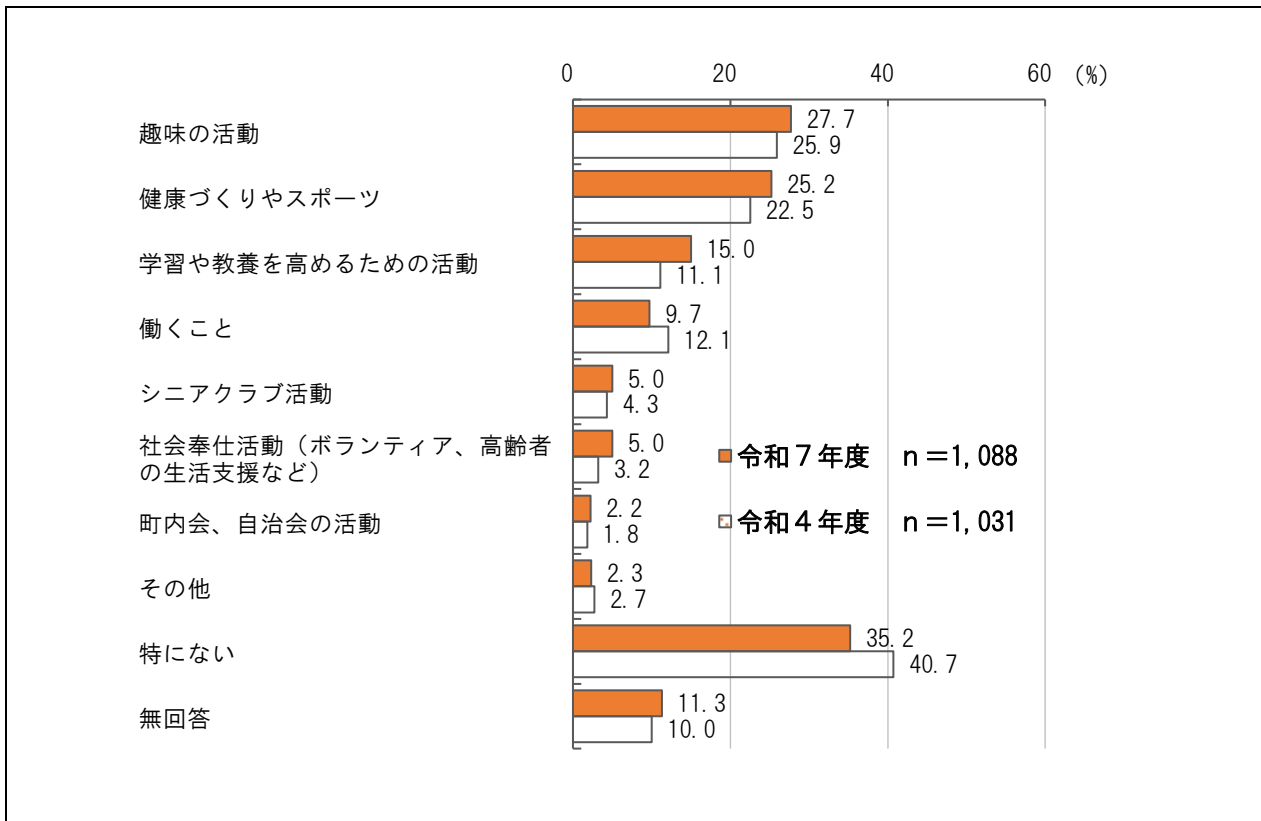


性別で見ると、男性において「テレビを見たり、ラジオを聞いているとき」が44.3%、女性においては「おいしいものを食べているとき」が60.1%と最も多くなっています。

年代別で見ると、「おいしいものを食べているとき」が前期高齢者において54.2%、後期高齢者においては53.9%と最も多くなっています。

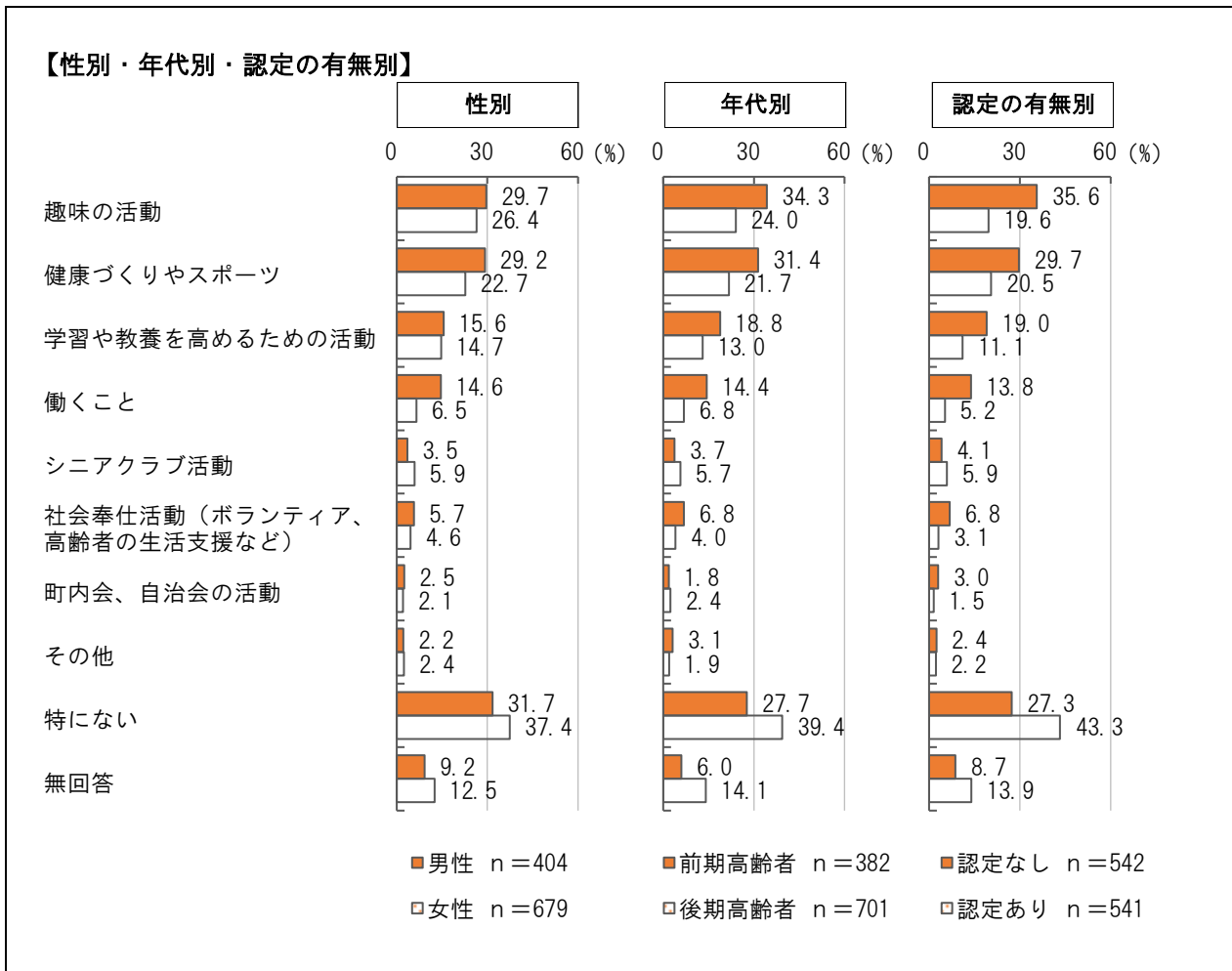
認定の有無別でも、「おいしいものを食べているとき」が認定なしにおいて53.9%、認定ありにおいては54.2%と最も多くなっています。

問46 今後やってみたいと思うものは何ですか（いくつでも○）



今後やってみたいと思うものについては、「趣味の活動」が27.7%と最も多く、次いで「健康づくりやスポーツ」が25.2%、「学習や教養を高めるための活動」が15.0%などとなっています。一方、「特にない」は35.2%となっています。

令和4年度と比較すると、「特にない」が5.5ポイント減少しています。

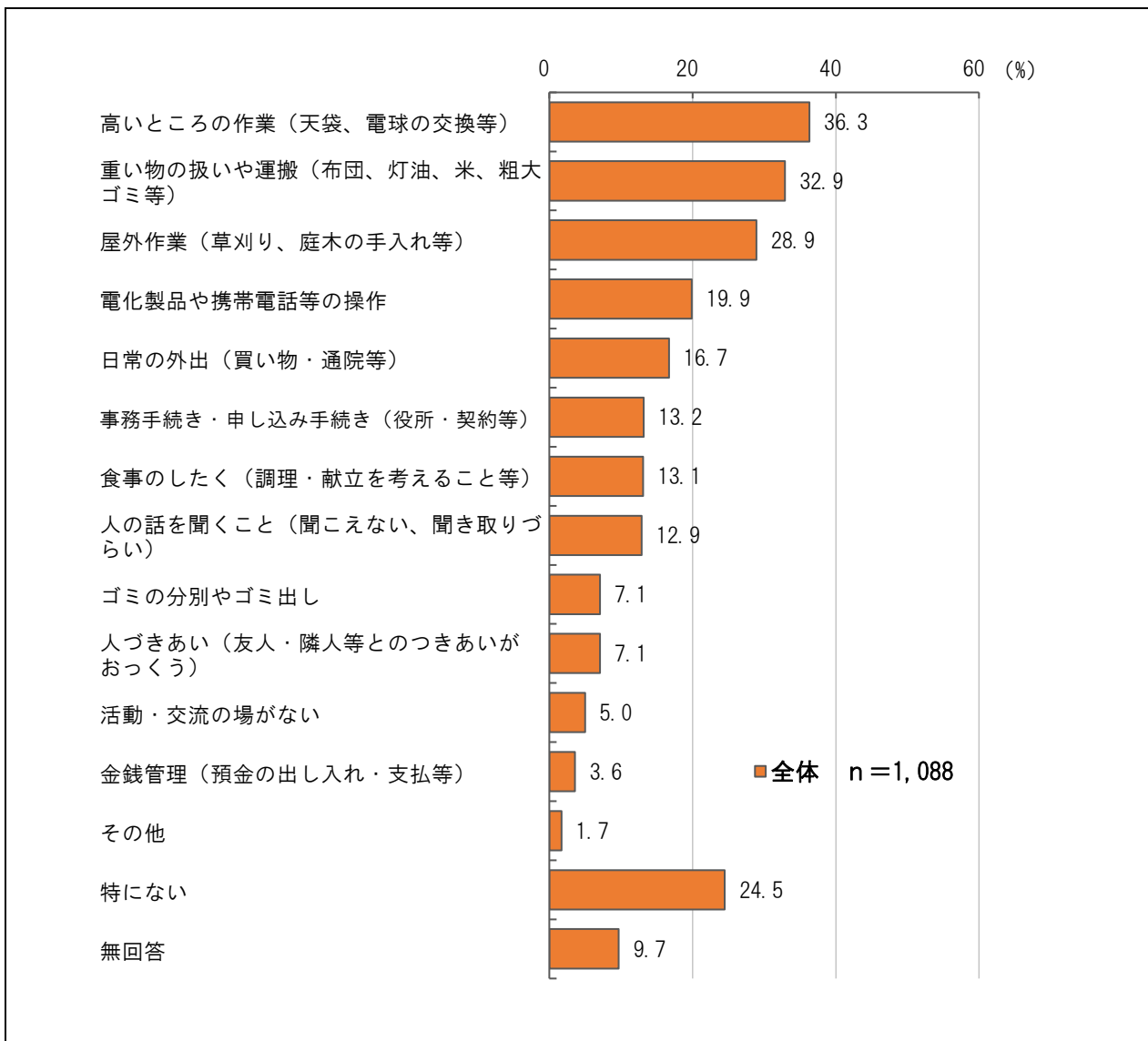


性別で見ると、「趣味の活動」が男性において29.7%、女性においては26.4%と最も多くなっています。一方、「特になし」は男性において31.7%、女性においては37.4%となっています。

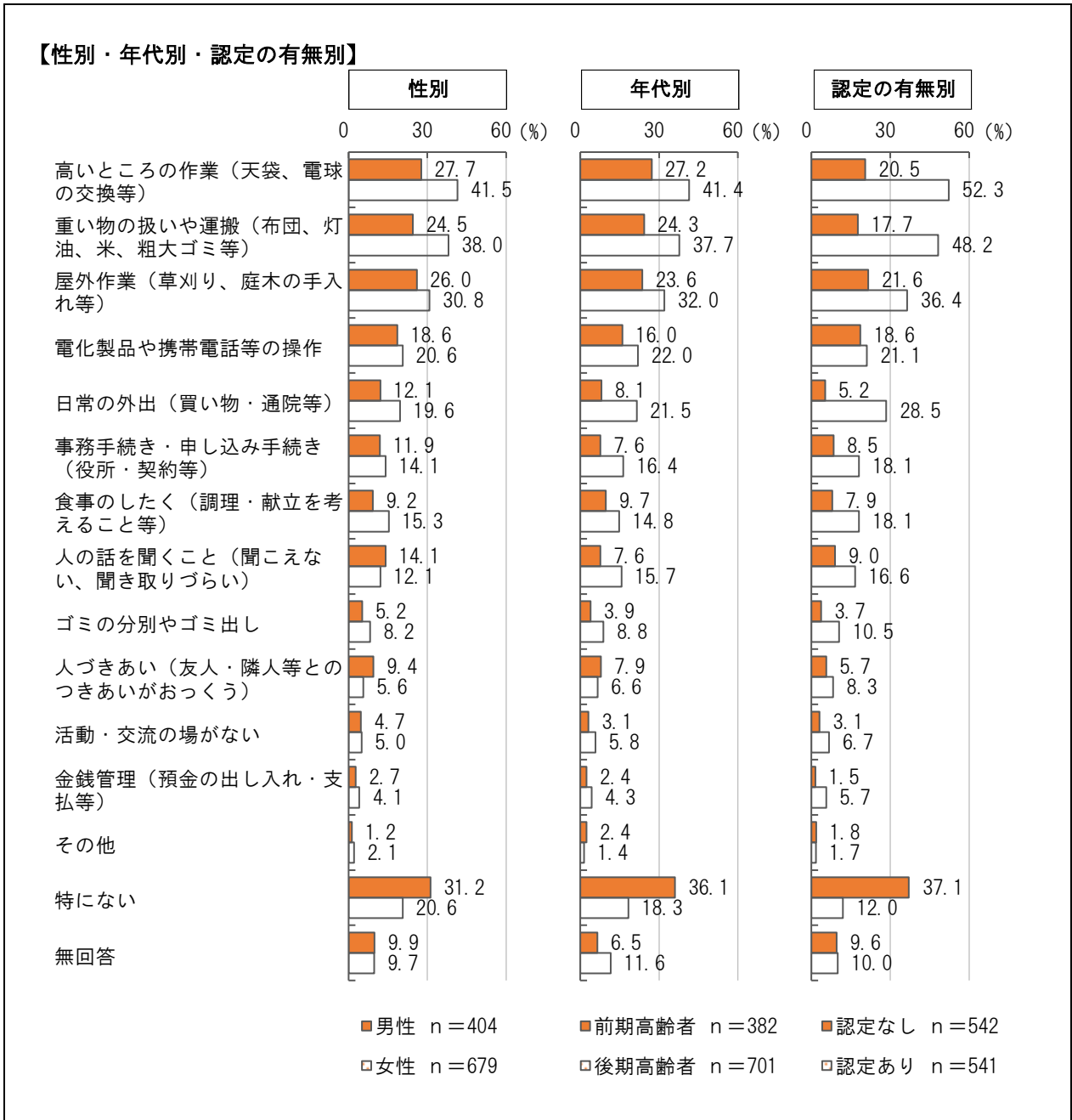
年代別で見ても、「趣味の活動」が前期高齢者において34.3%、後期高齢者においては24.0%と最も多くなっています。一方、「特になし」は後期高齢者において39.4%となっています。

認定の有無別で見ると、認定なしにおいて「趣味の活動」が35.6%、認定ありにおいては「健康づくりやスポーツ」が20.5%と最も多くなっています。一方、「特になし」は認定ありにおいて43.3%となっています。

問47 今、日常生活の中で困っていることは何ですか（いくつでも○）



今、日常生活の中で困っていることについては、「高いところの作業（天袋、電球の交換等）」が 36.3%と最も多く、次いで「重い物の扱いや運搬（布団、灯油、米、粗大ゴミ等）」が 32.9%、「屋外作業（草刈り、庭木の手入れ等）」が 28.9%などとなっています。

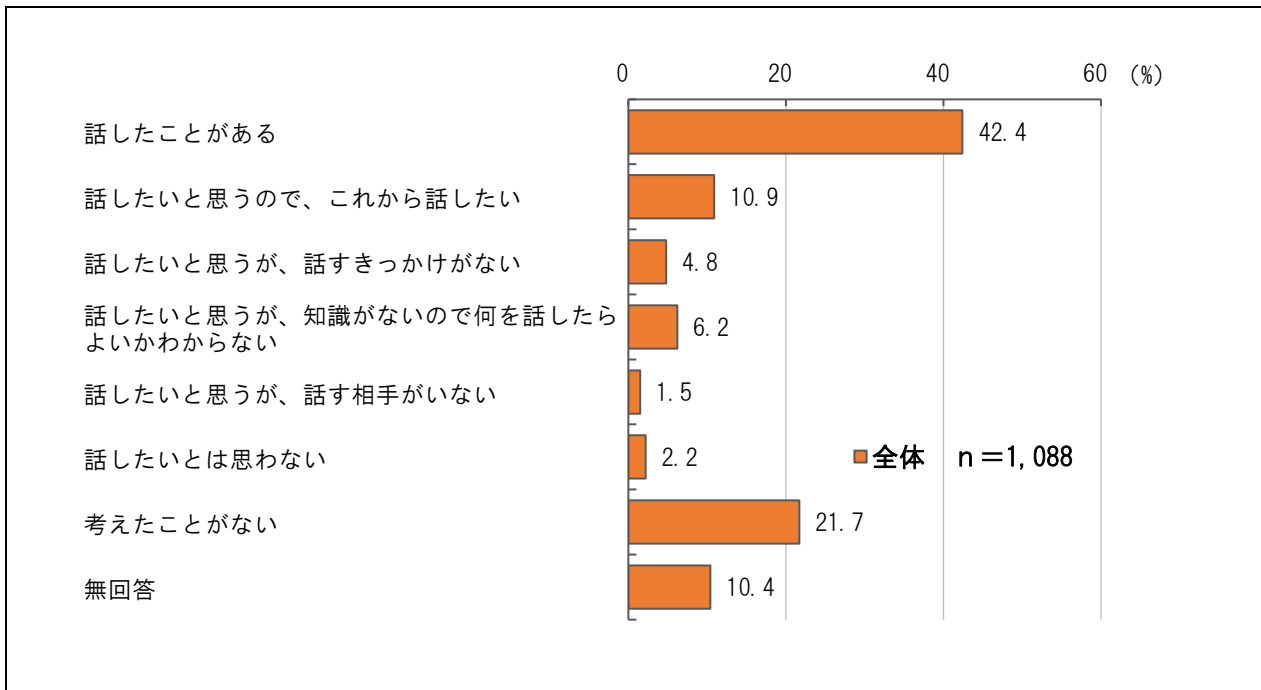


性別で見ると、「高いところの作業（天袋、電球の交換等）」が男性において 27.7%、女性においては 41.5%と最も多くなっています。一方、「特になし」は男性において 31.2%となっています。

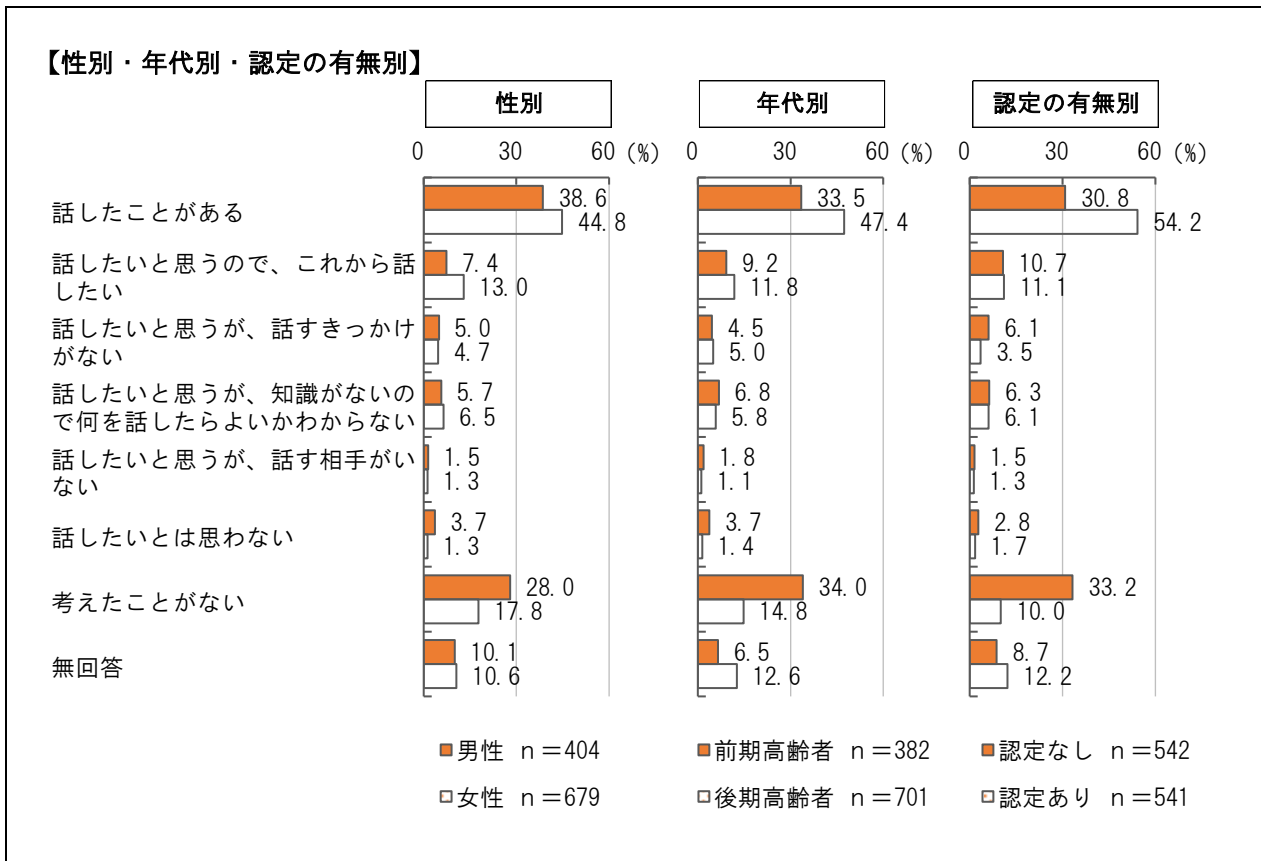
年代別で見ても、「高いところの作業（天袋、電球の交換等）」が前期高齢者において 27.2%、後期高齢者においては 41.4%と最も多くなっています。一方、「特になし」は前期高齢者において 36.1%となっています。

認定の有無別で見ると、認定なしにおいて「屋外作業（草刈り、庭木の手入れ等）」が 21.6%、認定ありにおいては「高いところの作業（天袋、電球の交換等）」が 52.3%と最も多くなっています。一方、「特になし」は認定なしにおいて 37.1%となっています。

問48 病気やけがをしたときに、どのような治療や生活をしたいか、ご家族や医療・介護従事者（例：医師や看護師、ケアマネジャー等）と話したことはありますか
（1つに○）



病気やけがをしたときに、どのような治療や生活をしたいか、家族や医療・介護従事者と話したことはあるかについては、「話したことがある」が42.4%と最も多く、次いで「考えたことがない」が21.7%、「話したいと思うので、これから話したい」が10.9%などとなっています。

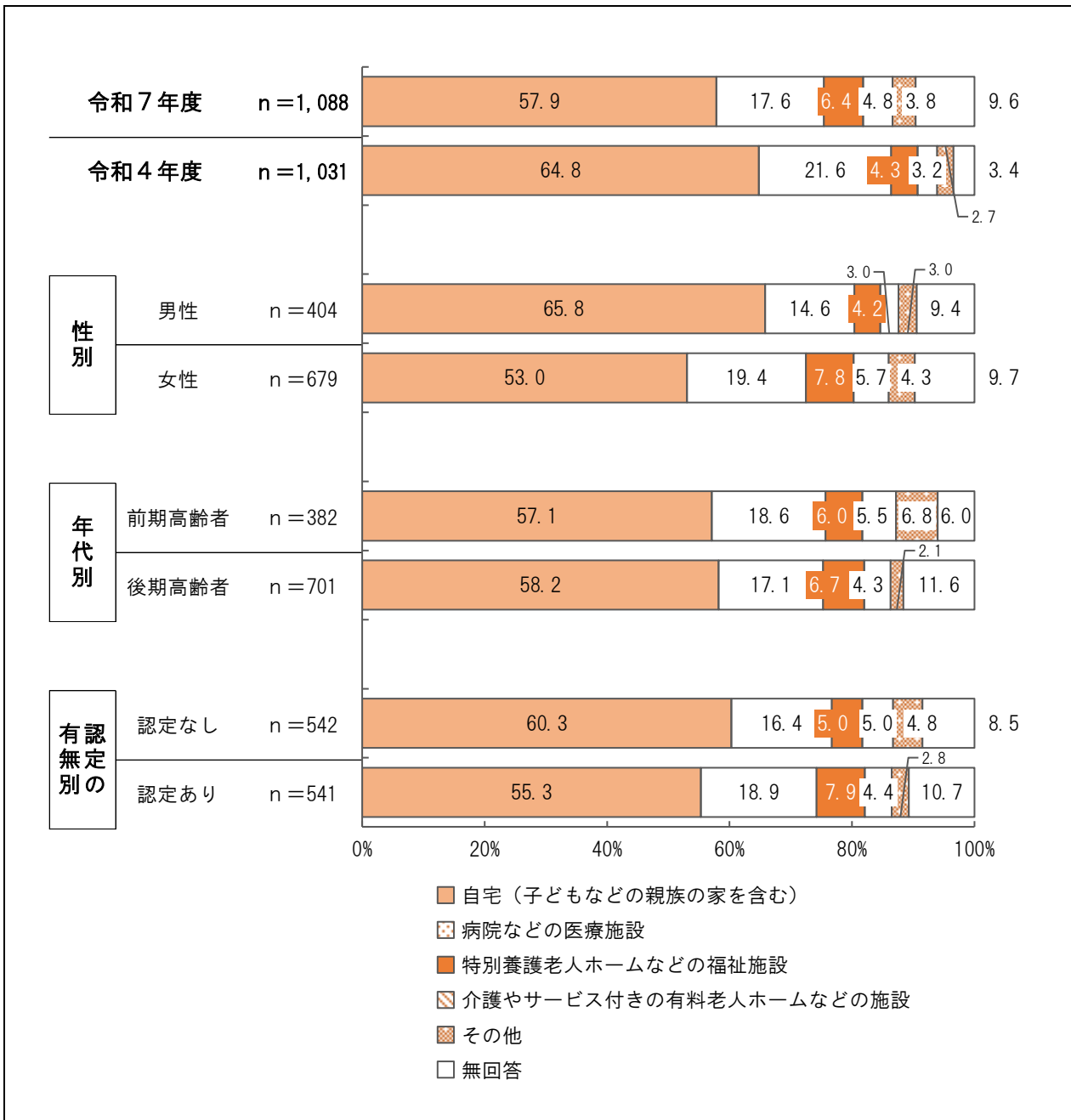


性別で見ると、「話したことがある」が男性において38.6%、女性においては44.8%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「話したことがある」が前期高齢者において33.5%、後期高齢者においては47.4%と最も多くなっています。一方、「考えたことがない」は前期高齢者において34.0%となっています。

認定の有無別で見ても、「話したことがある」が認定なしにおいて30.8%、認定ありにおいては54.2%と最も多くなっています。一方、「考えたことがない」は認定なしにおいて33.2%となっています。

問49 あなたは、人生の最期をどこで迎えたいですか（1つに○）



人生の最期をどこで迎えたいかについては、「自宅（子どもなどの親族の家を含む）」が57.9%と最も多く、次いで「病院などの医療施設」が17.6%、「特別養護老人ホームなどの福祉施設」が6.4%などとなっています。

令和4年度と比較すると、「自宅（子どもなどの親族の家を含む）」が6.9ポイント減少しています。

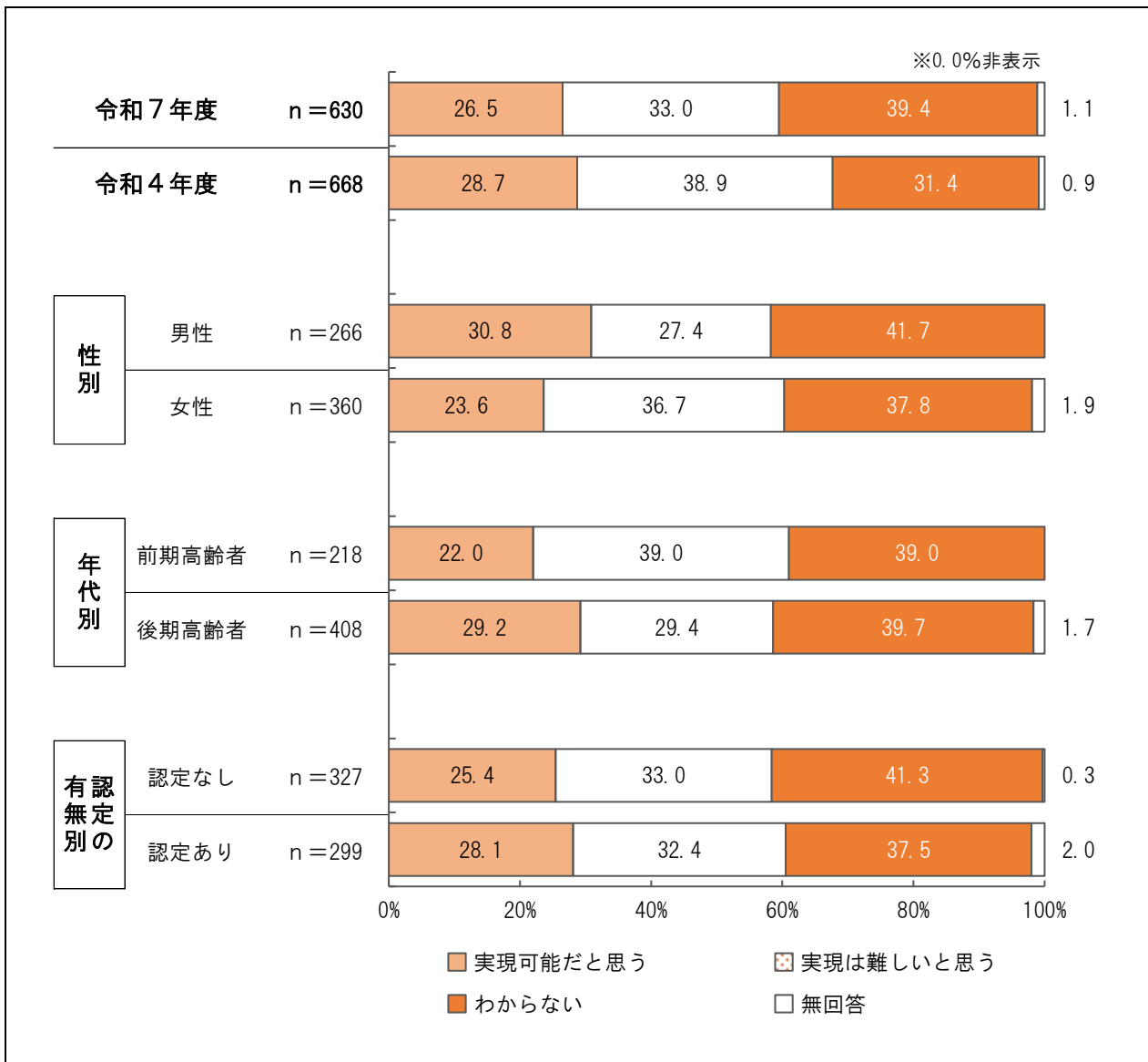
性別で見ると、「自宅（子どもなどの親族の家を含む）」が男性において65.8%、女性においては53.0%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「自宅（子どもなどの親族の家を含む）」が前期高齢者において57.1%、後期高齢者においては58.2%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ても、「自宅（子どもなどの親族の家を含む）」が認定なしにおいて60.3%、認定ありにおいては55.3%と最も多くなっています。

問49で「自宅（子どもなどの親族の家を含む）」と回答した方のみ

問49-1 あなたは、「人生の最期を自宅で迎えたい」という思いは実現可能だと思いますか（1つに○）



「人生の最期を自宅で迎えたい」という思いは実現可能だと思うかについては、「わからない」が39.4%と最も多く、次いで「実現は難しいと思う」が33.0%、「実現可能だと思う」が26.5%となっています。

令和4年度と比較すると、「わからない」が8.0ポイント増加し、「実現は難しいと思う」が5.9ポイント減少しています。

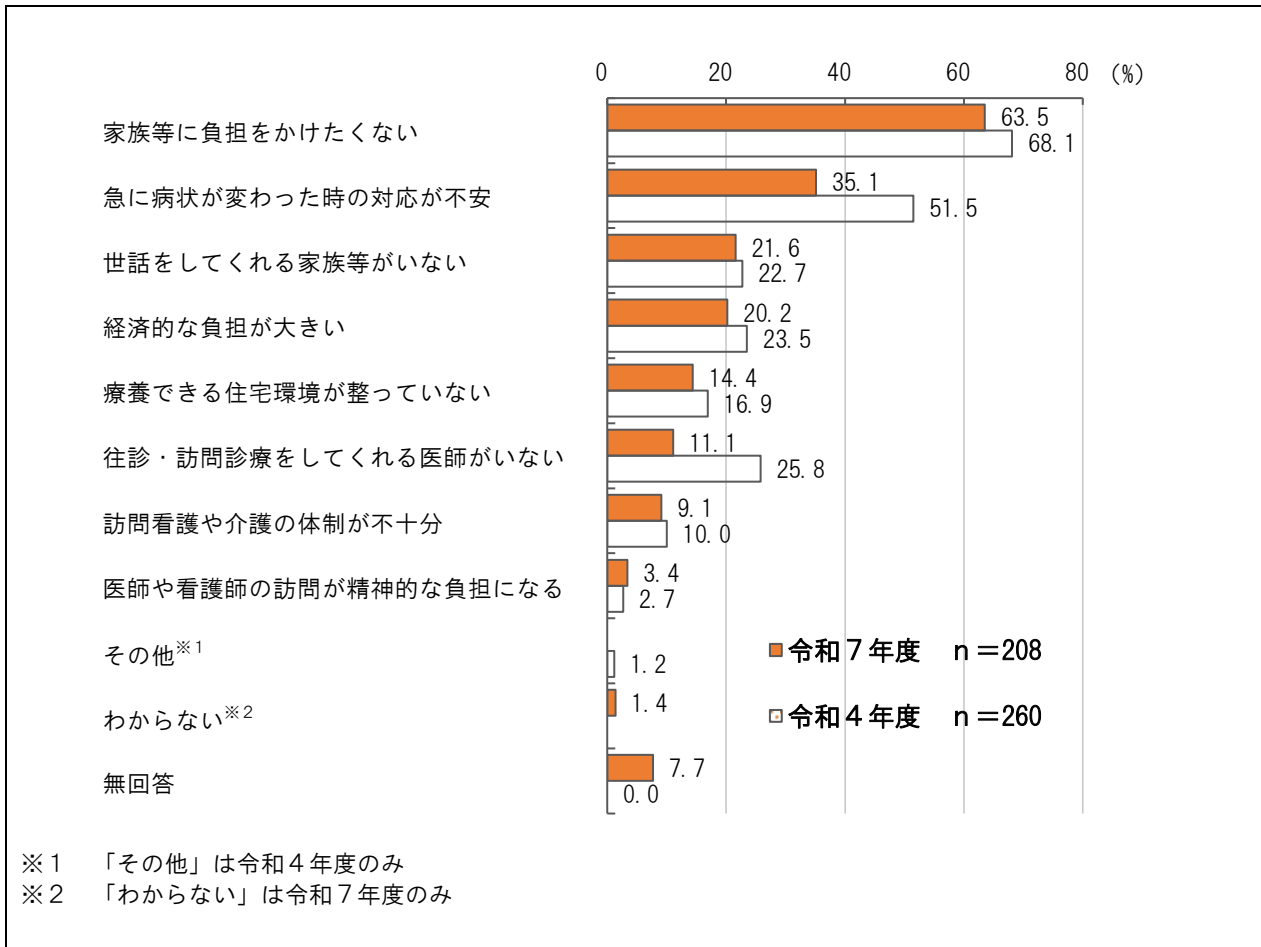
性別で見ると、「わからない」が男性において41.7%、女性においては37.8%と最も多くなっています。

年代別で見ると、前期高齢者において「実現は難しいと思う」「わからない」がともに39.0%、後期高齢者においては「わからない」が39.7%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ると、「わからない」が認定なしにおいて41.3%、認定ありにおいては37.5%と最も多くなっています。

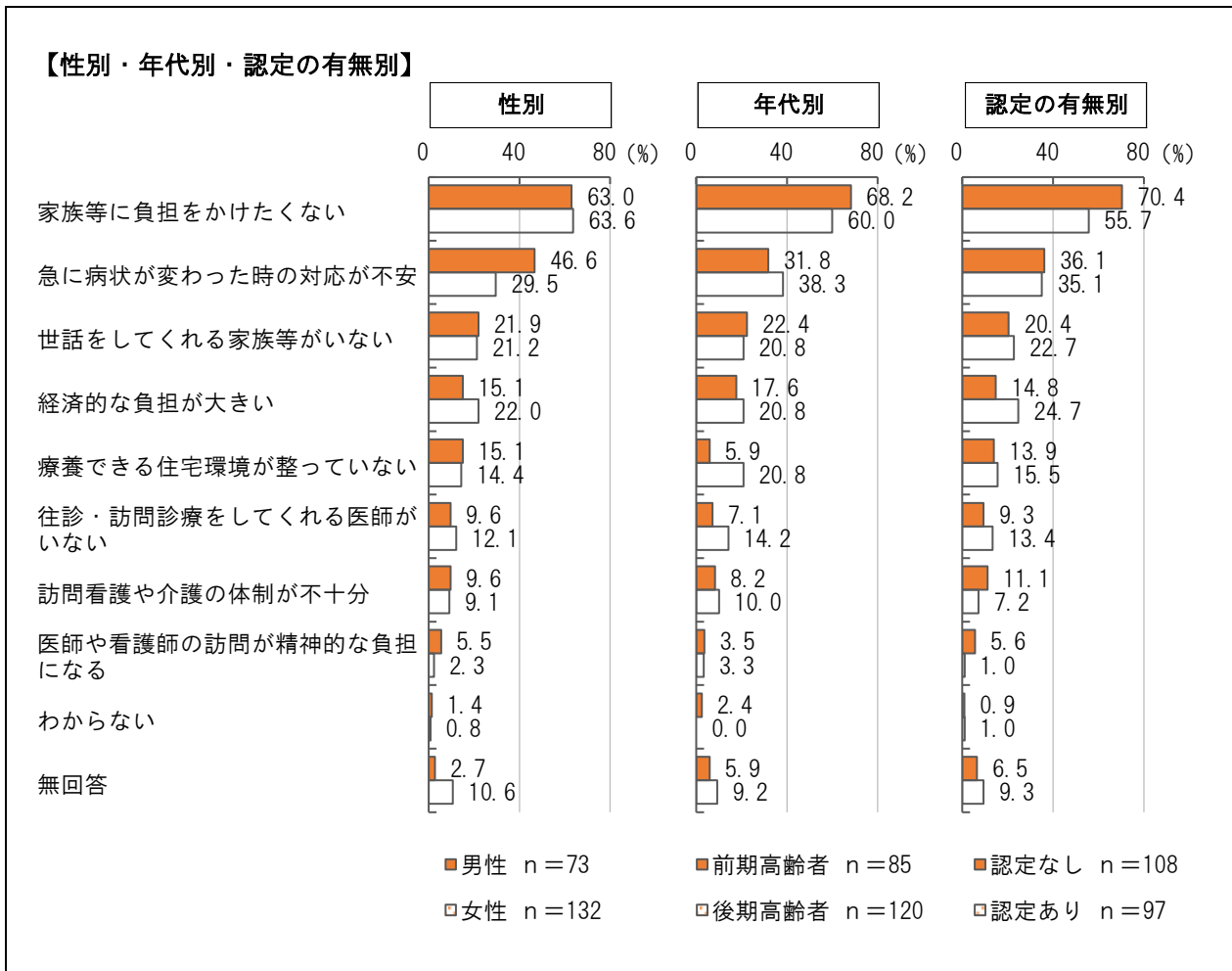
問49-1で「実現は難しいと思う」と回答した方のみ

問49-1-1 実現が難しいと思う理由は何ですか（3つまで○）



実現が難しいと思う理由については、「家族等に負担をかけたくない」が63.5%と最も多く、次いで「急に病状が変わった時の対応が不安」が35.1%、「世話をしてくれる家族等がない」が21.6%などとなっています。

令和4年度と比較すると、「急に病状が変わった時の対応が不安」「往診・訪問診療をしてくれる医師がない」が14ポイント以上減少しています。

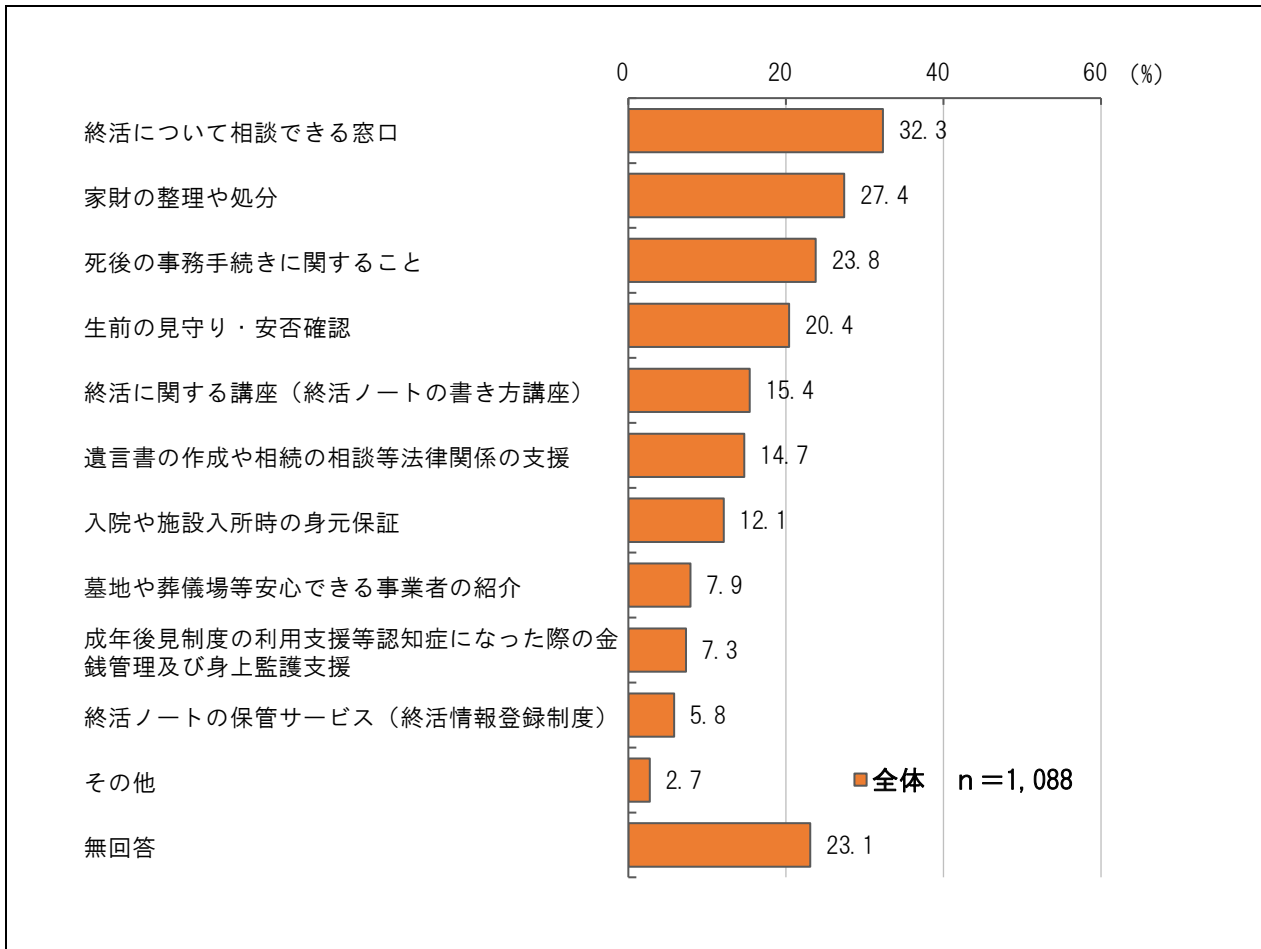


性別で見ると、「家族等に負担をかけたくない」が男性において 63.0%、女性においては 63.6%と最も多くなっています。

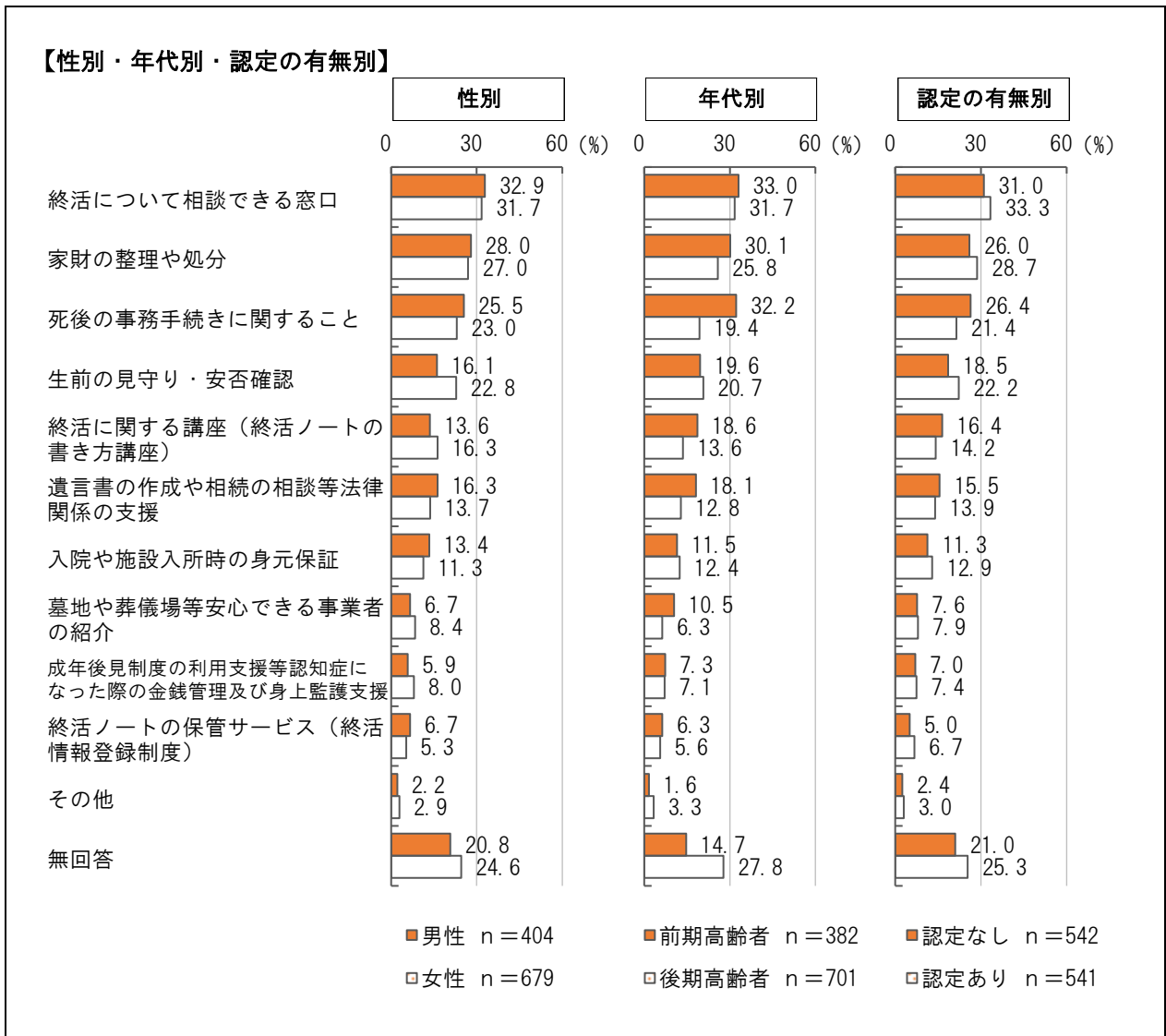
年代別で見ても、「家族等に負担をかけたくない」が前期高齢者において 68.2%、後期高齢者においては 60.0%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ても、「家族等に負担をかけたくない」が認定なしにおいて 70.4%、認定ありにおいては 55.7%と最も多くなっています。

問50 人生の終わり方（終活）に関するサービスとして、どのようなものがあつたらよいと思いますか（いくつでも○）



人生の終わり方（終活）に関するサービスとして、どのようなものがあつたらよいと思うかについては、「終活について相談できる窓口」が32.3%と最も多く、次いで「家財の整理や処分」が27.4%、「死後の事務手続きに関すること」が23.8%などとなっています。

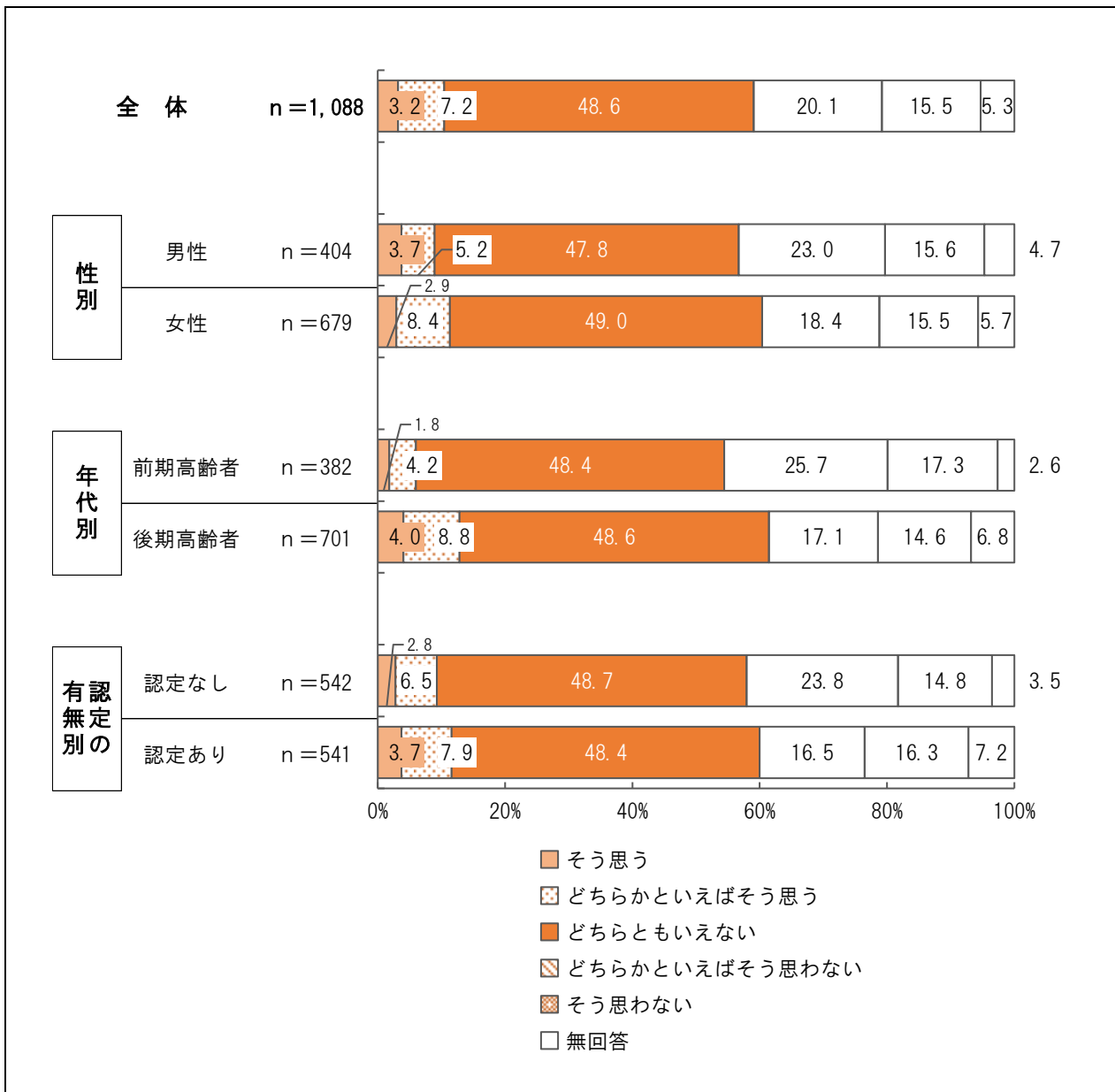


性別で見ると、「終活について相談できる窓口」が男性において 32.9%、女性においては 31.7%と最も多くなっています。

年代別で見ても、「終活について相談できる窓口」が前期高齢者において 33.0%、後期高齢者においては 31.7%と最も多くなっています。

認定の有無別で見ても、「終活について相談できる窓口」が認定なしにおいて 31.0%、認定ありにおいて 33.3%と最も多くなっています。

問51 あなたは、今の社会で認知症の人が自分らしく暮らしていると思いますか
(1つに○)



今の社会で認知症の人が自分らしく暮らしていると思うかについては、「どちらともいえない」が48.6%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思わない」が20.1%、「そう思わない」が15.5%などとなっています。また、『そう思う』（「そう思う」＋「どちらかといえばそう思う」）は10.4%、『そう思わない』（「どちらかといえばそう思わない」＋「そう思わない」）は35.6%となっています。

性別で見ると、「どちらともいえない」が男性において47.8%、女性においては49.0%と最も多くなっています。

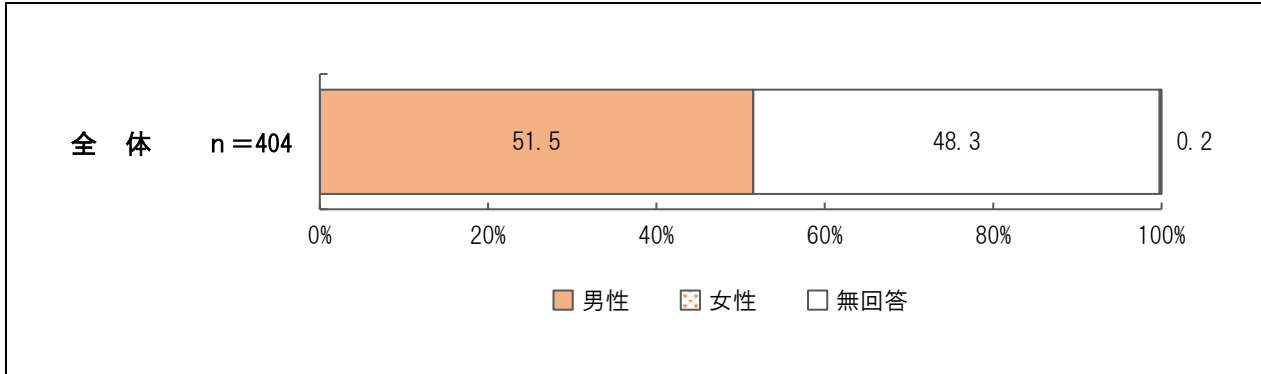
年代別で見ても、「どちらともいえない」が前期高齢者において48.4%、後期高齢者においては48.6%と最も多くなっています。

認定の有無で見ても、「どちらともいえない」が認定なしにおいて48.7%、認定ありにおいては48.4%と最も多くなっています。

Ⅲ 調査の結果（在宅介護実態調査）

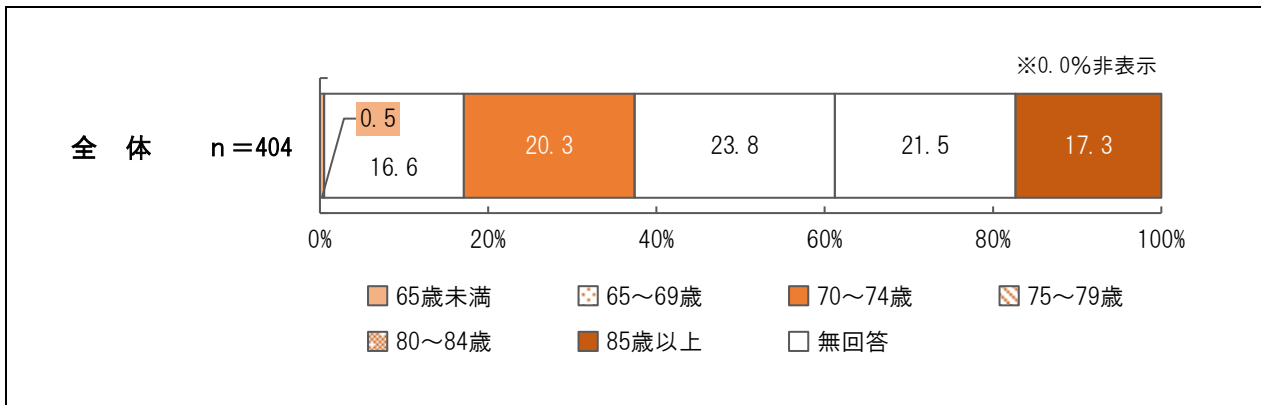
調査対象者本人について

■ 性別



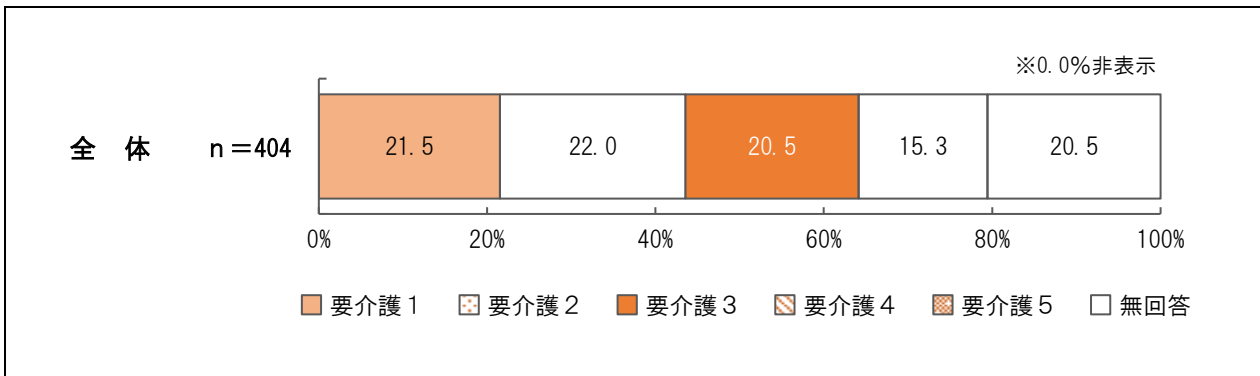
性別については、「男性」が51.5%、「女性」が48.3%となっています。

■ 年齢



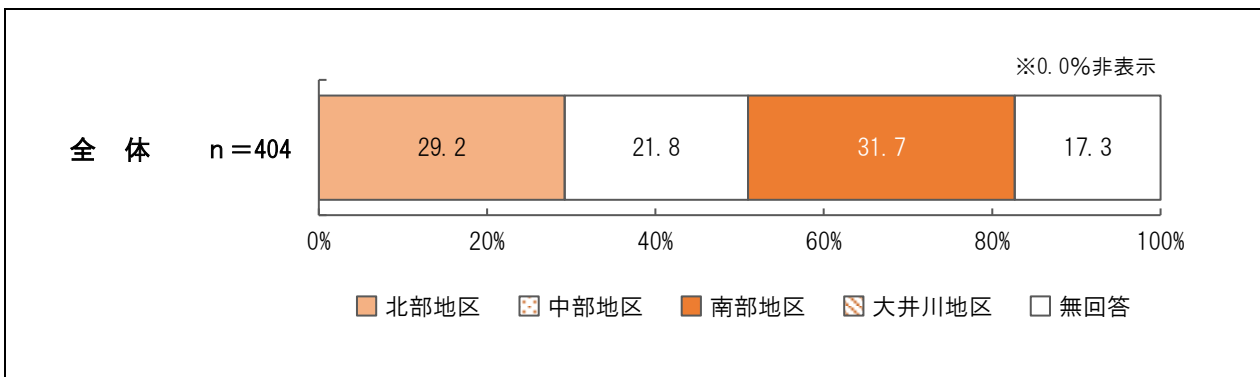
年齢については、「65歳未満」が0.5%、「65～69歳」が16.6%、「70～74歳」が20.3%、「75～79歳」が23.8%、「80～84歳」が21.5%、「85歳以上」が17.3%となっています。

■ 要介護度



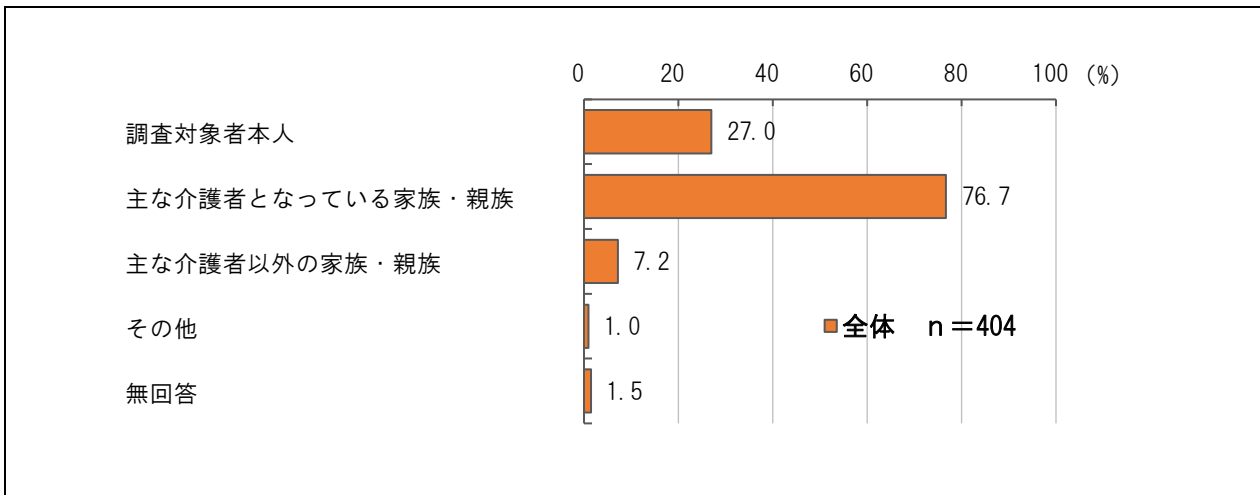
要介護度については、「要介護1」が21.5%、「要介護2」が22.0%、「要介護3」が20.5%、「要介護4」が15.3%、「要介護5」が20.5%となっています。

■ 居住地区



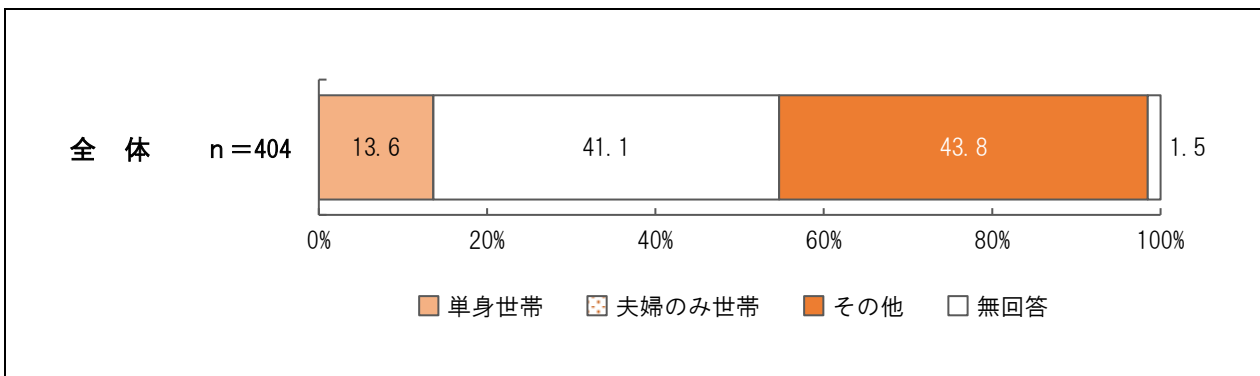
居住地区については、「北部地区」が29.2%、「中部地区」が21.8%、「南部地区」が31.7%、「大井川地区」が17.3%となっています。

問1 現在、この調査票にご回答いただいているのは、どなたですか（いくつでも○）



調査票回答者については、「主な介護者となっている家族・親族」が76.7%と最も多く、次いで「調査対象者本人」が27.0%、「主な介護者以外の家族・親族」が7.2%などとなっています。

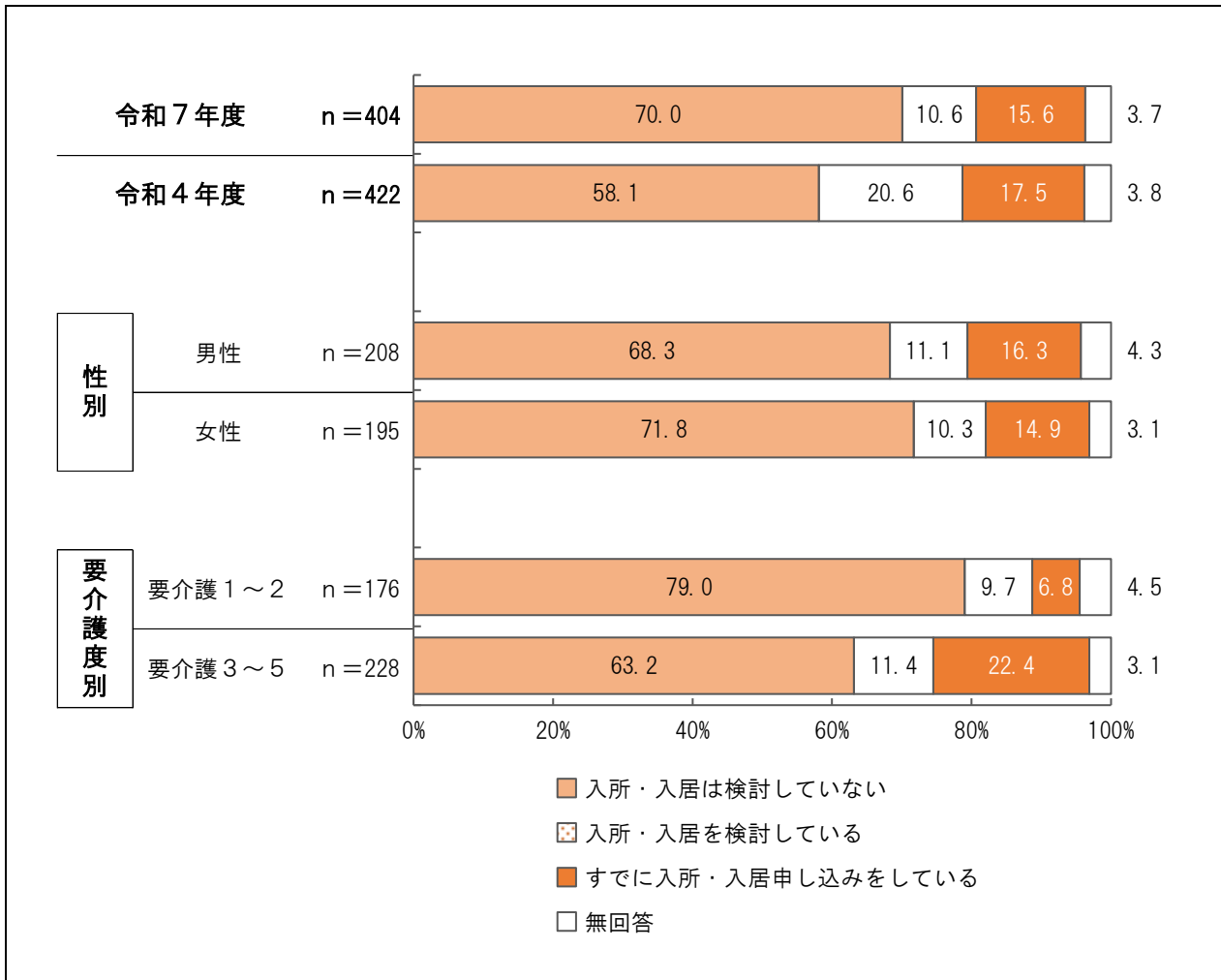
問2 世帯類型について、ご回答ください（1つに○）



世帯類型については、「単身世帯」が13.6%、「夫婦のみ世帯」が41.1%、「その他」が43.8%となっています。

問6 現時点での、施設等[※]への入所・入居の検討状況について教えてください
(1つに○)

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護医療院、特定施設（有料老人ホーム等）、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。



施設等への入所・入居の検討状況については、「入所・入居は検討していない」が70.0%、「入所・入居を検討している」が10.6%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が15.6%となっています。

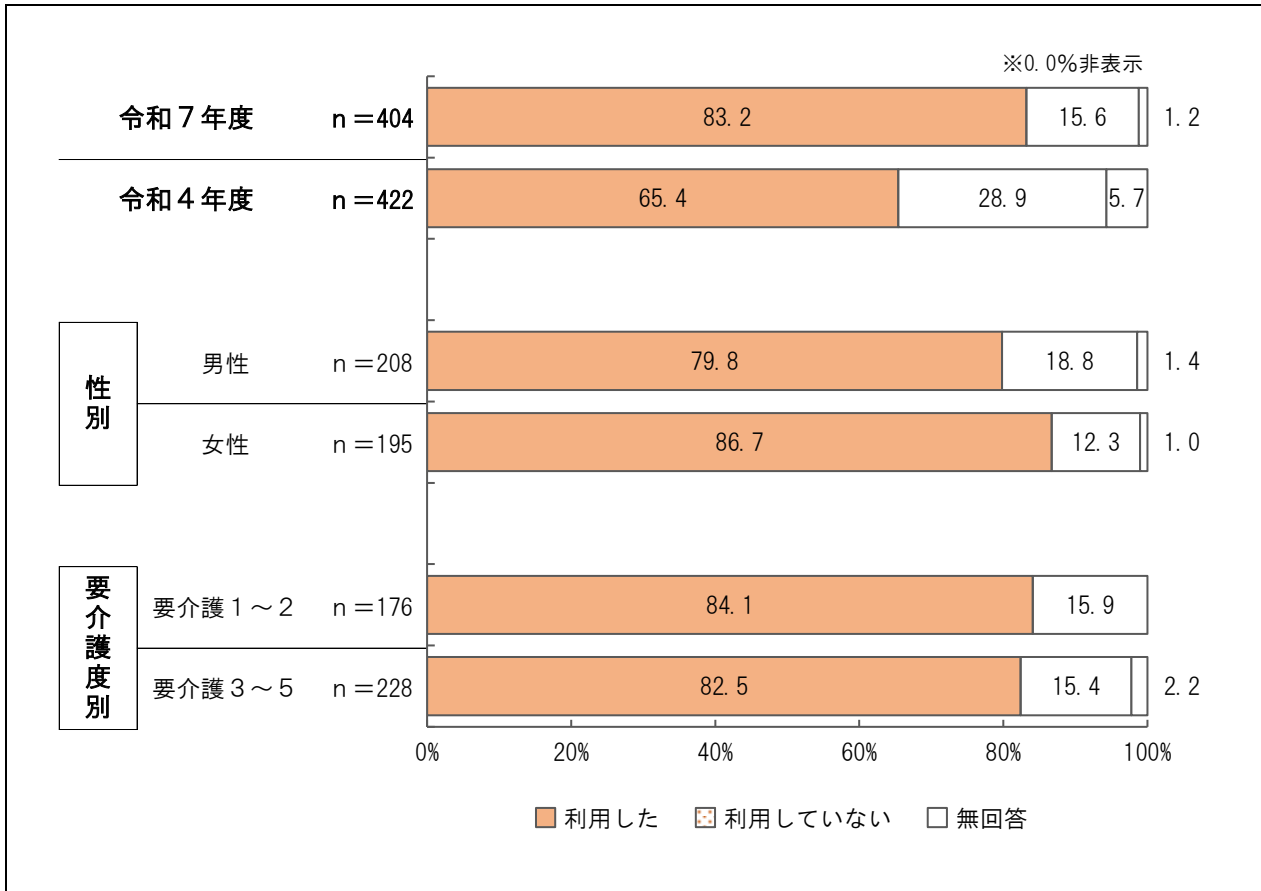
令和4年度と比較すると、「入所・入居は検討していない」が11.9ポイント増加し、「入所・入居を検討している」が10.0ポイント減少しています。

性別で見ると、「入所・入居は検討していない」が男性において68.3%、女性においては71.8%と最も多くなっています。

要介護度別でも、「入所・入居は検討していない」が要介護1～2において79.0%、要介護3～5においては63.2%と最も多くなっています。

介護保険サービスの利用について

問7 令和7年11月の1か月の間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用しましたか(1つに○)



令和7年11月の1か月の間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用したかについては、「利用した」が83.2%、「利用していない」が15.6%となっています。

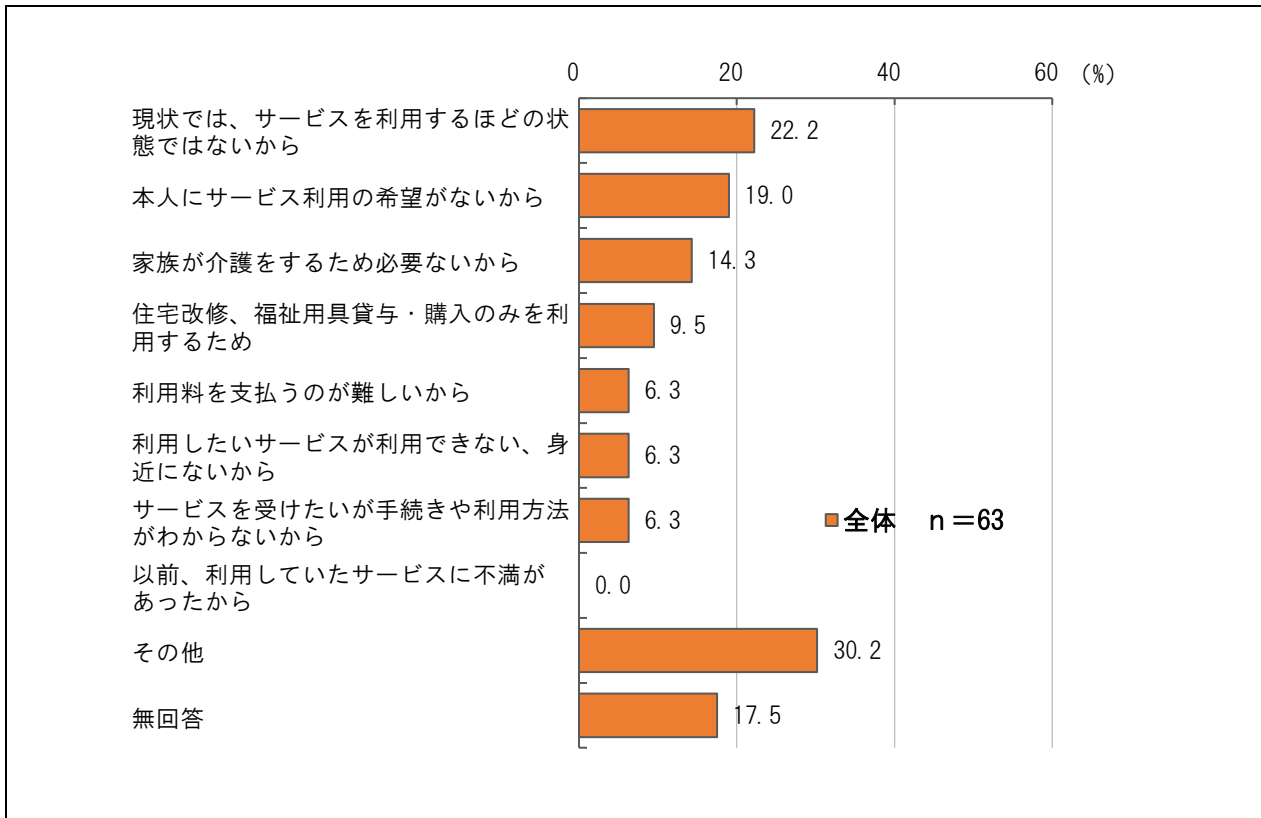
令和4年度と比較すると、「利用した」が17.8ポイント増加しています。

性別で見ると、「利用した」が男性において79.8%、女性においては86.7%と最も多くなっています。

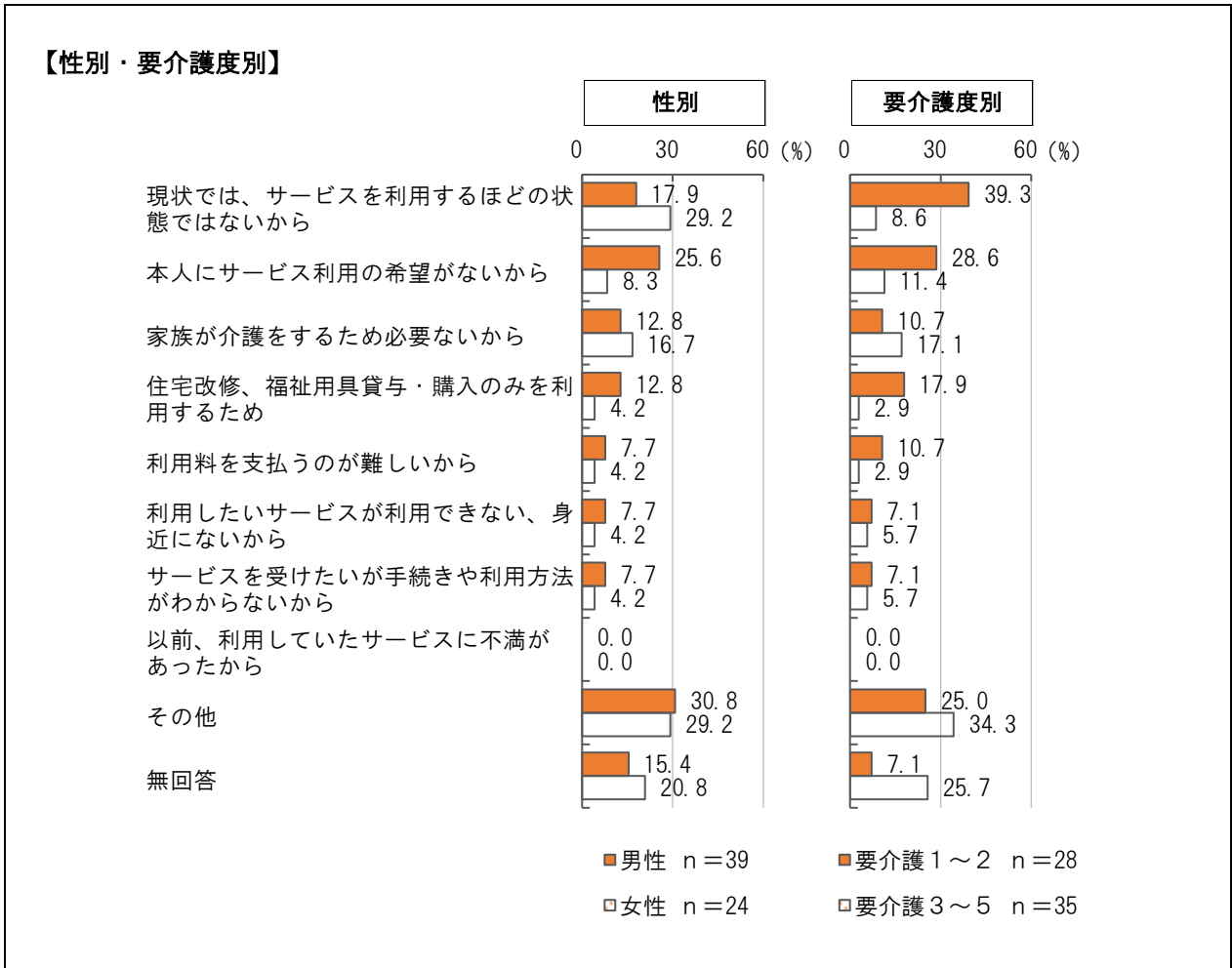
要介護度別で見ても、「利用した」が要介護1～2において84.1%、要介護3～5においては82.5%と最も多くなっています。

問7で「利用していない」と回答した方のみ

問8 あなたが、介護保険サービスを利用しない理由は何ですか（いくつでも○）



介護保険サービスを利用しない理由については、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではないから」が 22.2%と最も多く、次いで「本人にサービス利用の希望がないから」が 19.0%、「家族が介護をするため必要ないから」が 14.3%などとなっています。



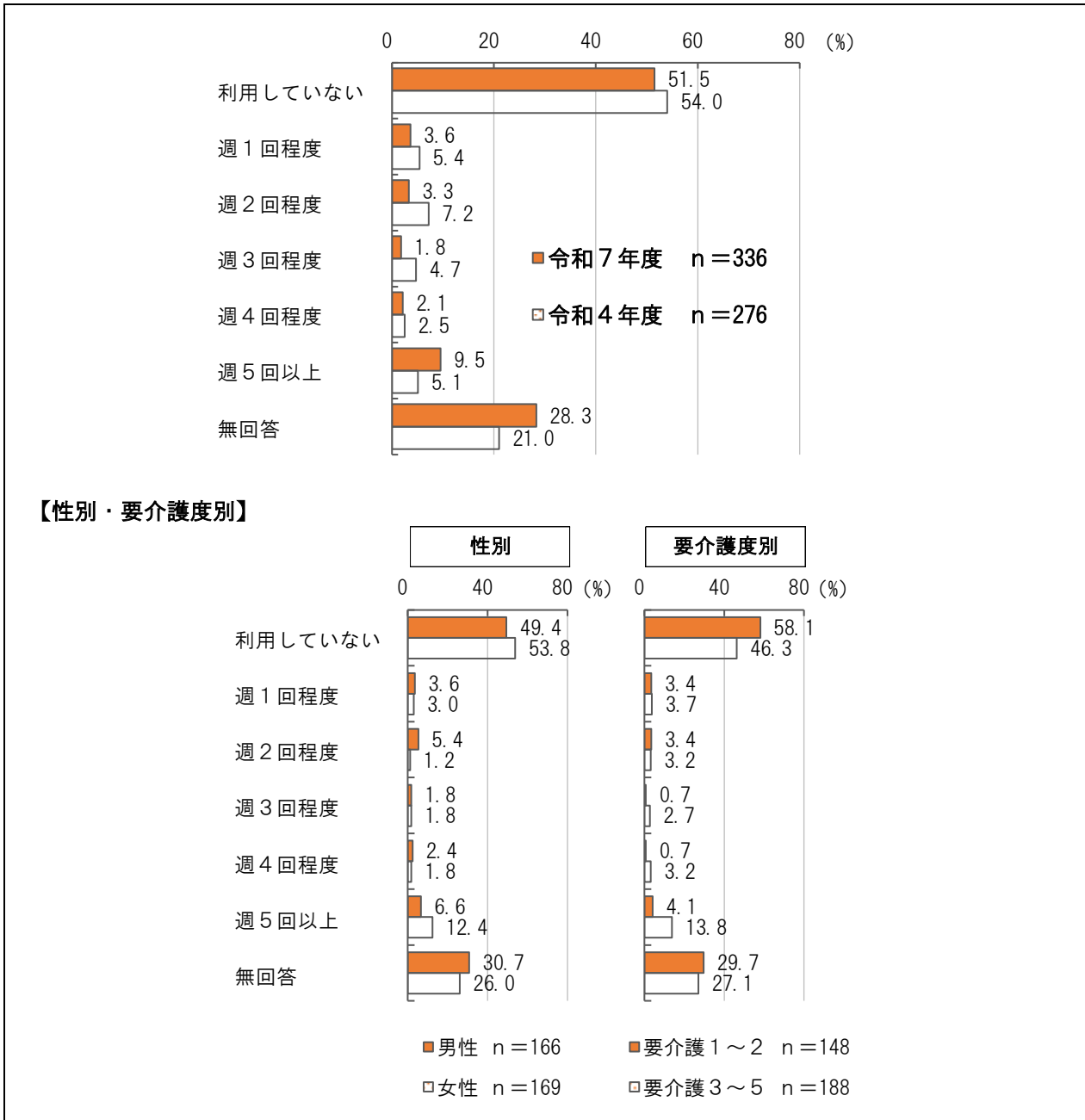
性別で見ると、男性において「本人にサービス利用の希望がないから」が25.6%、女性においては「現状では、サービスを利用するほどの状態ではないから」が29.2%と最も多くなっています。

要介護度別で見ると、要介護1～2において「現状では、サービスを利用するほどの状態ではないから」が39.3%、要介護3～5においては「家族が介護をするため必要ないから」が17.1%と最も多くなっています。

問7で「利用した」と回答した方のみ

問9 以下の介護保険サービスについて、令和7年11月の1か月間の利用状況をご回答ください。対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「利用していない」を選択してください（それぞれ1つに○）

A. 訪問介護（ホームヘルプサービス）【1週間当たりの利用回数】



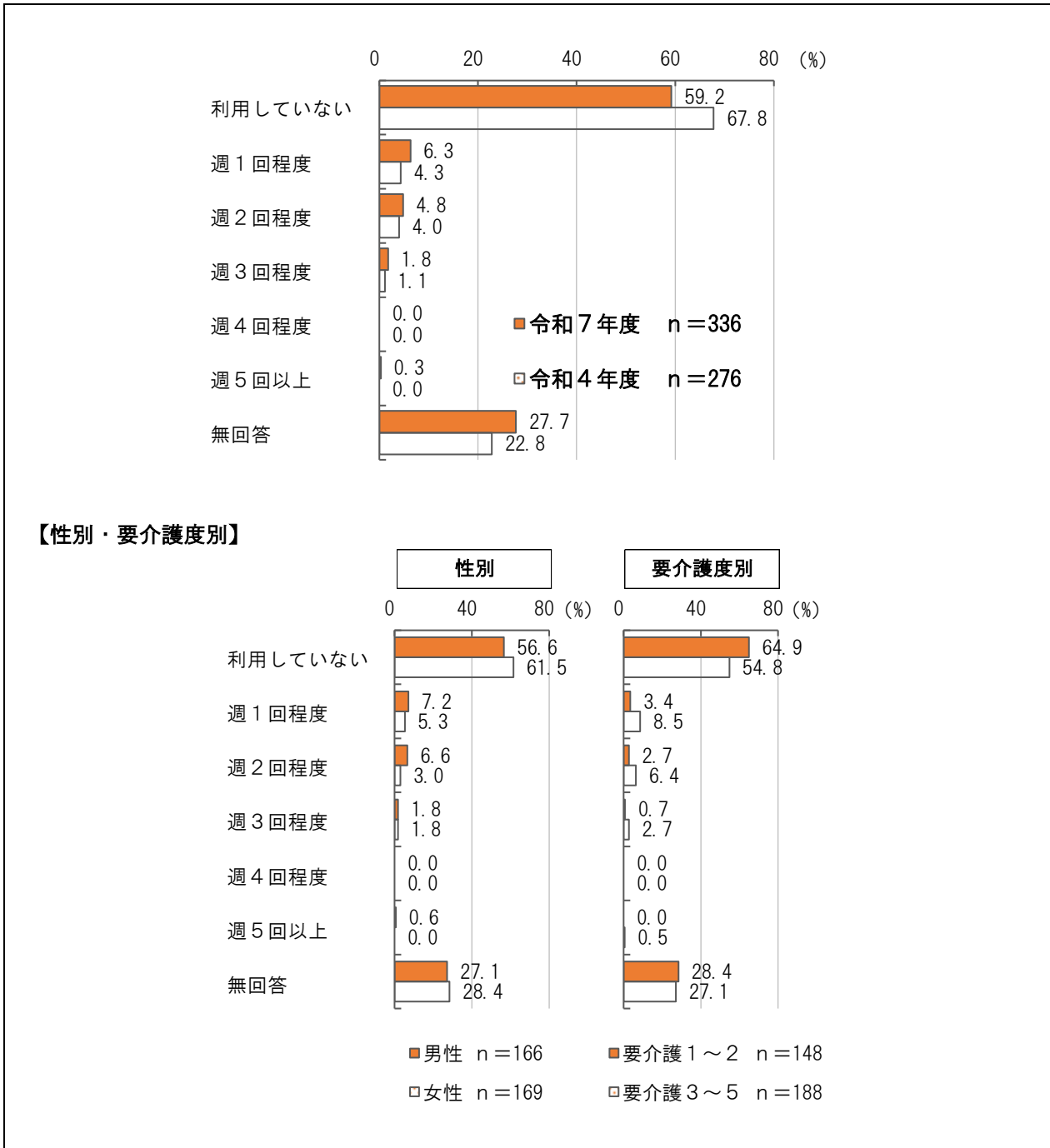
訪問介護（ホームヘルプサービス）の1週間当たりの利用回数については、「利用していない」が51.5%と最も多く、次いで「週5回以上」が9.5%、「週1回程度」が3.6%などとなっています。また、『週1回以上利用している』（「週1回程度」～「週5回以上」）は20.3%となっています。

令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。

性別でみると、『週1回以上利用している』は男性において19.8%、女性においては20.2%となっています。

要介護度別でみると、『週1回以上利用している』は要介護1～2において12.3%、要介護3～5においては26.6%となっています。

B. 訪問入浴介護【1週間当たりの利用回数】



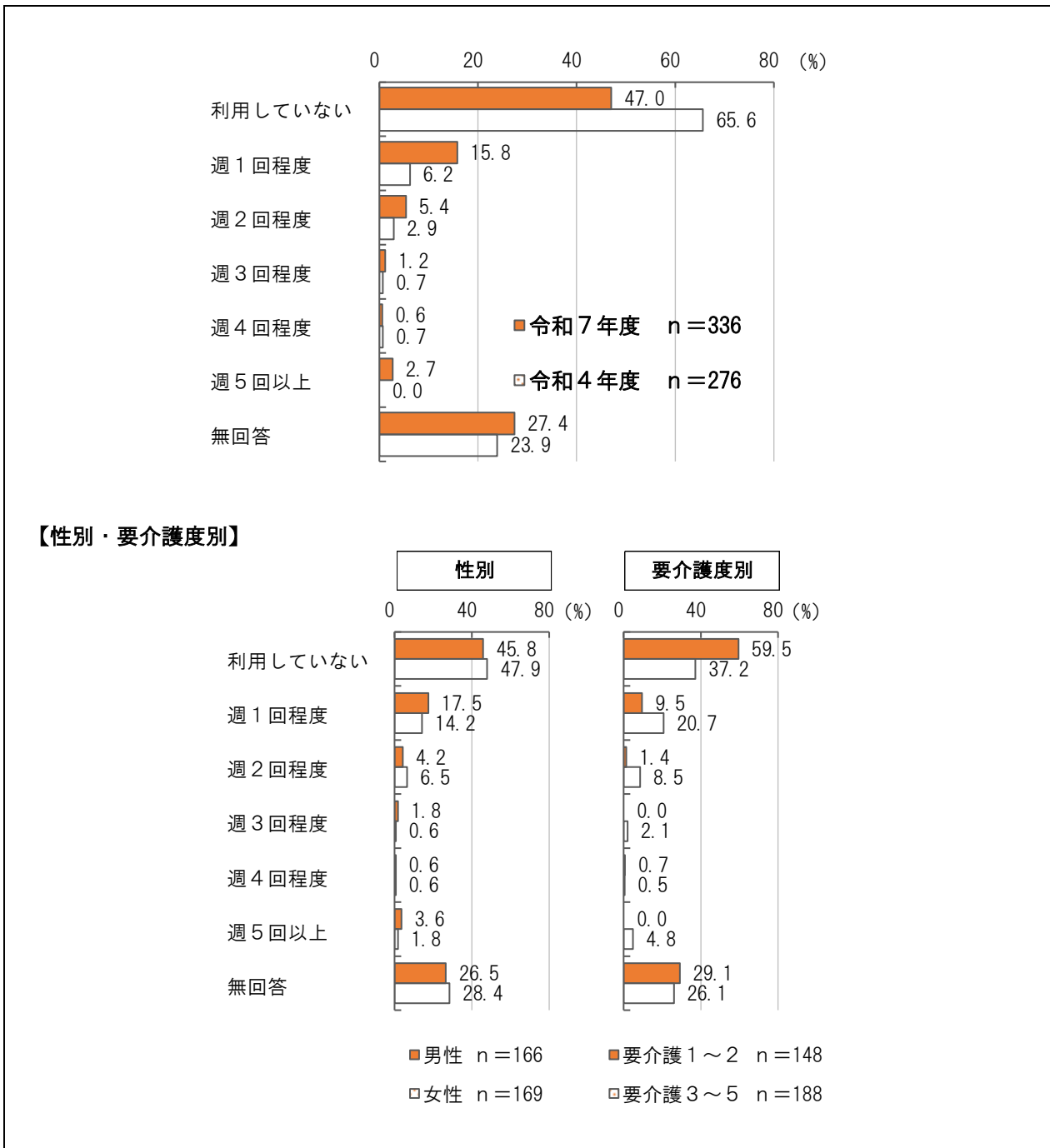
訪問入浴介護の1週間当たりの利用回数については、「利用していない」が59.2%と最も多く、次いで「週1回程度」が6.3%、「週2回程度」が4.8%などとなっています。また、『週1回以上利用している』（「週1回程度」～「週5回以上」）は13.2%となっています。

令和4年度と比較すると、「利用していない」が8.6ポイント減少しています。

性別で見ると、『週1回以上利用している』は男性において16.2%、女性においては10.1%となっています。

要介護度別で見ると、『週1回以上利用している』は要介護1～2において6.8%、要介護3～5においては18.1%となっています。

C. 訪問看護【1週間当たりの利用回数】



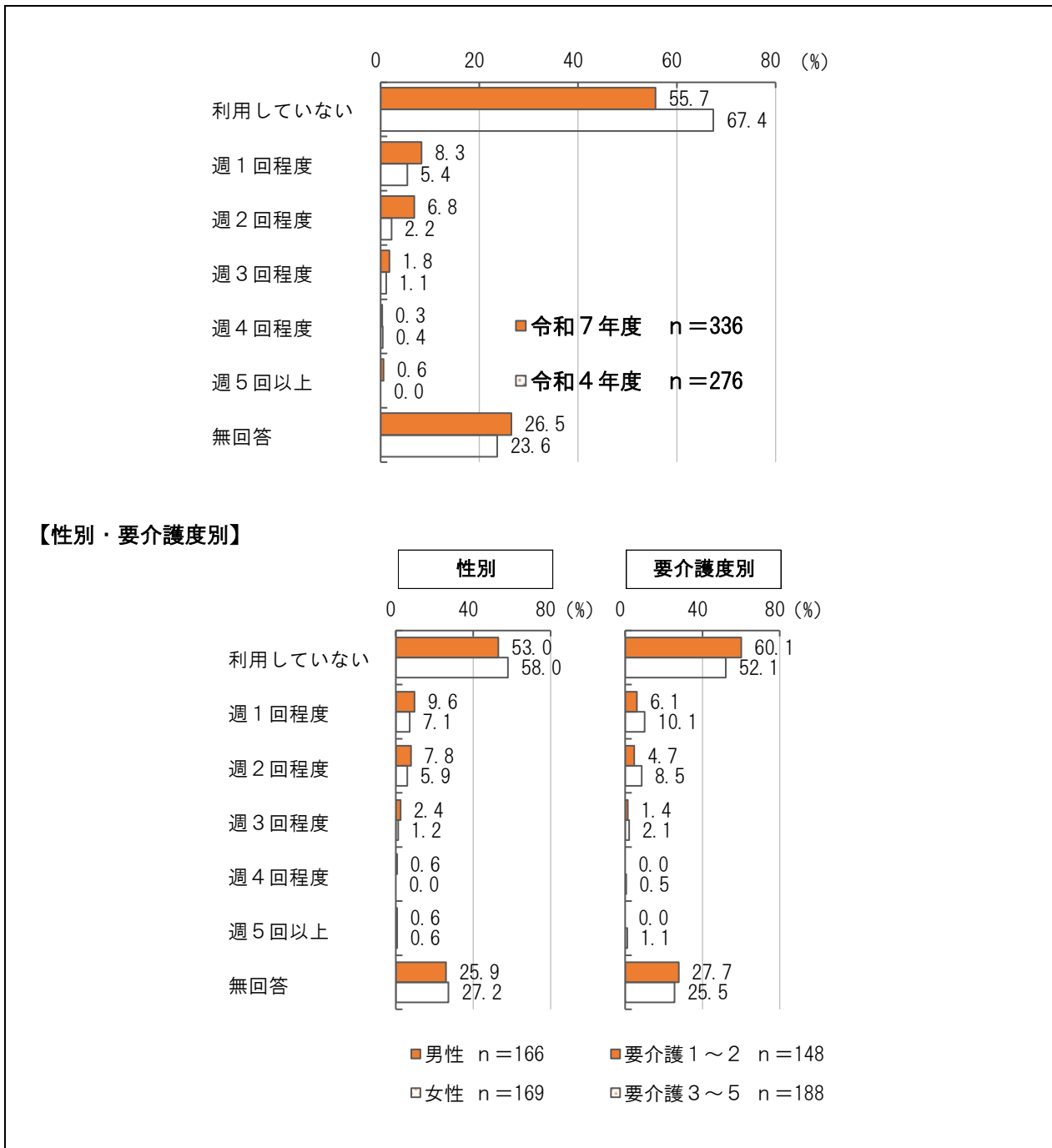
訪問看護の1週間当たりの利用回数については、「利用していない」が47.0%と最も多く、次いで「週1回程度」が15.8%、「週2回程度」が5.4%などとなっています。また、『週1回以上利用している』（「週1回程度」～「週5回以上」）は25.7%となっています。

令和4年度と比較すると、『週1回以上利用している』が15.2ポイント増加し、「利用していない」が18.6ポイント減少しています。

性別で見ると、『週1回以上利用している』は男性において27.7%、女性においては23.7%となっています。

要介護度別で見ると、『週1回以上利用している』は要介護1～2において11.6%、要介護3～5においては36.6%となっています。

D. 訪問リハビリテーション【1週間当たりの利用回数】



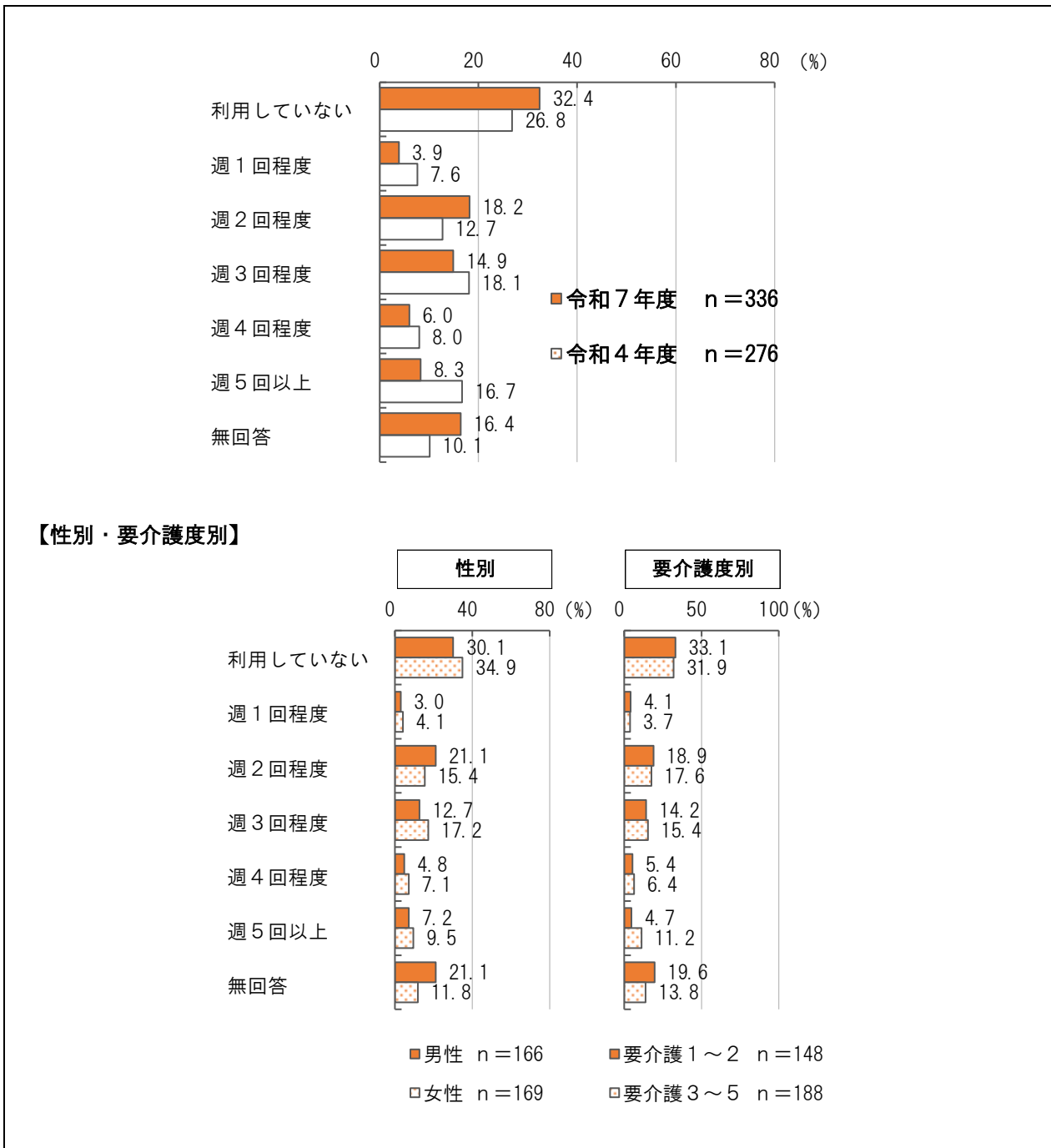
訪問リハビリテーションの1週間当たりの利用回数については、「利用していない」が55.7%と最も多く、次いで「週1回程度」が8.3%、「週2回程度」が6.8%などとなっています。また、『週1回以上利用している』（「週1回程度」～「週5回以上」）は17.8%となっています。

令和4年度と比較すると、『週1回以上利用している』が8.7ポイント増加し、「利用していない」が11.7ポイント減少しています。

性別で見ると、『週1回以上利用している』は男性において21.0%、女性においては14.8%となっています。

要介護度別で見ると、『週1回以上利用している』は要介護1～2において12.2%、要介護3～5においては22.3%となっています。

E. 通所介護（デイサービス）【1週間当たりの利用回数】



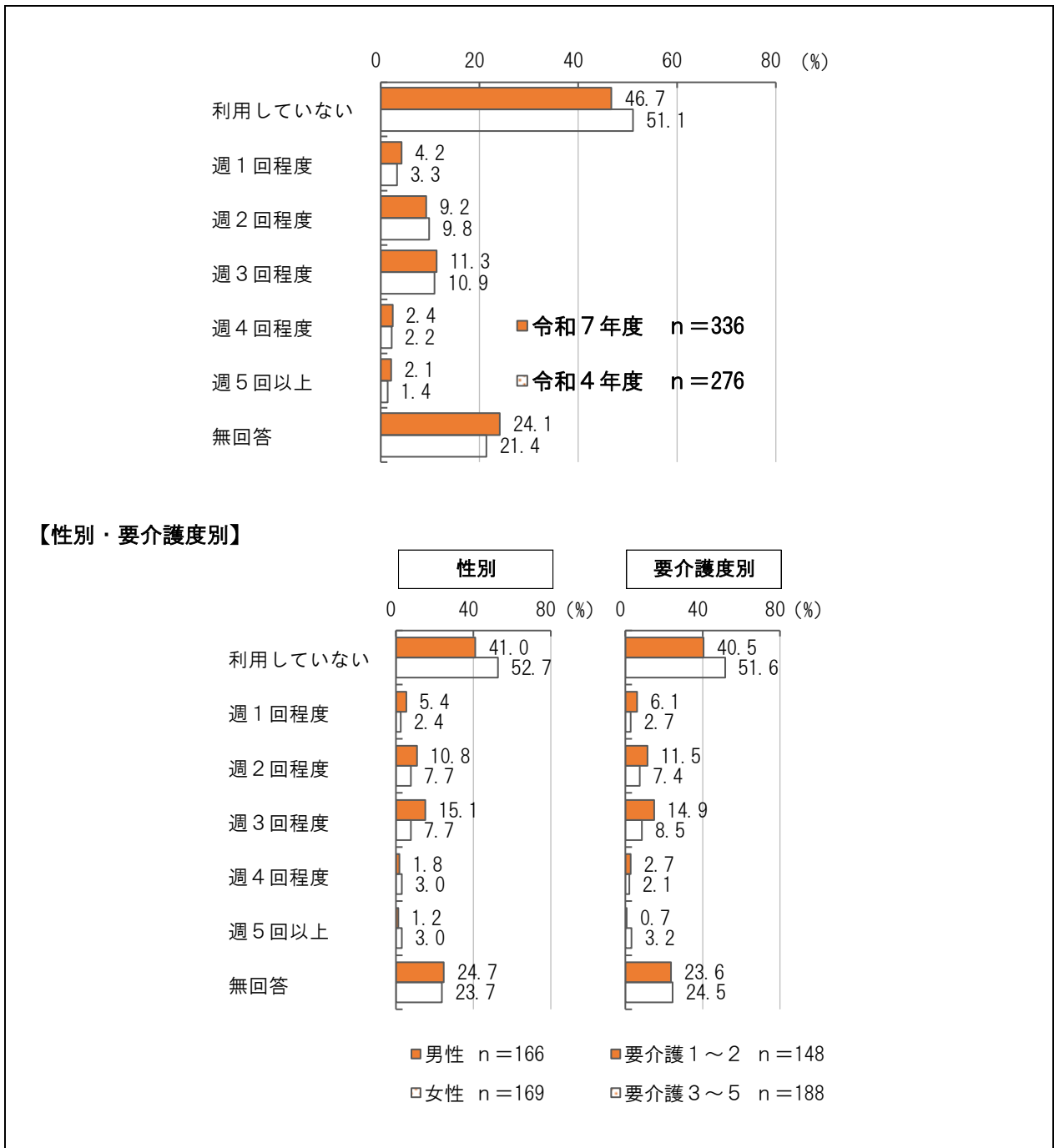
通所介護（デイサービス）の1週間当たりの利用回数については、「利用していない」が32.4%と最も多く、次いで「週2回程度」が18.2%、「週3回程度」が14.9%などとなっています。また、『週1回以上利用している』（「週1回程度」～「週5回以上」）は51.3%となっています。

令和4年度と比較すると、「利用していない」「週2回程度」が5ポイント以上増加し、『週1回以上利用している』が11.8ポイント減少しています。

性別で見ると、『週1回以上利用している』は男性において48.8%、女性においては53.3%となっています。

要介護度別で見ると、『週1回以上利用している』は要介護1～2において47.3%、要介護3～5においては54.3%となっています。

F. 通所リハビリテーション（デイケア）【1週間当たりの利用回数】



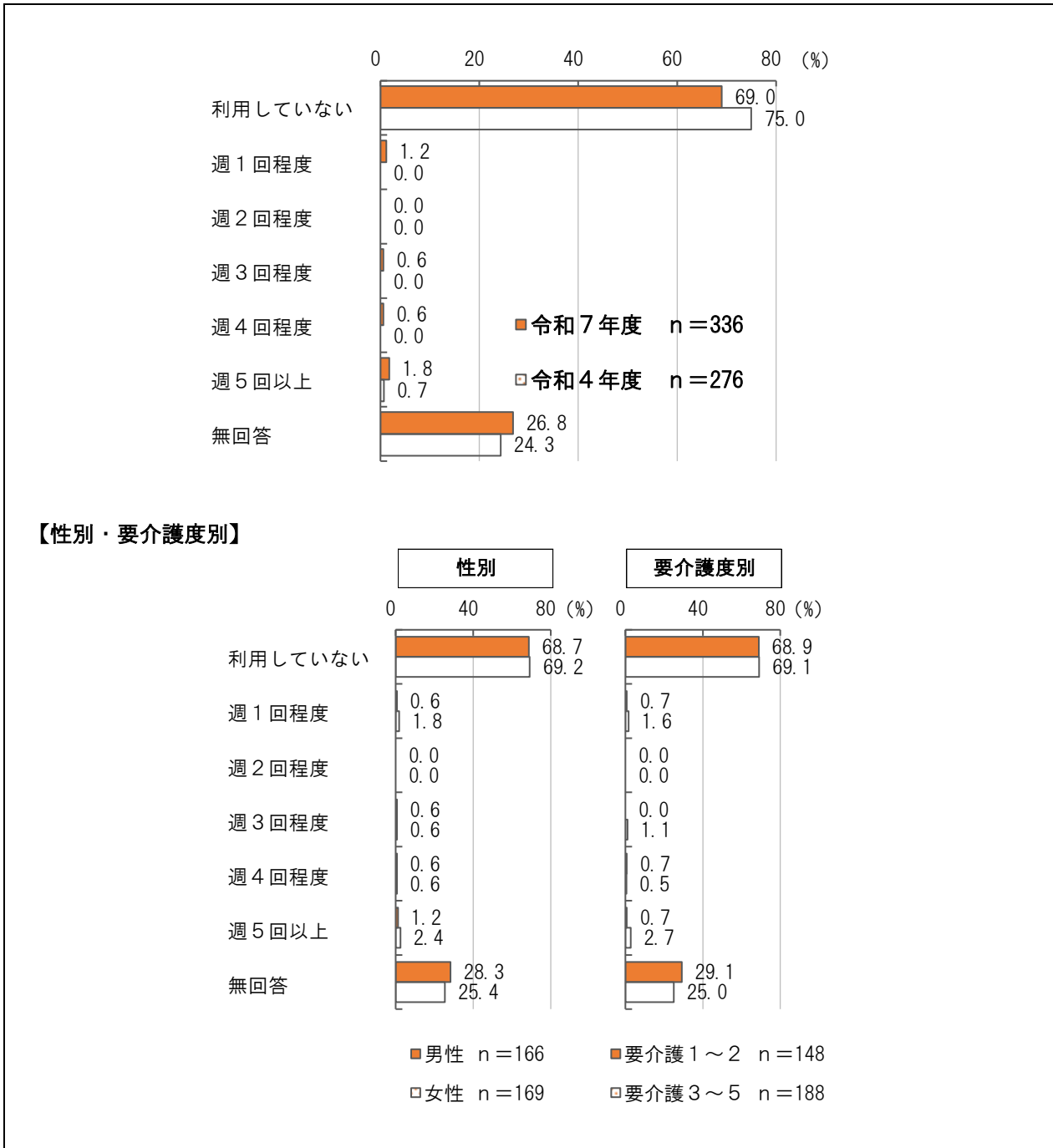
通所リハビリテーション（デイケア）の1週間当たりの利用回数については、「利用していない」が46.7%と最も多く、次いで「週3回程度」が11.3%、「週2回程度」が9.2%などとなっています。また、『週1回以上利用している』（「週1回程度」～「週5回以上」）は29.2%となっています。

令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。

性別で見ると、『週1回以上利用している』は男性において34.3%、女性においては23.8%となっています。

要介護度別で見ると、『週1回以上利用している』は要介護1～2において35.9%、要介護3～5においては23.9%となっています。

G. 夜間対応型訪問介護（※訪問があった回数を回答）【1週間当たりの利用回数】



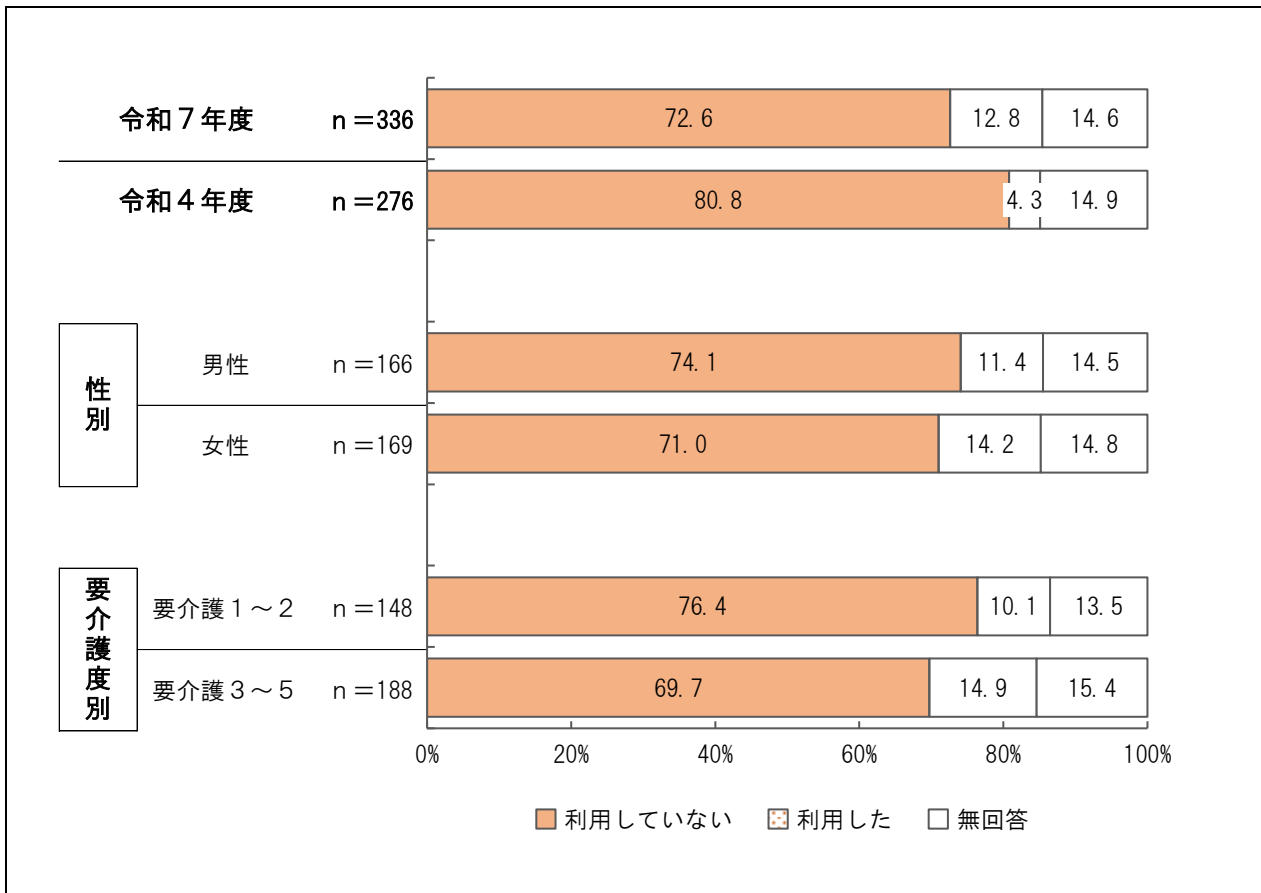
夜間対応型訪問介護の1週間当たりの利用回数については、「利用していない」が69.0%と最も多く、次いで「週5回以上」が1.8%、「週1回程度」が1.2%などとなっています。また、『週1回以上利用している』（「週1回程度」～「週5回以上」）は4.2%となっています。

令和4年度と比較すると、「利用していない」が6.0ポイント減少しています。

性別で見ると、『週1回以上利用している』は男性において3.0%、女性においては5.4%となっています。

要介護度別で見ると、『週1回以上利用している』は要介護1～2において2.1%、要介護3～5においては5.9%となっています。

H. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護【利用の有無】



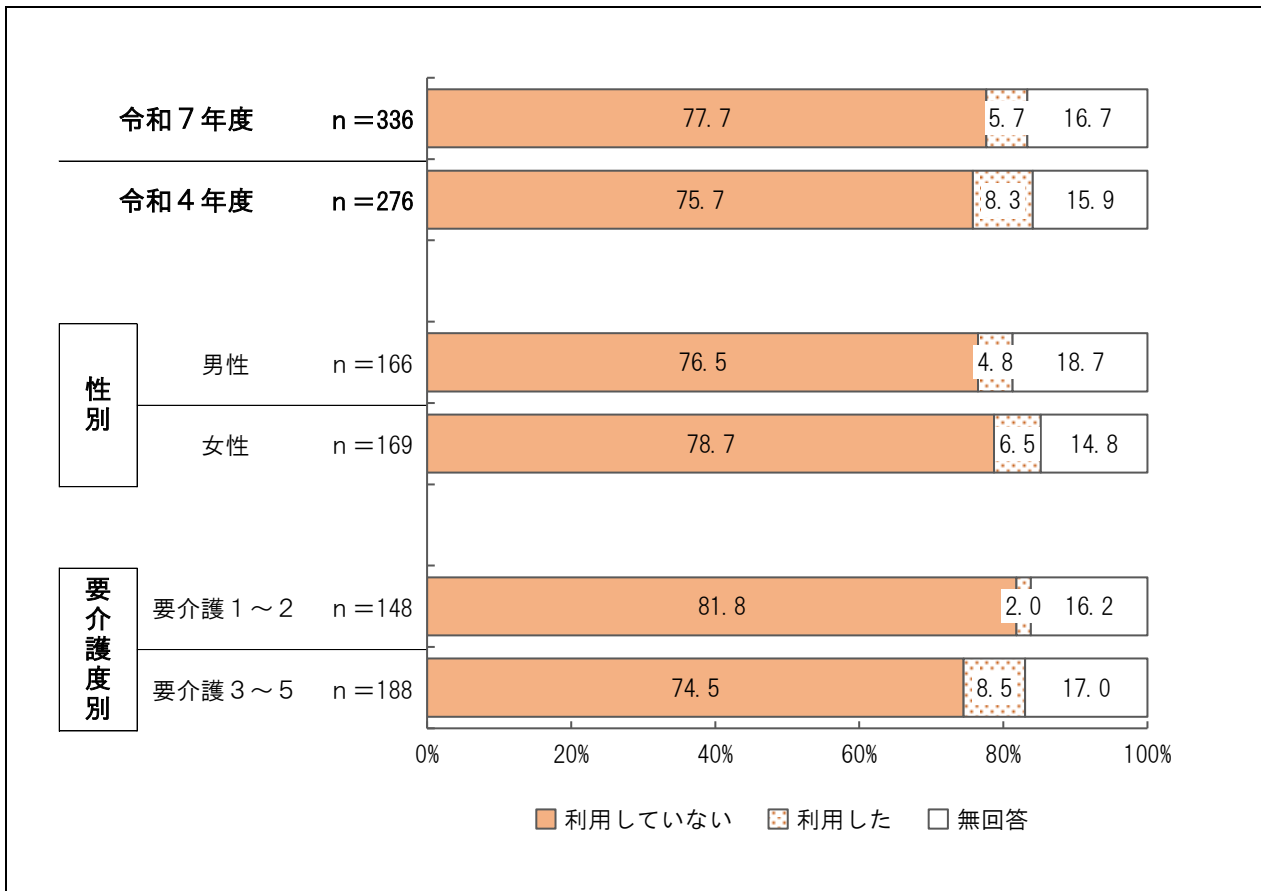
定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用の有無については、「利用していない」が72.6%、「利用した」が12.8%となっています。

令和4年度と比較すると、「利用した」が8.5ポイント増加しています。

性別で見ると、「利用していない」が男性において74.1%、女性においては71.0%と最も多くなっています。

要介護度別でも、「利用していない」が要介護1～2において76.4%、要介護3～5においては69.7%と最も多くなっています。

I. 小規模多機能型居宅介護【利用の有無】



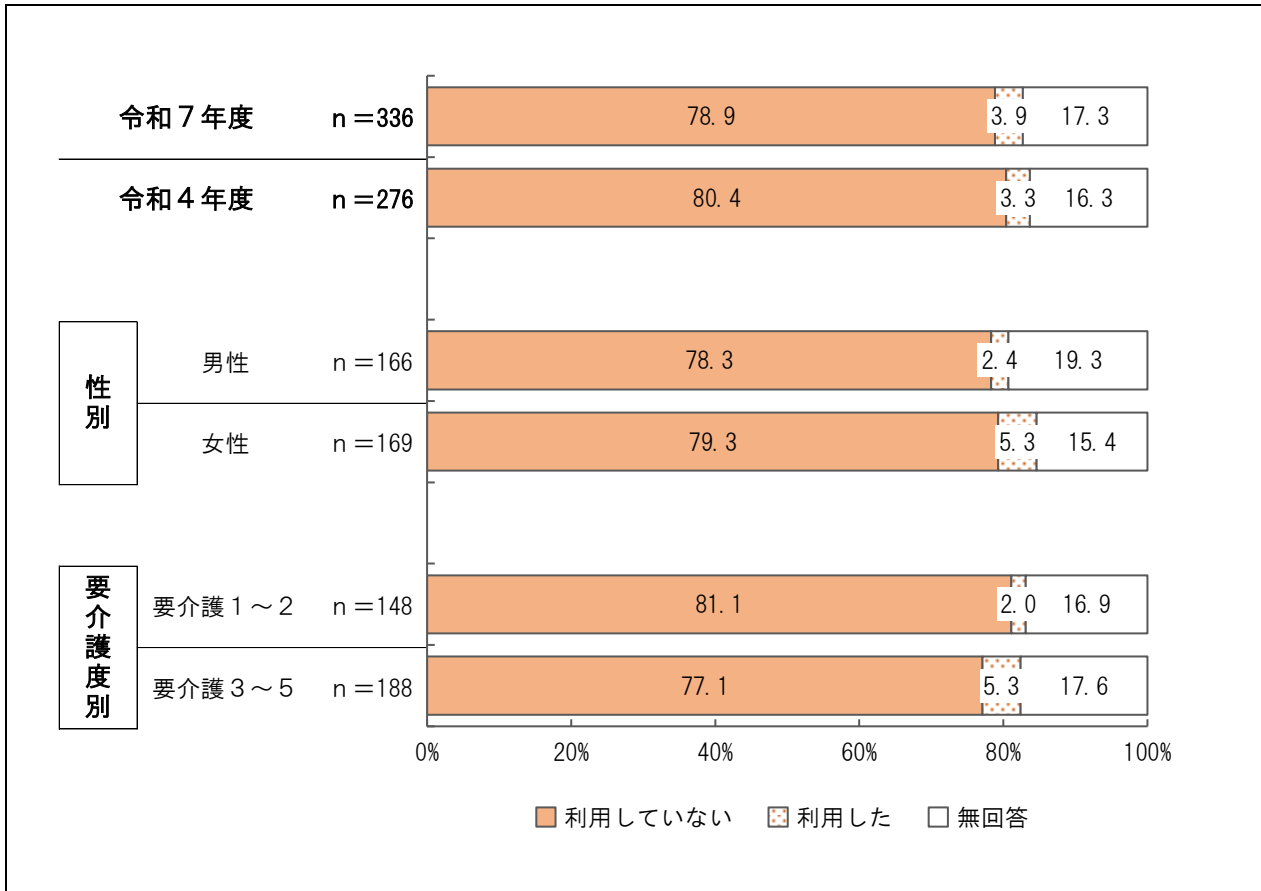
小規模多機能型居宅介護の利用の有無については、「利用していない」が77.7%、「利用した」が5.7%となっています。

令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。

性別で見ると、「利用していない」が男性において76.5%、女性においては78.7%と最も多くなっています。

要介護度別でも、「利用していない」が要介護1~2において81.8%、要介護3~5においては74.5%と最も多くなっています。

J. 看護小規模多機能型居宅介護【利用の有無】



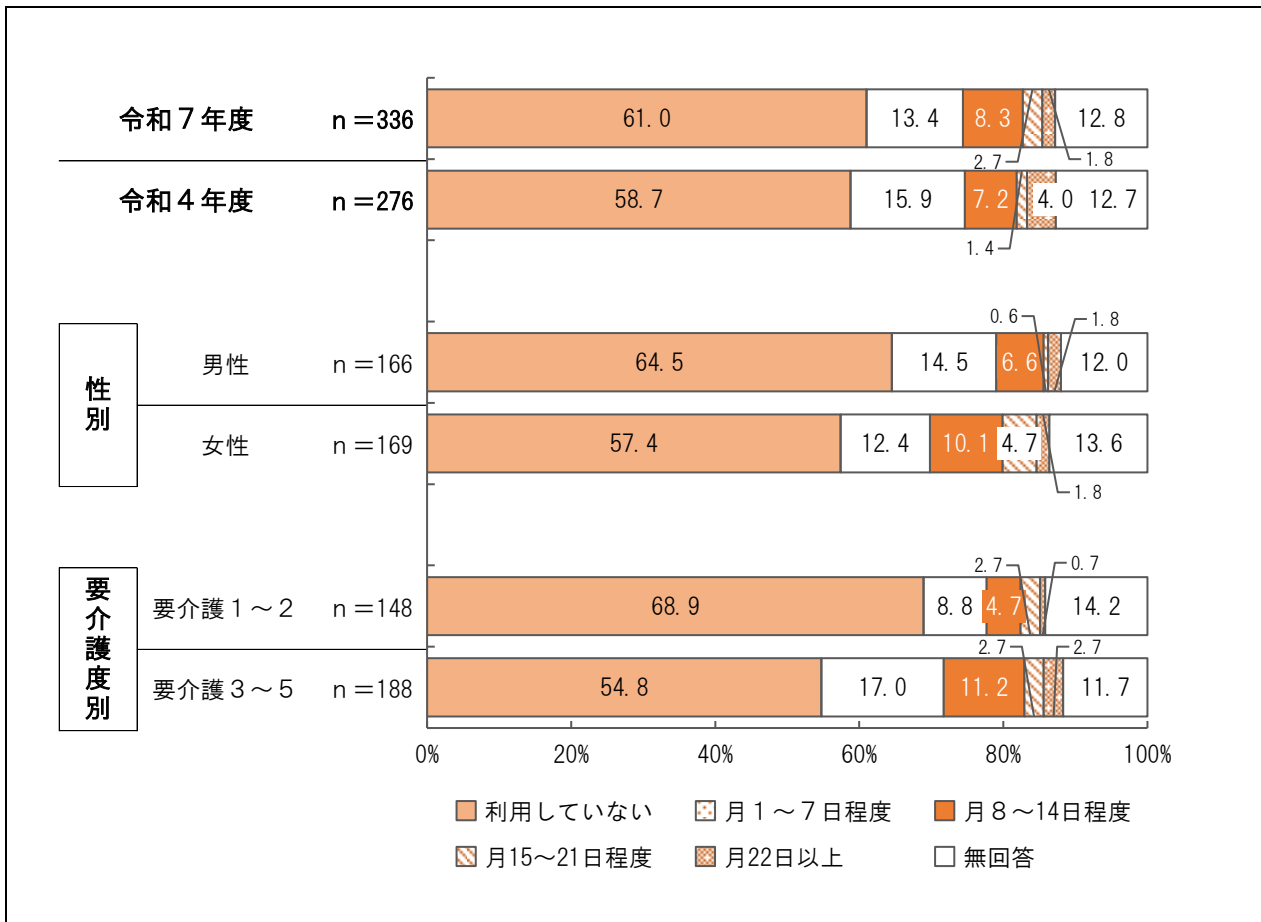
看護小規模多機能型居宅介護の利用の有無については、「利用していない」が78.9%、「利用した」が3.9%となっています。

令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。

性別でみると、「利用していない」が男性において78.3%、女性においては79.3%と最も多くなっています。

要介護度別でも、「利用していない」が要介護1～2において81.1%、要介護3～5においては77.1%と最も多くなっています。

K. ショートステイ【1か月当たりの利用日数】



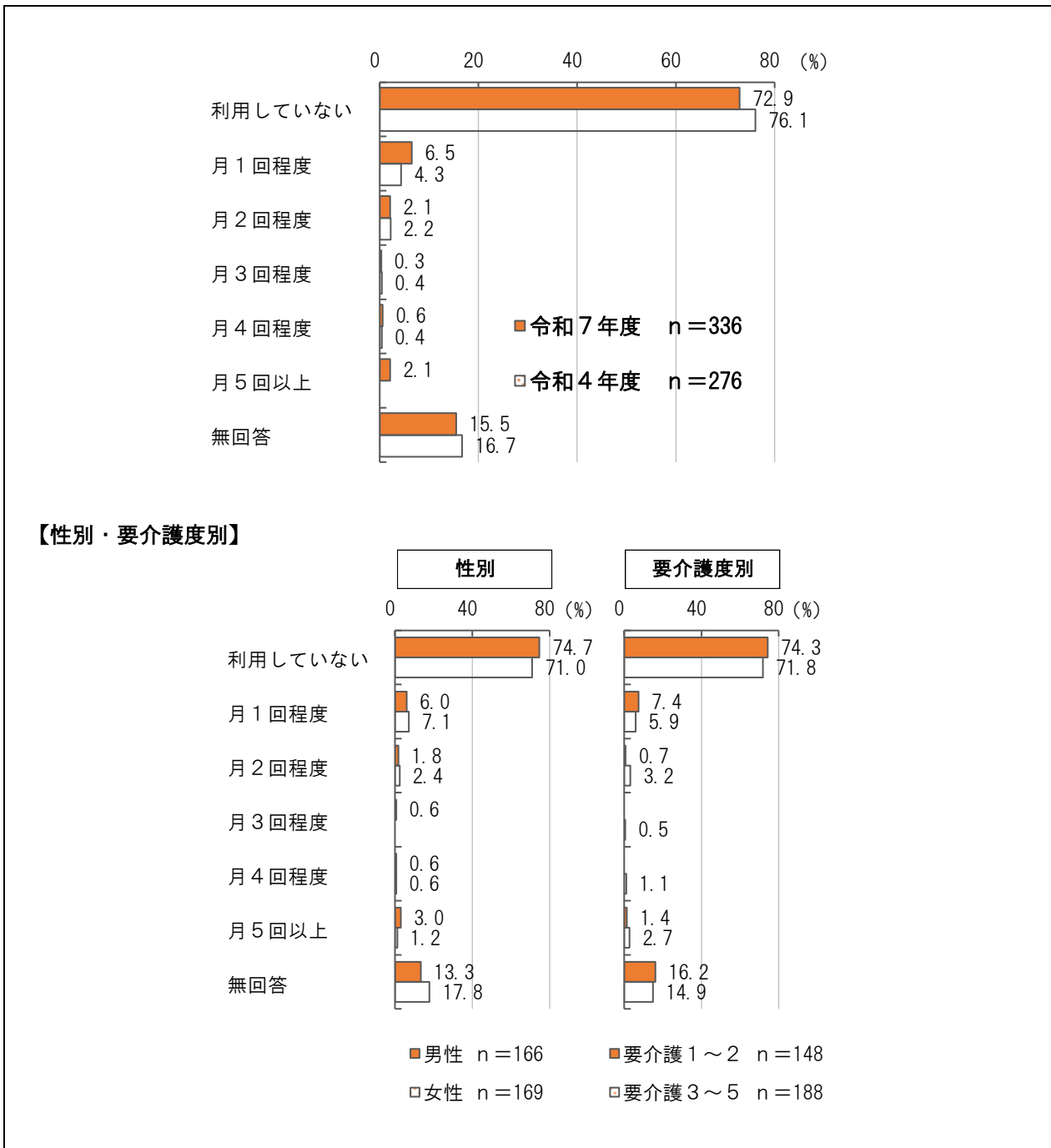
ショートステイの1か月当たりの利用日数については、「利用していない」が61.0%と最も多く、次いで「月1～7日程度」が13.4%、「月8～14日程度」が8.3%などとなっています。

令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。また、『月1日以上利用している』（「月1～7日程度」～「月22日以上」）は26.2%となっています。

性別でみると、『月1日以上利用している』は男性において23.5%、女性においては29.0%となっています。

要介護度別でみると、『月1日以上利用している』は要介護1～2において16.9%、要介護3～5においては33.6%となっています。

L. 居宅療養管理指導【1か月当たりの利用回数】



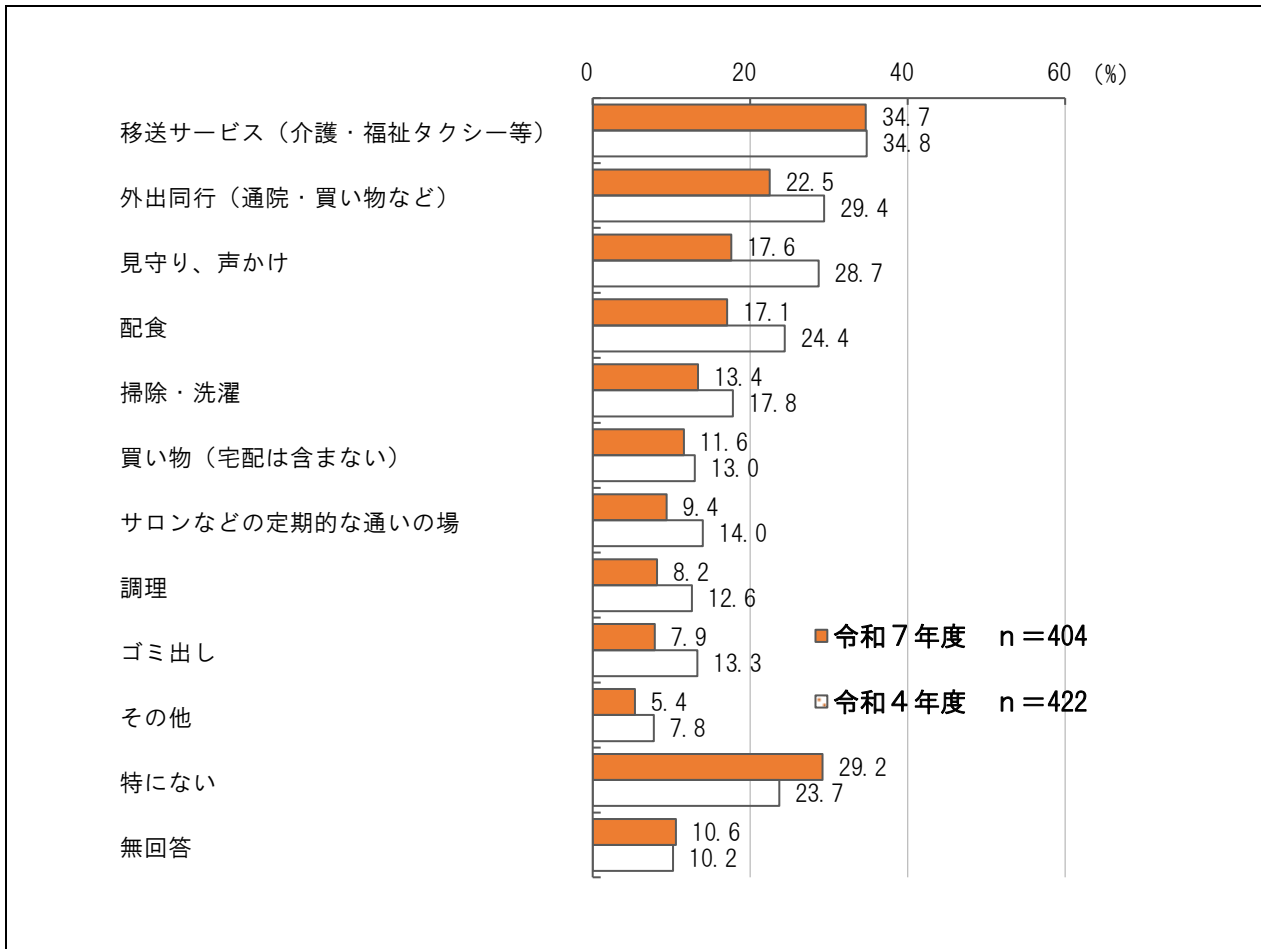
居宅療養管理指導の1か月当たりの利用回数については、「利用していない」が72.9%と最も多く、次いで「月1回程度」が6.5%、「月2回程度」「月5回以上」がともに2.1%などとなっています。また、『月1回以上利用している』（「月1回程度」～「月5回以上」）は11.6%となっています。

令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。

性別で見ると、『月1回以上利用している』は男性において12.0%、女性においては11.3%となっています。

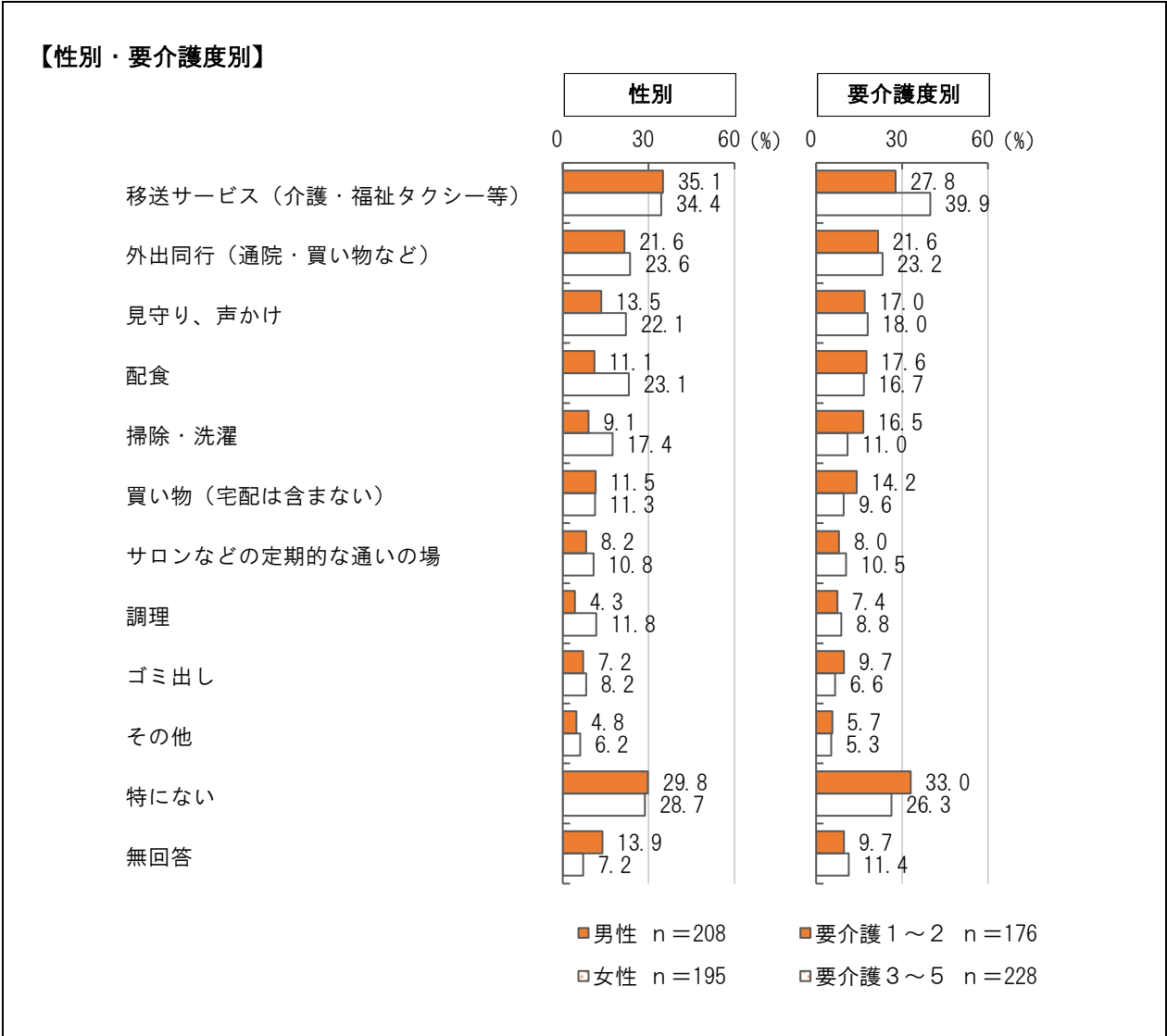
要介護度別で見ると、『月1回以上利用している』は要介護1～2において9.5%、要介護3～5においては13.4%となっています。

問10 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用している支援・サービスを含む）について、ご回答ください（いくつでも○）



今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについては、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が34.7%と最も多く、次いで「外出同行（通院・買い物など）」が22.5%、「見守り、声かけ」が17.6%などとなっています。一方、「特にない」は29.2%となっています。

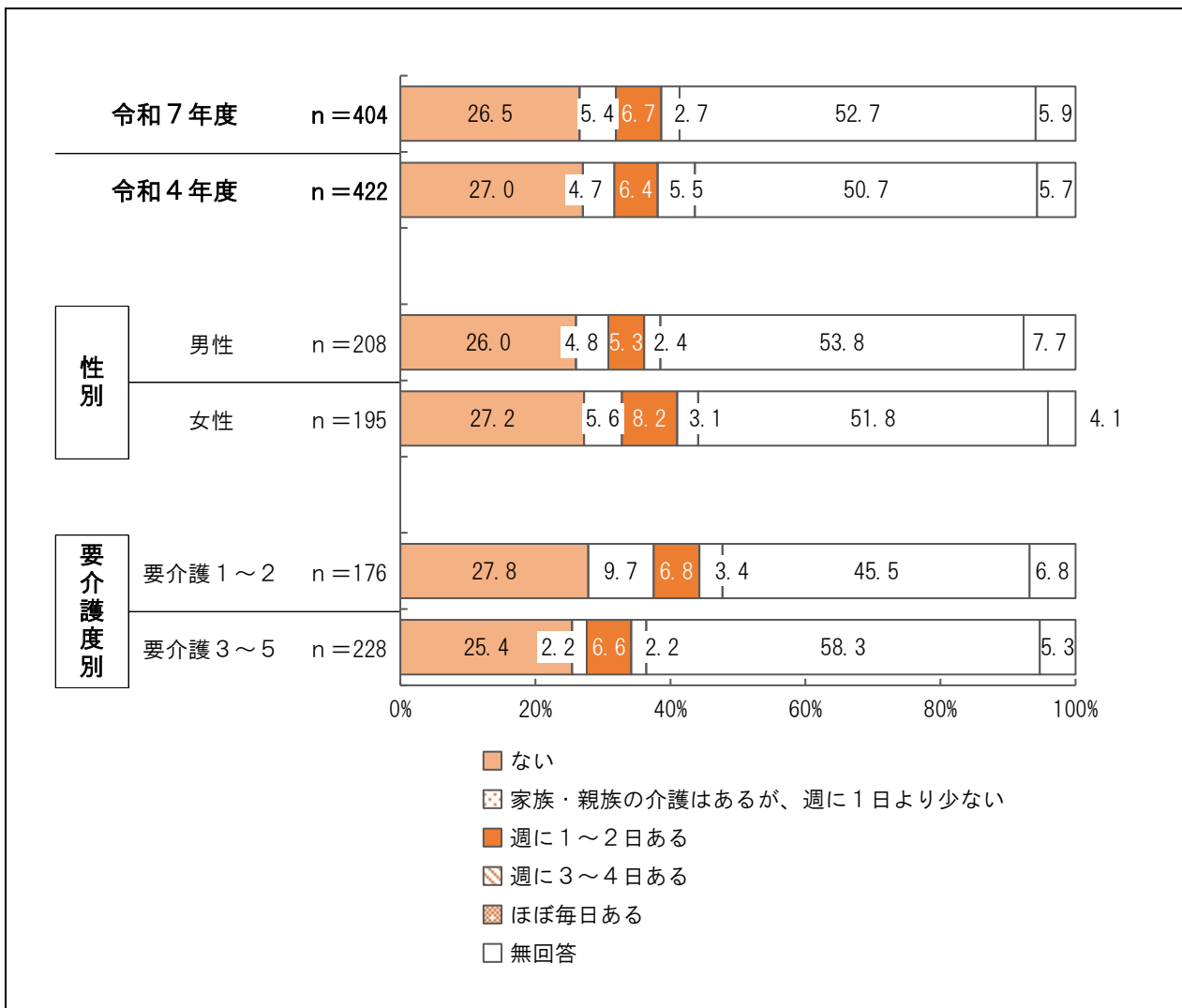
令和4年度と比較すると、「特にない」が5.5ポイント増加し、「外出同行（通院・買い物など）」「見守り、声かけ」「配食」等4項目が5ポイント以上減少しています。



性別で見ると、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が男性において 35.1%、女性においては 34.4%と最も多くなっています。

要介護度別でも、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が要介護1～2において 27.8%、要介護3～5においては 39.9%と最も多くなっています。一方、「特になし」は要介護1～2において 33.0%となっています。

問11 あなたは、あなたのご家族やご親族の方からの介護を受けていますか（1つに○）



家族やご親族の方からの介護を受けているかについては、「ほぼ毎日ある」が52.7%と最も多く、次いで「ない」が26.5%、「週に1～2日ある」が6.7%などとなっています。

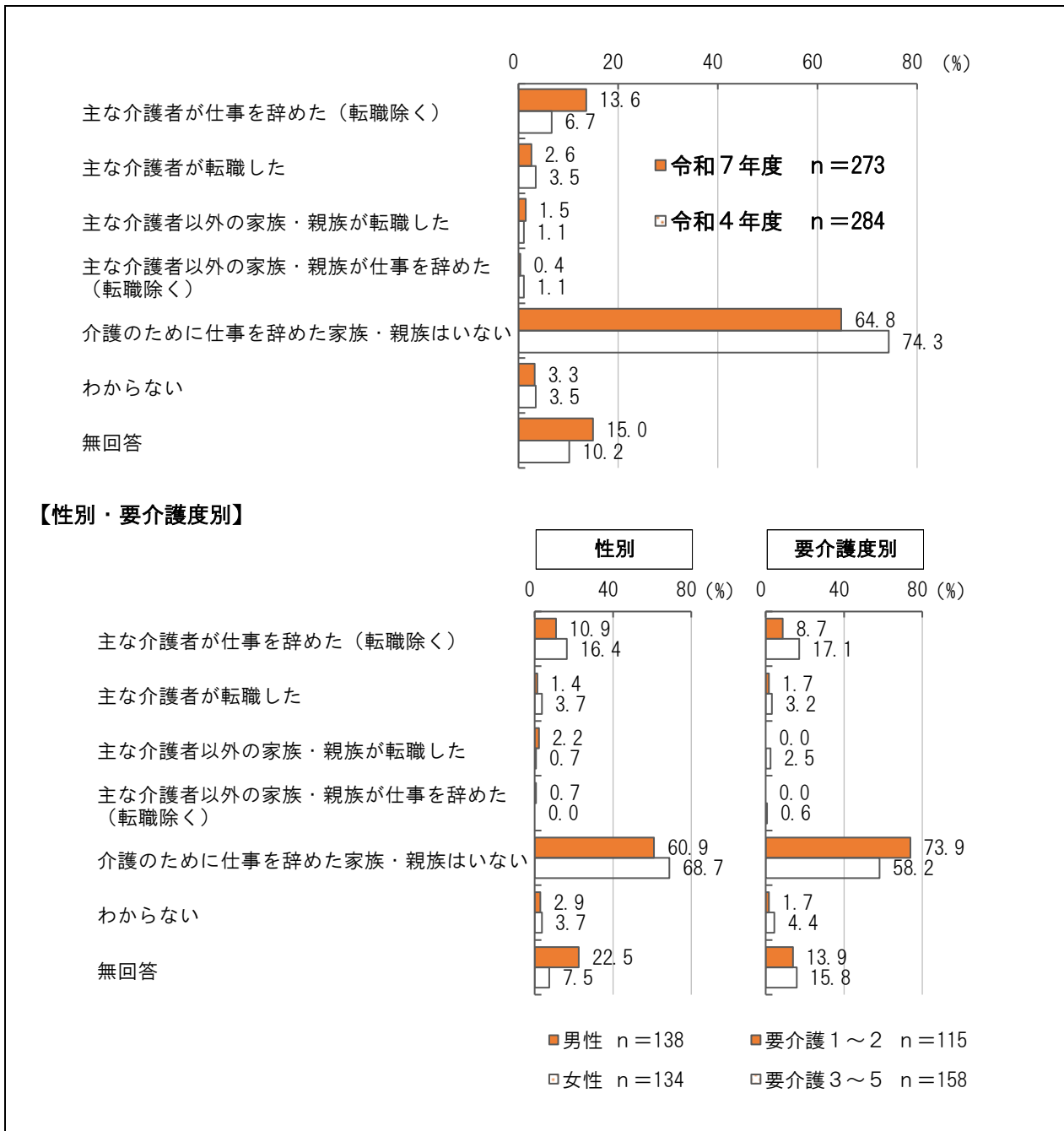
令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。

性別で見ると、「ほぼ毎日ある」が男性において53.8%、女性においては51.8%と最も多くなっています。

要介護度別で見ても、「ほぼ毎日ある」が要介護1～2において45.5%、要介護3～5においては58.3%と最も多くなっています。

主な介護者について

問12 ご家族やご親族の中で、あて名のご本人様の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（いくつでも○）



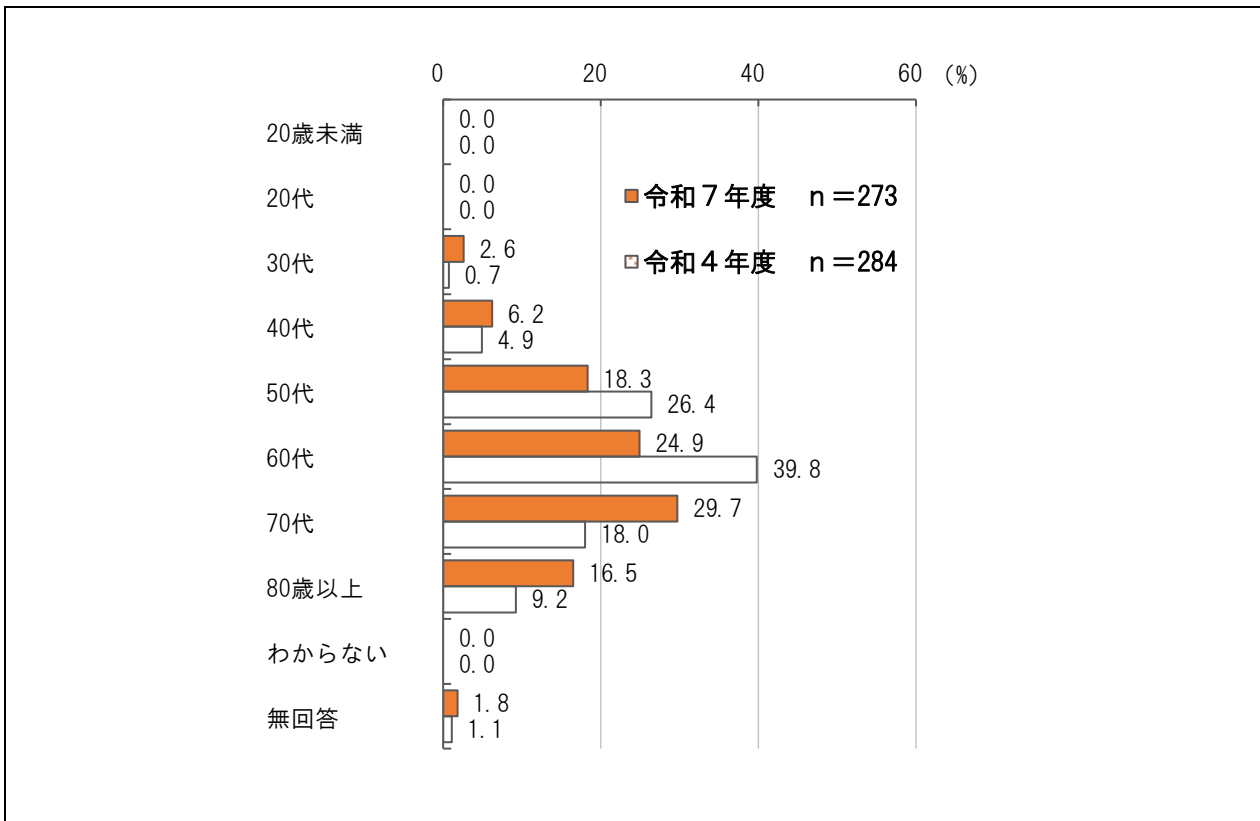
介護を理由に仕事を辞めた親族の有無については、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が64.8%と最も多く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」が13.6%、「主な介護者が転職した」が2.6%などとなっています。

令和4年度と比較すると、「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」が6.9ポイント増加し、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が9.5ポイント減少しています。

性別でみると、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が男性において60.9%、女性においては68.7%と最も多くなっています。

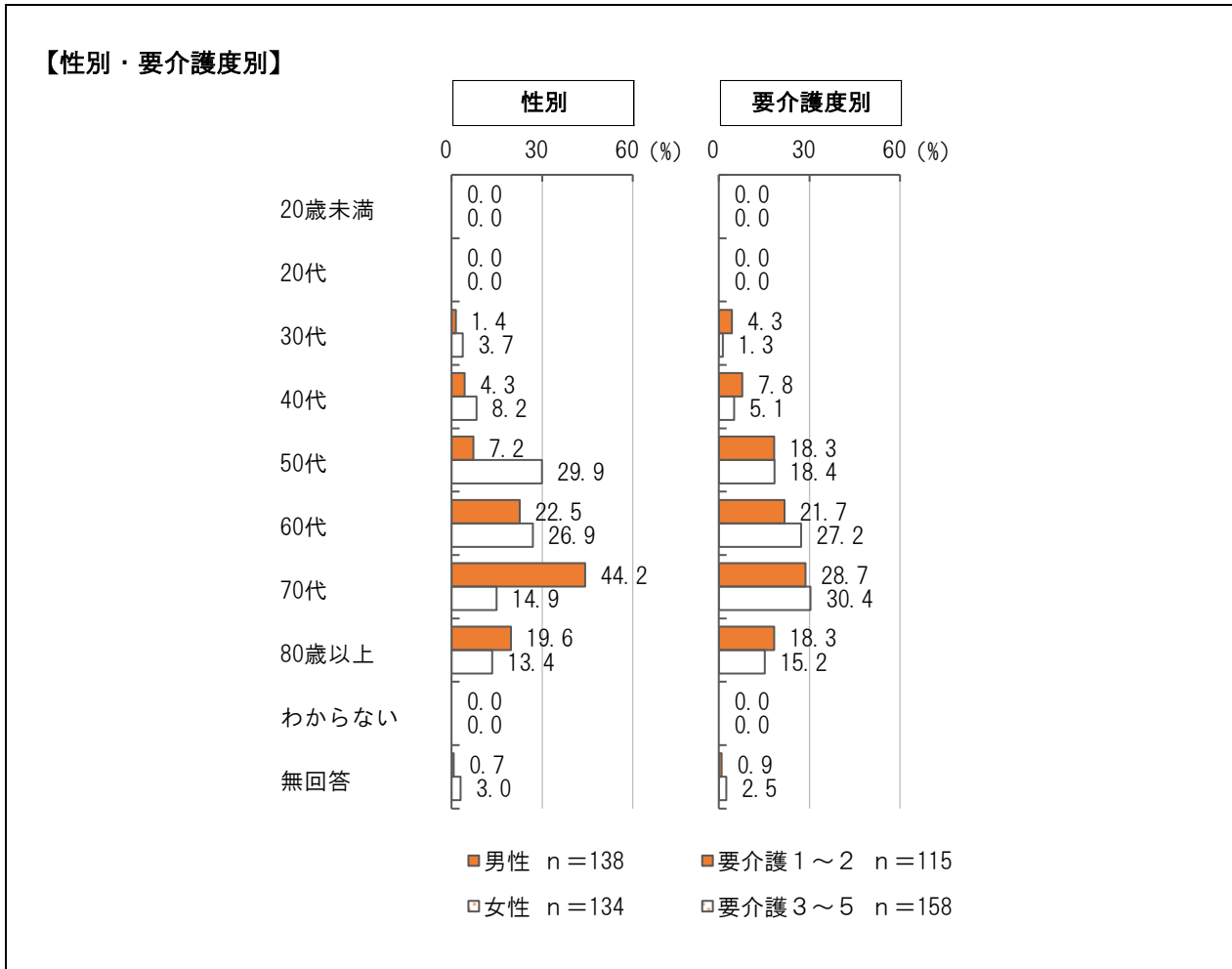
要介護度別でも、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が要介護1～2において73.9%、要介護3～5においては58.2%と最も多くなっています。

問13 主な介護者の方の年齢をお答えください（1つに○）



主な介護者の年齢については、「70代」が29.7%と最も多く、次いで「60代」が24.9%、「50代」が18.3%などとなっています。

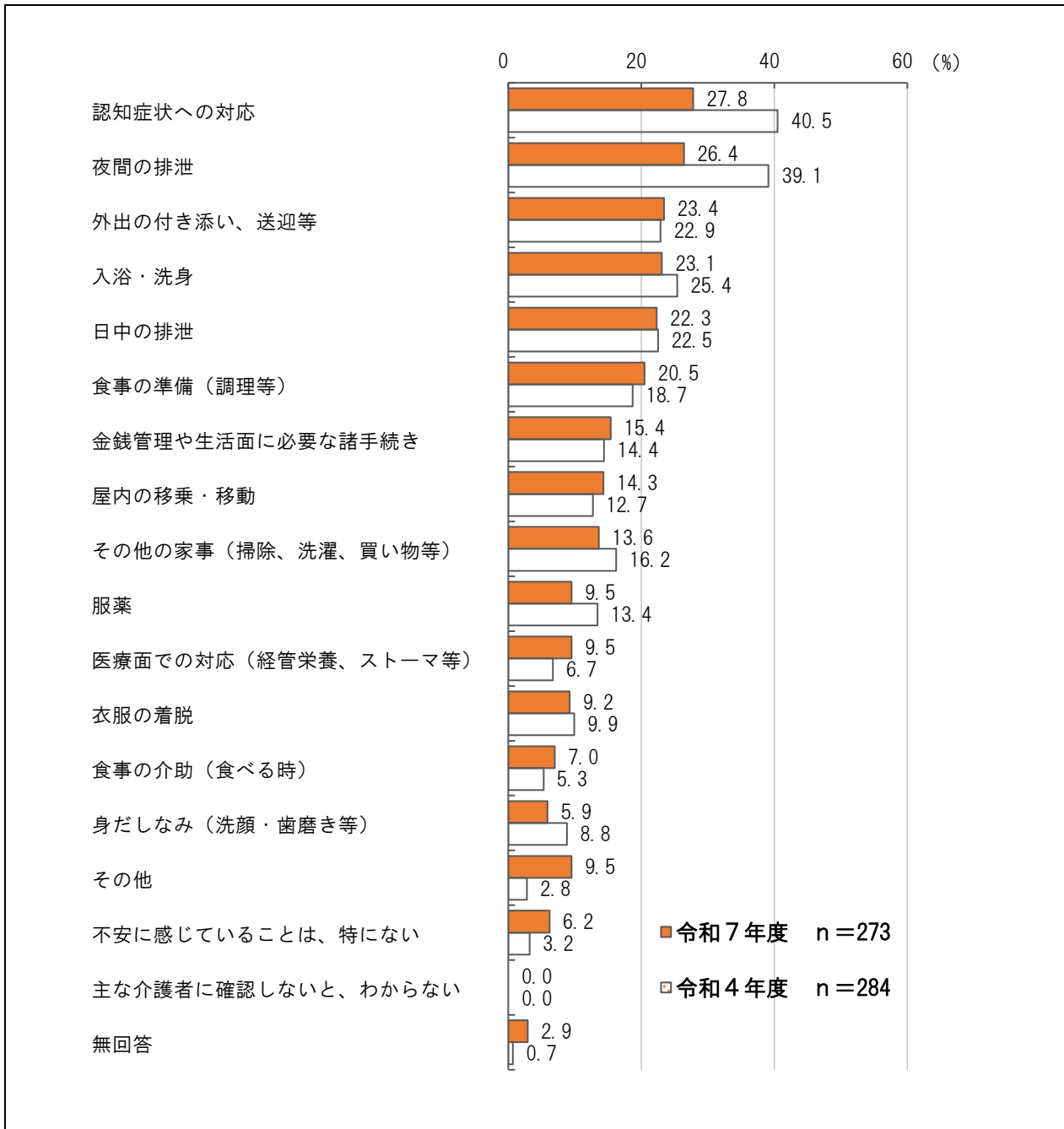
令和4年度と比較すると、「70代」「80歳以上」が7ポイント以上増加し、「50代」「60代」が8ポイント以上減少しています。



性別で見ると、男性において「50代」が29.9%、女性においては「70代」が44.2%と最も多くなっています。

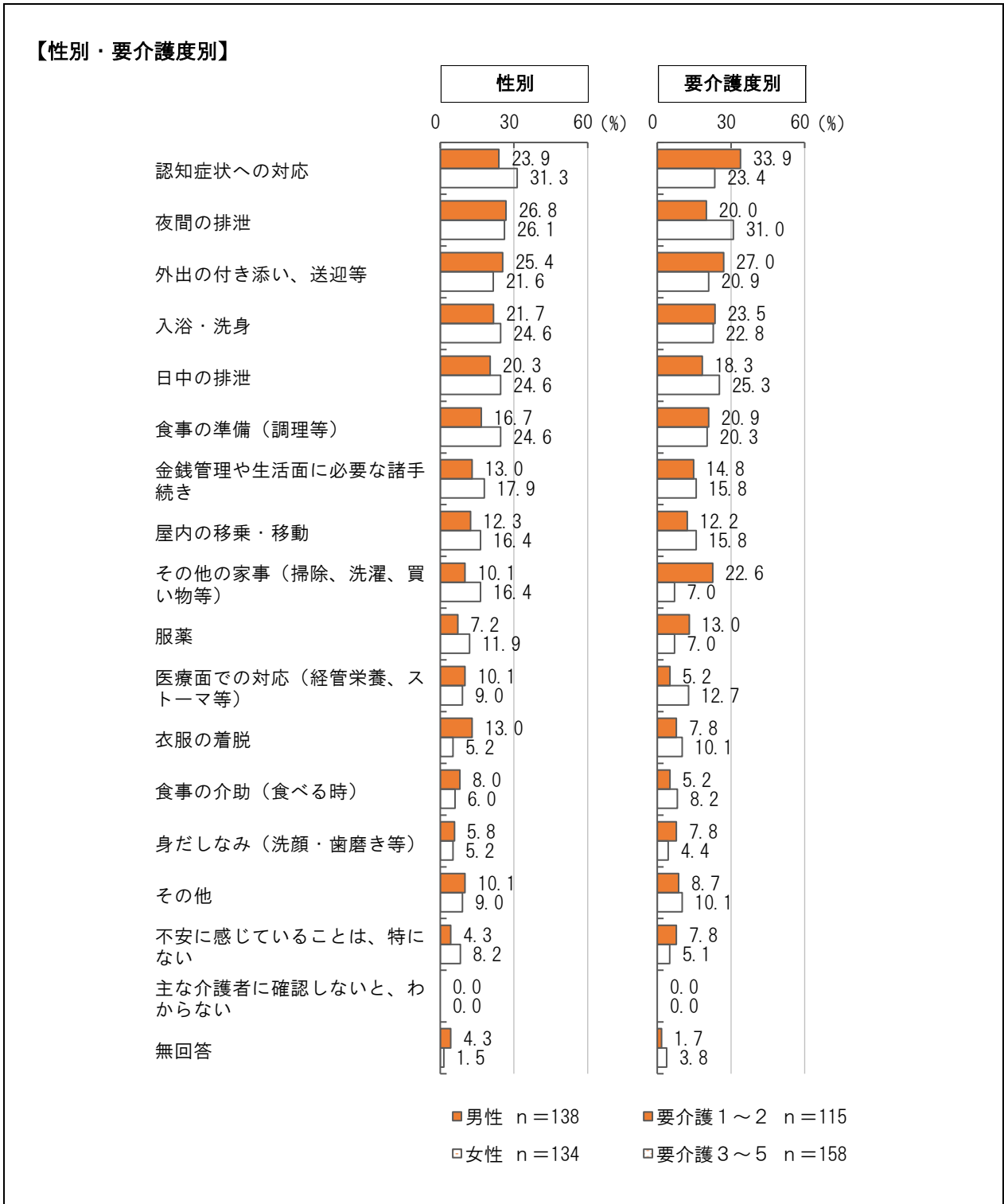
要介護度別で見ると、「70代」が要介護1～2において28.7%、要介護3～5においては30.4%と最も多くなっています。

問14 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等は何ですか。（3つまで○）



現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者が不安に感じる介護等については、「認知症状への対応」が27.8%と最も多く、次いで「夜間の排泄」が26.4%、「外出の付き添い、送迎等」が23.4%などとなっています。

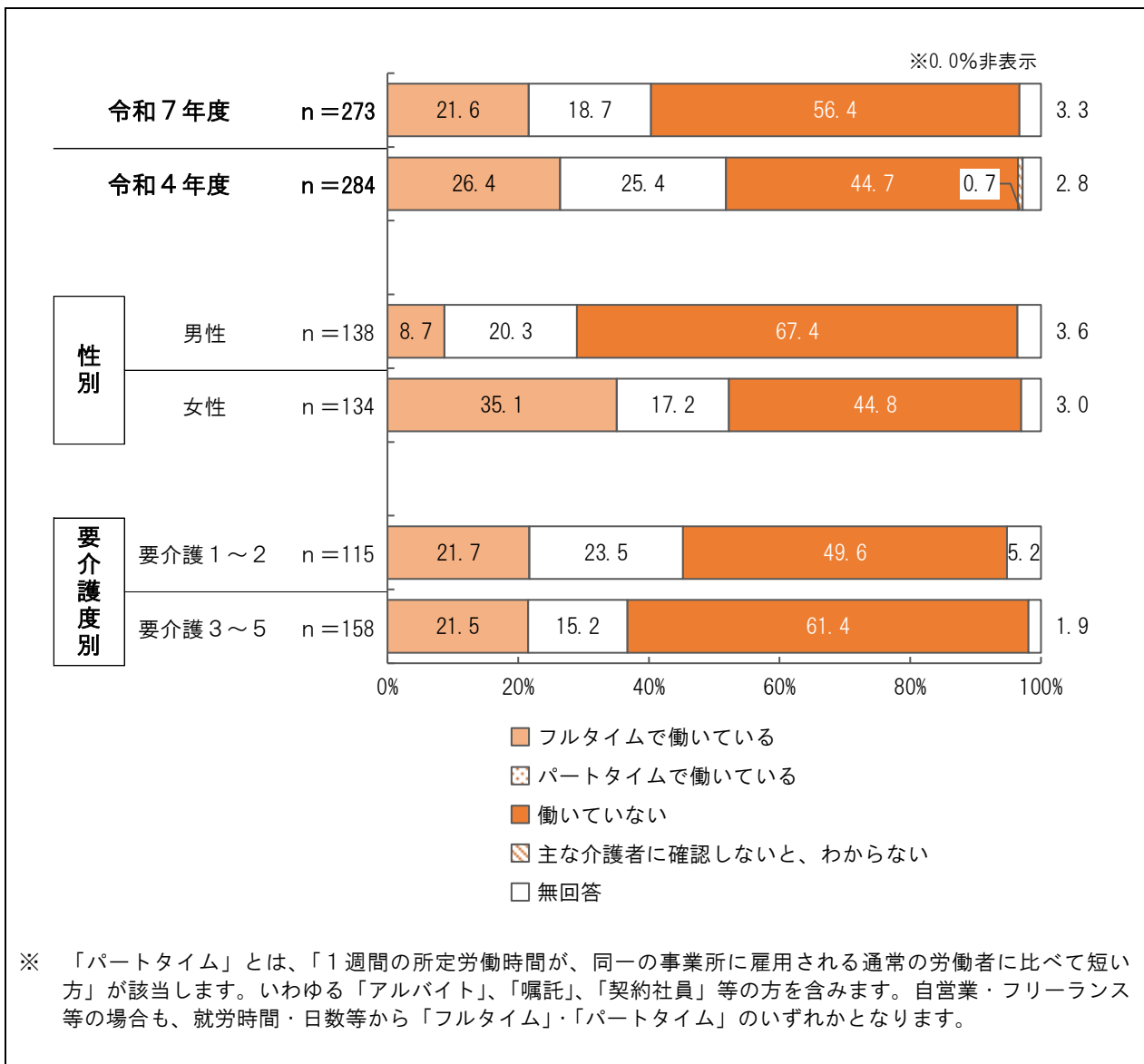
令和4年度と比較すると、「認知症状への対応」「夜間の排泄」がともに12.7ポイント減少しています。



性別で見ると、男性において「夜間の排泄」が26.8%、女性においては「認知症状への対応」が31.3%と最も多くなっています。

要介護度別で見ると、要介護1～2において「認知症状への対応」が33.9%、要介護3～5においては「夜間の排泄」が31.0%と最も多くなっています。

問15 主な介護者の方の現在の勤務形態についてお答えください（1つに○）



主な介護者の現在の勤務形態については、「働いていない」が56.4%と最も多く、次いで「フルタイムで働いている」が21.6%、「パートタイムで働いている」が18.7%となっています。

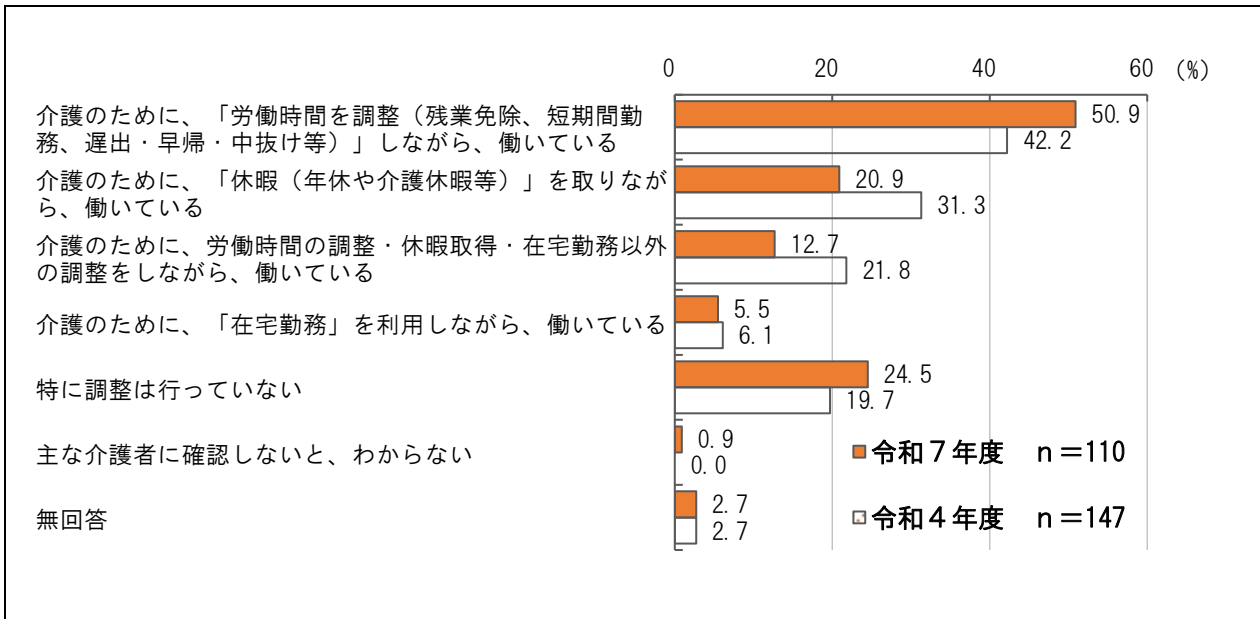
令和4年度と比較すると、「働いていない」が11.7ポイント増加し、「パートタイムで働いている」が6.7ポイント減少しています。

性別で見ると、「働いていない」が男性において67.4%、女性においては44.8%と最も多くなっています。

要介護度別でも、「働いていない」が要介護1～2において49.6%、要介護3～5においては61.4%と最も多くなっています。

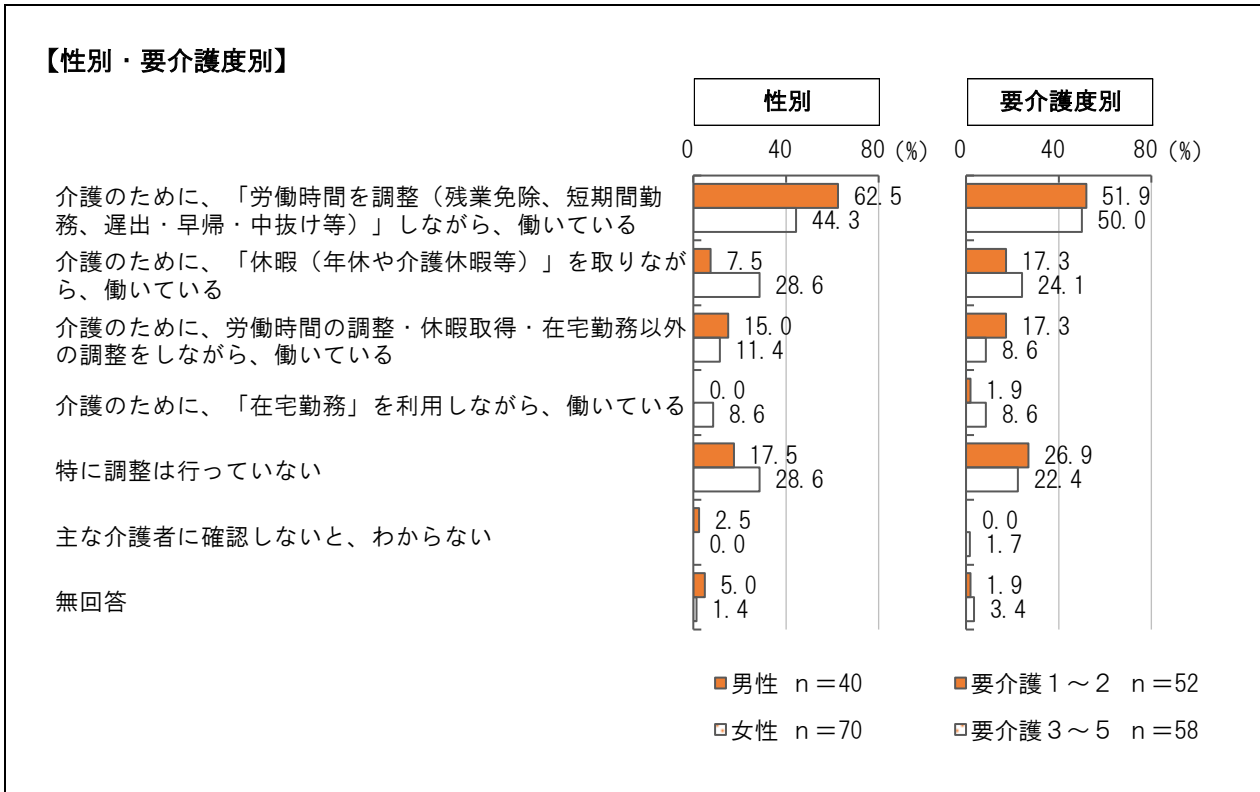
問15で「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」と回答した方のみ

問16 介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか（いくつでも○）



介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしているかについては、「介護のために、『労働時間を調整（残業免除、短期間勤務、遅出・早帰・中抜け等）』しながら、働いている」が 50.9%と最も多く、次いで「特に調整は行っていない」が 24.5%、「介護のために、『休暇（年休や介護休暇等）』を取りながら、働いている」が 20.9%などとなっています。

令和4年度と比較すると、「介護のために、『労働時間を調整（残業免除、短期間勤務、遅出・早帰・中抜け等）』しながら、働いている」が 8.7 ポイント増加し、「介護のために、『休暇（年休や介護休暇等）』を取りながら、働いている」「介護のために、労働時間の調整・休暇取得・在宅勤務以外の調整をしながら、働いている」が9ポイント以上減少しています。

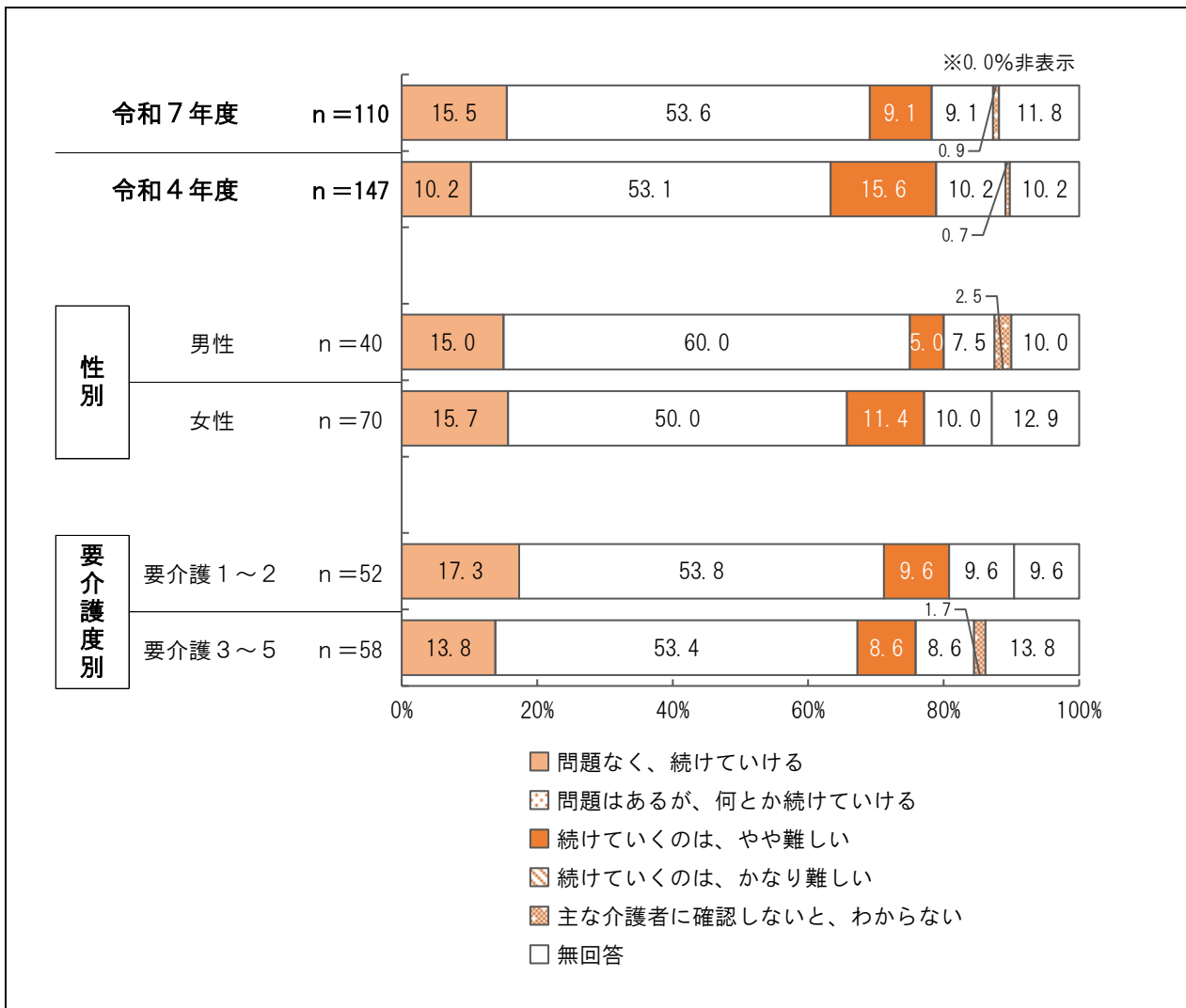


性別で見ると、「介護のために、『労働時間を調整（残業免除、短期間勤務、遅出・早帰・中抜け等）』しながら、働いている」が男性において 62.5%、女性においては 44.3%と最も多くなっています。

要介護度別でも、「介護のために、『労働時間を調整（残業免除、短期間勤務、遅出・早帰・中抜け等）』しながら、働いている」が要介護1～2において 51.9%、要介護3～5においては 50.0%と最も多くなっています。

問15で「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」と回答した方のみ

問17 今後も働きながら介護を続けていけそうですか（1つに○）



今後も働きながら介護を続けていけそうかについては、「問題はあるが、何とか続けていける」が53.6%と最も多く、次いで「問題なく、続けていける」が15.5%、「続けていくのは、やや難しい」「続けていくのは、かなり難しい」がともに9.1%などとなっています。

令和4年度と比較すると、「問題なく、続けていける」が5.3ポイント増加し、「続けていくのは、やや難しい」が6.5ポイント減少しています。

性別で見ると、「問題はあるが、何とか続けていける」が男性において60.0%、女性においては50.0%と最も多くなっています。

要介護度別でも、「問題はあるが、何とか続けていける」が要介護1～2において53.8%、要介護3～5においては53.4%と最も多くなっています。

IV 資料 調査票

1. 高齢者の生活と意識に関するアンケート調査

高齢者の生活と意識に関するアンケート調査

焼津市にお住まいの65歳以上の皆様

焼津市では、今後の保健福祉行政に役立てるために、アンケートを実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。

本調査で得られた情報については、本市による介護保険事業計画策定と効果評価の目的以外には利用いたしません。また当該情報については、本市で適切に管理いたします。

※本調査は、令和7年11月20日現在で、無作為にあて名のご本人を抽出しています。

令和7年12月

焼津市

◆ 回答にあたってのお願い ◆

- 1 郵送またはインターネットのいずれかの方法でご回答ください。インターネットで回答される際は、以下のログインIDとパスワードを入力してください。

あなたのログインIDとパスワード

※郵送回答とインターネット回答の重複を防ぐために使用します。

- 2 それぞれの回答方法については、次のページをご覧ください。
- 3 この調査に関するご質問やお問合せは、下記へお願いします。

担当 焼津市 健康福祉部 介護保険課 保険給付担当
電話 054-626-1159

アンケートの
回答期間

令和7年12月22日(月)まで

郵送の場合、同封の返信用封筒にてご返信ください(切手は不要です)。



■郵送で回答する場合

- このアンケートは、ご本人が回答してください。もし、ご本人が回答できない場合は、ご家族等がご本人の立場に立って、記入してください。
- 質問をお読みいただき、あてはまる番号に○をつけてください。設問によって、「1つに○」、「3つまで○」、「いくつでも○」など、○をつける数が異なりますので、ご注意ください。
- 質問の回答が「その他」にあてはまる場合は、()内になるべく具体的にその内容を記入してください。
- ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、12月22日（月）までにご投函願います。



■インターネットで回答する場合

- パソコン、スマートフォン、タブレット端末のいずれかで、次のURLまたは二次元コードからアクセスしてください。

URL及び二次元コード

<https://src3.webcas.net/form/pub/src1/yaizushikourei>



- 調査票の表紙にあるログインIDとパスワードを入力して、お進みください。
- このアンケートは、ご本人が回答してください。もし、ご本人が回答できない場合は、ご家族等がご本人の立場に立って、入力してください。
- 回答は、用意された項目の中から、当てはまるものを指定された回答数だけ選んでください。
- 回答が「その他」の場合は、具体的な内容を入力してください。
- 回答は、12月22日（月）までにお済ませください。

※ログインIDとパスワードは郵送回答とインターネット回答の重複を防ぐために使用します。

※インターネットで回答した場合は、調査票の返送は不要です。

■ この調査票を記入されたのはどなたですか（1つに○）

- | | |
|---|---------------------------------|
| 1 | あて名のご本人が記入 |
| 2 | ご家族が記入 ⇒ （あて名のご本人からみた続柄 _____ ） |
| 3 | その他（ _____ ） |

あなた自身のことについて、お伺いします

問1 あなたの性別・年齢について教えてください（それぞれ1つに○）

性 別	1	男性				
	2	女性				
年 齢 （回答日 現在）	1	65歳～69歳	2	70歳～74歳	3	75歳～79歳
	4	80歳～84歳	5	85歳～89歳	6	90歳～94歳
	7	95歳～99歳	8	100歳以上		

問2 現在の要支援認定の状況（要支援度）について教えてください（1つに○）

- | | | | |
|---|--------------|---|----------|
| 1 | 要支援認定は受けていない | 2 | 要支援1 |
| 3 | 要支援2 | 4 | 総合事業対象者* |

※総合事業対象者：要支援認定は受けていないが、生活機能の低下がみられる方で、通所・訪問サービスの利用対象になっている方

問3 あなたの居住されている地区は、どちらですか（1つに○）

- | | |
|---|--------------------------------|
| 1 | 北部地区（第6、7、8、9、10、15、16、17自治会） |
| 2 | 中部地区（第1、2、3、4、5、11、12、13自治会） |
| 3 | 南部地区（第14、18、19、20、21、22、23自治会） |
| 4 | 大井川地区 |
| 5 | わからない（具体的な地名を記入してください： _____ ） |

問4 家族構成を教えてください（1つに○）

- | | |
|---|-------------------|
| 1 | ひとり暮らし |
| 2 | 夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上） |
| 3 | 夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下） |
| 4 | 息子・娘との2世帯 |
| 5 | その他（ _____ ） |

問5 あなたのお住まいの状況はどれですか（1つに○）

- | | |
|-------------|------------------|
| 1 持ち家（一戸建て） | 2 持ち家（マンション） |
| 3 借家（一戸建て） | 4 民間賃貸マンション・アパート |
| 5 公営住宅 | 6 社宅・官舎 |
| 7 その他（ | ） |

問6 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか（1つに○）

- | |
|--|
| 1 介護・介助は必要ない |
| 2 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない |
| 3 現在、何らかの介護を受けている
（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む） |

問7 現在の暮らしの状況を経済的にみて、どう感じていますか（1つに○）

- | | |
|------------|------------|
| 1 大変苦しい | 2 やや苦しい |
| 3 ふつう | 4 ややゆとりがある |
| 5 大変ゆとりがある | |

からだを動かすことについて、お伺いします

問8 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか（1つに○）

- | |
|--------------|
| 1 できるし、している |
| 2 できるけどしていない |
| 3 できない |

問9 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか（1つに○）

- | |
|--------------|
| 1 できるし、している |
| 2 できるけどしていない |
| 3 できない |

問10 15分位続けて歩いていますか（1つに○）

- | |
|--------------|
| 1 できるし、している |
| 2 できるけどしていない |
| 3 できない |

問18 歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください（1つに○）
（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です）

- 1 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用
- 2 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし
- 3 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用
- 4 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし

問19 どなたかと食事をとる機会がありますか（1つに○）

- 1 毎日ある
- 2 週に何度かある
- 3 月に何度かある
- 4 年に何度かある
- 5 ほとんどない

毎日の生活について、お伺いします

問20 物忘れが多いと感じますか（1つに○）

- 1 はい
- 2 いいえ

問21 バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）（1つに○）

- 1 できるし、している
- 2 できるけどしていない
- 3 できない

問22 自分で食品・日用品の買物をしていますか（1つに○）

- 1 できるし、している
- 2 できるけどしていない
- 3 できない

問23 自分で食事の用意をしていますか（1つに○）

- 1 できるし、している
- 2 できるけどしていない
- 3 できない

問24 自分で請求書の支払いをしていますか（1つに○）

- 1 できるし、している
2 できるけどしていない
3 できない

問25 自分で預貯金の出し入れをしていますか（1つに○）

- 1 できるし、している
2 できるけどしていない
3 できない

地域での活動について、お伺いします

問26 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。①～⑧のそれぞれに回答してください（○は①～⑧それぞれ1つ）

	週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い
【記入例】趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
①ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
②スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤介護予防のための通いの場 (居場所・ミニデイ・サロン・体操会場など)	1	2	3	4	5	6
⑥シニアクラブ	1	2	3	4	5	6
⑦町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

健康について、お伺いします

問34 現在のあなたの健康状態はいかがですか（1つに○）

- | | |
|-----------|--------|
| 1 とてもよい | 2 まあよい |
| 3 あまりよくない | 4 よくない |

問35 あなたは、現在どの程度幸せですか（1つに○）

（「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点としてご記入ください）

とても不幸	0点
	1点
	2点
	3点
	4点
	5点
	6点
	7点
	8点
	9点
とても幸せ	10点

問36 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか（1つに○）

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 はい（あった） | 2 いいえ（なかった） |
|-----------|-------------|

問37 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか（1つに○）

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 はい（あった） | 2 いいえ（なかった） |
|-----------|-------------|

問38 お酒は飲みますか（1つに○）

- | | |
|------------|--------|
| 1 ほぼ毎日飲む | 2 時々飲む |
| 3 ほとんど飲まない | 4 飲まない |

問39 タバコは吸っていますか（1つに○）

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 ほぼ毎日吸っている | 2 時々吸っている |
| 3 吸っていたがやめた | 4 もともと吸っていない |

問40 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（いくつでも○）

1 ない	2 高血圧 <small>こうけつあつ</small>
3 脳卒中（脳出血・脳梗塞等） <small>のうそっちゅう のうしゅっけつ のうこうそくなど</small>	4 心臓病 <small>しんぞうびょう</small>
5 糖尿病 <small>とうにょうびょう</small>	6 高脂血症（脂質異常） <small>こうしけつしょう しじついじょう</small>
7 呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等） <small>こきゅうき びょうき はいえん きかんしえんなど</small>	8 胃腸・肝臓・胆のうの病気 <small>いちじょう かんぞう たん びょうき</small>
9 腎臓・前立腺の病気 <small>じんぞう ぜんりつせん びょうき</small>	
10 筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等） <small>きんこつかく びょうき こつそ しょう かんせつしょうなど</small>	
11 外傷（転倒・骨折等） <small>がいしょう てんとう こっせつなど</small>	12 がん（悪性新生物） <small>あくせいしんせいぶつ</small>
13 血液・免疫の病気 <small>けつえき めんえき びょうき</small>	14 うつ病 <small>びょう</small>
15 認知症（アルツハイマー病等） <small>にんちしょう びょうなど</small>	16 パーキンソン病 <small>びょう</small>
17 目の病気 <small>め びょうき</small>	18 耳の病気 <small>みみ びょうき</small>
19 その他（ <small>た</small>	）

認知症にかかる相談窓口の把握について、お伺いします

問41 認知症の症状があるまたは家族に認知症の症状がある人がいますか（1つに○）

- 1 はい
2 いいえ

問42 認知症に関する相談窓口を知っていますか（1つに○）

- 1 はい
2 いいえ

その他について、お伺いします

問43 あなたは、ご自分の健康のためにどんなことを心がけていますか（3つまで○）

- 1 休養や睡眠を十分にとる
- 2 食事に気をつける（栄養バランスを意識する、体に良い食べ物をとるなど）
- 3 歯や口の中を清潔に保つ
- 4 健康診断などを定期的に受ける
- 5 酒、タバコを控える
- 6 散歩やスポーツをする
- 7 地域の活動に参加する
- 8 教養や学習活動などの楽しみを持つ
- 9 気持ちをなるべく明るく持つ
- 10 身の回りのことはなるべく自分で行う
- 11 仕事をする
- 12 その他（)
- 13 特に心がけていない

問44 健康についてどのようなことが知りたいですか（3つまで○）

- 1 がんや生活習慣病（高血圧など）にならないための工夫について
- 2 望ましい食生活について
- 3 運動の方法について
- 4 健康診断・各種検診の内容や受け方などについて
- 5 寝たきりや介護の予防について
- 6 歯の健康について
- 7 認知症の予防について
- 8 うつ病の予防について
- 9 その他（)

【問49で「1」と回答した方にお伺いします】

問49-1 あなたは、「人生の最期を自宅で迎えたい」という思いは実現可能だと思いますか
(1つに○)

- 1 実現可能だと思う
- 2 実現は難しいと思う
- 3 わからない

【問49-1で「2」と回答した方にお伺いします】

問49-1-1 実現が難しいと思う理由は何ですか(3つまで○)

- 1 家族等に負担をかけたくない
- 2 世話をしてくれる家族等がない
- 3 急に病状が変わった時の対応が不安
- 4 経済的な負担が大きい
- 5 療養できる住宅環境が整っていない
- 6 往診・訪問診療をしてくれる医師がない
- 7 医師や看護師の訪問が精神的な負担になる
- 8 訪問看護や介護の体制が不十分
- 9 わからない

【全員にお伺いします】

問50 人生の終わり方(終活)に関するサービスとして、どのようなものがあつたらよい
と思いますか(いくつでも○)

- 1 終活について相談できる窓口
- 2 終活に関する講座(終活ノート*の書き方講座)
- 3 終活ノート*の保管サービス(終活情報登録制度)
- 4 生前の見守り・安否確認
- 5 入院や施設入所時の身元保証
- 6 家財の整理や処分
- 7 遺言書の作成や相続の相談等法律関係の支援
- 8 成年後見制度の利用支援等認知症になった際の金銭管理及び身上監護支援
- 9 墓地や葬儀場等安心できる事業者の紹介
- 10 死後の事務手続きに関すること
- 11 その他()

*焼津市では、終活ノートとして「ことのはノート(人生会議ノート)」を作成しています。

問51 あなたは、今の社会で認知症の人が自分らしく暮らしていると思いますか

(1つに○)

- | | |
|---|----------------|
| 1 | そう思う |
| 2 | どちらかと言えばそう思う |
| 3 | どちらとも言えない |
| 4 | どちらかと言えばそう思わない |
| 5 | そう思わない |

問52 介護保険制度や保健福祉サービスなどについて、ご意見・ご要望などございましたら、ご自由にお書きください

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

郵送回答の場合は、同封の返信用封筒に入れて、

令和7年12月22日(月)までにご投函ください。

2. 在宅介護実態調査

在宅介護実態調査

焼津市にお住まいの要介護認定者の皆様

焼津市では、今後の介護保険制度のより円滑な運営に役立てるために、アンケートを実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。

本調査で得られた情報については、本市による介護保険事業計画策定と効果評価の目的以外には利用いたしません。また当該情報については、本市で適切に管理いたします。
※本調査は、令和7年11月20日現在で、無作為にあて名のご本人を抽出しています。

令和7年12月

焼津市

◆ 回答にあたってのお願い ◆

- 1 このアンケートは、ご本人又は主な介護者の方が記入してください。もし、ご本人が記入できない場合は、ご家族等がご本人の立場に立って、記入してください。
- 2 質問をお読みいただき、あてはまる番号に○をつけてください。設問によって、「1つに○」、「3つまで○」、「いくつでも○」など、○をつける数が異なりますので、ご注意ください。
- 3 質問の回答が「その他」にあてはまる場合は、()内になるべく具体的にその内容を記入してください。
- 4 この調査に関するご質問やお問合せは、下記へお願いします。

担 当 焼津市 健康福祉部 介護保険課 保険給付担当
電 話 054-626-1159

アンケートの
回答期間

令和7年12月22日(月)まで

同封の返信用封筒にてご返信ください(切手は不要です)。

◆個人情報の取扱いについて◆

個人情報の保護及び活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。

なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたものと見なさせていただきます。

【個人情報の保護及び活用目的について】

- ・この調査は、介護保険事業計画策定のために行うものです。本調査で得られた情報は、本市の同計画策定の目的以外には利用いたしません。また、当該情報については、本市において適切に管理いたします。
- ・調査票及び送付用封筒に一連番号を付記していますが、ご回答内容に給付等データを加え、統計的に処理するためのものであり、ご回答はすべて匿名化され、個人のお名前が出ることは一切ありません。
- ・ご回答内容のとりまとめは、本市から委託を受けた調査分析事業者が行います。
- ・本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する市外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析することがあります。

調査対象者様ご本人について、お伺いします

問1 現在、この調査票にご回答いただいているのは、どなたですか（いくつでも○）

- | |
|---|
| 1 調査対象者本人 |
| 2 主な介護者となっている家族・親族
⇒ （調査対象者本人からみた続柄 _____） |
| 3 主な介護者以外の家族・親族
⇒ （調査対象者本人からみた続柄 _____） |
| 4 その他（ _____） |

問2 世帯類型について、ご回答ください（1つに○）

- | | |
|---------------|----------|
| 1 単身世帯 | 2 夫婦のみ世帯 |
| 3 その他（ _____） | |

問3 ご本人の性別について、ご回答ください（1つに○）

- | |
|------|
| 1 男性 |
| 2 女性 |

問4 ご本人の年齢（回答日現在）について、ご回答ください（1つに○）

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 65歳未満 | 2 65～69歳 | 3 70～74歳 |
| 4 75～79歳 | 5 80～84歳 | 6 85～89歳 |
| 7 90歳以上 | | |

問5 ご本人の要介護度について、ご回答ください（1つに○）

- | | | |
|--------|---------|--------|
| 1 要支援1 | 2 要支援2 | 3 要介護1 |
| 4 要介護2 | 5 要介護3 | 6 要介護4 |
| 7 要介護5 | 8 わからない | |

問6 現時点での、施設等*への入所・入居の検討状況について教えてください
(1つに○)

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1 入所・入居は検討していない | 2 入所・入居を検討している |
| 3 すでに入所・入居申し込みをしている | |

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護医療院、特定施設(有料老人ホーム等)、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

介護保険サービスの利用について、お伺いします

問7 令和7年11月の1か月の間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の)介護保険サービスを利用しましたか(1つに○)

- | | |
|-----------|--------------|
| 1 利用した | ⇒ 問9へお進みください |
| 2 利用していない | ⇒ 問8へお進みください |

【問7で「2 利用していない」と回答した方にお伺いします】

問8 あなたが、介護保険サービスを利用しない理由は何ですか(いくつでも○)

- | |
|------------------------------|
| 1 現状では、サービスを利用するほどの状態ではないから |
| 2 本人にサービス利用の希望がないから |
| 3 家族が介護をするため必要ないから |
| 4 以前、利用していたサービスに不満があったから |
| 5 利用料を支払うのが難しいから |
| 6 利用したいサービスが利用できない、身近にないから |
| 7 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため |
| 8 サービスを受けたいが手続きや利用方法がわからないから |
| 9 その他 () |

【問7で「1 利用した」と回答した方にお伺いします】

問9 以下の介護保険サービスについて、令和7年11月の1か月間の利用状況をご回答ください。対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「1 利用していない」を選択してください（それぞれ1つに○）

1週間当たりの利用回数（それぞれ1つに○）		
A. 訪問介護 （ホームヘルプサービス）	1 利用していない	2 週1回程度
	3 週2回程度	4 週3回程度
	5 週4回程度	6 週5回以上
B. 訪問入浴介護	1 利用していない	2 週1回程度
	3 週2回程度	4 週3回程度
	5 週4回程度	6 週5回以上
C. 訪問看護	1 利用していない	2 週1回程度
	3 週2回程度	4 週3回程度
	5 週4回程度	6 週5回以上
D. 訪問リハビリテーション	1 利用していない	2 週1回程度
	3 週2回程度	4 週3回程度
	5 週4回程度	6 週5回以上
E. 通所介護 （デイサービス）	1 利用していない	2 週1回程度
	3 週2回程度	4 週3回程度
	5 週4回程度	6 週5回以上
F. 通所リハビリテーション （デイケア）	1 利用していない	2 週1回程度
	3 週2回程度	4 週3回程度
	5 週4回程度	6 週5回以上
G. 夜間対応型訪問介護 （※訪問があった回数を回答）	1 利用していない	2 週1回程度
	3 週2回程度	4 週3回程度
	5 週4回程度	6 週5回以上

利用の有無（それぞれ1つに○）		
H. 定期巡回・随時対応型訪問 介護看護	1 利用していない	2 利用した
I. 小規模多機能型居宅介護	1 利用していない	2 利用した
J. 看護小規模多機能型居宅介護	1 利用していない	2 利用した

1か月当たりの利用日数（1つに○）		
K. ショートステイ	1 利用していない	2 月1～7日程度
	3 月8～14日程度	4 月15～21日程度
	5 月22日以上	

1か月当たりの利用回数（1つに○）		
L. 居宅療養管理指導	1 利用していない	2 月1回程度
	3 月2回程度	4 月3回程度
	5 月4回程度	
	6 月5回以上	

【全員にお伺いします】

問10 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用している支援・サービスを含む）について、ご回答ください（いくつでも○）

1 配食	2 調理
3 掃除・洗濯	4 買い物（宅配は含まない）
5 ゴミ出し	6 外出同行（通院・買い物など）
7 移送サービス（介護・福祉タクシー等）	8 見守り、声かけ
9 サロンなどの定期的な通いの場	
10 その他（ ）	
11 特になし	

問11 あなたは、あなたのご家族やご親族の方からの介護を受けていますか
 ※同居していない子どもや親族等からの介護を含んでご回答ください（1つに○）

1 ない ⇒ 問18へ	} 問12へ
2 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない	
3 週に1～2日ある	
4 週に3～4日ある	
5 ほぼ毎日ある	

主な介護者の方について、お伺いします

○問12から問17については、主な介護者の方にご回答・ご記入をお願いします。

○主な介護者の方のご回答・ご記入が難しい場合は、ご本人様（調査対象者様）にご回答・ご記入をお願いします。（ご本人様のご回答・ご記入が難しい場合は、無回答で結構です。）

問12 ご家族やご親族の中で、あて名のご本人様の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（いくつでも○）

※現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません。

※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

- | | |
|---|----------------------------|
| 1 | 主な介護者が仕事を辞めた（転職除く） |
| 2 | 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く） |
| 3 | 主な介護者が転職した |
| 4 | 主な介護者以外の家族・親族が転職した |
| 5 | 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない |
| 6 | わからない |

問13 主な介護者の方の年齢をお答えください（1つに○）

- | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|-------|
| 1 | 20歳未満 | 2 | 20代 | 3 | 30代 |
| 4 | 40代 | 5 | 50代 | 6 | 60代 |
| 7 | 70代 | 8 | 80歳以上 | 9 | わからない |

問14 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等は何ですか。※現状で行っているか否かは問いません（3つまで○）

身体介護	1	日中の排泄	2	夜間の排泄
	3	食事の介助（食べる時）	4	入浴・洗身
	5	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	6	衣服の着脱
	7	屋内の移乗・移動	8	外出の付き添い、送迎等
	9	服薬	10	認知症状への対応
生活援助	11 医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）			
	12 食事の準備（調理等）			
	13 その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）			
その他	14 金銭管理や生活面に必要な諸手続き			
	15 その他（ ）			
	16 不安に感じていることは、特にない			
	17 主な介護者に確認しないと、わからない			

問15 主な介護者の方の現在の勤務形態についてお答えください（1つに○）

- | | |
|-----------------------------|----------------|
| 1 フルタイムで働いている | 2 パートタイムで働いている |
| 3 働いていない ⇒ 問18へ | |
| 4 主な介護者に確認しないと、わからない ⇒ 問18へ | |

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

【問15で「1」または「2」と回答した方にお伺いします】

問16 介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか
(いくつでも○)

- | |
|---|
| 1 特に調整は行っていない |
| 2 介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短期間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている |
| 3 介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている |
| 4 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている |
| 5 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている |
| 6 主な介護者に確認しないと、わからない |

【問15で「1」または「2」と回答した方にお伺いします】

問17 今後も働きながら介護を続けていけそうですか（1つに○）

- | |
|----------------------|
| 1 問題なく、続けていける |
| 2 問題はあるが、何とか続けていける |
| 3 続けていくのは、やや難しい |
| 4 続けていくのは、かなり難しい |
| 5 主な介護者に確認しないと、わからない |

【全員にお伺いします】

問18 介護保険制度や保健福祉サービスなどについて、ご意見・ご要望などございましたら、ご自由にお書きください

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。同封の返信用封筒に入れて、

令和7年12月22日（月）までにご投函ください。

令和7年度
焼津市高齢者実態調査
調査結果報告書

発行日 令和8年3月

発行 焼津市健康福祉部介護保険課